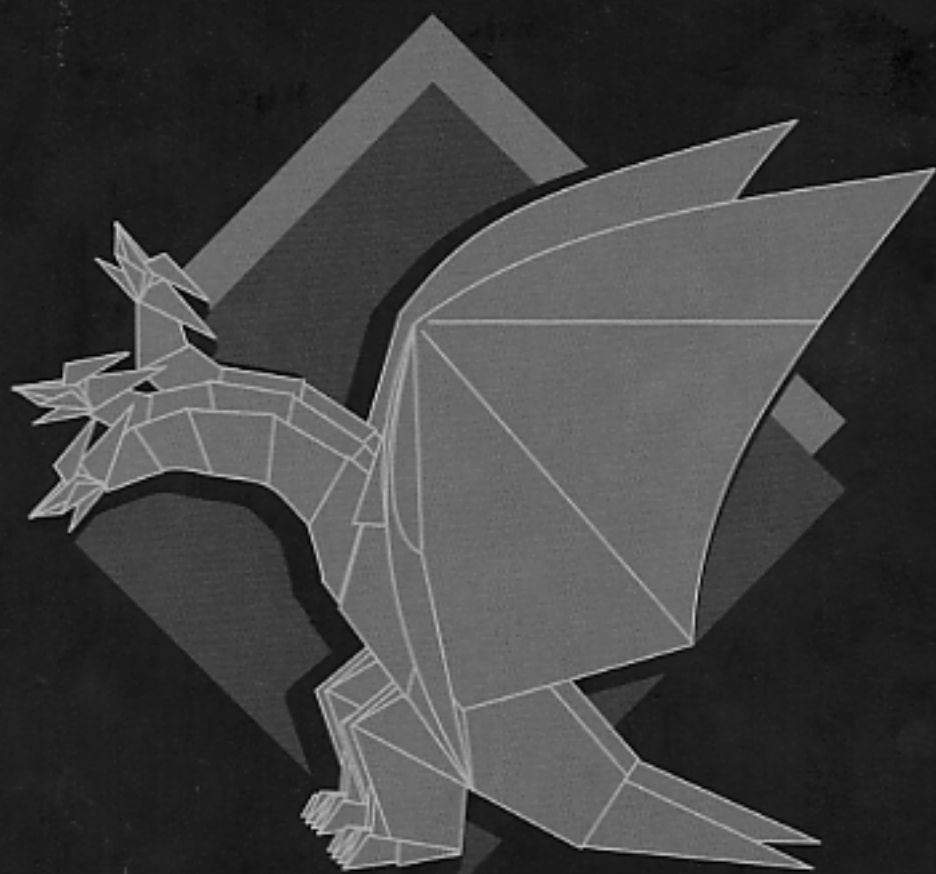


ORIGAMI TANTEIDAN 5th CONVENTION

第5回
折紙探偵団
コンベンション

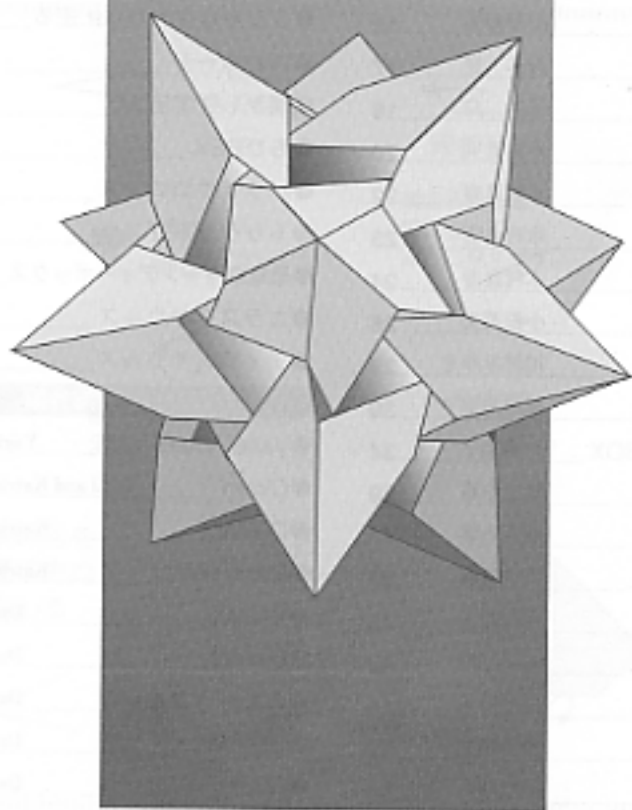


折り図集
Vol. 5

発行・日本折紙学会

第5回

折紙探偵団
コンベンション
折り図集



Vol. 5

発行・日本折紙学会

第5回 折紙探偵団コンベンション折り図集

目次

●折り図記号の凡例	3	●火星	川崎敏和	95	
●基本形	4	●人物の基本形	北條高史	98	
国内編					
●キク	高井弘明	6	●死神	宮島 登	100
●立体花	中島 進	8	●リトルドラゴン	北條高史	110
●赤十字	田中稔彦	10	●アメリカ版ゴジラ	安西 真	116
●Wedding Dress	山梨雅弘	11	●ラドン	笹田晋司	121
●年賀折り図のススメ	山梨雅弘	12	●キングギドラ	小笹径一	125
●Watch	吉木 良	17	●フシギな生き物Ver.走る	小笹径一	134
●Sports Car	吉木 良	18	●バハムート	神谷哲史	141
●鳥のしおり	木村哲夫	20	●懐かしき宇宙人	川畑文昭	156
●かんたんかんがるー	木村良寿	22	●ちびREX	川村みゆき	170
●はこがに	木村良寿	23	●バラサウロロフス	山田勝久	172
●ひさだしたぬき	木村良寿	24	●トリケラトプス	山田勝久	174
●いもむしくん	小松英夫	26	●恐竜のキャンディーボックス	西川誠司	176
●ツイスター	川村みゆき	29	●エラスモサウルス	木村哲夫	178
●バンドネオン	橋高美保子	30	●ティラノサウルス	神谷哲史	181
●長方形から折る らせんBOX	布施知子	34	海外編		
●立方体を斬る	池上生雄	38	●Vase "Duet"	Yurii Shumakov	190
●無限正方形	池上生雄	40	●Clown	Yurii and Katrin Shumakov	192
●エンゼルフィッシュ	田中稔彦	44	●Oleandr	Katrin Shumakov	202
●中国の魚	濱田隆幸	45	●Edelweiss	Katrin Shumakov	206
●ニシキゴイ	木下 剛	46	●Seagull	David Derudas	209
●動物の基本形1	山田勝久	51	●Butterfly	David Derudas	212
●クマ	山田勝久	52	●Flapping Butterfly	David Derudas	214
●ネコ	山田勝久	54	●Boomerang	David Derudas	216
●動物の基本形2	山田勝久	56	●Shell	David Derudas	219
●コリー	山田勝久	58	●Cobra	David Derudas	222
●ゾウ	川畑文昭	60	●\$ Pyramid	Jeremy Shafer	225
●カンガルー	小方弘巳	64	●Balancing \$ Eagle	Jeremy Shafer	227
●イワトビペンギン	飯沢秀幸	68	●Ostrich	Peter Budai	231
●犀	濱田隆幸	74	●Anteater	Peter Budai	235
●うし	宮島 登	77	●Alligator	Peter Budai	241
●アイベックス	宮島 登	85	●Fluffy	Marc Kirschenbaum	249

折り

谷折り

谷折り

折り筋を

巻くよう

引き出

等分 長
数

長さの等

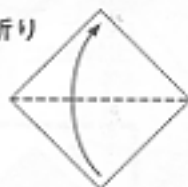
1/4

折り図記号の凡例

本文中で使われる折り図記号と基本的な折り方についての解説です。

谷折り線

谷折り

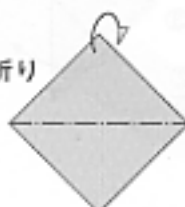


手前に折る



山折り線

山折り



反対側に折る



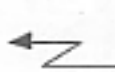
折り筋をつける



次の図が大きくなる



段折り



OとOを合わせて折る

巻くように折る



押す、押しつぶす



横から見ると段になっているように見えます。

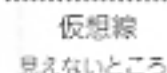
引き出す



図の見る位置が変わる



仮想線
見えないところ



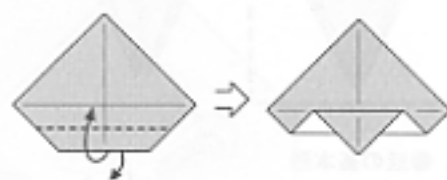
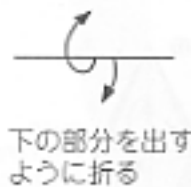
裏返す



次の図を見る方向が変わる



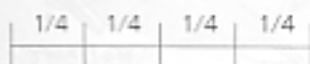
下の部分を出すように折る



等分 長さ、角度の等分記号は数字で表す場合もあります。



長さの等分



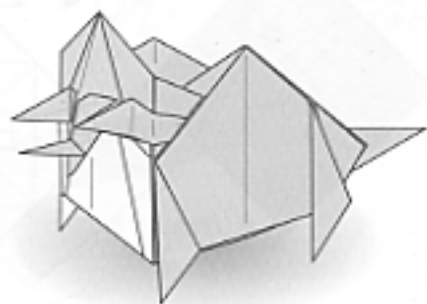
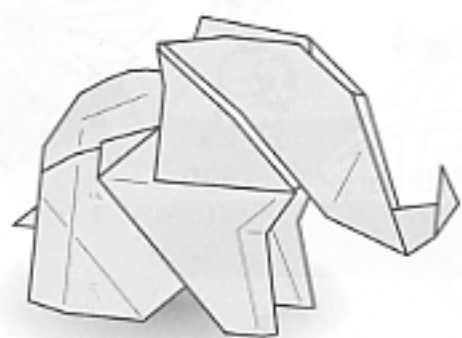
角度の等分



一つの図で、2種類の等分を表すときは、このようになります。



第5回
折紙探偵団
コンベンション
折り図集
国内編



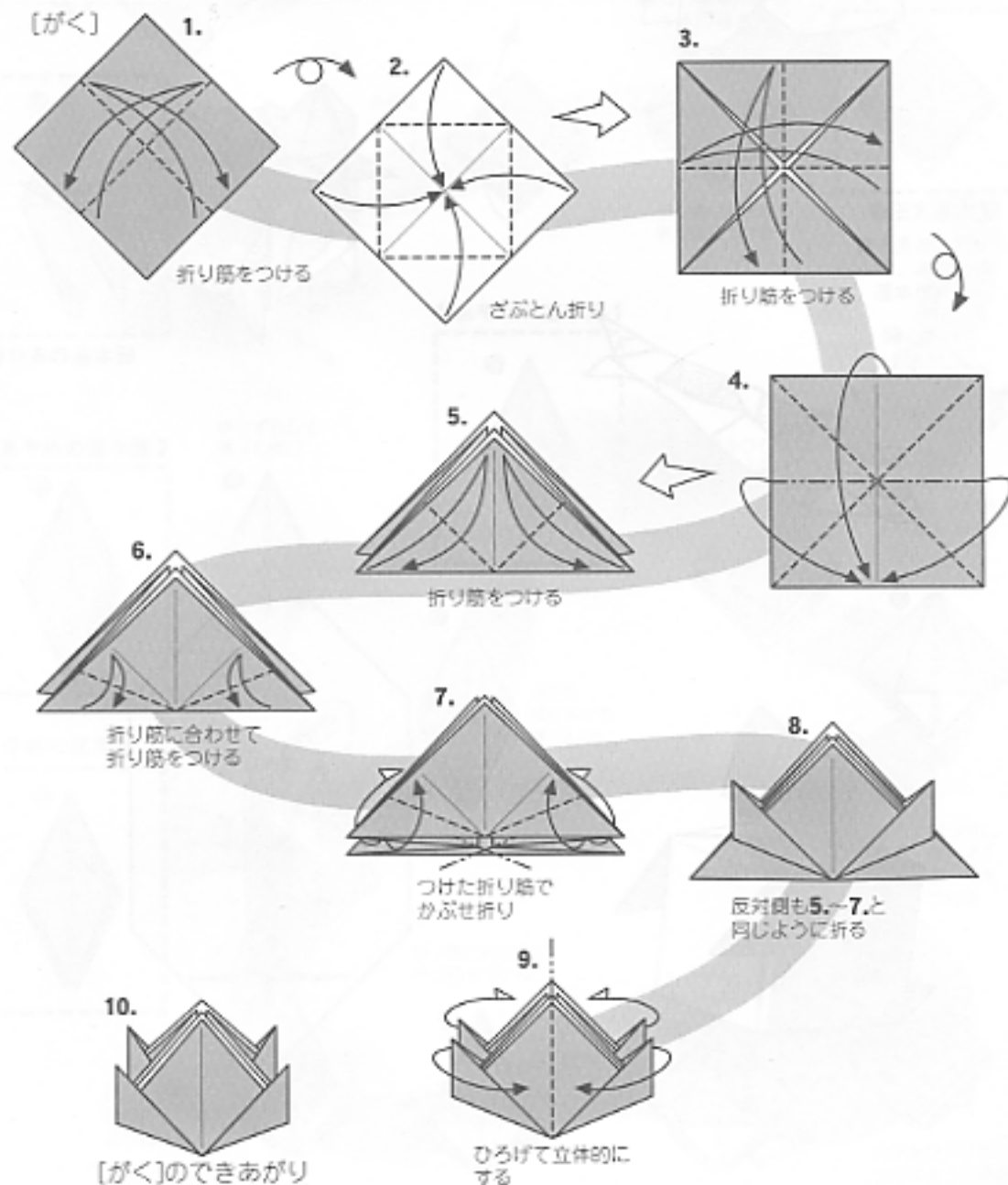
TVチャンピオンのために創作したものです。
 同じ大きさの紙、5枚の紙を使います。
 花びらの部分になる紙は、両面同じ色の紙を
 使って下さい。



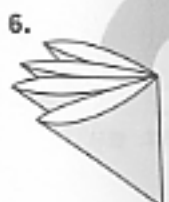
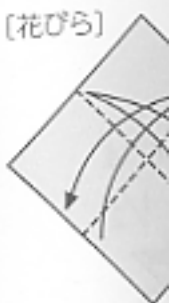
高井 弘明 February 2 1999

キク

[がく]



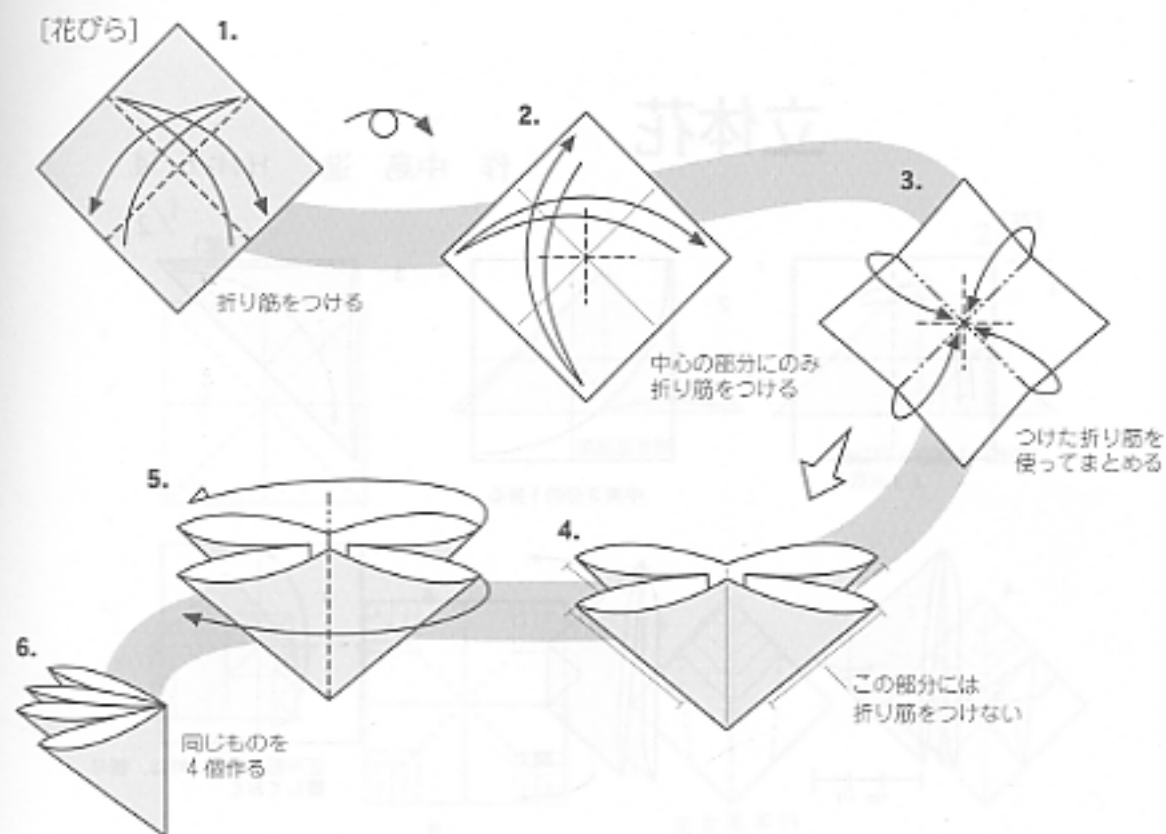
[花びら]



[花びら]の

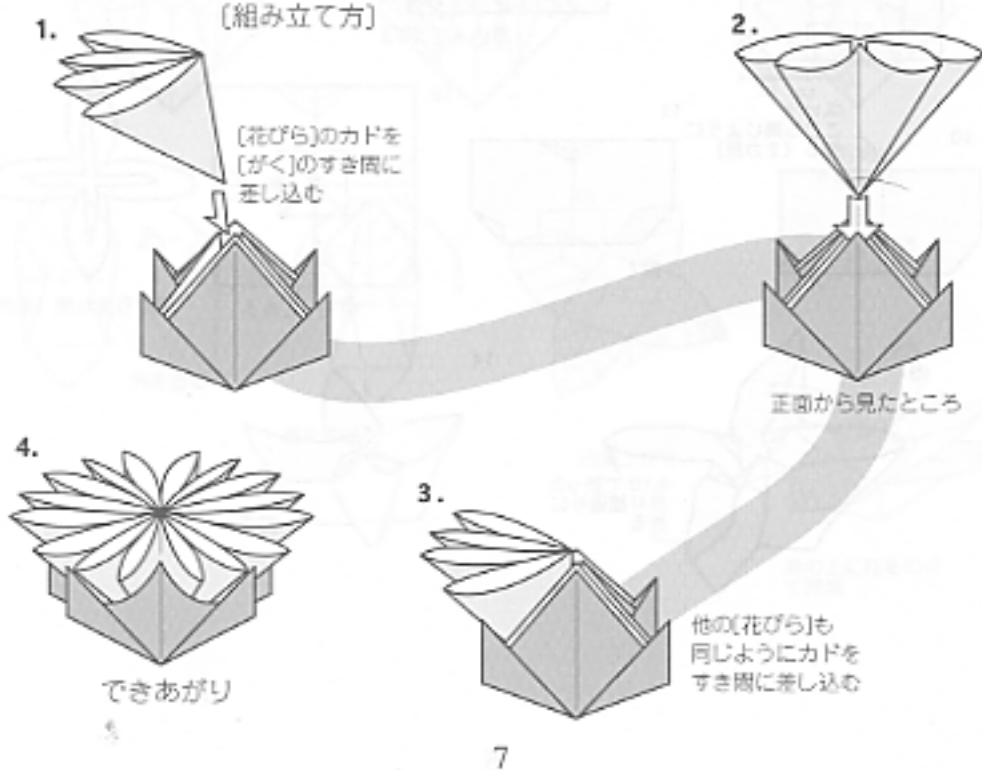


[花びら]



[花びら]のできあがり

1. [組み立て方]

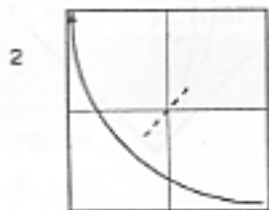


立体花

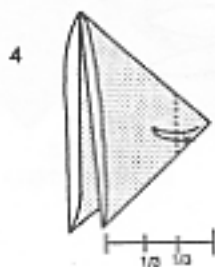
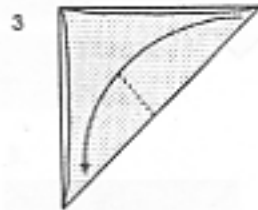
作 中島 進 H11.6.14.

(花)

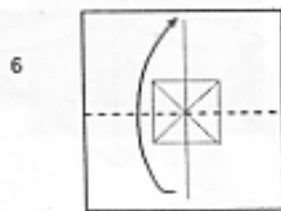
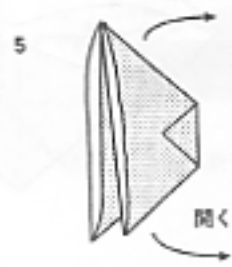
1/2



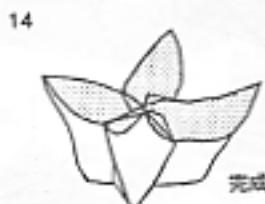
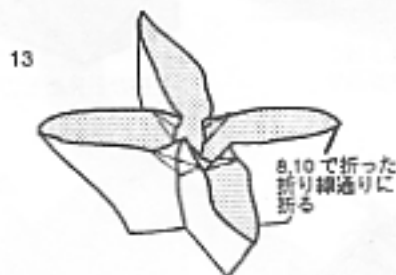
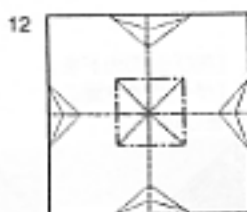
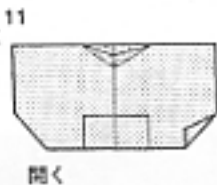
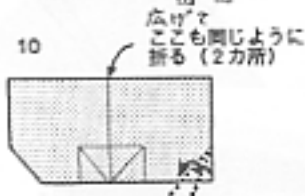
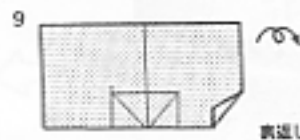
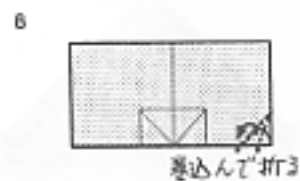
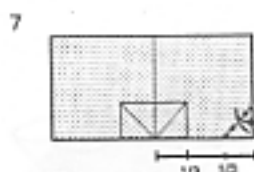
中央3分の1折る



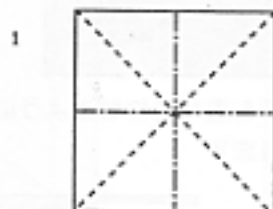
不要な線をにつけない



正方形ではない時は、折り直しておく



(葉)



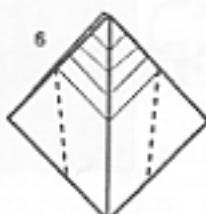
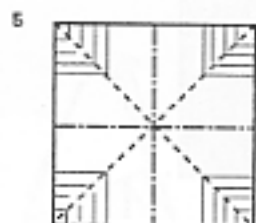
風船基本形



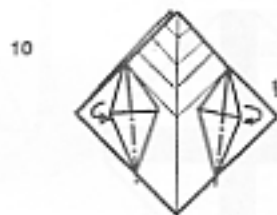
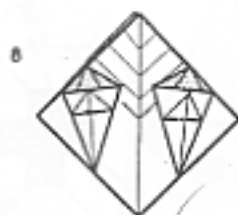
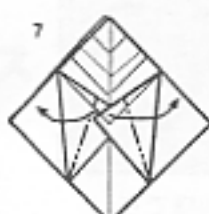
先に行く程細く (葉脈)
4カ所とも



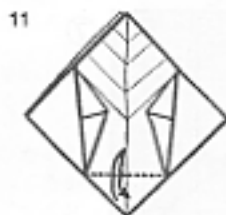
開く



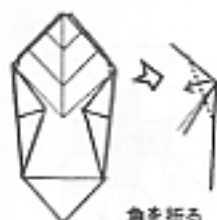
正方基本形



後ろに



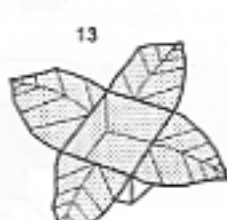
裏も同じ
6から10



角を折る



底を広げる



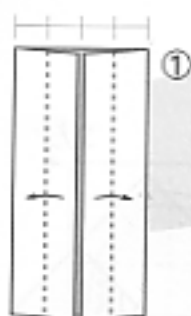
出来上がり



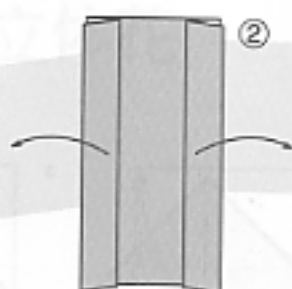
葉の上に花をのせて完成

赤十字 Red cross

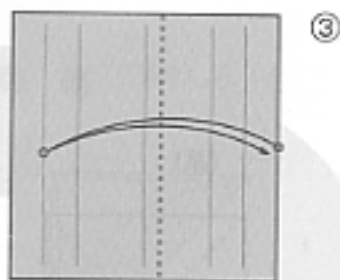
田中稔憲・作・図
by Toshinori Tanaka



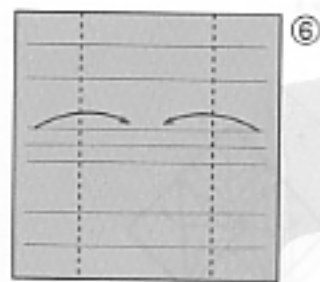
① かんこのんの基本形



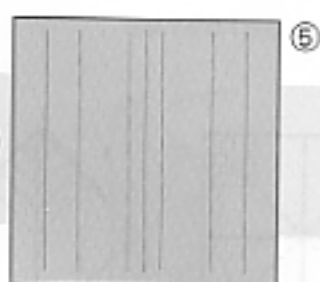
② 開きます



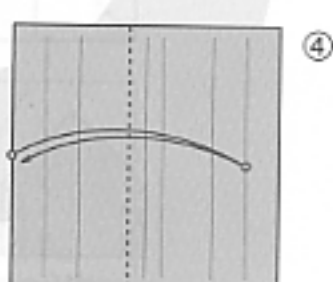
③ ○印を重ね合わせるように折ります



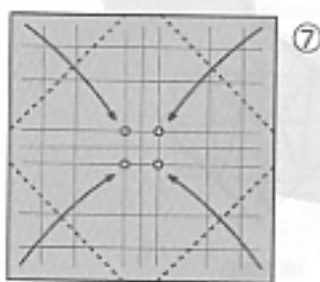
④ ①～⑤同様です



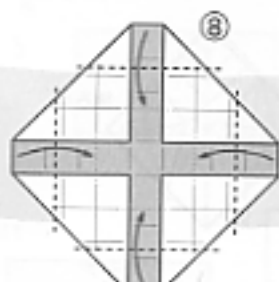
⑤ 反対側も同様です



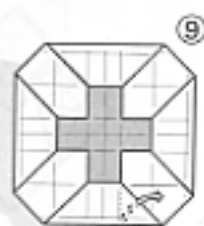
⑥



⑦

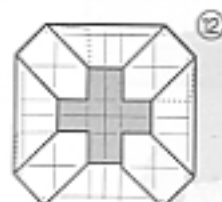


⑧



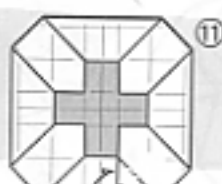
⑨

中を引き出します



⑩

あとの4カ所も同様

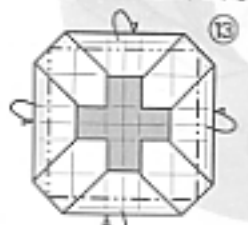


⑪

下へ折り込みます

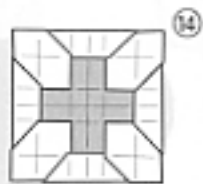


⑫



⑬

裏へ折ります



⑭

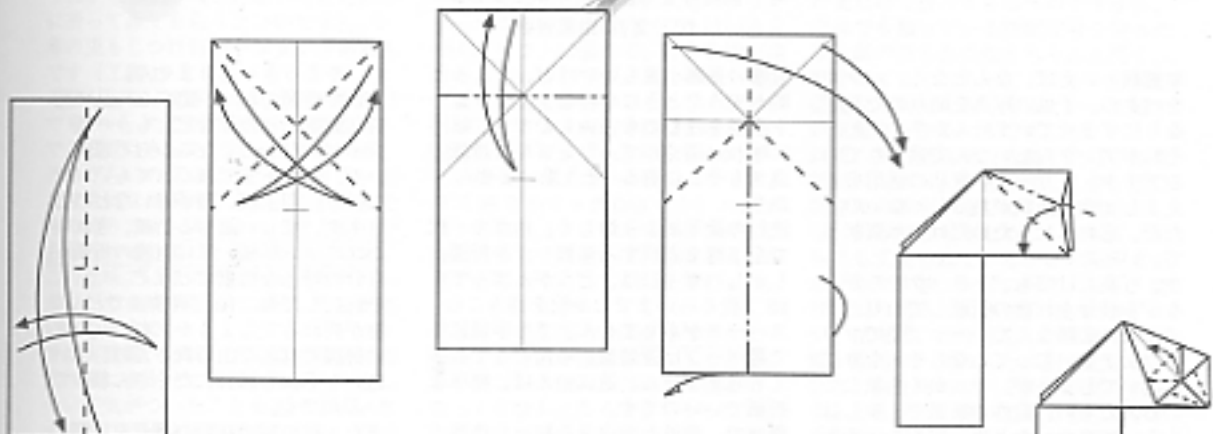
できあがり

W



Wedding Dress

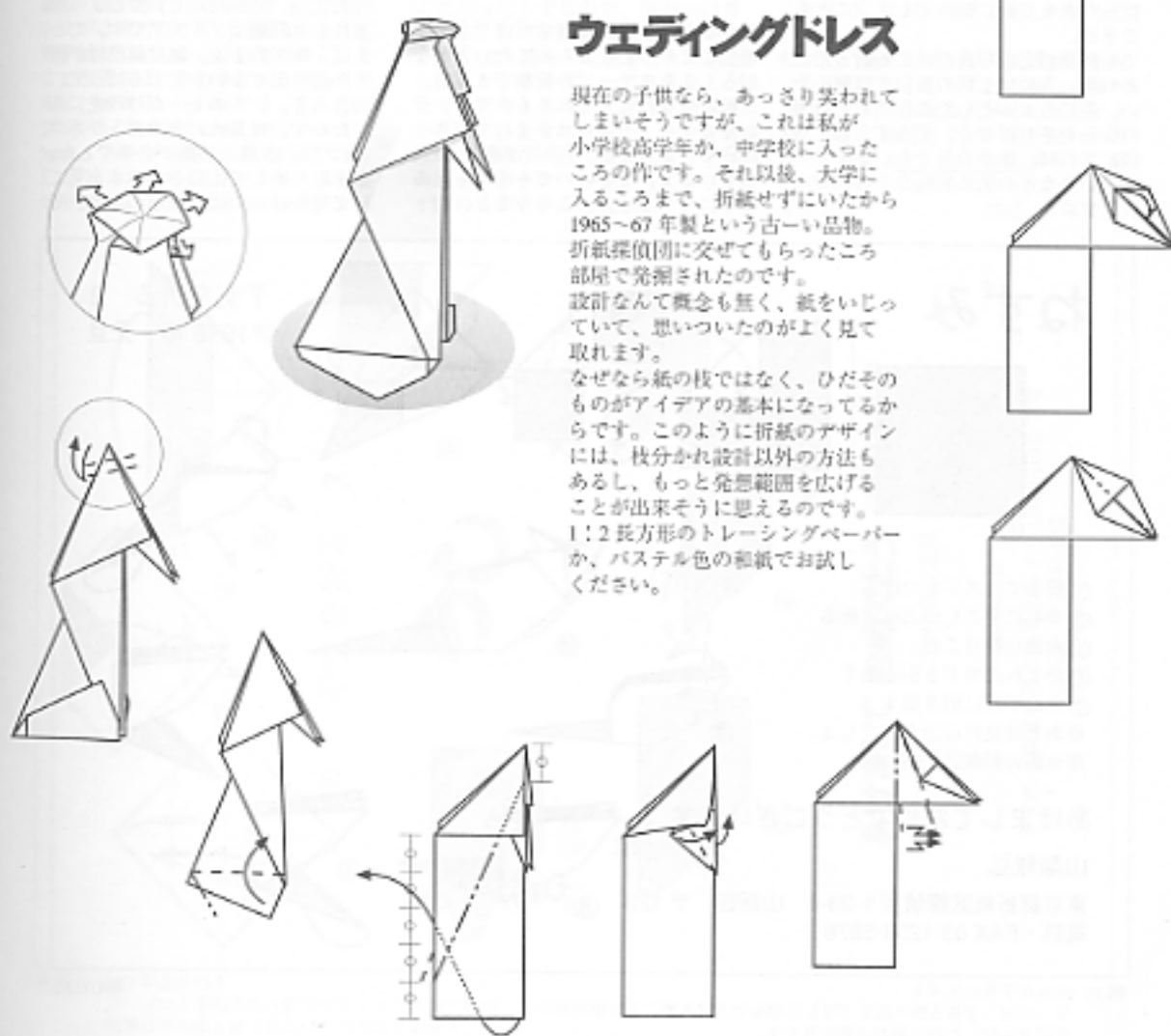
● 創作：山梨雅弘



ウェディングドレス

現在の子供なら、あっさり笑われてしまいそうですが、これは私が小学校高学年か、中学校に入っところの作です。それ以後、大学に入るところまで、折紙せずにいたから1965~67年製という古い品物。折紙探偵団に交えてもらったころ部屋で発掘されたのです。設計なんて概念も無く、紙をいじっていて、思いついたのがよく見て取れます。

なぜなら紙の枝ではなく、ひだそのものがアイデアの基本になってるからです。このように折紙のデザインには、枝分かれ設計以外の方法もあるし、もっと発想範囲を広げることが出来そうに思えるのです。1:2長方形のトレーシングペーパーか、パステル色の和紙でお試してください。



年賀折り図のススメ

子
丑
寅
卯
編

An Invitation to Season's greeting Creative ORIGAMI Card

年一回だけでも創作折り紙しましょう！

図と文 / 山梨雅弘

年賀状といえば、なんとなく、ハンコをベタの、子供の写真を貼りのでおどなりにすませていませんか？

それがアンタらしいなんて言われているアナタ、もう一度年賀状の活用を考えましょう。折紙があるじゃないの。ただ、忘れられるためだけの年賀状って、いったい。

ま、写真だけでも、トラックところがしながら数分かれ物の折紙してたり、タイガース必勝なんてキャップ姿でフットウェアをいじってたらそれなりに面白いでしょうが。せっかく折紙しているんだもの、自作の折紙で、少しはもらって良かったと思ってもらえる年賀状にできるはず。数が少なければ折った物をじかに貼ってしまうこともできる。

でも折紙の完成写真だけじゃ折ったことの無い人には工程の面白さは解らない。逆にちょっとした改作でも、自慢の作品をさりげなく、ずうずうしく折図にすれば、簡単な品でも、少なくともちいさな子の居る家庭なら喜んでくれます。

分厚い長編小説もいいけど、ちょっと暇ができたときに小粋なショーショート小説を読むのもいいものです。以外に味わい深くて、シンプルな折紙の良さもそこに有る。そう思いませんか？

流行の絵手紙より難しく、ハガキ一枚で全工程を表現する年賀ハガキ折図。しかしハガキには、どうがんばっても10工程くらいまでしか絵を描きこむスペースがありません。でも手紙にして数ページは遊ばせ。めんどうで折ってもらえません。逆にいえば、簡単な折紙でいいのです。

簡単で、意外な面白さを持った作品、1年に一度くらい挑戦してみませんか。

私の場合、数学は幾何学だけで点を水増ししてやっとなら3もらった。苦手ながら干支をモチーフの折紙で5年目。折紙は紙が教えてくれるものです。それでも年々「子供にせがまれて毎年折ってるよ」とか、「子供が楽しみにしているよ」などのハガキをもらえるようになりました。こうなると、12

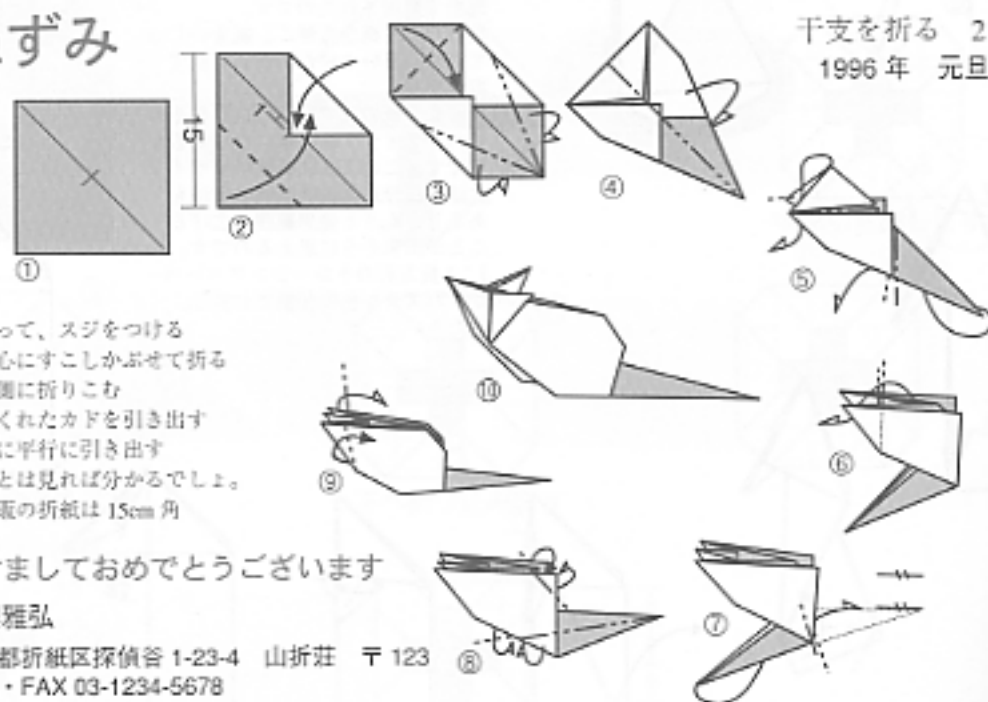
年、やるっきゃありません。まして時間切れで出来ない作品で見切り発車だった年など、もう一度チャレンジしたくなるから不思議。いや、何も干支で無くてもいいでしょう。羽子板、獅子舞などの正月ネタ、楽しい遊べる折紙、きれいなユニット折紙、単に自慢の折紙。自分の好きな折紙でどうぞ。

それにしても、10工程前後でどんな物が折れるのでしょうか。わかりやすい折図で有名な山口真さんの、ていねいな本にも以外にたくさん載っているんです。

また1枚の図で複数の折りを説明すれば、もう少し実際の工程が多くても大丈夫。分かりにくいでしょうが、それより問題はアイデアです。たとえば、昨年の干支、寅は縞模様は何とか折り出せないかとよくばって、四苦八苦。シルエットだけの虎にあきたらず、はじめに出来たトラネコ、これでも15以上の図が必要でした。気を取り直して山口さんの本を見ていて見つけたのは、伝承のパラ。そ

うザブトン折りならあるじゃないか。ばい。さらにバク折りに変えれば縞に作例の虎が完成しぐらい折りが必要うおかしくない。に折ってみてもら年の虎もじつは別です(工程17こそあなたもやってみてもいい。ただ折できるだけきつそのくらいの見識れでも同じに折れちの誇りです。人らがうのは芸術この意味では私のかも。でも縞を折いのも事実。では実践編。と言名作家にまかせてついて気がついたず業者に印刷をまて印刷するにしろ画像の無い余白がクがはみだして機が紙をつかむたこで市販のはがきと、10×14、1プリントゴッコで5mmくらいづつしょう。パソコンつかむのに、一

ねずみ



干支を折る 2
1996年 元旦

- ① 折って、スジをつける
- ② 中心にすこしかぶせて折る
- ③ 内側に折りこむ
- ④ かくれたカドを引き出す
- ⑤ 上に平行に引き出す
- ※あとは見れば分かるでしょ。
- ※市販の折紙は15cm角

あけましておめでとうございます

山梨雅弘

東京都折紙区探偵谷 1-23-4 山折荘 〒123
電話・FAX 03-1234-5678

例1: 1996年子年のねずみ
ワープロと手書き折り図をプリントゴッコしました。
デジタル化したので細部が異なります。

MOUSE

作例2: 1997年
ワー
実際は

うザブトン折りなら内側に色をしまっ
てあるじゃないか。少しずらして出せ
ばいい。さらにバラの折り方を中割り
折りに変えれば箱は倍増。これで一気に
作例の虎が完成しました。わずかに
ぐらゐの折りが必要だけど、ずれてもそ
うおかしくない（これはいちどだれか
に折ってもらおうというです）。今年
の兎もじつは別バージョンがあるん
です（工例17こま）。

あなたもやってみませんか。一年だけ
でもいい。ただ折紙探偵団読者なら、
できるだけきっちり折りで制作する、
そのぐらゐの見識はもちましよう。だ
れでも同じに折れること、これは私た
ちの誇りです。人によって仕上がりが
ちがうのは芸術じゃなくて恥じです。
この意味では私の虎はちょっとマバ
いかも。でも箱を折るには他に方法が
無いのも事実です。

では実践編。と言っても設計技法は有
名作家にまかせて作図、作文、印刷に
ついて気がついたことを述べます。ま
ず業者に印刷をまかせるにしろ、自分
で印刷するにしろ、大抵は紙の周囲に
画像の無い余白が必要です。これはイ
ンクがはみだして紙が汚れるのと印刷
機が紙をつかむために必要だから。そ
こで市販のはがきのサイズを調べて見
ると、10×14、85cmです。
プリントゴッコで2mm、パソコンでも
5mmくらいづつ周囲に余白をとりま
しょう。パソコンのプリンターは紙を
つかむのに、一辺だけ10mm余白が必

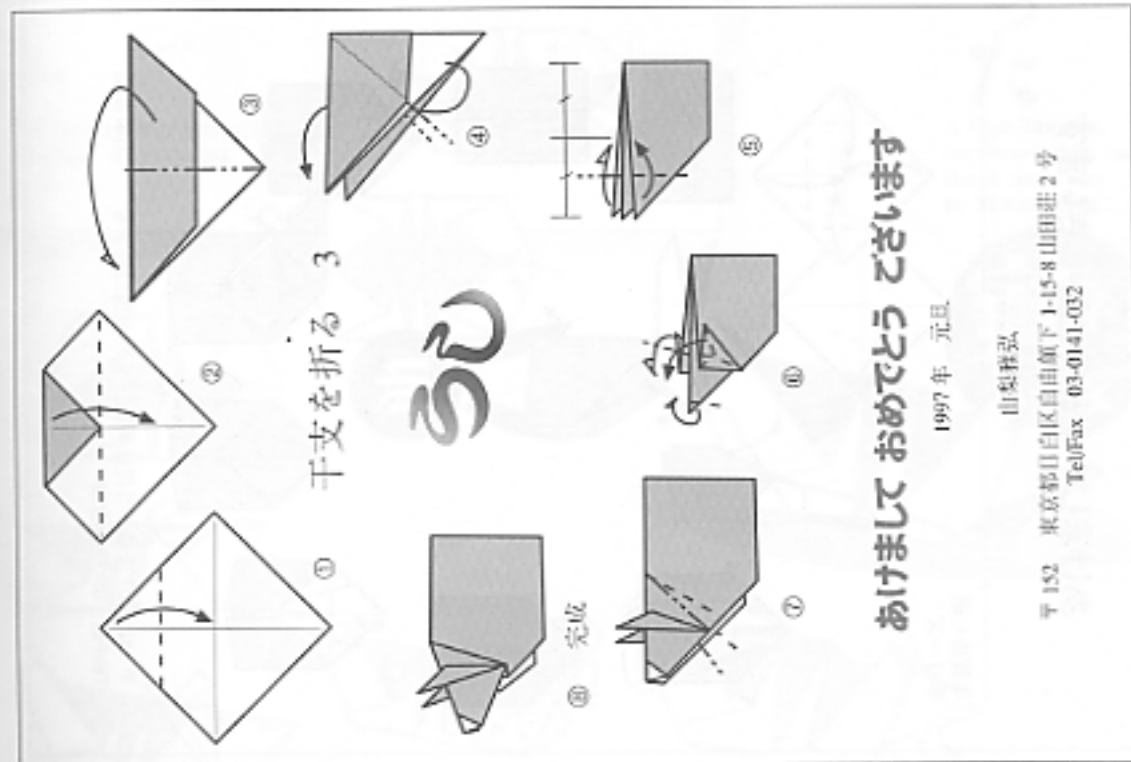
要だったり、使うソフトにより決まっ
ているので、要チェック。手作業が好
きな方はサインペンで描いてプリント
ごっこ。文字はワープロの切り貼り。
絵は苦手だが、パソコンと花子、クラ
リスワークスなど文と図が描けるソフト
があるならそちらで。家庭のプリン
ターでなら、業務用のソフトはいりま
せん。ソフトに慣れて、好きな絵が描
けるならいいのです。またこれを機会
に覚えて見てはどうでしょう。世界が
広がりますよ。あとで投稿するなら、
記録したフロッピーと印刷物の両方
を、使ったパソコンのOS（ウインド
ウズ98とかマックOS8とか）と、ソ
フトの名前（クラリスワークス4）と
かといっしょに送れば、心ある人が印
刷できるようにしてくれるでしょう。

何ととっても描くのは直線でできた
形。できた図を複製して加工できるの
もパソコンの強み。だんだん複雑に
なってもなんとなくできちゃったり。
ただし、コピーなんてメニューがあっ
てもそれは別のソフトに図や文を送る
ことだったりするので、気をつけま
しょう。ただ、以外に難しくないん
です。DTP業界では造形なんて勉強
しないでデザイナーって名乗る人が
できたのもスキルだけなら簡単だ
からです。気をつけないとつい特殊
効果を多用しすぎて散漫になり全体
の画面のバランスが悪かったりし
やすいのもデジタルの欠点。

手書きの場合、印刷はかすれるし、手
は汚れるし、でも全体が見透せるので
細かいニュアンスは伝えやすいんです
けどね。なにで表現するにしても無駄
が無く、分かりやすい表現であること
に気を配るべきです。図とちょっとした
文だけで折ってもらおうのですから、
だれでも知っている折図記号を使っ
たり、紙の折る面の絵をちゃんと描く、
原寸でごちゃごちゃしていないか見て
必要なら図を大きくするといった細か
い気配りをする必要があります。

以前、探偵団新聞に投稿した「手書き
折図のスズメ」で言いましたが、山口
真さんの本を一度じっくり観察すれ
ば、折ってもらうために、どれだけ図
も文も工夫されているか。説明文の
分かりやすさ、矢印の向き、長さ、記
号、図の向き、大きさ、途中の図
や、拡大図、折り順をしめす数字の配
置、最近の図のしたに引いたオビ
など、数え切れない工夫が見られま
す。ともかく、描いてみてなんだか不
充分だと思ったら、いったん手を休め
てじっくり見る。じわじわと欠点が見
えるまで。よけいなことをしていた
だけかも。

私が山口真さんのオフィス「おりがみ
はうす」で感心したことのひとつはパ
ソコンの前でみんな大きめの紙を折っ
て、実際に確認しながら絵を描いて
いたり、編集者といっしょに説明文を
あでもないこうでもないしていたこと
でした。 西見、4年後。



作例2：1997年丑年の干支
ワープロと手書き折り図をプリントゴッコで印刷。この原稿用にデジタル化してあります。
実際は字も絵もかすれたり、つぶれています。

あけまして おめでとー ございます

1997年 元旦

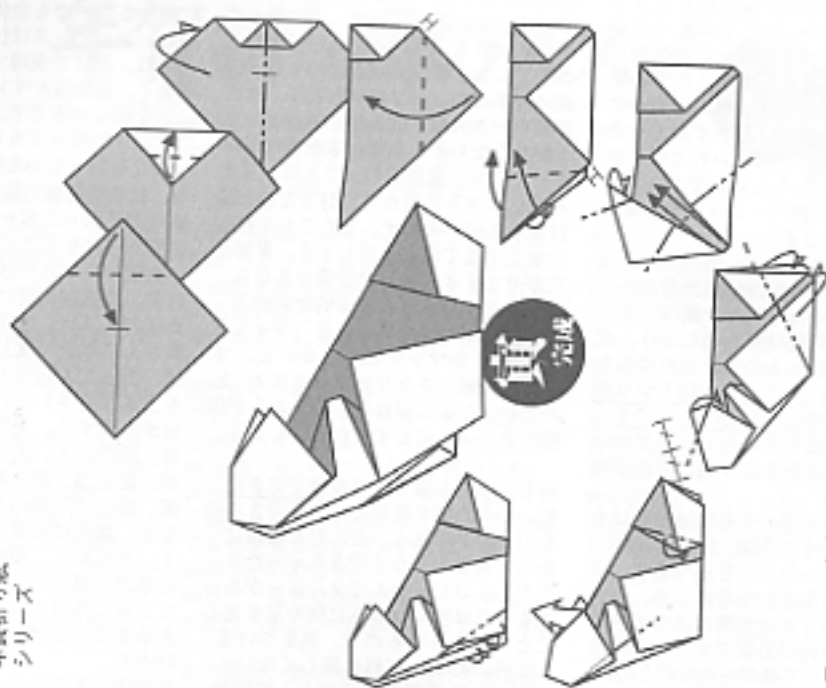
山梨祥弘

〒152 東京都目黒区自由丘下1-15-8 山田班2号
Tel/Fax 03-0141-032

あけまして おめでとう ございます

1998年 元旦

年賀折り紙
シリーズ



山梨雅弘

〒152-0003 東京都港区碑文山 1-15-8 谷折荘 2号
Tel/Fax 03-5712-9876

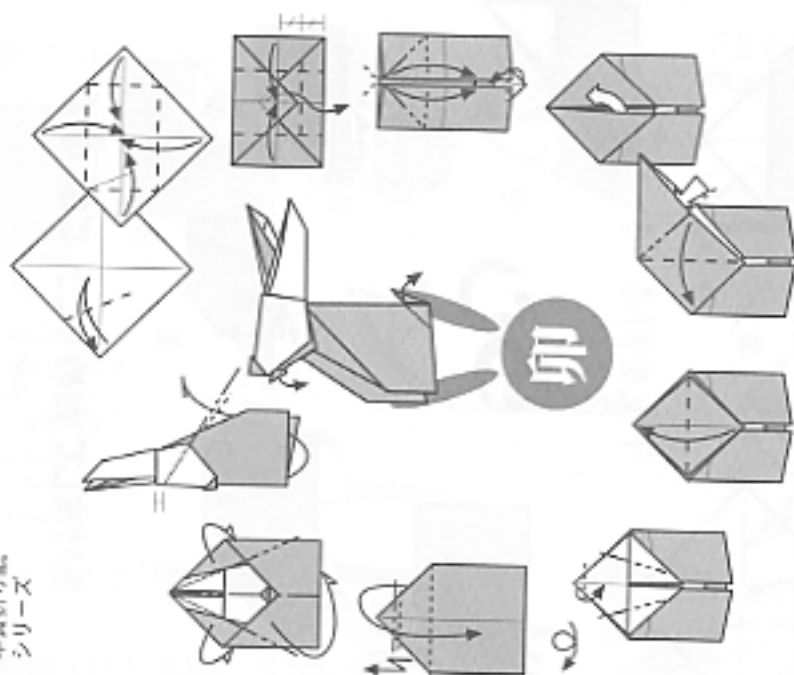
作例3: 1998年寅年の虎
Macintosh と Freehand77 で作成

TIGER

あけまして おめでとう ございます

1999年 元旦

年賀折り紙
シリーズ



山梨雅弘

〒152-0003 東京都目黒区碑文谷 1-15-8 山口荘 2号
Tel/Fax 03-3712-3068

作例4: 1999年卯年の兔
Macintosh と Freehand77 で作成

RABBIT

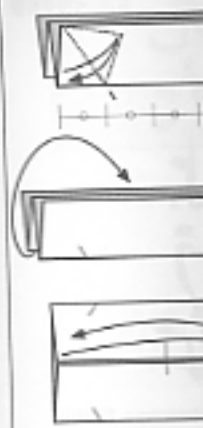
Masahiro Yamazaki 1999.5.1

Happy New Year Wishes in Japanese

あけましておめでとう

A series of New Year's Origami

年賀折り紙
シリーズ



Address and Name

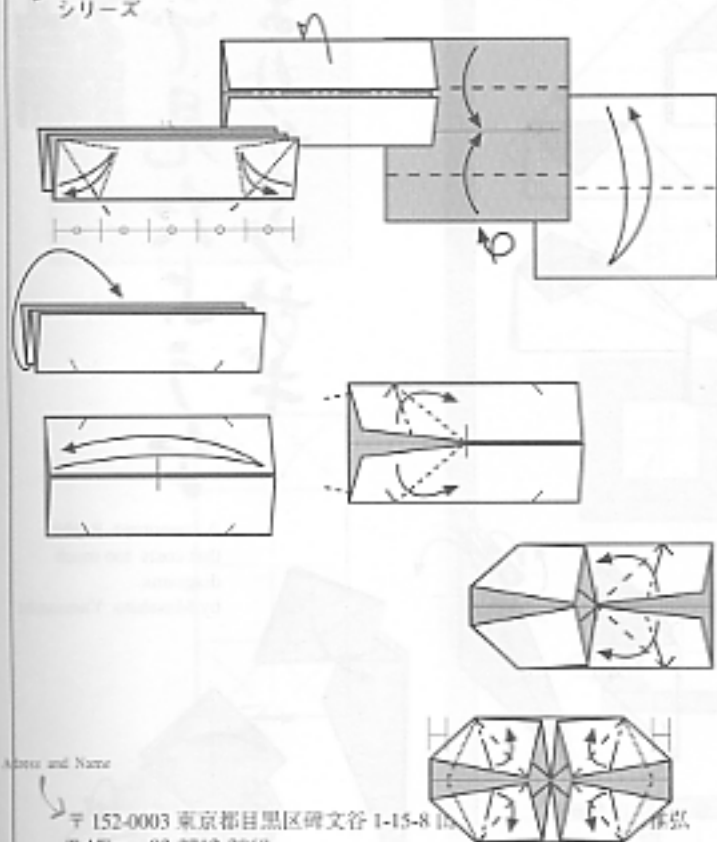
〒152-0003 山梨雅弘
Tel/Fax 03-3712-3068



あけまして おめでとう ございます

1998年 元旦

年賀折り紙
シリーズ



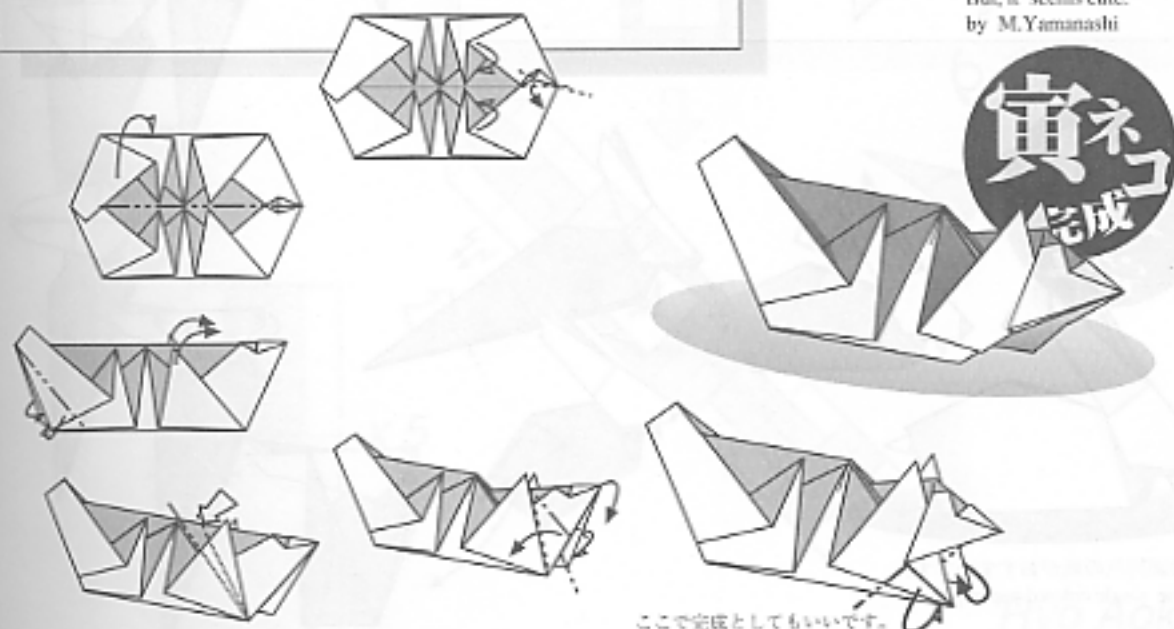
Address and Name

〒152-0003 東京都目黒区碑文谷 1-15-8 株式会社 山崎
Tel/Fax 03-3712-3068

番外編

虎にも年賀状にもなれなかつた トラネコ

A Tiger-like Cat,
overflowed from card size.
But, it seems cute.
by M.Yamanashi

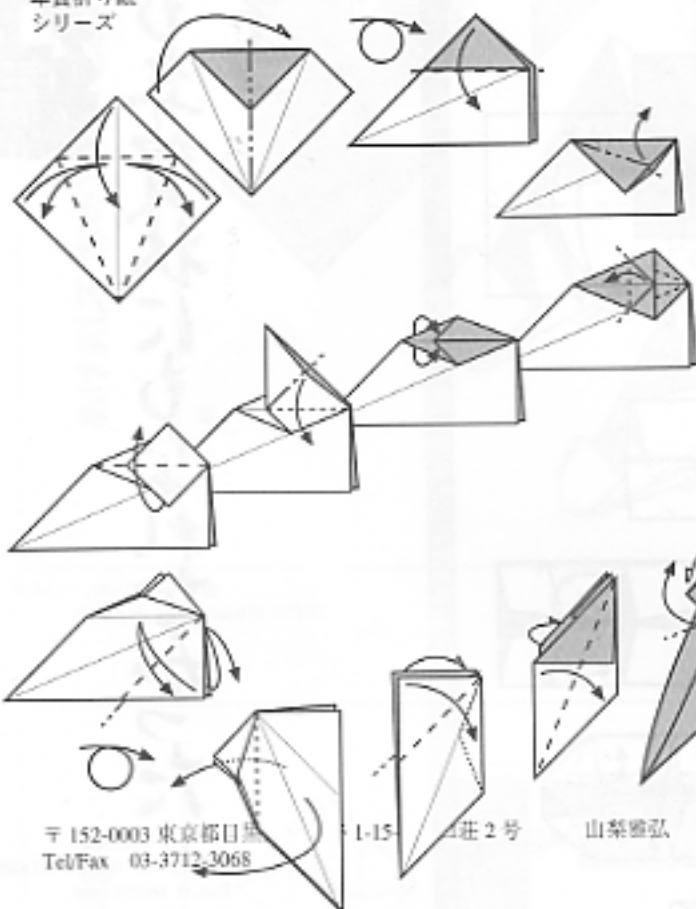


ここで完成としてもいいです。
It could be a finish.

あけまして おめでとう ございます

1999年 元旦

年賀折り紙
シリーズ



〒152-0003 東京都目黒区
Tel/Fax 03-3712-3068

1-15 2号

山梨雅弘

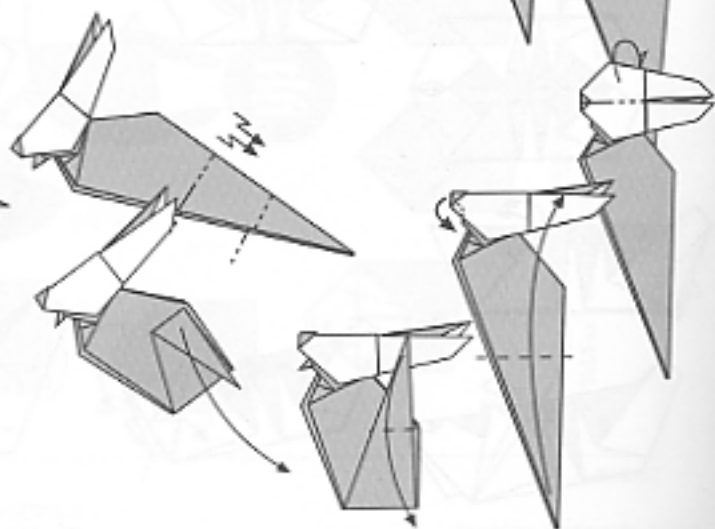
番外編
どしどしかで見えたような
字あまりいなウサギ

A stereotype Rabbit,
that costs too much
diagrams.
by Masahiro Yamashiro

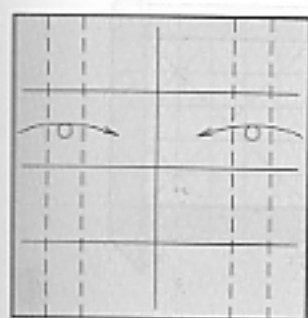
卵
完成



両面同色の紙がおすすめです。
Use single colored paper, please.



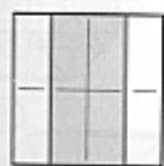
Watch



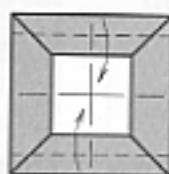
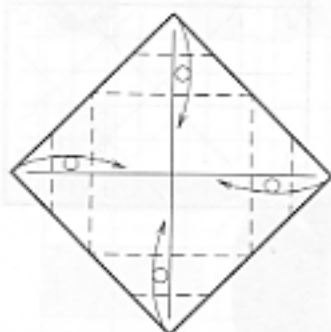
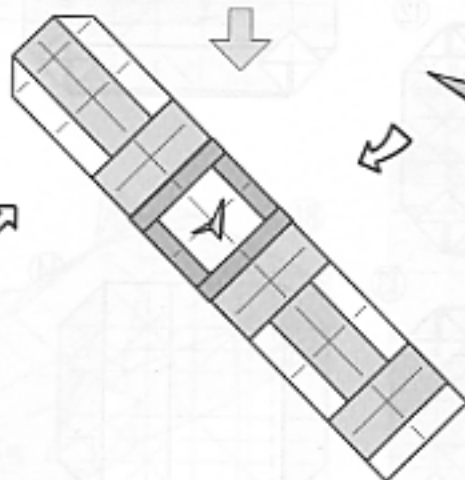
d



b



x 5

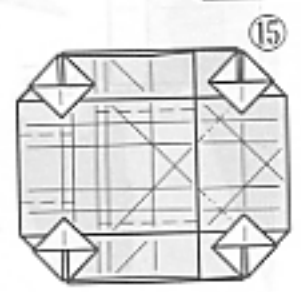
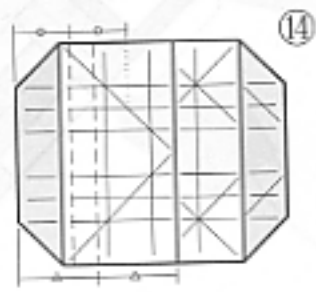
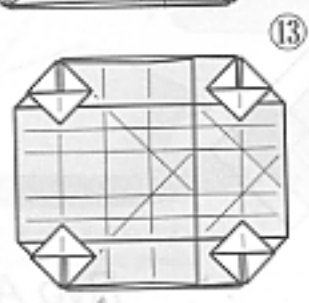
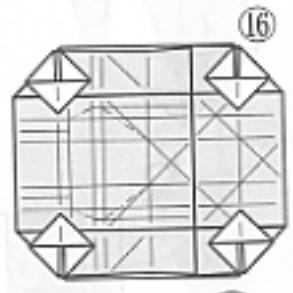
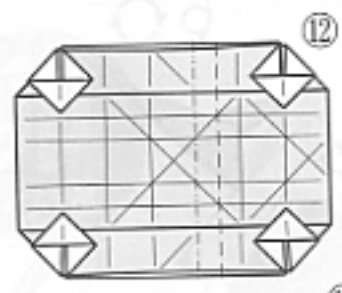
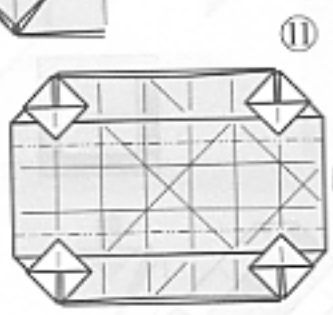
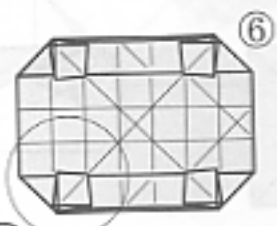
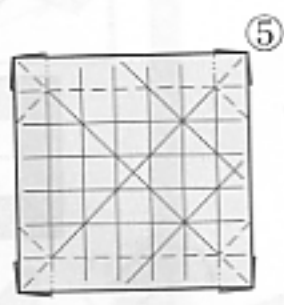
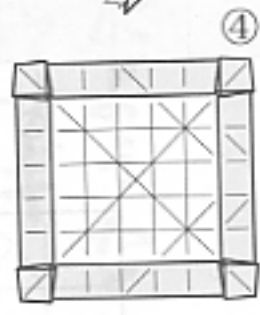
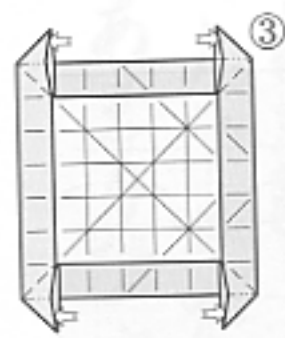
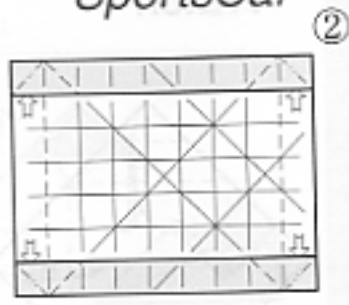
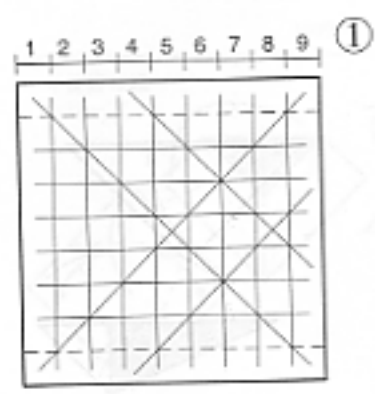


b

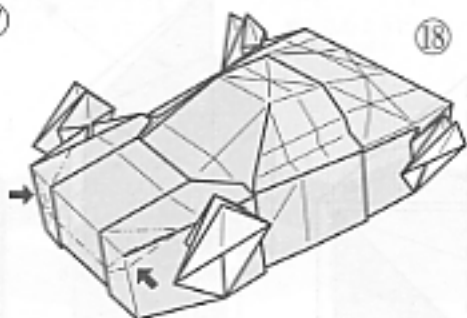
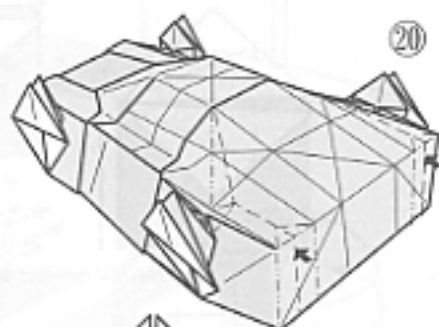
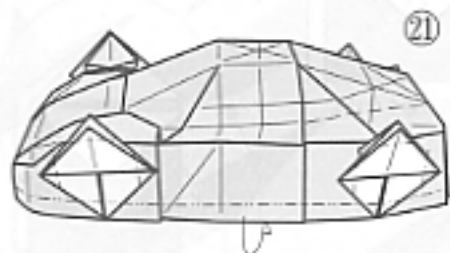
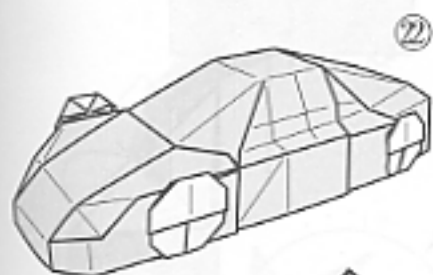
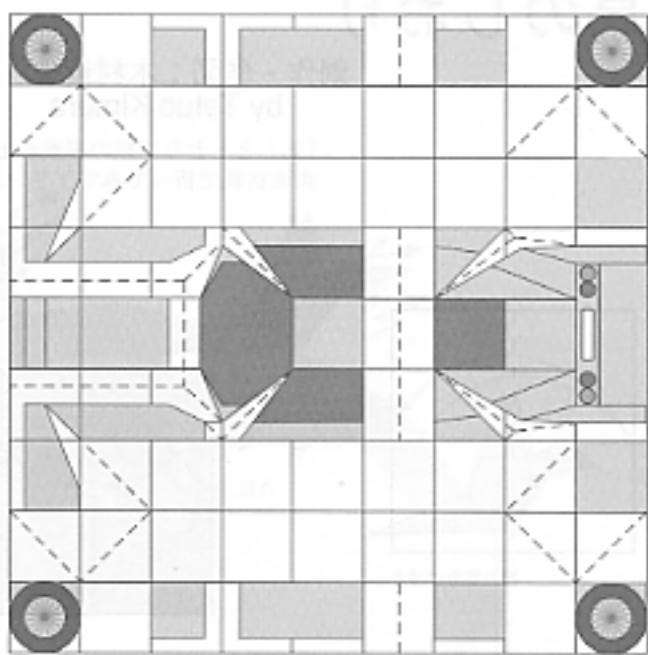


Ryo Aoki

SportsCar



SportsCar

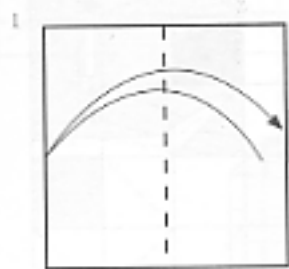
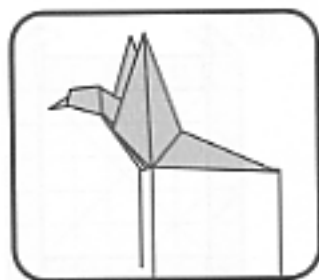


Ryo Aoki

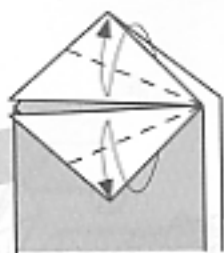
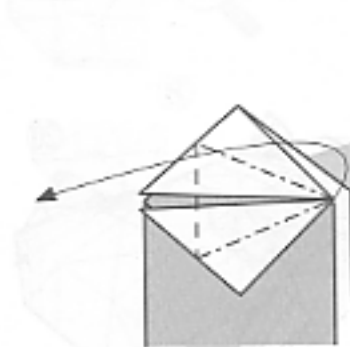
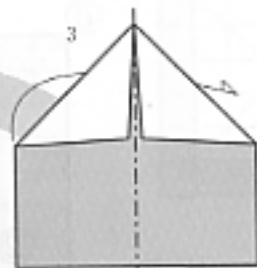
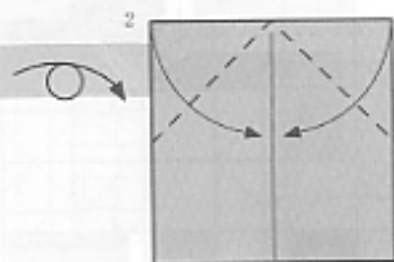
鳥のしおり

創作・作図：木村哲夫
by Tetuo Kimura

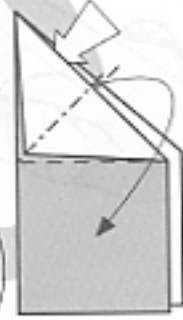
「鳥」としおりに紙の表裏が出ます。
両面折紙で折ってみてください。



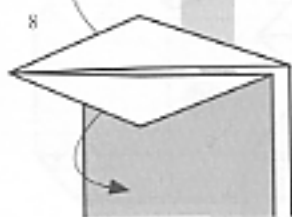
1 折り筋をつける



6 折り筋をつける

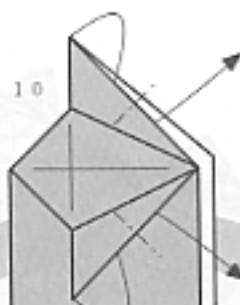
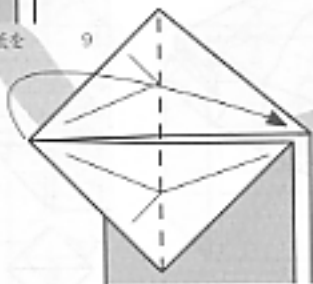


広げてつぶす

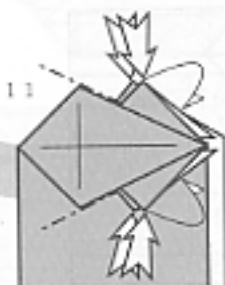


7 折幅の縁にして広げる

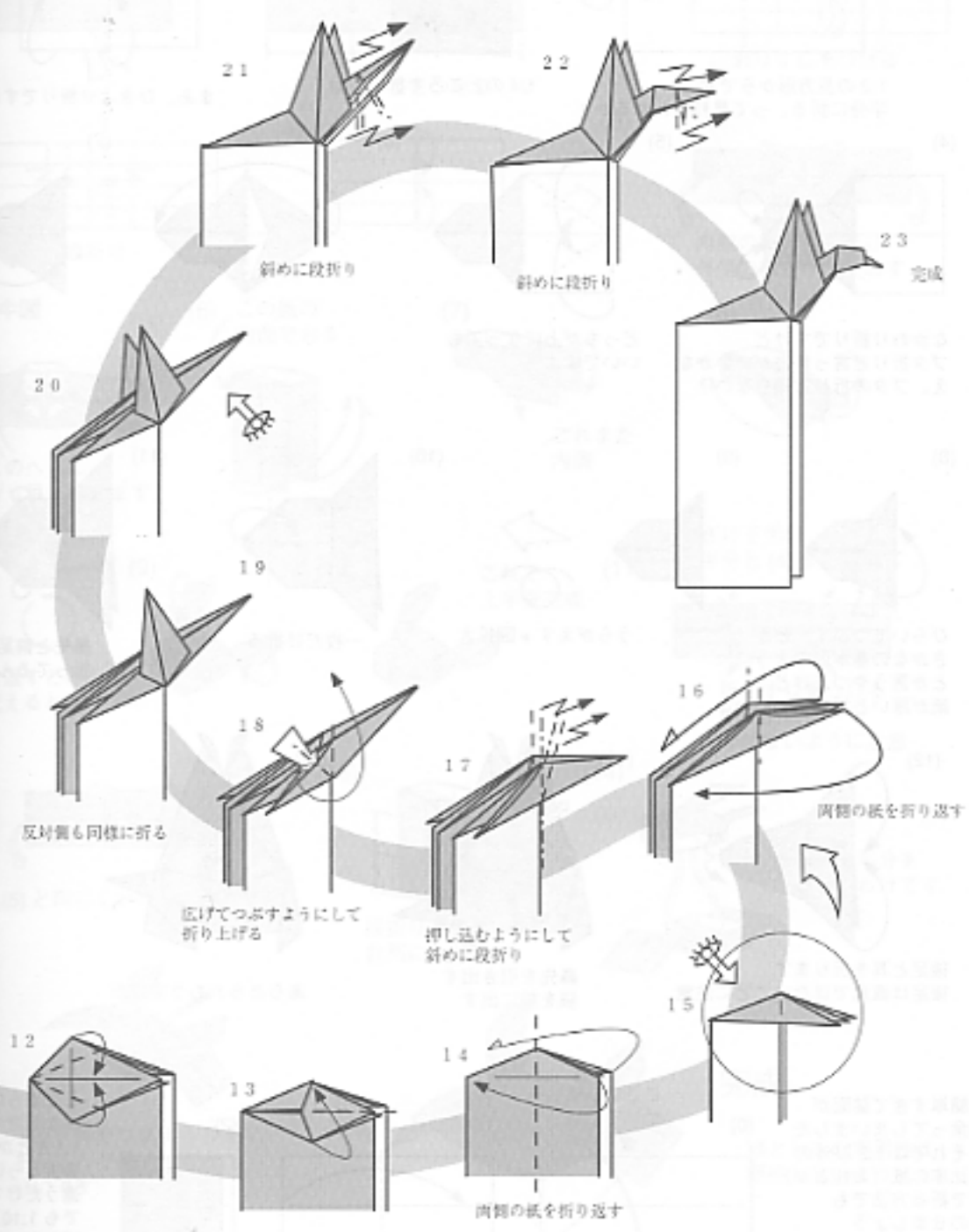
8 表返しになっている紙を引っぱり出す



10 内側の紙だけを中割折り



11 角を押し込むようにして中割折り

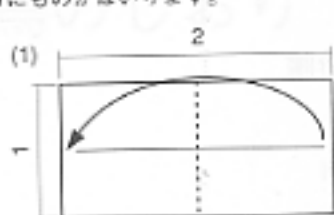


かんたんかんがるー Easy Kangaroo

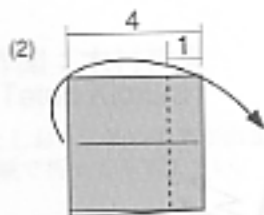
木村良寿
Kimura Yoshihisa

創作 1981.09.13
作図 1999.05.30

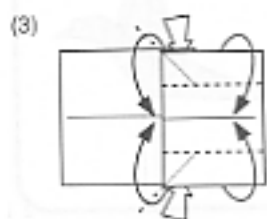
かんたんです。
ふくろにものがはいります。



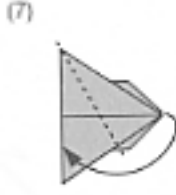
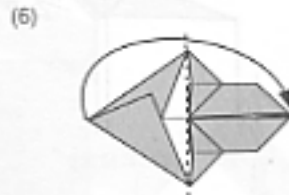
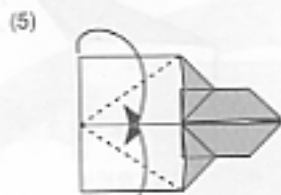
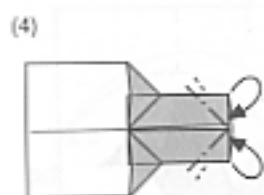
(1) 1:2の長方形からです
半分に折る、って見りゃわかるか



(2) 1/4のところを折る

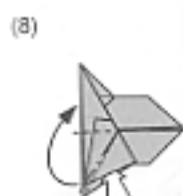


(3) まあ、ひきよせ折りですね

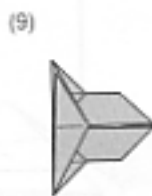


(4) なかわり折りですけど
プタ折りと言った方がいいかな
え、プタの折り方知らない？

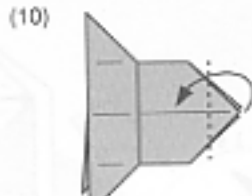
(5) どっちが上になっても
いいですよ



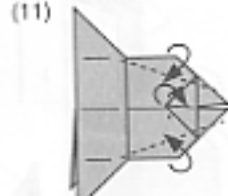
(8) ひらいてつぶす、とか
さかなの基本形のように
とか言うやつだけど
紙が厚いと折りにくいかな



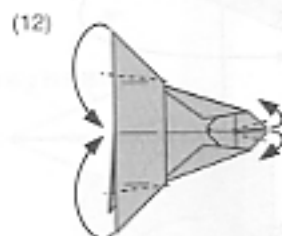
(9) うらがえす+図拡大



(10) 一枚だけ折る



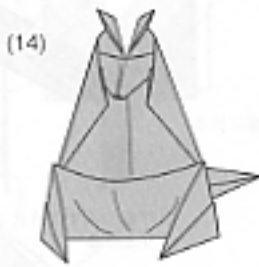
(11) 鼻先と前足を
折ってるんです



(12) 後足と耳を折ります
後足は直角ではないことに注意

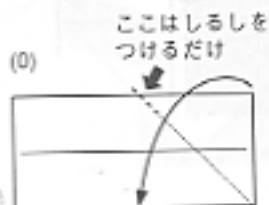


(13) 鼻先を引き出す
袋を前に出す



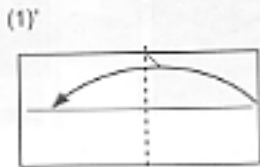
(14) あらあら、もう完成だ

簡単すぎて謎面が
余ってしまいました
それでは1:2以外の
比率の紙(お札とか)
で折る方法でも
のせましょう

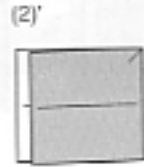


(0)

ここはしるしを
つけるだけ



(1)'



(2)'

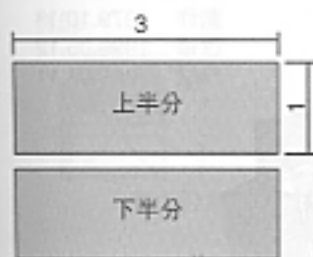
ここからは(2)以降
おなじです
1:1.8とか1:2.2でも
多少しっぽの長さが
違うだけです
でも1:10とかでは
折らないでね

はこがに Case Crab

木村良寿
Kimura Yoshihisa

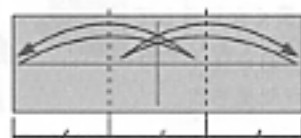
創作 1979.10.18
作回 1999.06.13

NOAの雑誌に載せたような
気がするけど、いつだったか忘れた



1:3の長方形2枚を使います

(1) まずは上半分から



おりすじをつける

(2)



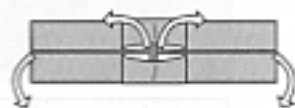
おりすじをつける



段折り



(5)



内側の紙を引き上げ
外側の紙を下にたおす

(5)の途中図



このへんに
折り目がつきます

(6) この紙の
内側である



(7)

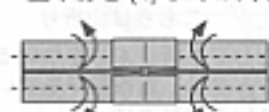


これまた
内側

(8)



つぎは下半分
上半分と(4)までは同じ



折りすじをつける
中央部には
つけないように注意

(9)



ひっくり返すというか
向きを変えろというか

(10)



これで
上半身完成

(11)

(12)



(5)と同じくいたししまして

(13)



段折りですが
自然にもどって

(14)

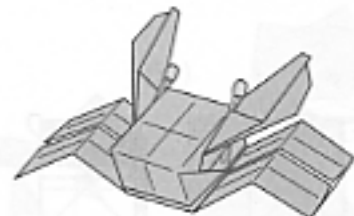


これに上半分を
かぶせるわけです

(15)



マッチ棒やつまようじを
さしこんで目にしても
いいです



完成

箱としての実用性は
期待しないように

ひきだしたぬき

Drawer Tanuki

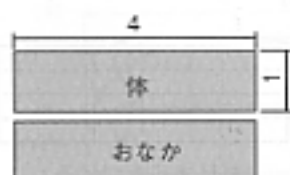
木村良寿

Kimura Yoshihisa

創作 1979.10.13

改修 1999.05.12

作図 1999.07.11



だんだん用紙も長くなりまして
今度は1:4を2枚であります

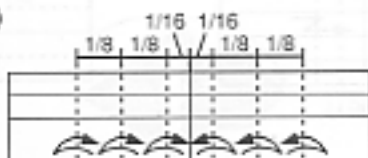


またしても新作がありません
あー来年どうしよう

(1) まずは体から
折りすじをつける



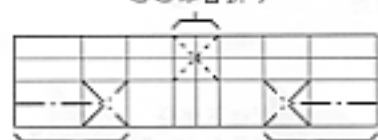
(2)



さらに折りすじをつける

(3)

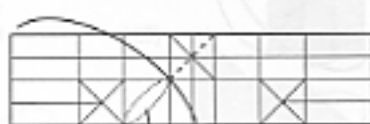
ここは谷折り



こちらは山折り

またしても折りすじをつける
いかんなあ、超複雑でもないのに
こういう折り方は

(4)



この辺には折り目をつけないこと
さんざん下ごしらえしてから
さあやっと折紙だ

(5)



やはり折り目は
つけない
右側も同じく

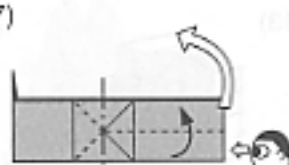
(6)

次の図は
こちらから
見る



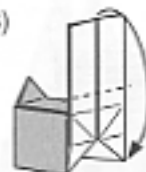
引き起こして
立体的にする

(7)



つぶしながら
持ち上げる

(8)



(9)



(10)



(11)



つまむように折る
というやつです

(12)



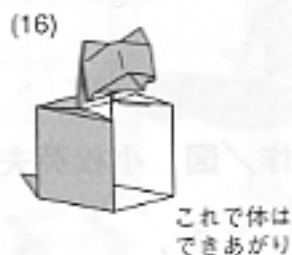
(13)



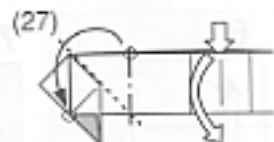
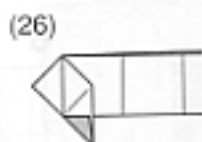
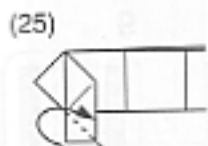
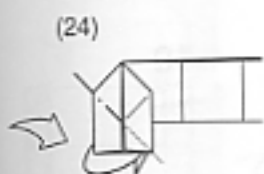
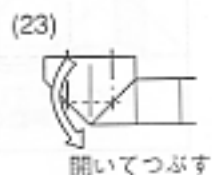
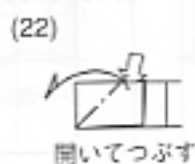
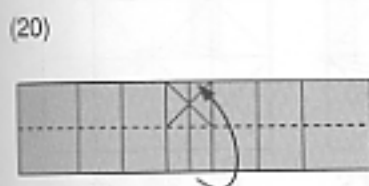
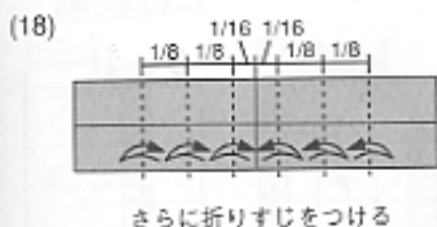
(14)



耳を立てるわけです

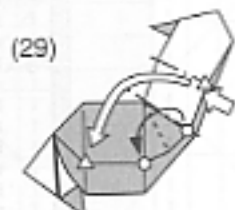
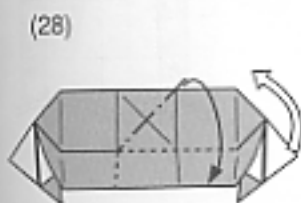


(17) 今度はおなか
やはり最初は折りすじをつける
でも体とは表裏が逆なので注意



右側も (20)~(25) と
同じく折る

○と○を合わせるように折る
同時に真ん中を広げる



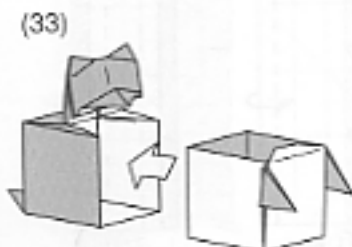
○と○、△と△を
合わせるように折る

後側の三角を前側の
三角の中に入れる

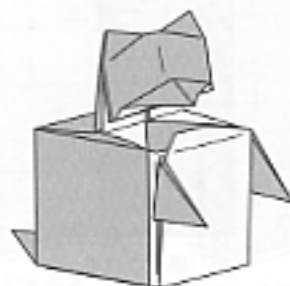
まるめるように折る、
といったところですか



手を前に向け

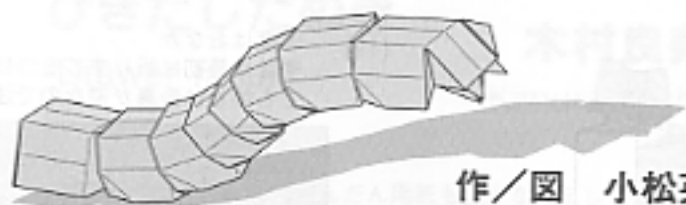


おなかを体の中に入れて



完成

わりと変わった
折り方です
複雑ではないけど
覚えづらいかな？

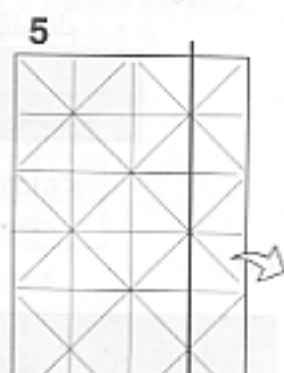
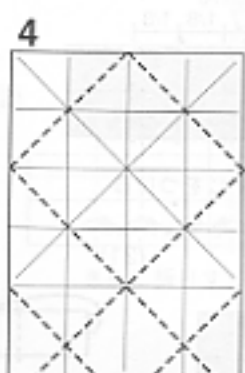
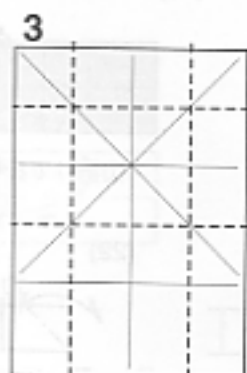
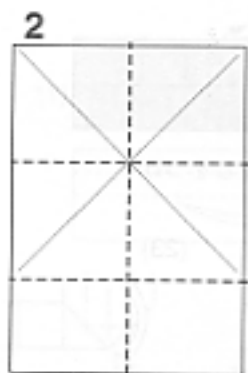


作/図 小松英夫

いもむしくん



1~4 と折り筋をつけていく



1/4に切る



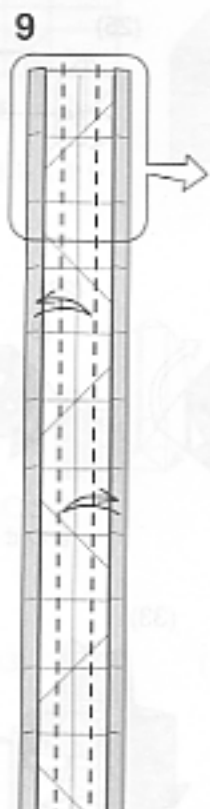
折り筋をつける



折り筋をつける



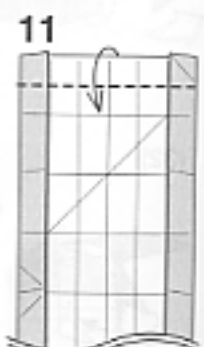
折り筋に
合わせて折る



しっかりと
折り筋をつける



折り筋をつける



折り筋に
合わせて折る



カドを引き出す



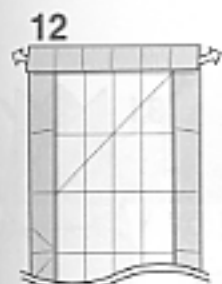
図をよく見て折る



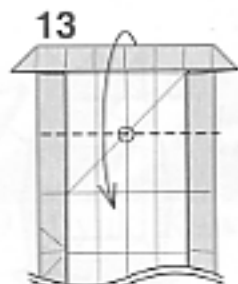
折り筋をつける



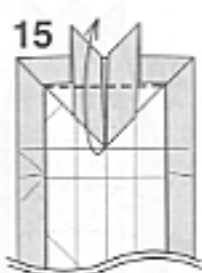
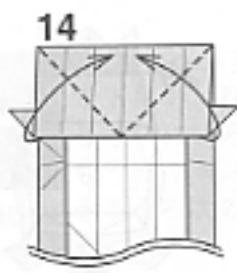
カドを折る



12 カドを引き出す



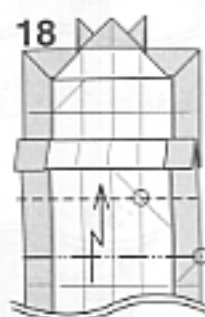
13 図の目安で折る



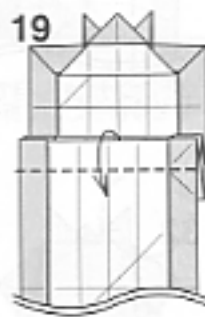
16 図をよく見て段折り



17 図の目安で折る



18 図をよく見て段折り



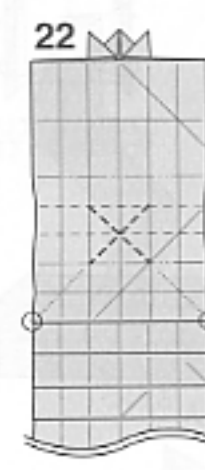
19 以下 18~19 を 5 回繰り返す



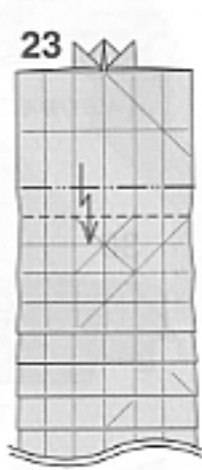
20 折り筋をつける



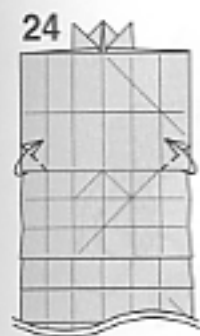
21 ひと筋分だけ いったいに広げる



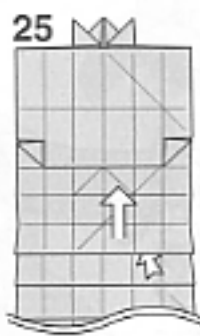
22 図をよく見て 折り筋をつける



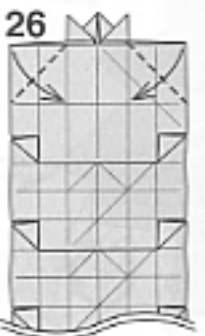
23 図をよく見て段折り



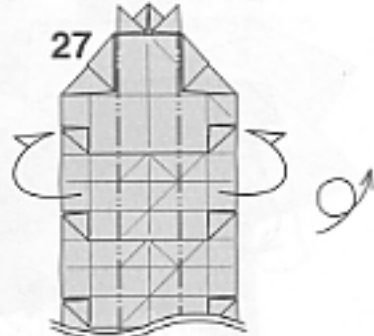
24 カドを折る



25 21~24 と同様の 折りを繰り返す



26 カドを折る



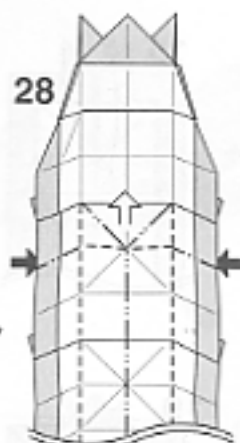
27 ついている折り筋で折る



1. 2:5の長
方形を30枚
使います



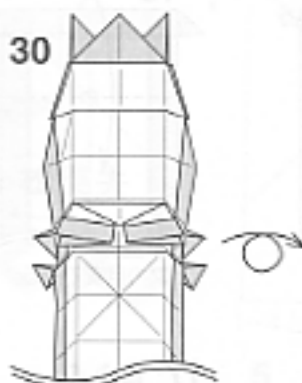
ポケット



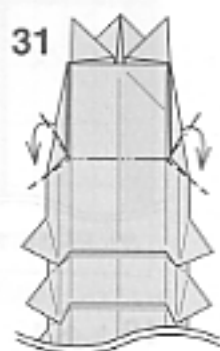
22 でつけた折り目で
寄せるようにして折る



同じく 22 でつけた折り目で
内側を広げるように折る



ひと筋できあがり
残りも同様にして折る



つまむようにして
目を作る



(完成図も参考に)



(お尻) についている
折り目を使って折る



折り込んで止める



(もう少しきれいな
まどめ方もできるので
工夫して下さい)

36



できあがり

"CATERPILLAR"

model designed by Hideo Komatsu 1998
diagrams produced by H.K. Feb.1999

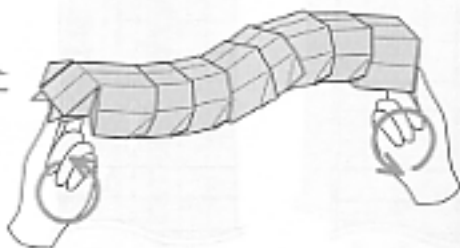
5年ほど前にプロトタイプが存在しています。もともとは1:5の長方形から左右の折り返しを省いたこれよりシンプルな物でしたが、用紙の大きさなどの問題から、シルバー矩形から折ることになりました。自分としては造る折り紙には折るのがちょっと面倒だな、という感じです。

<あそびかた>

というほどのものではないけれど



図のように持ち、右手と左手
で半回転ずれた内を強くよう
に動かすと、いも心しくんが
はいはじめます。



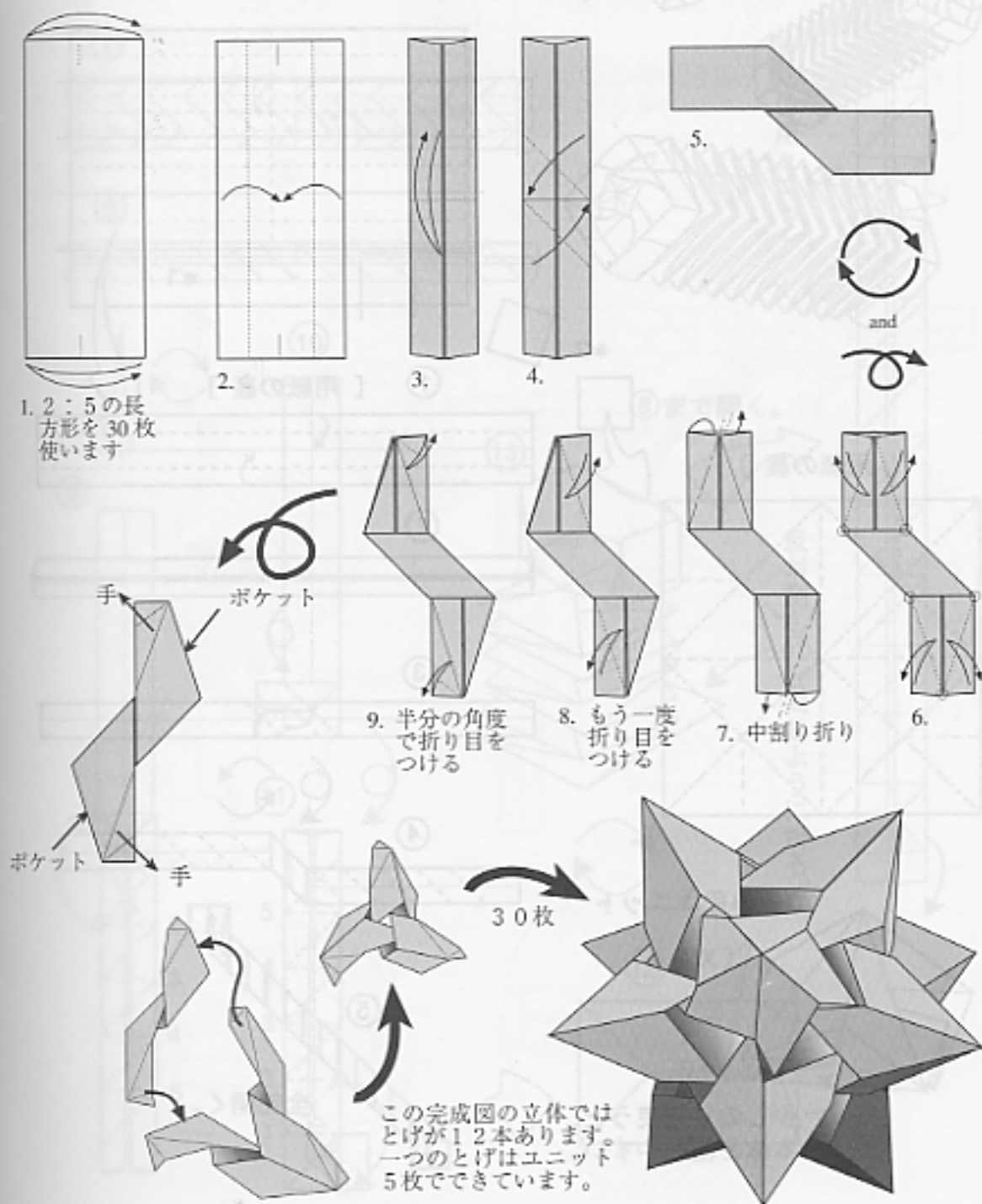
ひっぱり、ねじったり……
2匹作ってこっぴんごさせるとか。

ツイスター

19990610 作図

©1989 Miyuki Kawamura

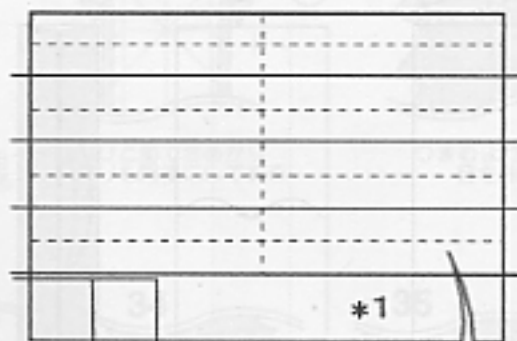
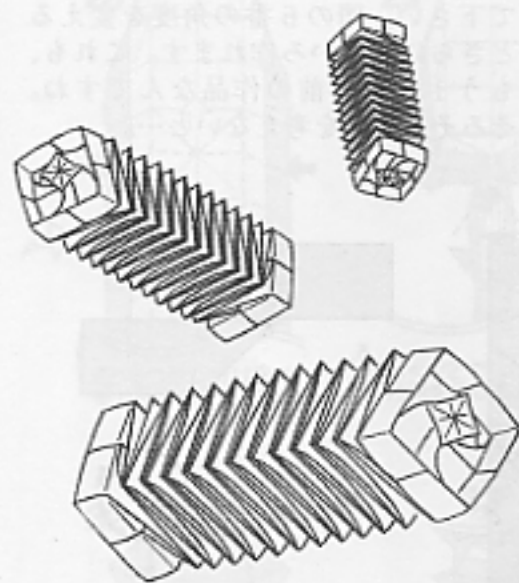
6枚組とか12枚組とかも作ってみて下さい。図の6番の角度を変えるときさらにいろいろ作れます。これも、もう10年も前の作品なんですね。そろそろ次のを考えないと…。



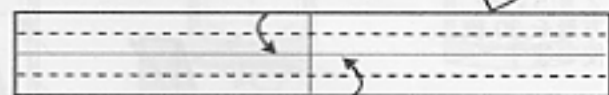
バンドネオン

創作・1995・4
作図・1999・6

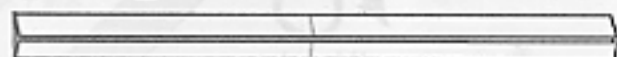
橘高美保子



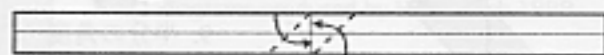
① [用紙の裏]



②



③



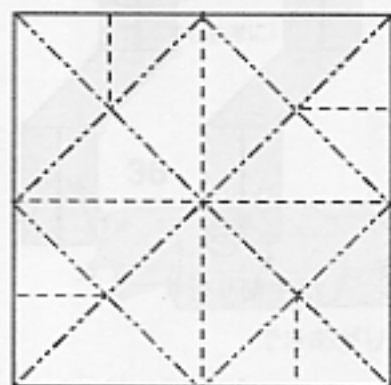
④



⑤



[用紙の裏]



つまみ用ユニット

(X2)



*3

少しのりを使うと、
本体と組みやすい。

⑥



⑦

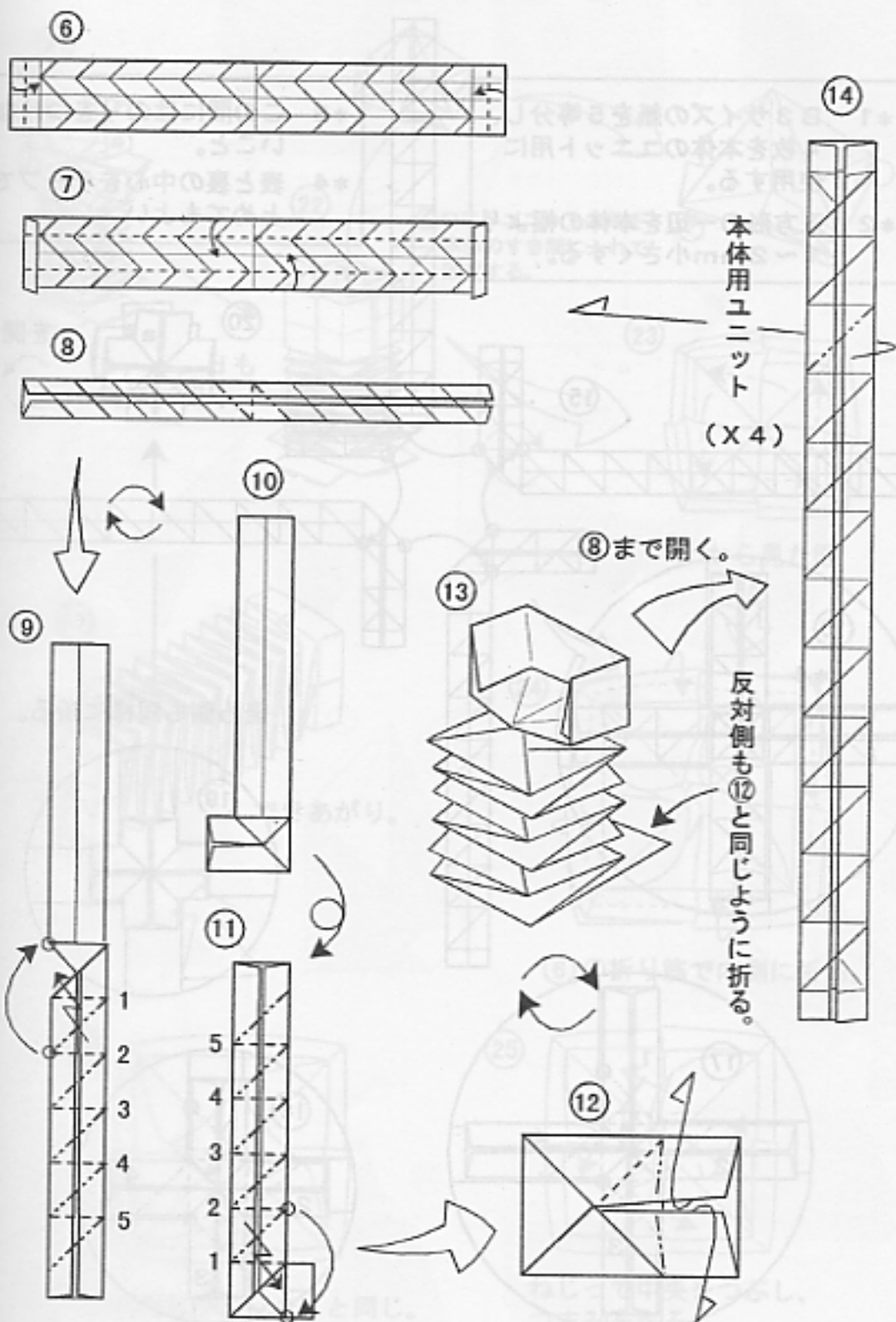


⑧



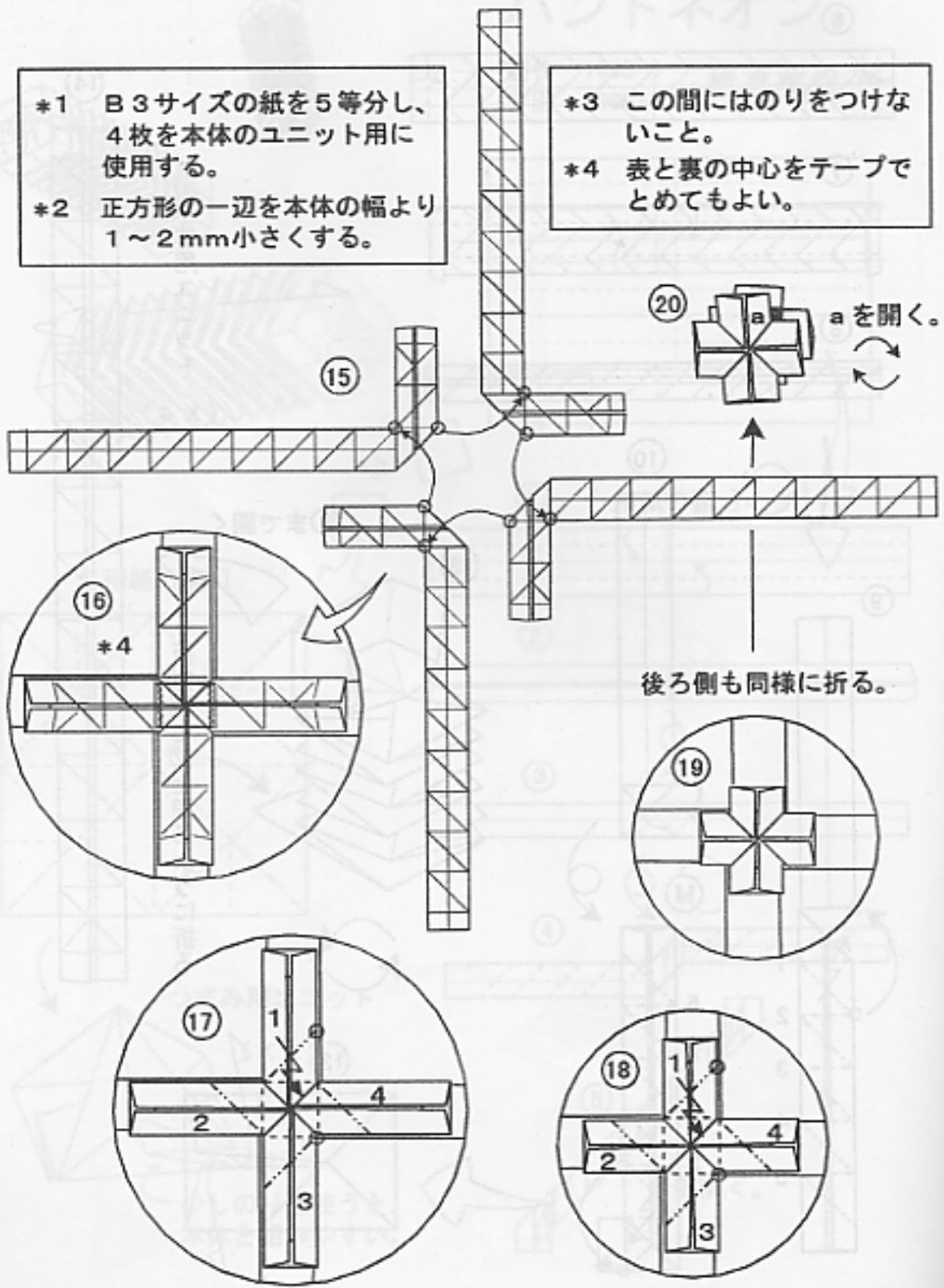
⑨





- *1 B3サイズの紙を5等分し、4枚を本体のユニット用使用する。
- *2 正方形の一辺を本体の幅より1~2mm小さくする。

- *3 この間にはのりをつけないこと。
- *4 表と裏の中心をテープでとめてもよい。

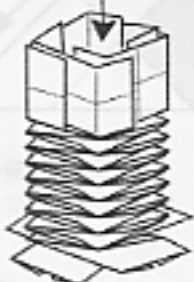


21



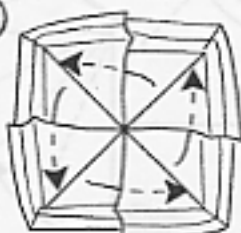
b, c, dも
同様に開く。

22



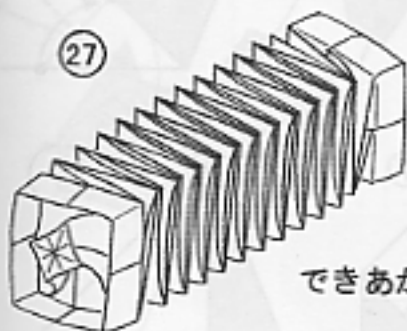
○つまみユニットの角を
本体のすき間に入れて
固定する。

23



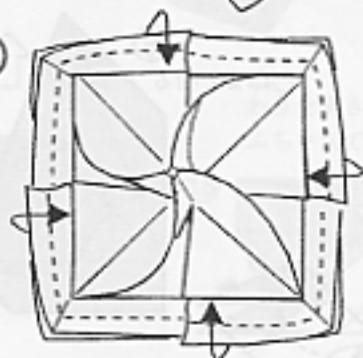
上から見た図

27



できあがり。

24



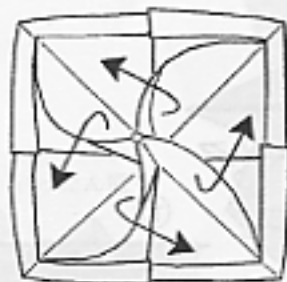
⑥の折り筋で内側に折る。

26



反対側も ⑳～㉔と同じ。

25

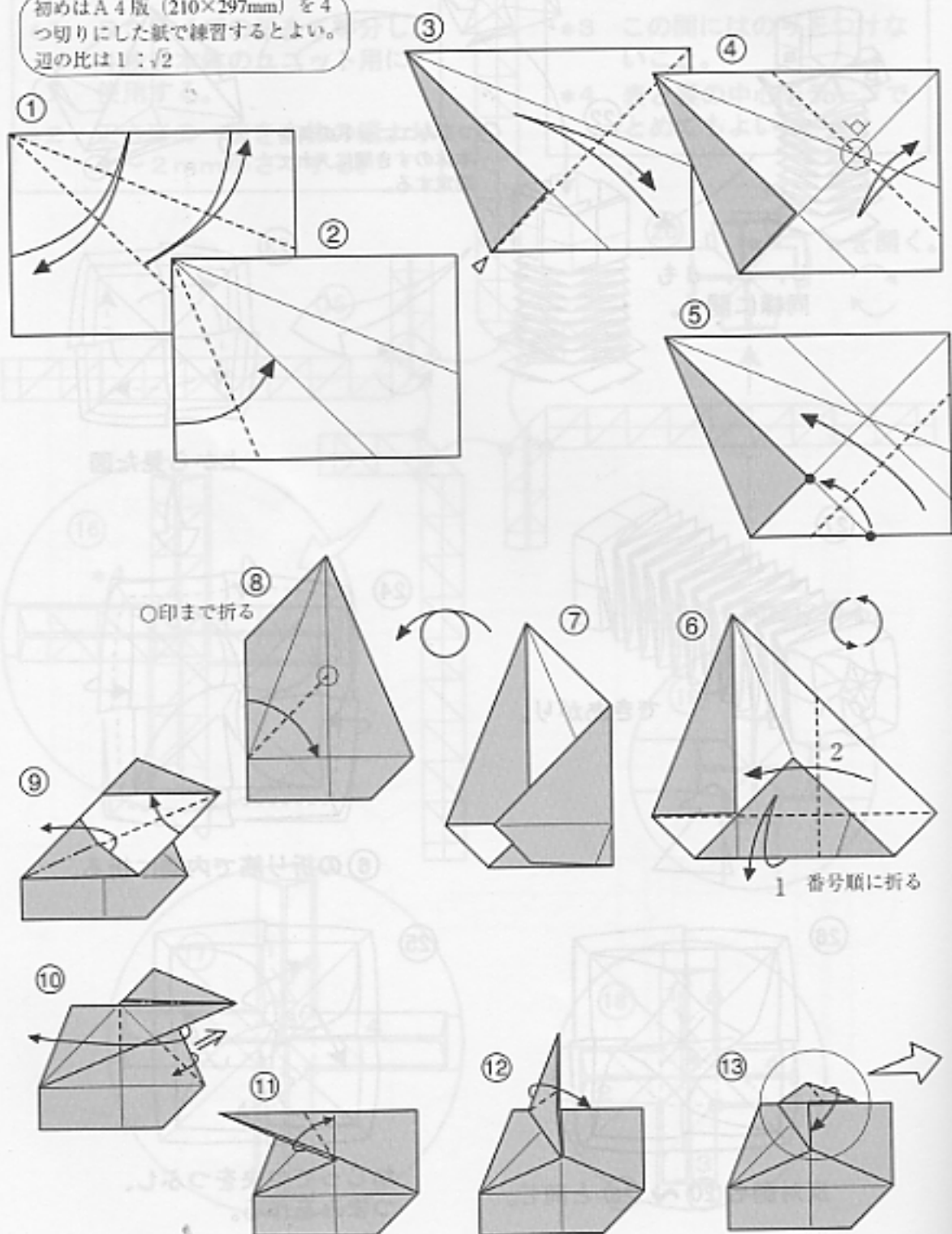


ねじって中央をつぶし、
つまみを作る。

長方形から折るらせんBOXふた

布施知子 by Fuse Tomoko

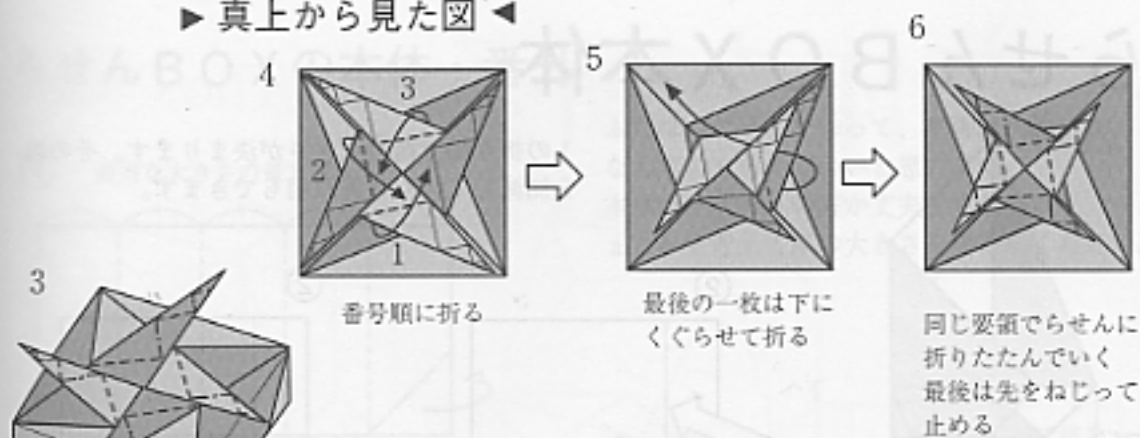
初めはA4版(210×297mm)を4つ切りにした紙で練習するとよい。辺の比は1:√2



次々ぐるぐるらせんに折る



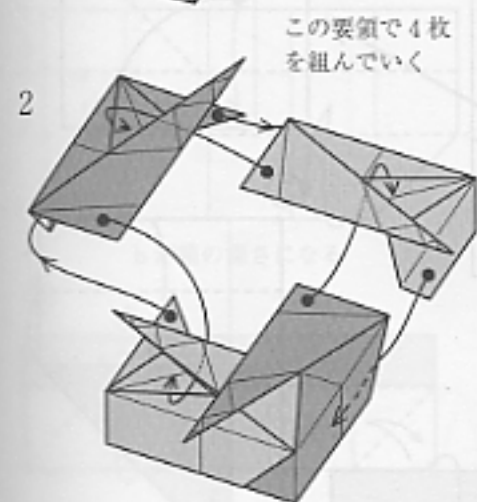
▶ 真上から見た図 ◀



番号順に折る

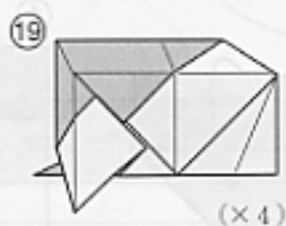
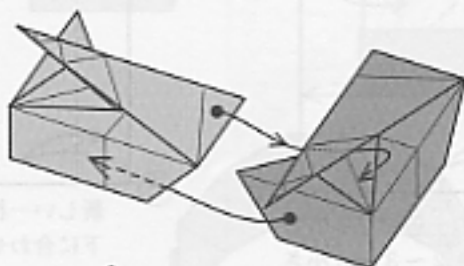
最後の一枚は下に
くらせて折る

同じ要領でらせんに
折りたたんでいく
最後は先をねじって
止める

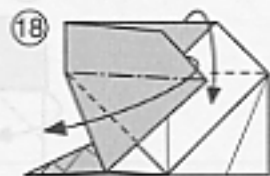


この要領で4枚
を組んでいく

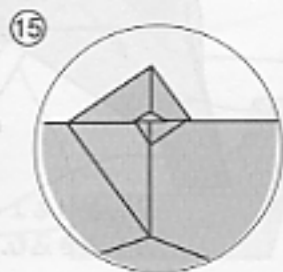
1 [組み方]



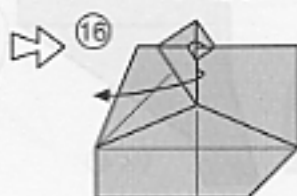
わきを聞き
ふちを立てる



次々ぐるぐると
らせんに折っていく



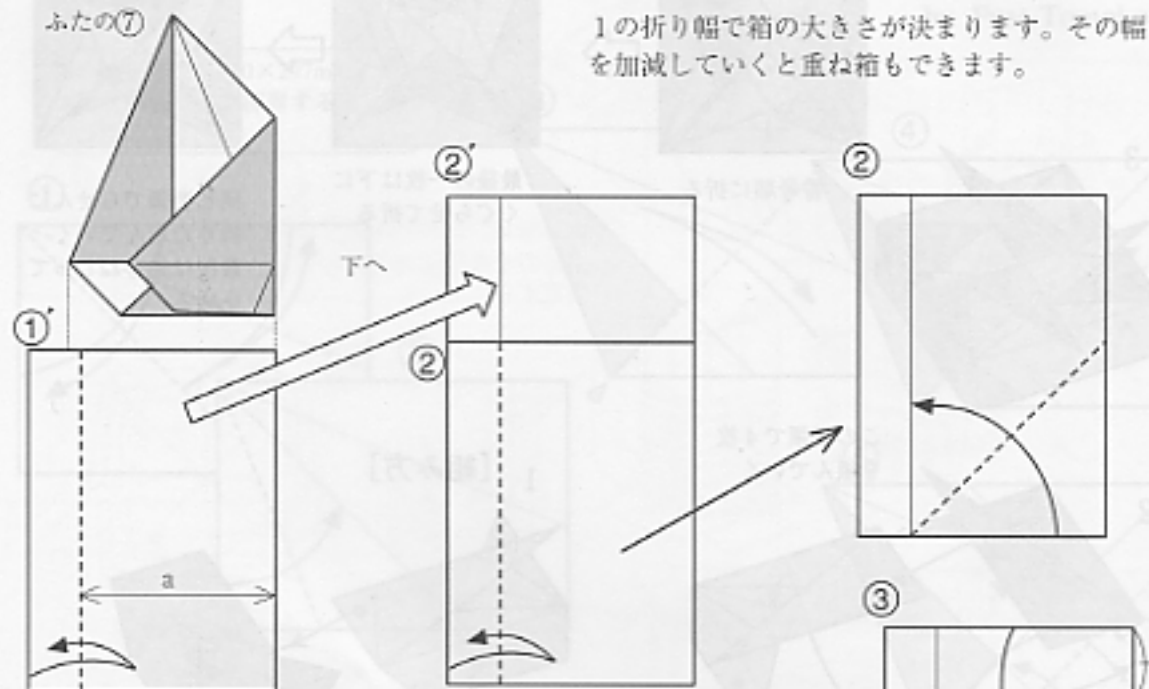
いったん開く



らせんBOX本体

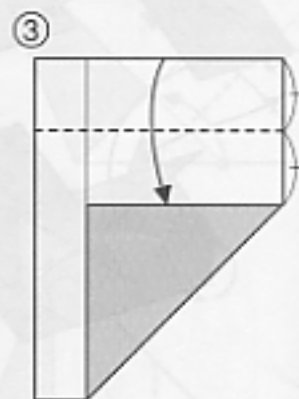
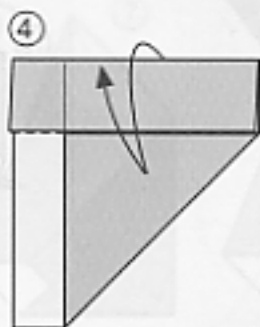
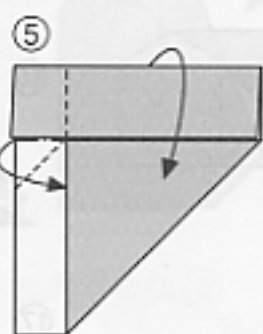
1の折り幅で箱の大きさが決まります。その幅を加減していくと重ね箱もできます。

ふたの⑦

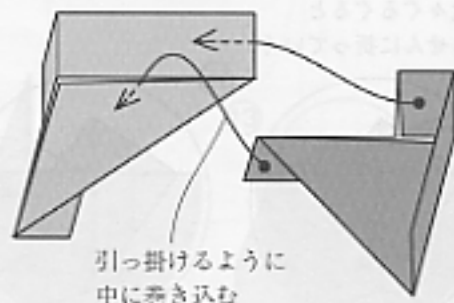


aが箱の一辺になるので
ふたより2~3mm小さく折る

新しい一枚を重ねて
下に合わせて折る



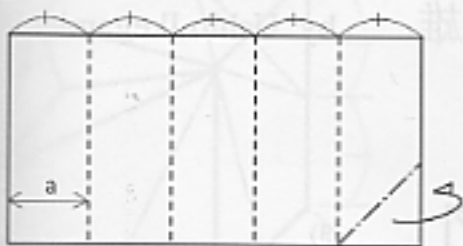
【組み方】 1



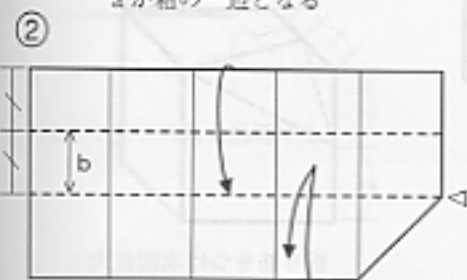
引っ掛けるように
中に巻き込む

らせんBOXの本体・番外

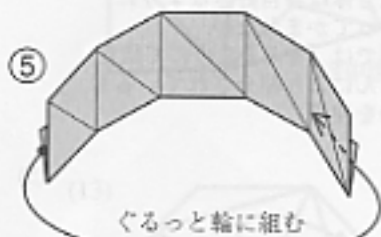
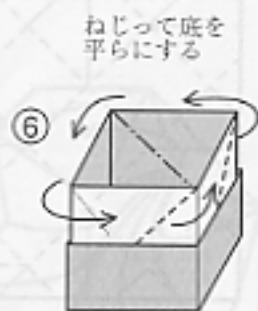
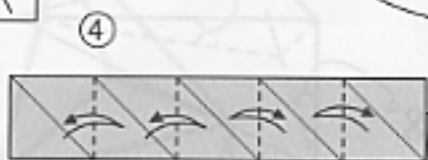
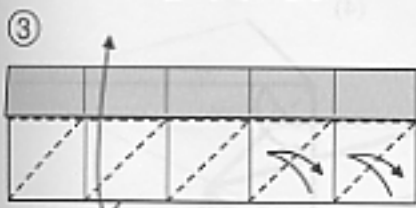
① 適当な大きさの長方形から



aが箱の一辺となる



bが箱の深さになる

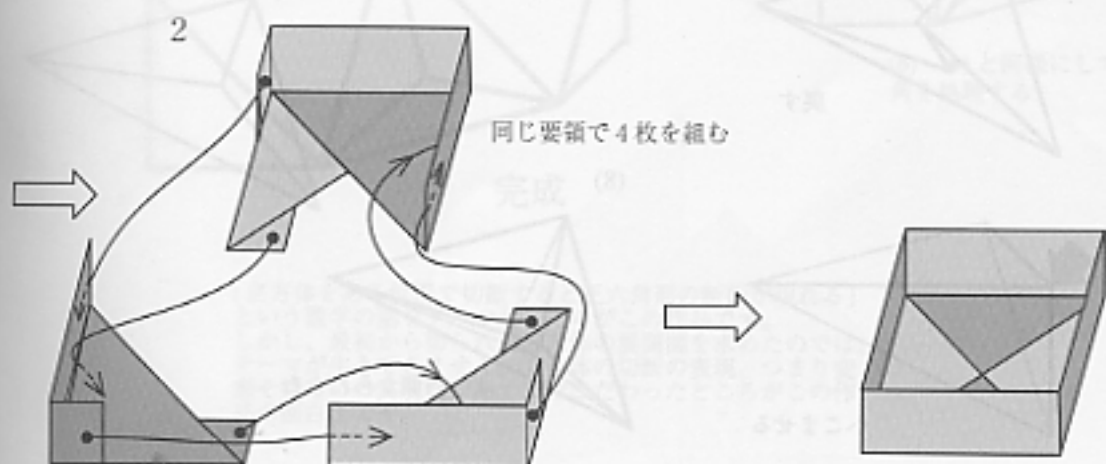


⑤

④

⑦

⑥



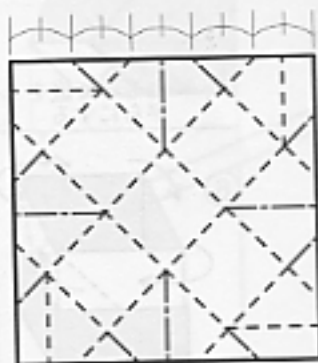
同じ要領で4枚を組む

完成

立方体を斬る Cut The Cube

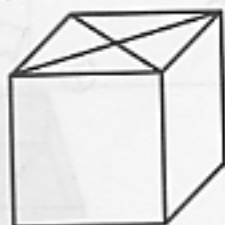
作・図 池上牛雄 by Ushio Ikegami

(1)



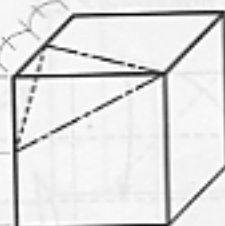
立方体は各自好きなように折ってかまわない
図では「をる」3号にて伏見さんにより紹介されているものを使用

(2)



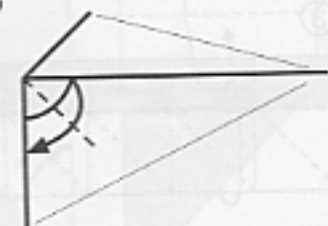
ひっくり返す

(3)

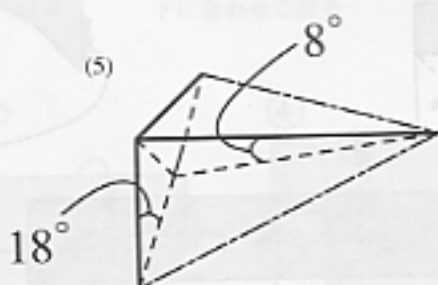


折り筋をつけ次図拡大

(4)



(5)



図の折筋でたたむ

(6)



戻す

(9)



(7)



へこませる

(8)

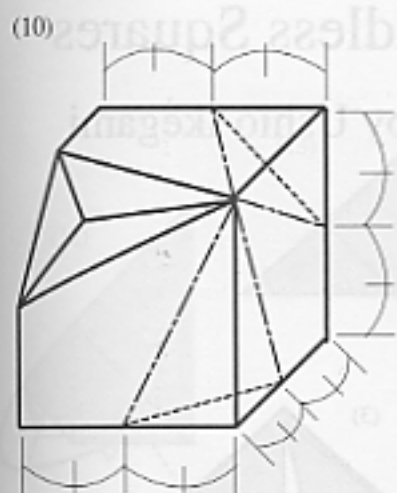


内側からたたむ

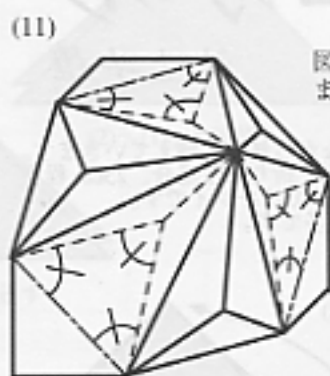
(10)



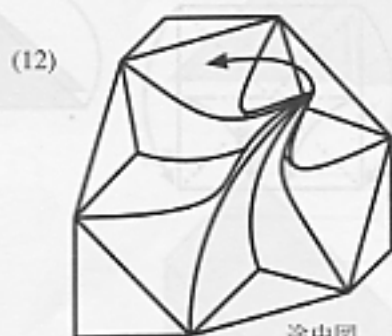
同様に2つの



同様に2つの角を処理する



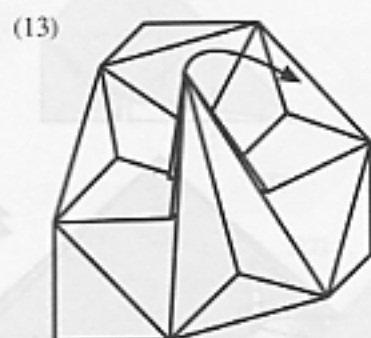
図の折筋で角を
まとめてたたむ



途中図



完成



(6)~(9)と同様にして
角を処理する

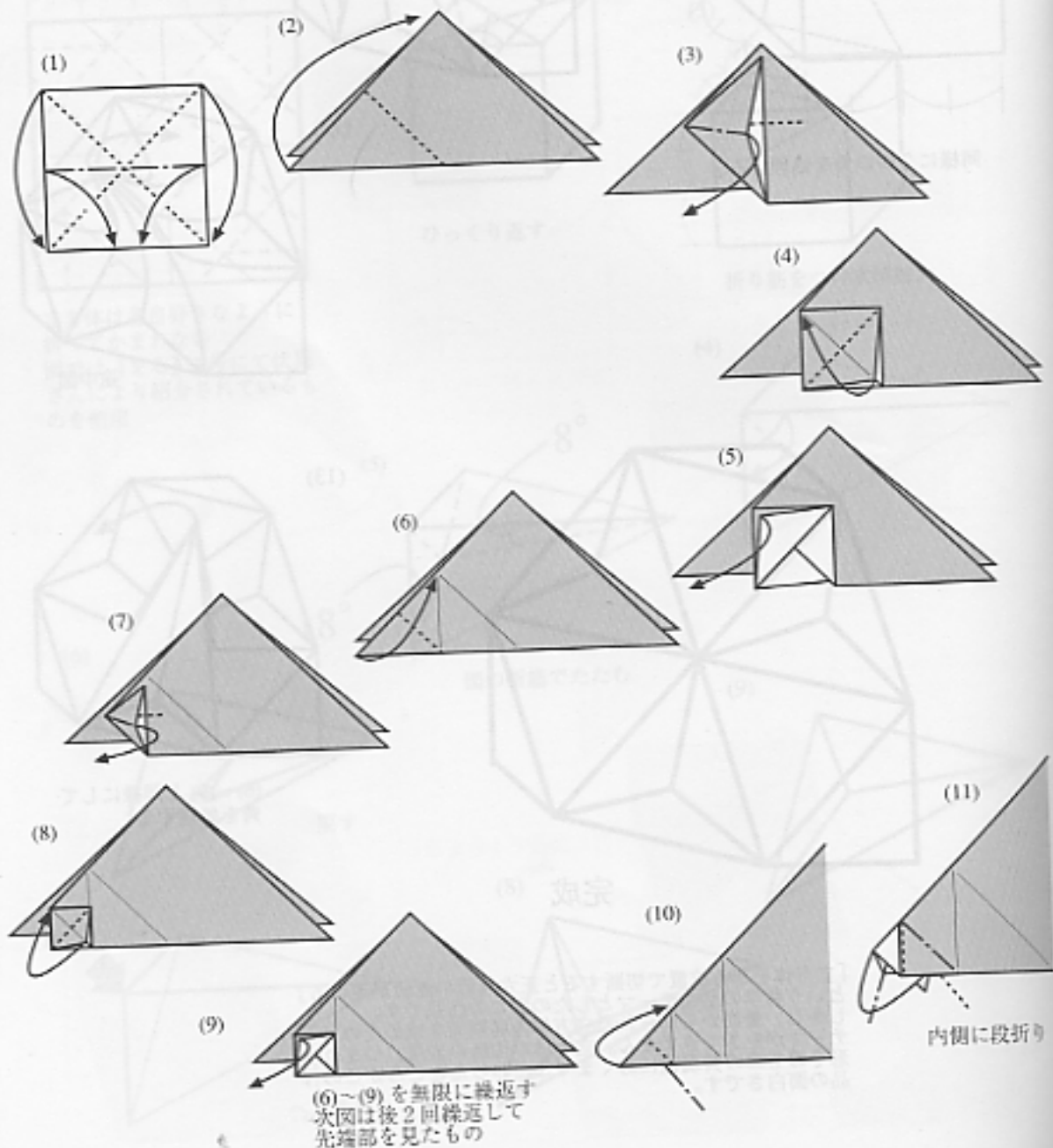
「立方体がある位置で切断すると正六角形の断面が現れる」という数学の話をテーマとしたのがこの作品です。しかし、最初から切られた立方体の展開図を求めたのでは、テーマが生きてきません。立方体の切断の表現、つまり変形そのものの具現化にあくまでこだわったところがこの作品の面白さです。

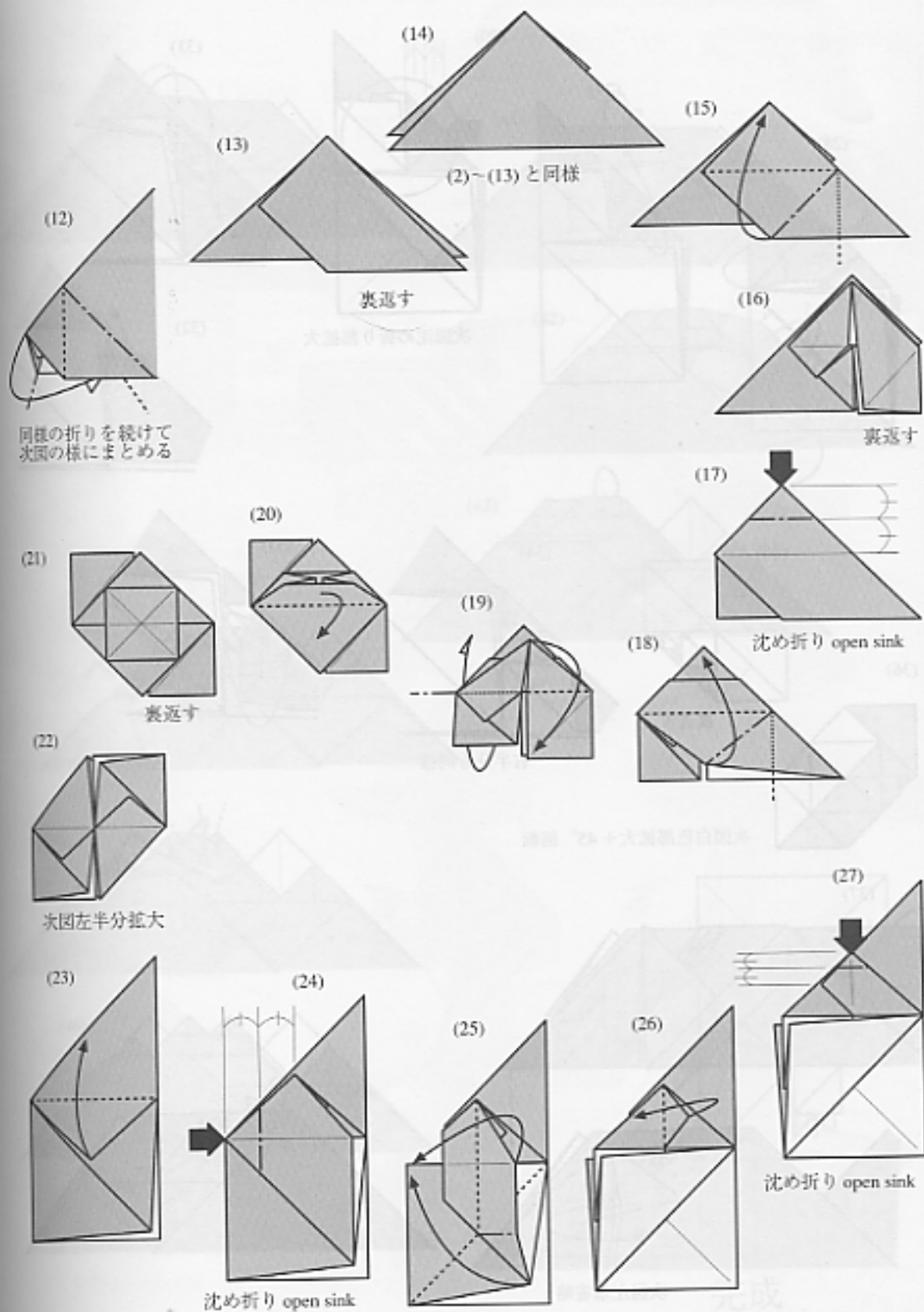
無限正方形 Endless Squares

作・図 池上牛雄

by Ushio Ikegami

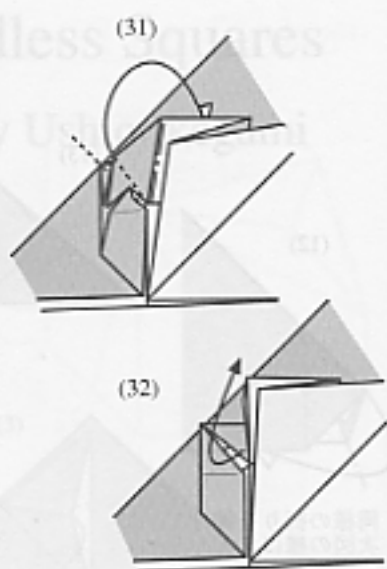
正方形が一辺2分の1になりながら無限に増えていきます。
用紙は図のように四つの正方形を折り出す場合、25cm程度
の大きさは欲しいですね。15cmではキツイです。
僕は54cmで六つ折ったのが最多です。







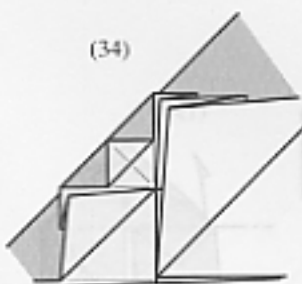
次図沈め折り部拡大



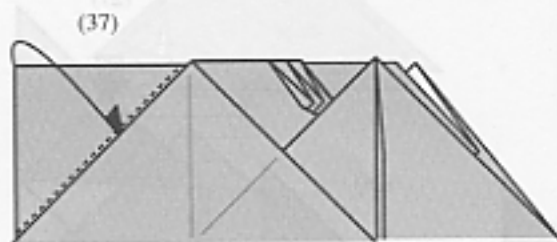
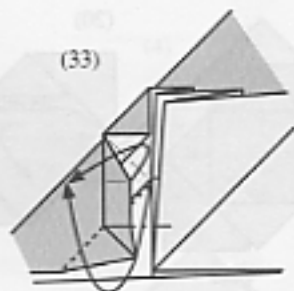
裏返す



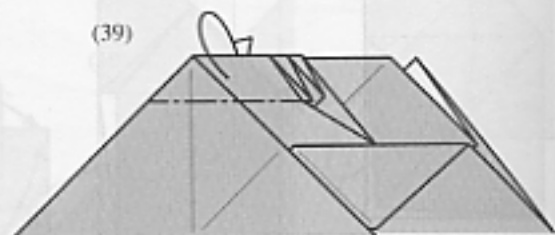
次図白色部拡大 + 45° 回転

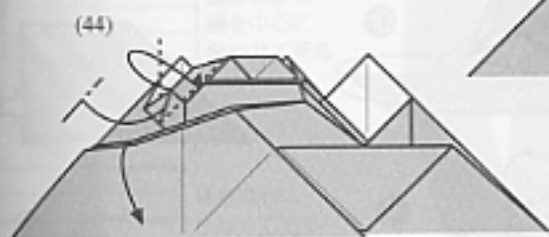
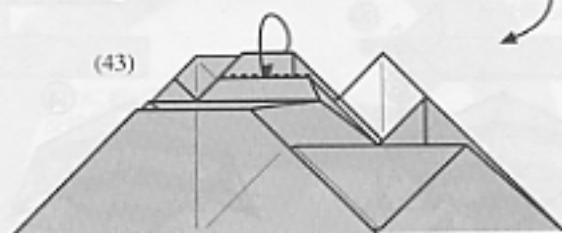
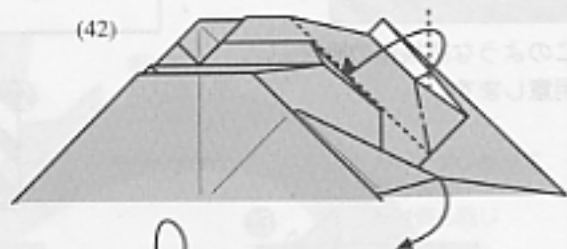
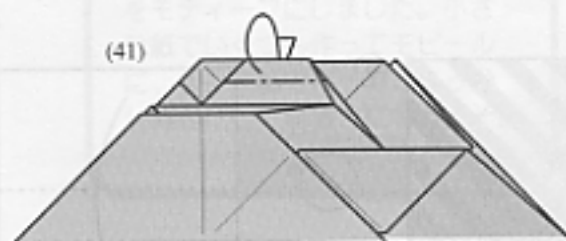
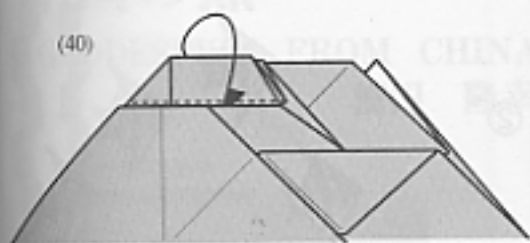


右半分も同様

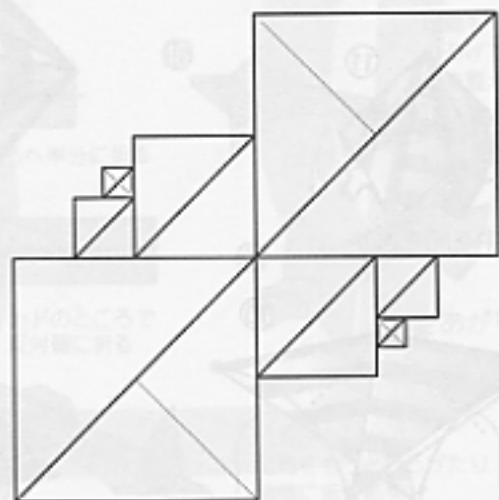


次図左端省略





反対側も同様



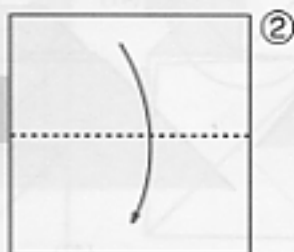
完成

エンゼルフィッシュ Angelfish

田中稔憲・作・図 by Toshinori Tanaka

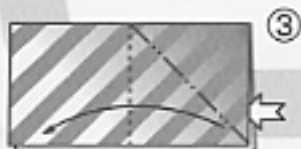


①



②

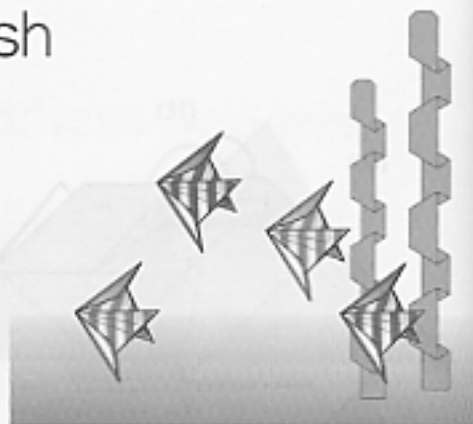
このような縞模様の紙を用います



③



④



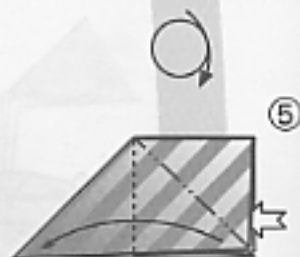
⑬



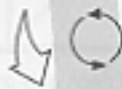
⑭



⑫



⑤



⑥

模様にご注意して折って下さい



⑪

中を開きます



⑮

できあがり



⑦



⑩

○印の角どうしを合わせて折ります



⑨

左右を持ってひっぱります



⑧

裏も⑥～⑦同様です

中国の魚

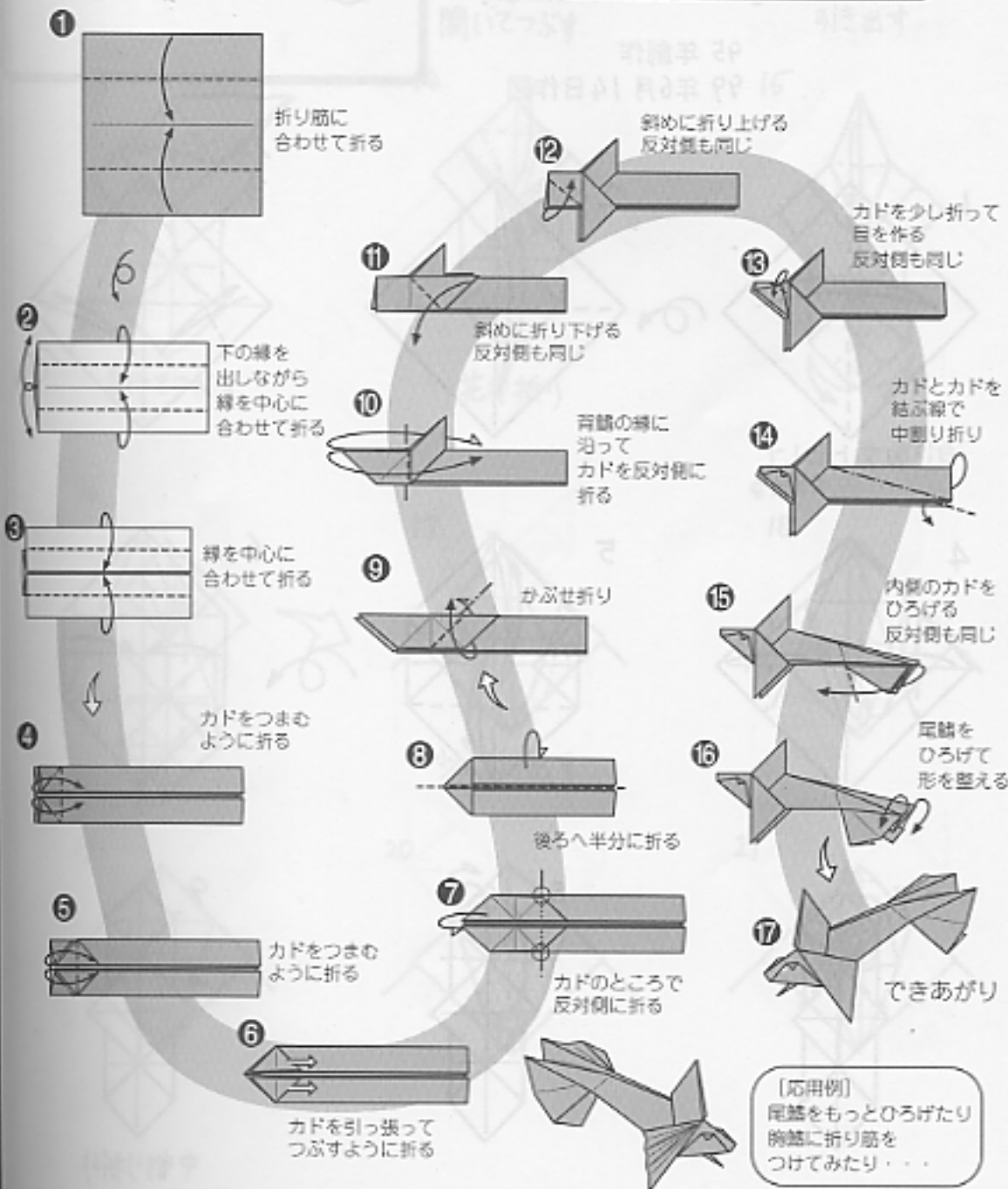
GODDESFISH FROM CHINA

濱田 隆幸

1998年7月創作
1999年6月折図完成

実在する魚ではなく、陶器などにあしらわれている装飾的な魚をモチーフにしました。小さな紙でいくつも作ってモビールに、また和紙で作って、しっかり糊付けして箸置きにもどうぞ。

作者



ニシキゴイ

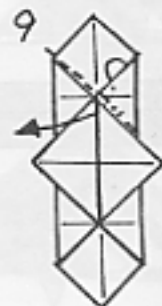
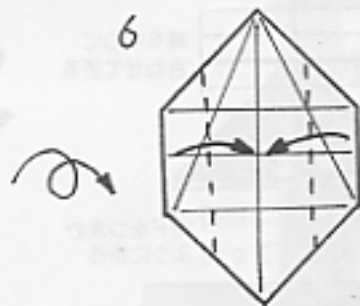
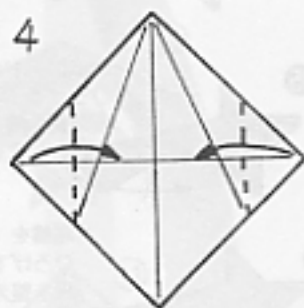
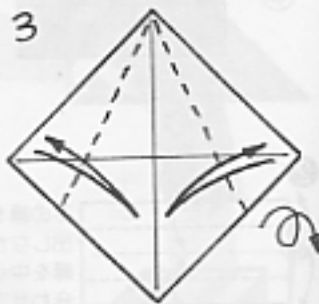
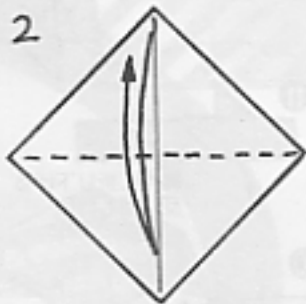
木下 剛

Model&Diagrams Go Kinoshita

95年創作
99年6月14日作図



白い面を上にして
始める



中割り折り

10



11



開いてつぶす

12



引き出す

13



開いてつぶす

14

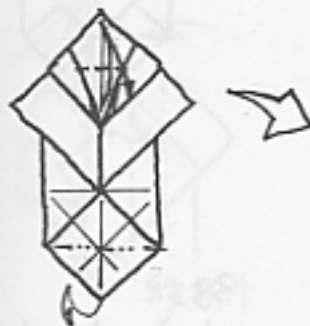


花弁折り

15



16



17



少し引き出す

18



19



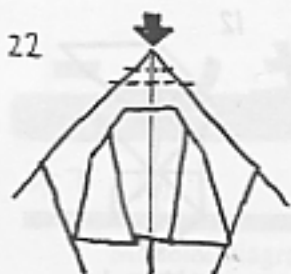
20



21



22



次図の様につぶす

23



24



25



26



27



28



引き出す

29



30



31

つけた折り筋を
基準に折る

32



戻す

33



中割り折りを2回

34



ヒダを折り込む

35



36



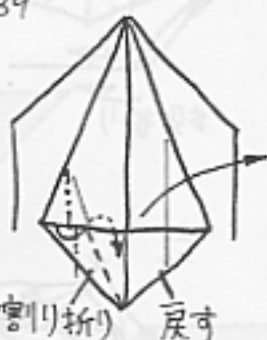
37



38



39



40



41



42



43



44



45



開いてつがす

中割り折り 開いてつがす

46



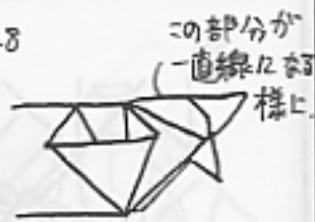
半分に折る

47



段折り

48

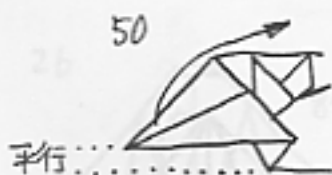
この部分が
一直線になる
様に

49



段折り

50



平行

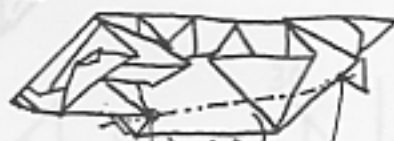
51

段折り
反対側も同じ

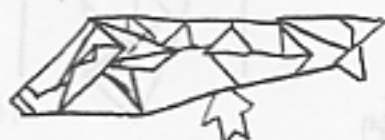
52

中割り折り
反対側も同じ

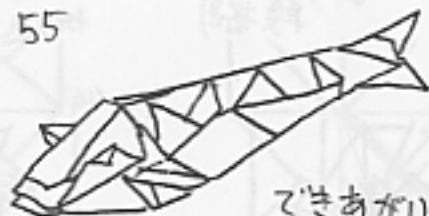
53

この2点を基準に
中に折り込む

54

とれを 腹をふくらませ
立体的に仕上げる

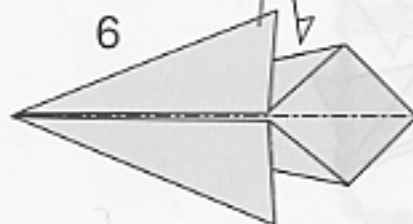
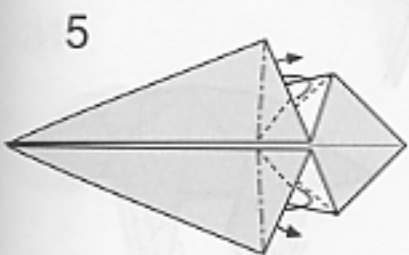
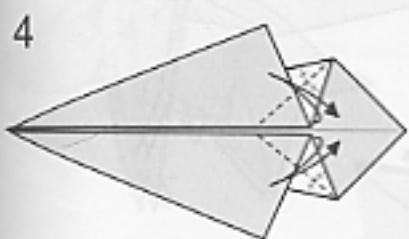
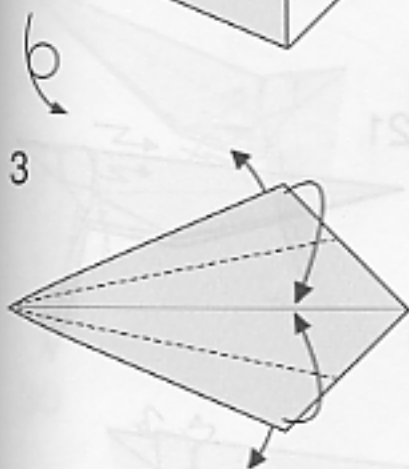
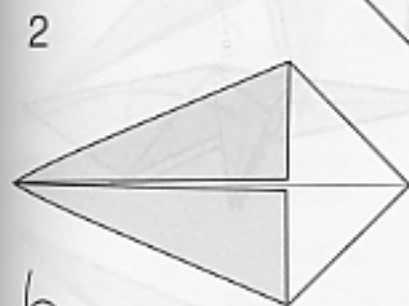
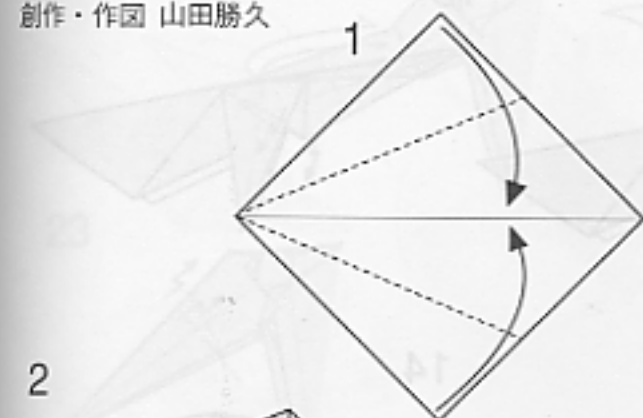
55



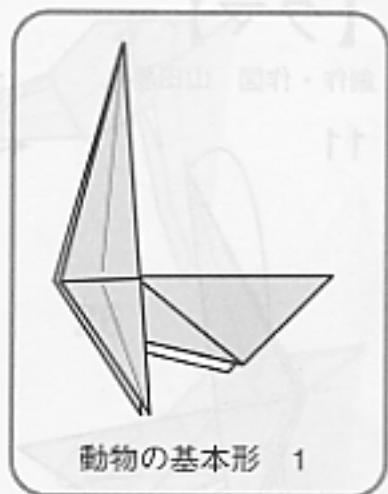
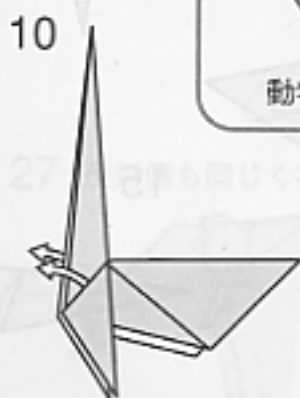
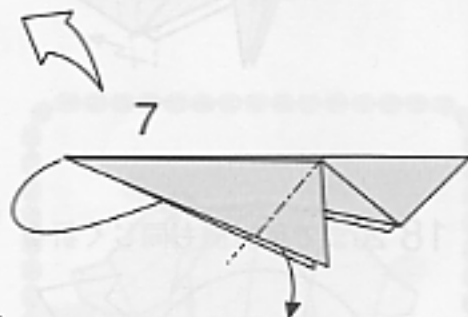
できあがり

動物の基本形 1 【クマ・ネコ・バラサウロロフス】

創作・作図 山田勝久



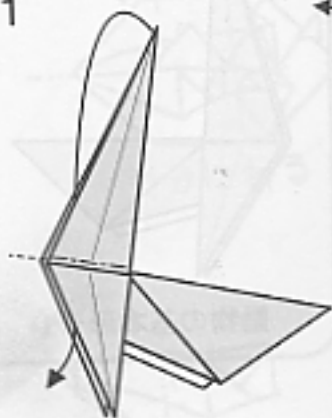
8 反対側も同じく折る



【クマ】

創作・作図 山田勝久

11



12



13



14



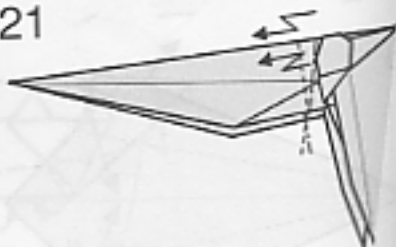
15



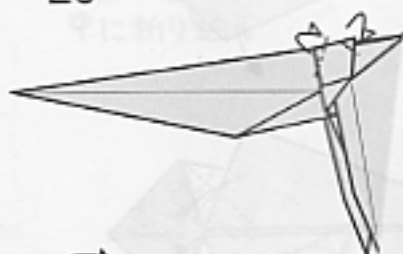
16



21



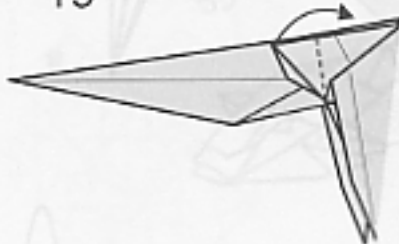
20



17



19



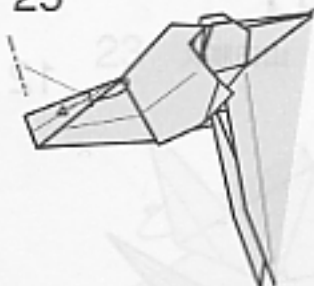
18 20まで反対側も同じく折る



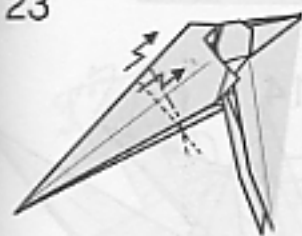
24



25



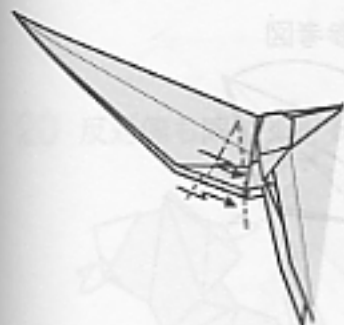
23



26



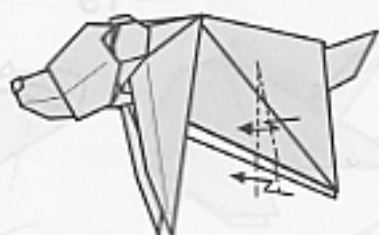
22



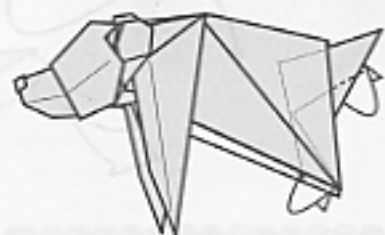
27 反対側も同じく折る



29



28 32まで反対側も同じく折る



30



32



31



できあがり

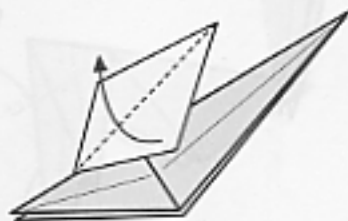
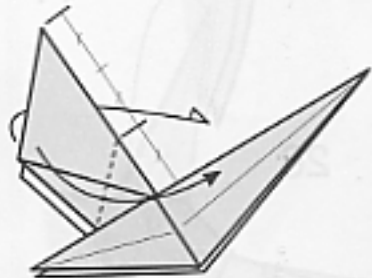
【ネコ】

創作・作図 山田勝久

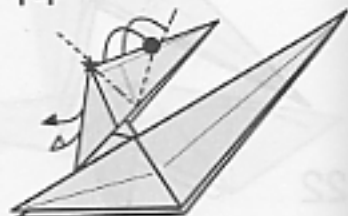
12 反対側も同じく折る

13

11



14



15



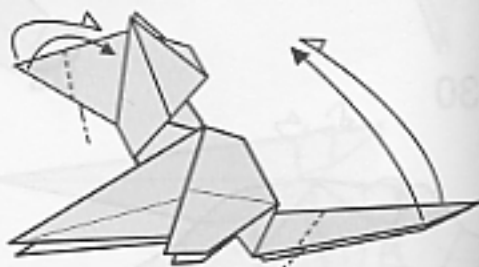
参考図



16



19



17 反対側も同じく折る

18



21



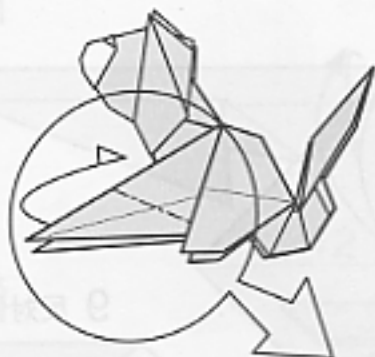
20 反対側も同じく折る



27 反対側も同じく折る



11



13 反対側も同じく折

る 折 > U 向の図が又 8

26



23



24



25

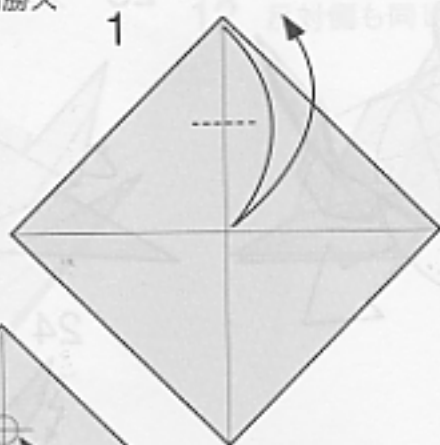


できあがり

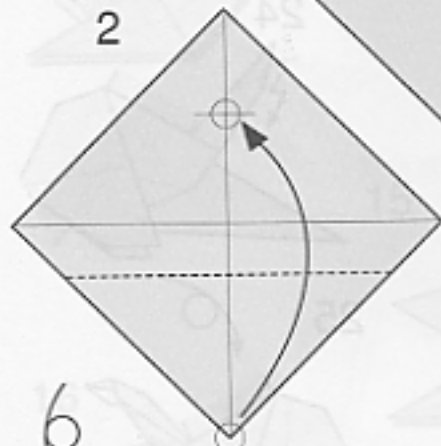
動物の基本形 2 【コリー・トリケラトプス】

創作・作図 山田勝久

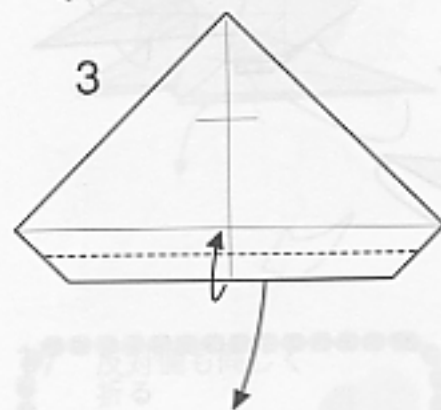
1



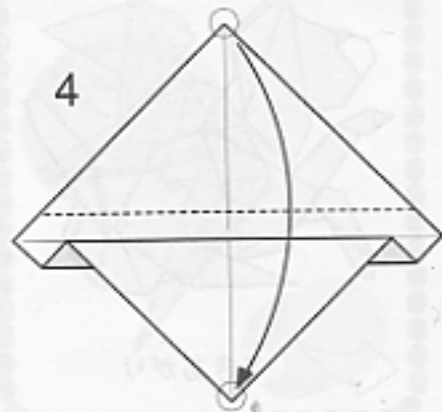
2



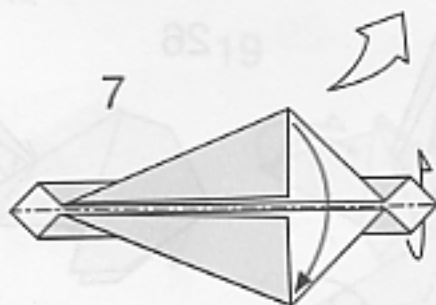
3



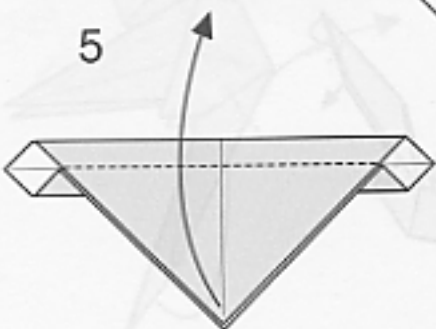
4



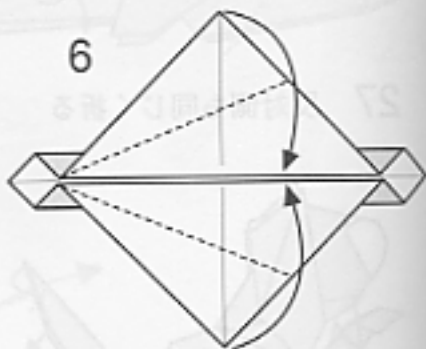
7



5



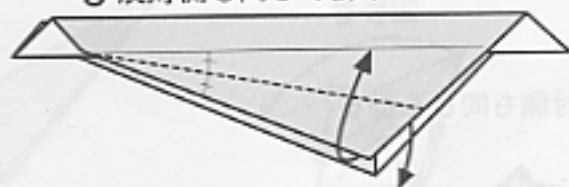
6



9 反対側も同じく折る



8 反対側も同じく折る



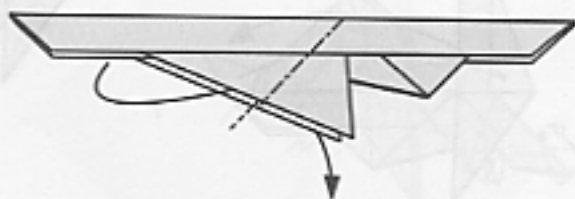
11



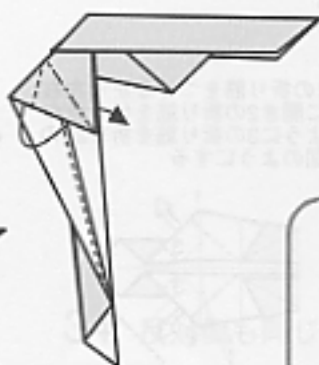
10 反対側も同じく折る



12



13 反対側も同じく折る



14



15



16 7の状態のように開く



動物の基本形 2

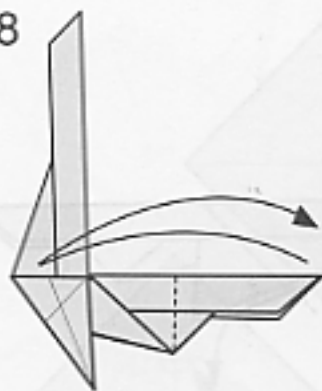
17 折り筋でまとめる



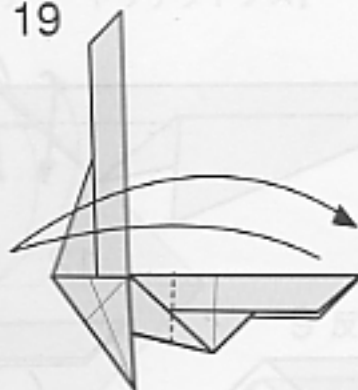
【コリー】

創作・作図 山田勝久

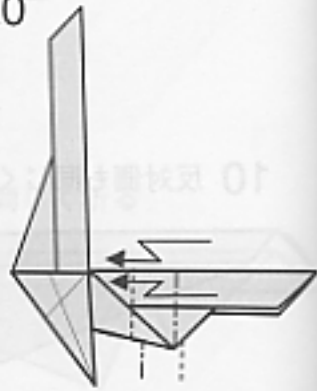
18



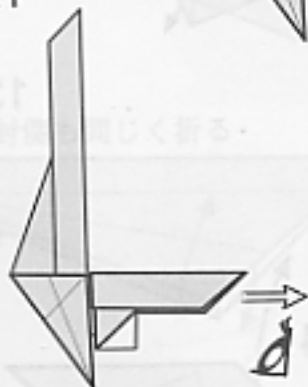
19



20

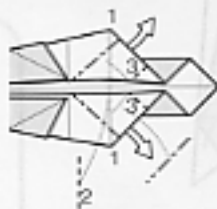


21



22

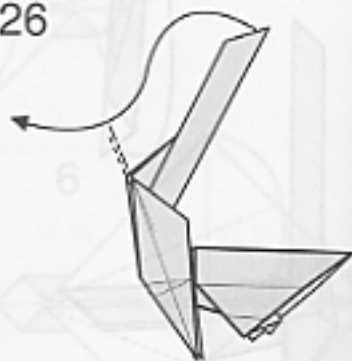
1の折り筋をつけながら左右に開き2の折り筋を付け畳むように3の折り筋を折り23の図のようにする



23 反対側も同じく折る



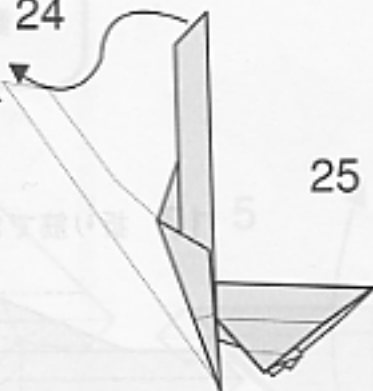
26



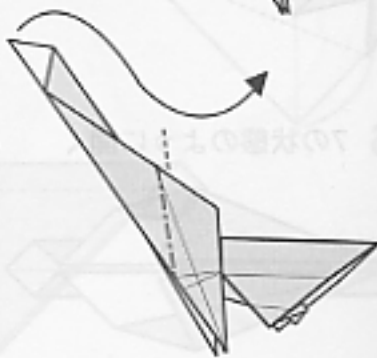
参考図



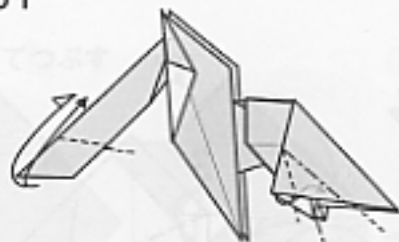
24



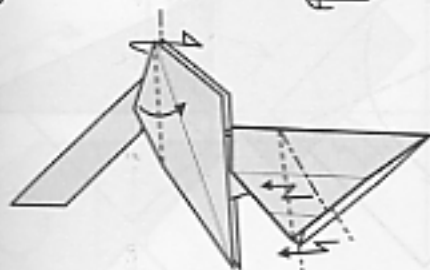
25



31



30



32



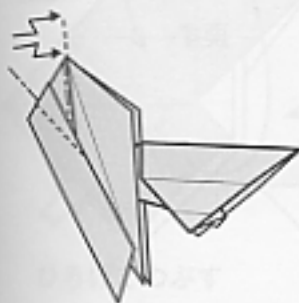
29 反対側も同じく折る



33 反対側も同じく折る



28



34 反対側も同じく折る



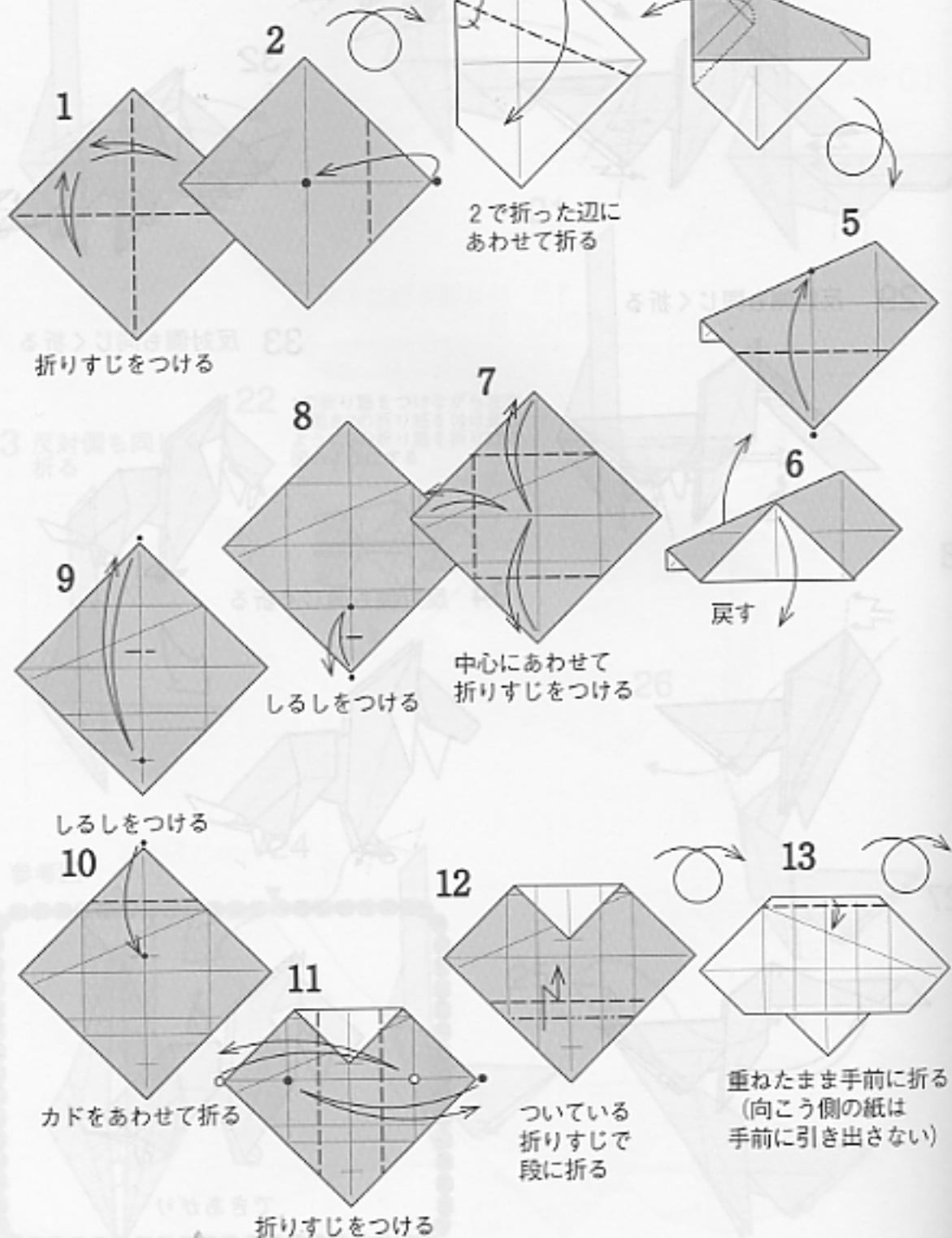
27

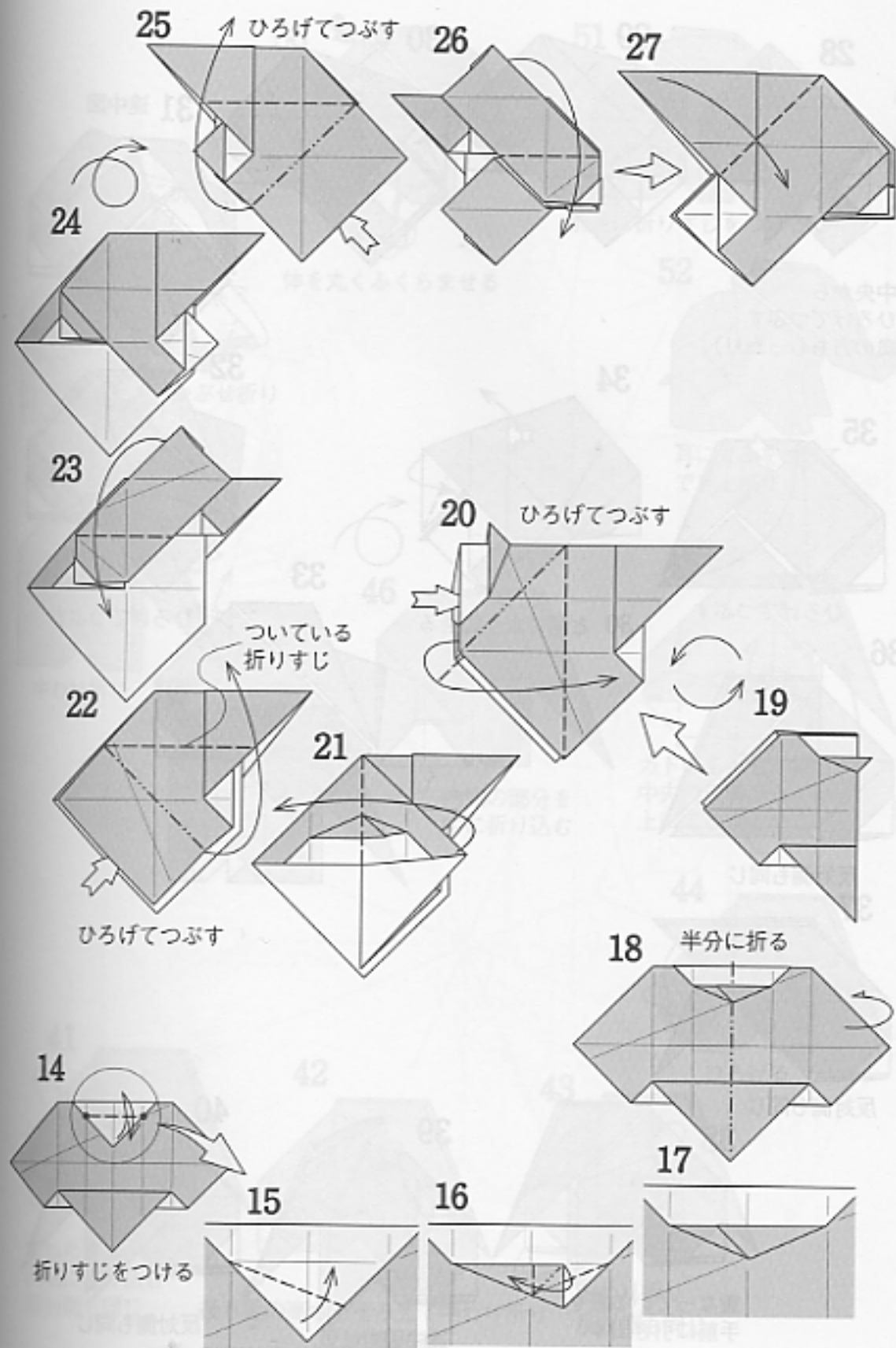


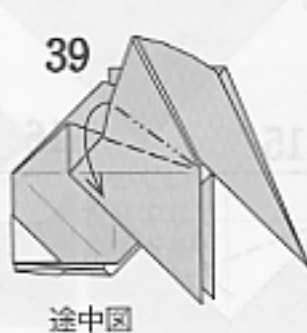
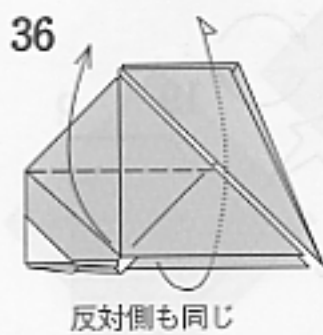
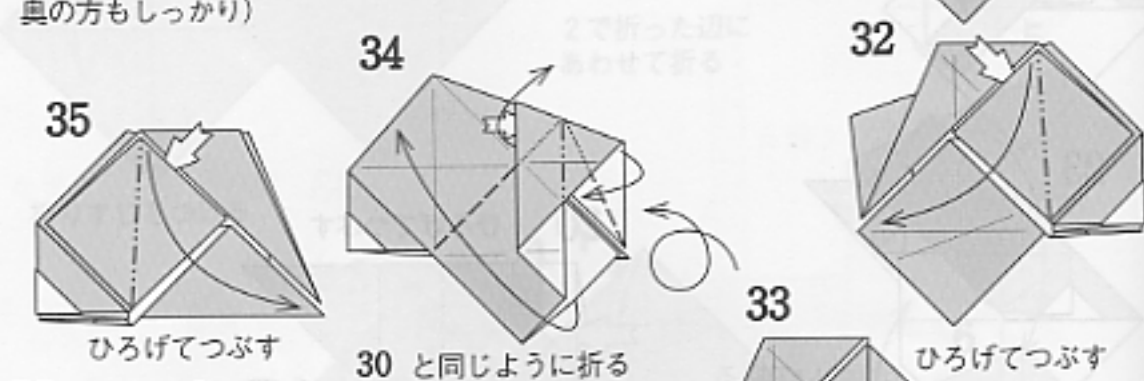
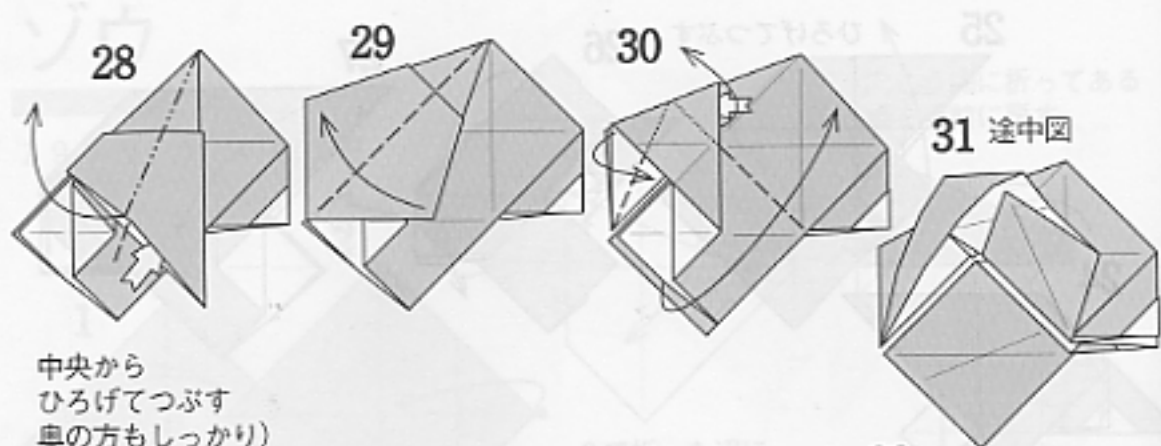
できあがり

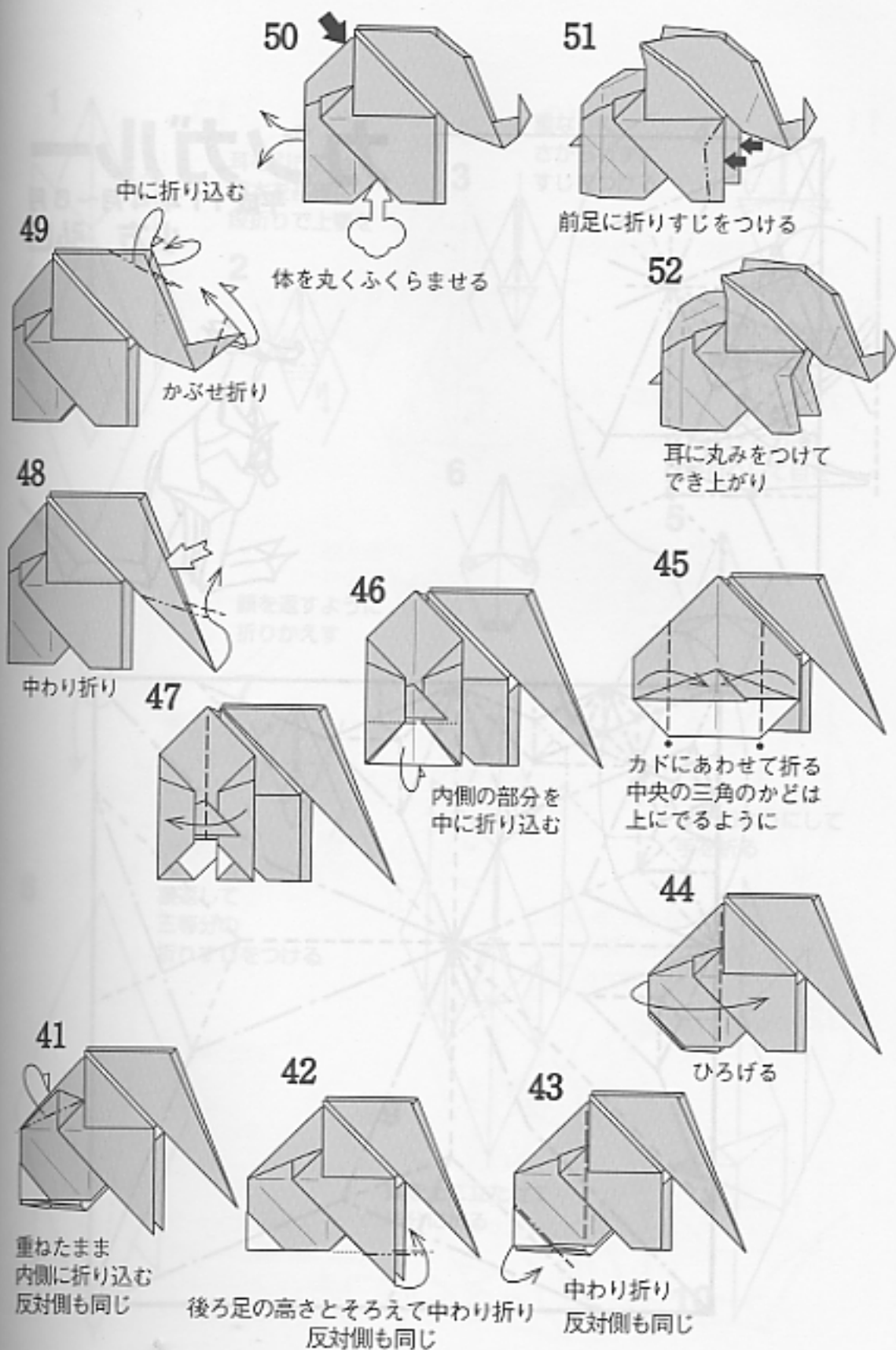
ゾウ

1998/7 川畑文昭





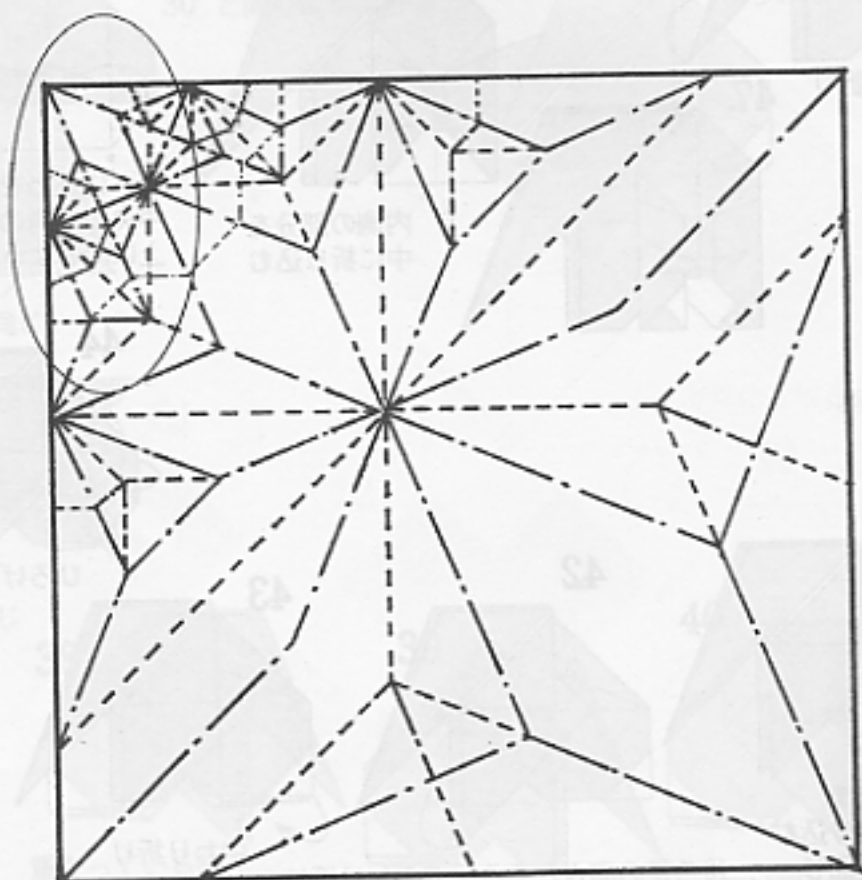
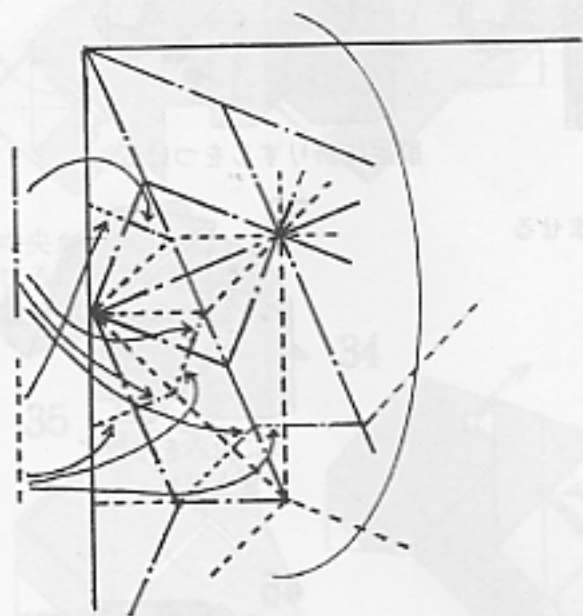




カンガルー

平成11年4月～6月

小方 弘巳



1



耳を引き寄せ
根本を基準に
段折りで上顎を

2



3



重なりに
さからわずに
すじをつける

4



下顎に合わせて
鼻先をつくる

立ち上げてつぶし
花弁折りにて目を

5



顔を返すように
折りかえす

7



6

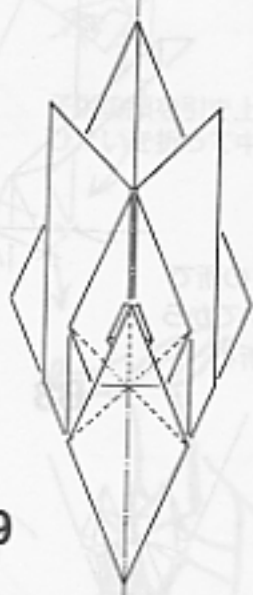


8



裏返して
三等分の
折りすじをつける

9

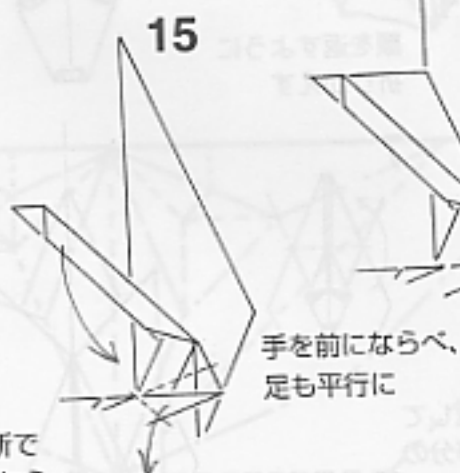
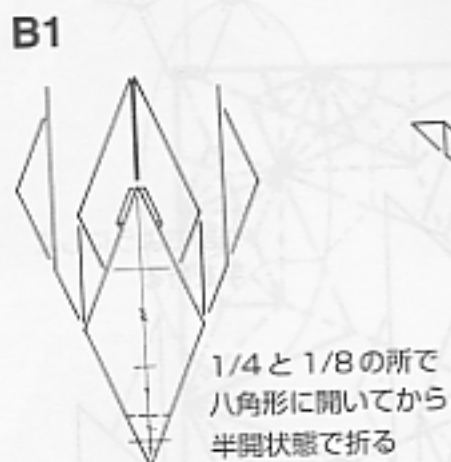


顔を上に立たせて
半分に折る

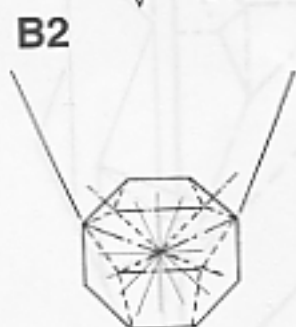
つまむようにして
手を折る

10





16

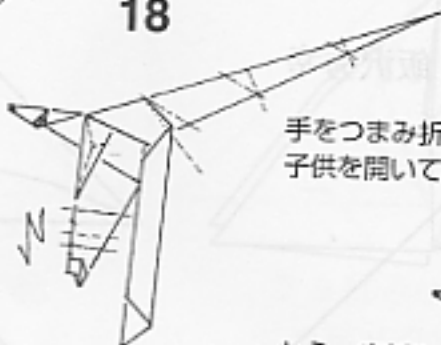


17



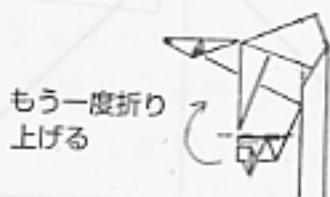
8 図の折りすじで
尾を内側に重ね折る
腰を中わり

18



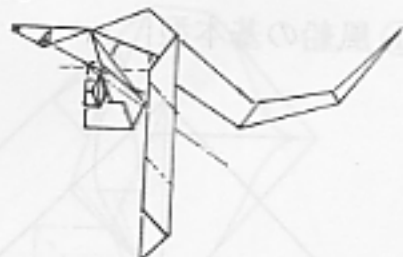
手をつまみ折り、
子供を開いて段折り

19



もう一度折り
上げる

20



腹を段で
かぶせるように折る

22



顔を段折り
で下げる

21



子供の顔を
引き上げ、
ひたいを折って
中へ

尾と足を作る

23



手、足、尾を加工して
最後にシリから手
を入れて腹をふくらませる。

四月にオーストラリアに行って、
カンガルーの耳、足、尾が
かわいくないくらい長いことに
気が付きました。

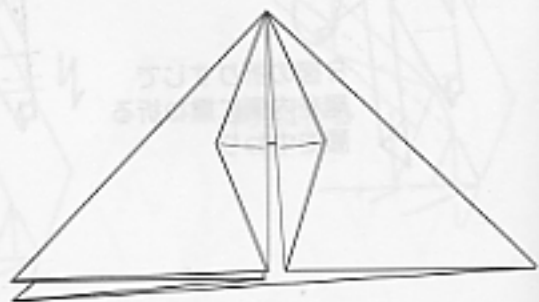


イワトビペンギン

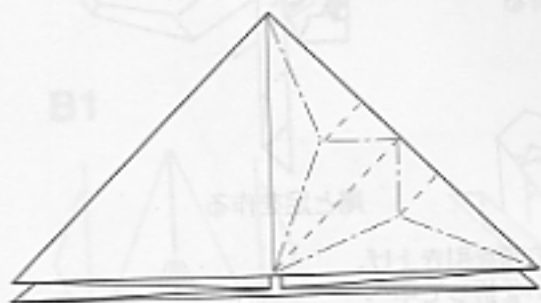
作図 1999/6/10 飯沢秀幸



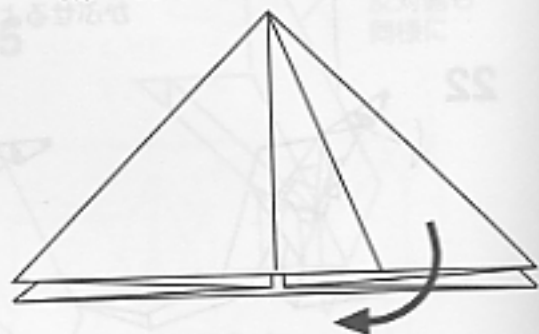
① 風船の基本型



② ①の斜線部分で
鶴の基本型を折る。



③ いったんひろげる。
こんな折り線が付けば
OK



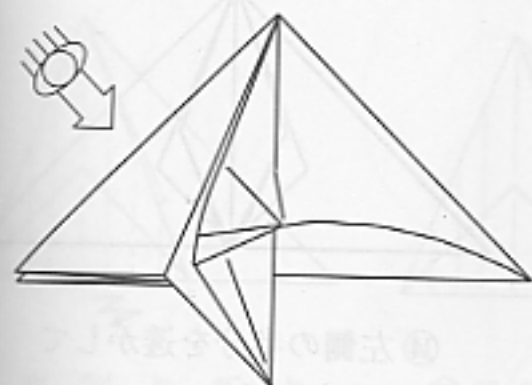
④ 内側をひろげてつぶす
様に折る。



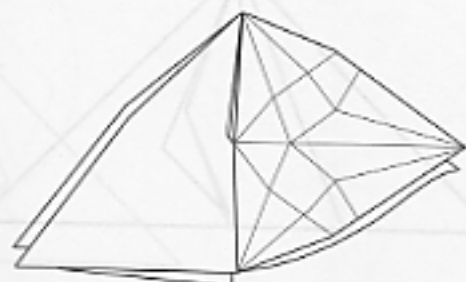
⑤ 一枚めくる。



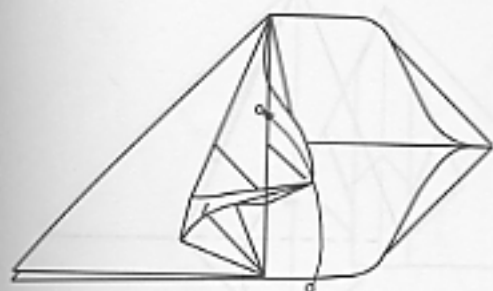
⑥ 一枚目を軽く合わせる。



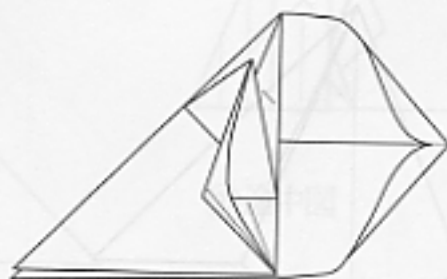
⑦ 合わせる途中



⑧



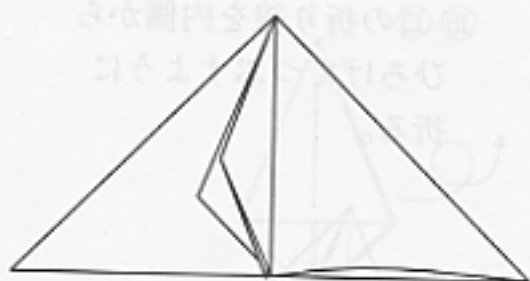
⑨ 合わせる。



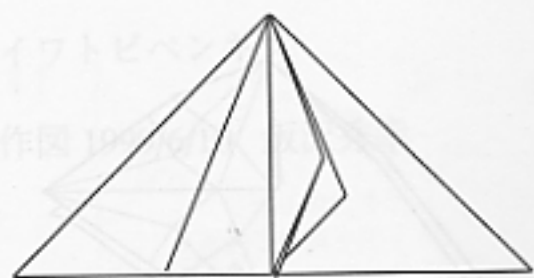
⑩ 途中図



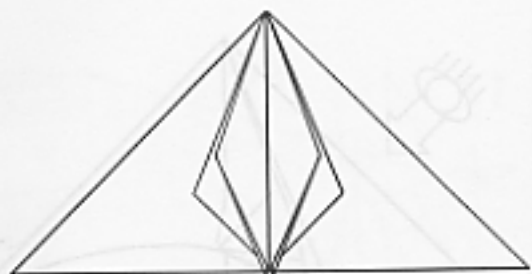
⑪ 中割り折り



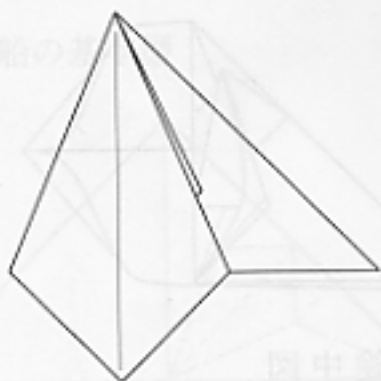
⑫ ⑨で合わせた部分を
下げる。



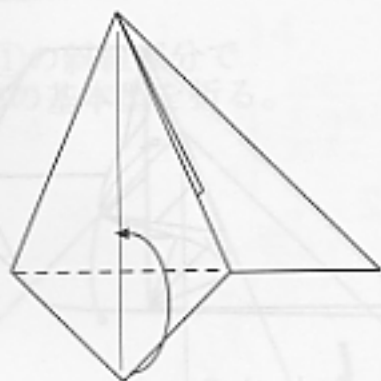
⑬ 裏返して②から⑫まで
矢印の部分が⑫と逆に
なるように折る。



⑭ 左側の半分を透かして
みたところ。



⑮ ⑬の折り線を内側から
ひろげてつぶすように
折る。



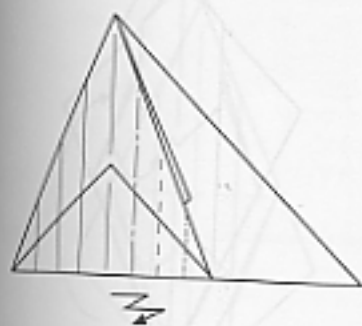
⑯



⑰



⑱ 八等分のおりすじを
つける。



⑱ 中割り折り



⑳ 途中図



㉑ 反対側も同様に折る。



㉒ 途中図



㉓ かぶせ折り。



㉔ 内側からひろげて
つぶすように折る。



㉕



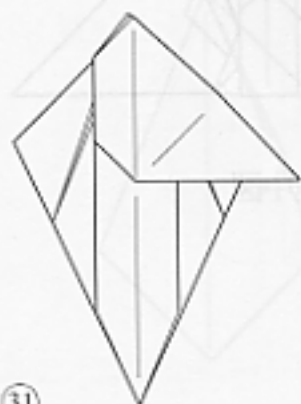
②⑥ 裏返して②の



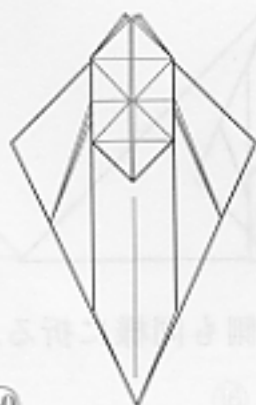
②⑦ 中割り折り



②⑧



③① 出た部分で鶴の基本形のように折る。



③⑩ ①⑥で折りあげた部分を引き出す



③⑨ 矢印の山を平らに



③②



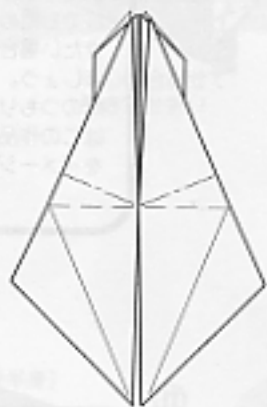
③④



③④ 上下反転



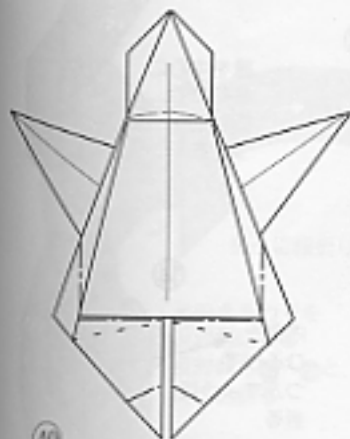
③⑤



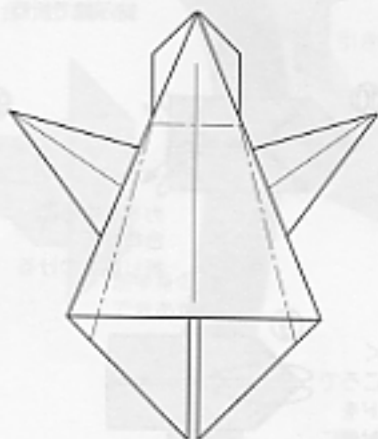
③⑥ 羽を折り出す。



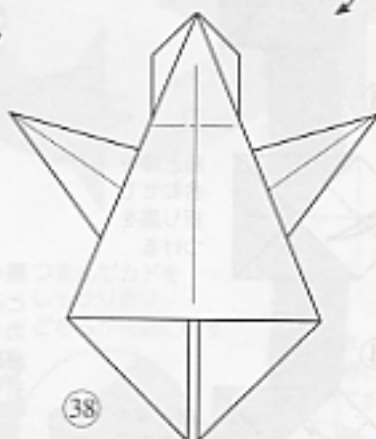
③⑦ 裏返す。



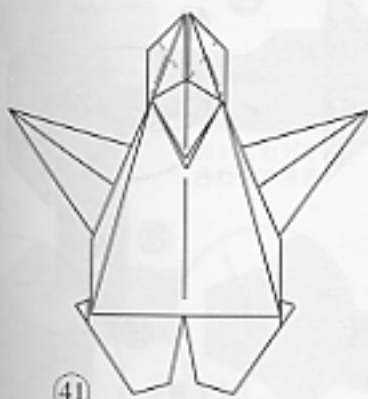
④⑧



③⑨ 内側に折り込む。



④⑩



④⑪



④⑫ 頭と足を整えて完成。

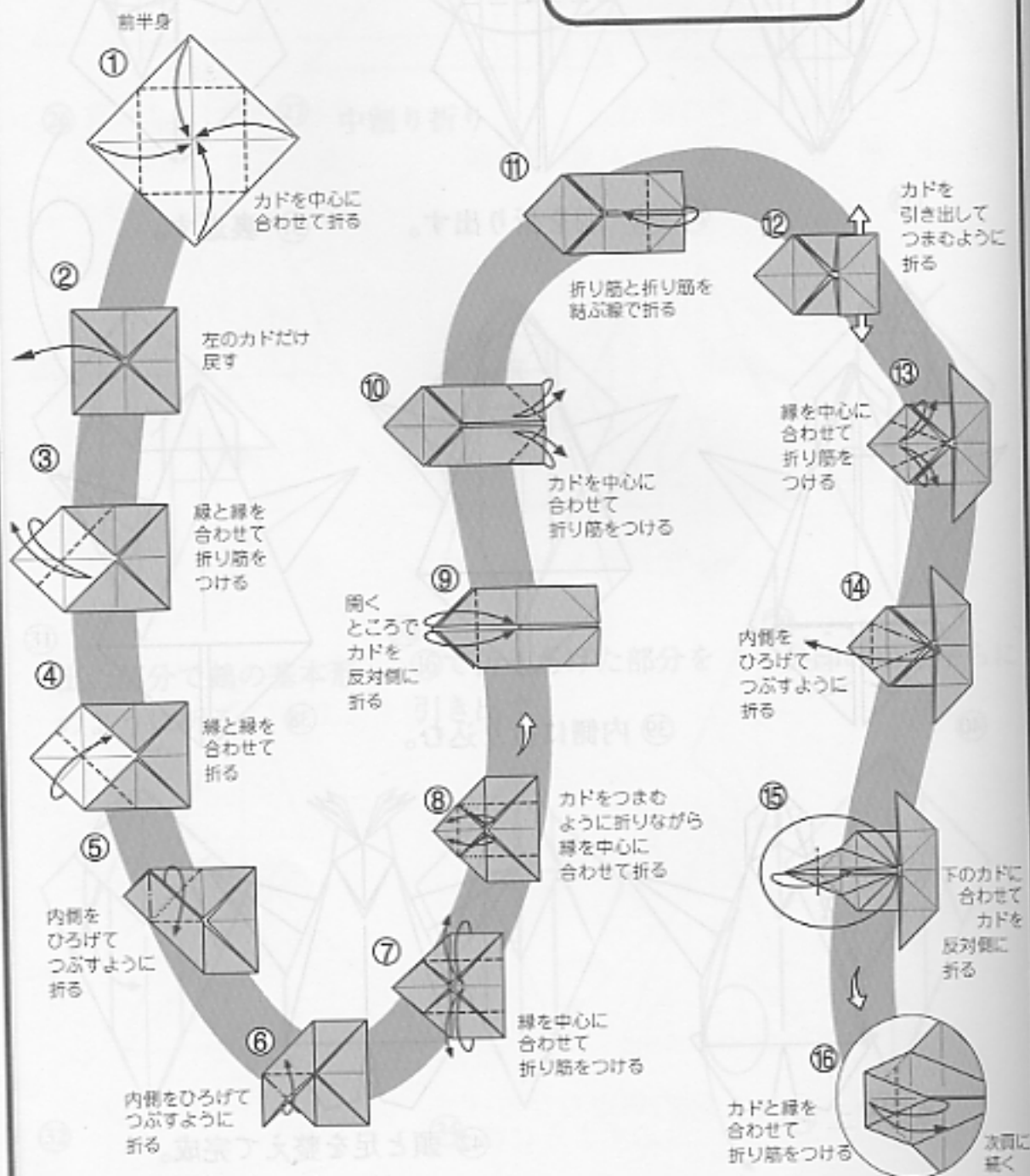
犀 Rhinoceros 濱田 隆幸

1999年1月創作
1999年6月折図完成

同じ大きさの紙を2枚使用

実物より、ややディフォルメがきいた仕上がりになりました。視無しでも組めますが、長く飾っておきたい場合は糊付けをキチンとしましょう。ちなみに、モデルは白犀のつもりなのですが、みなさんはこの作品を見て、どのような犀をイメージしますか？

作者



1/3ほど残して
カドを反対側に折る

③



④

中心に合わせて
引き寄せ折り

⑤

☆の部分
下の紙の
内側にしまう

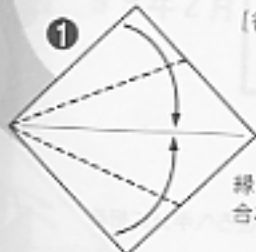
⑥



線のところで折る

①

【後半身】



線を中心に
合わせて折る

⑧

印と線
に合わせて
3等分
段折り

⑦

カドと
カドを
合わせて
印をつける

⑨

引き寄せ折り

⑪

後半身
できあがり

⑫

⑬

後ろに段折り

前半身の
できあがり

そのままカドを
反対側に折る
反対側も⑫⑬と
同じに折る

つまんだカドを
しっかり折り
どちらが片側に倒す

そのまま
カドを線に
合わせて折る

⑭

⑮



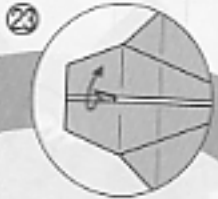
カドを
つまむように
折る

⑯

カドとカドを
合わせて折る

⑰

両
側
と
こ
ろ
で
カドを反対側に折る



⑱

⑲

⑲

しっかりと
折り筋をつけて戻す

⑳

ついている
折り筋で
カドを
つまむ



線と
折り筋を
合わせて折る

カドをつまむように折る



内側の部分を
引き出す

[組み方]

前半身

後半身

図のように重ねる
(長く飾る場合は
縫を少しつける)

縫より少し
手前に合わせて
カドを斜めに折る

カドをつまむ
ように折る

ツノの部分
を残して
下の紙の間に
しまう

カドを前半身の
線に沿って
反対側に折る

後ろへ半分に折る

カドを内側に折る

カドを内側に折る

かぶせるように
斜めに段折り

10からの折り方
(四肢、頭)は
反対側も同じく
折って下さい

前足はかぶせるように
斜めに段折り

後足は
中わり折りを
2回

できあがり

ツノの形を整える

耳をひろげて
形を整える

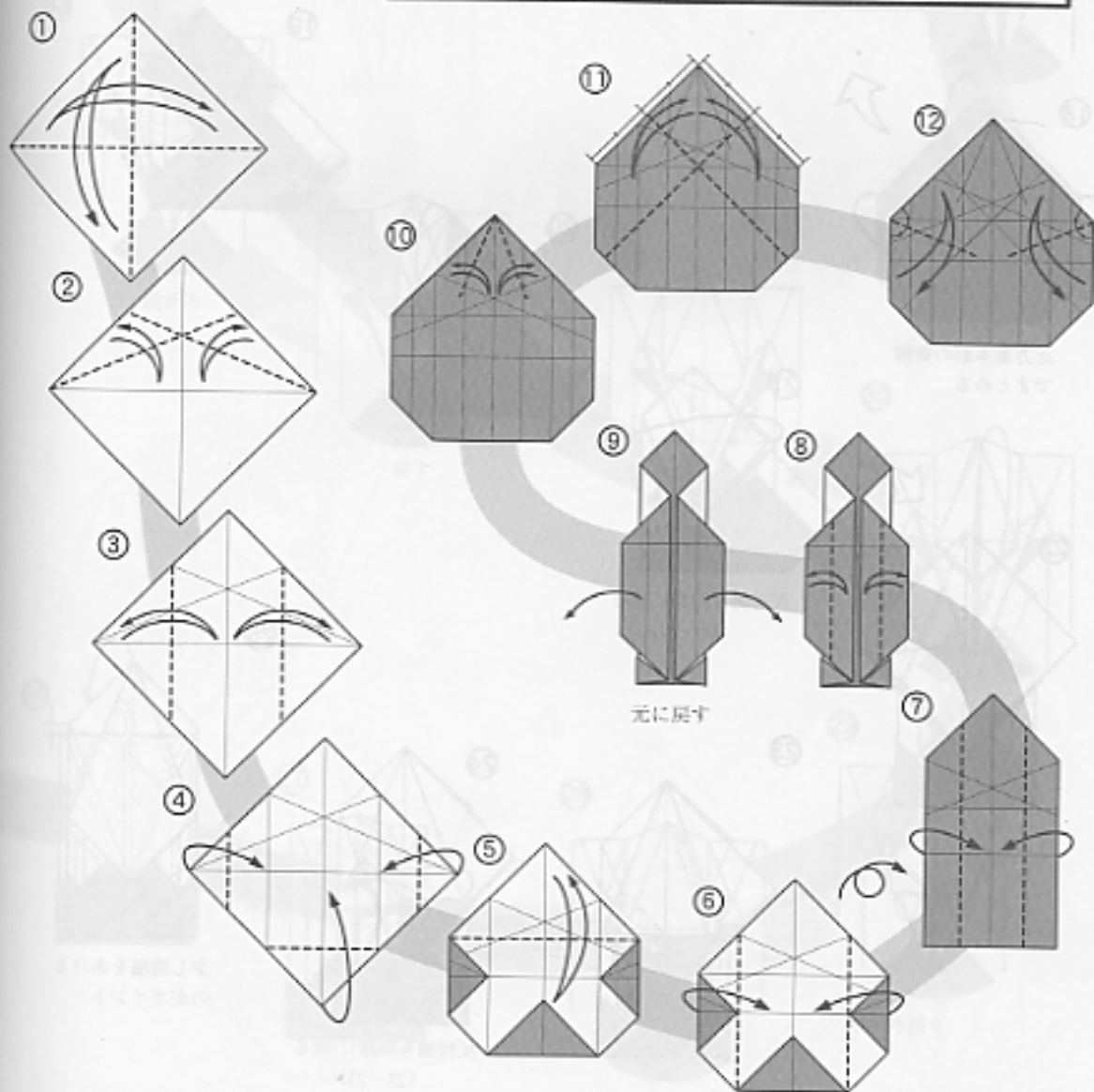
カドを少し折り
鼻を作る

うし

作/図 宮島 登

創作 98年7月

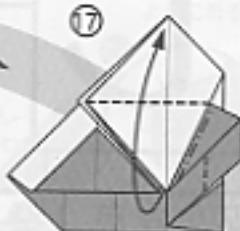
作図 99年2月



15



17



18



紙を引き出す

19



14



13



正方基本形の要領
でまとめる

20



21



反対側も同様に折る
(15~20)

25



少し間隔をあける
のがポイント

22



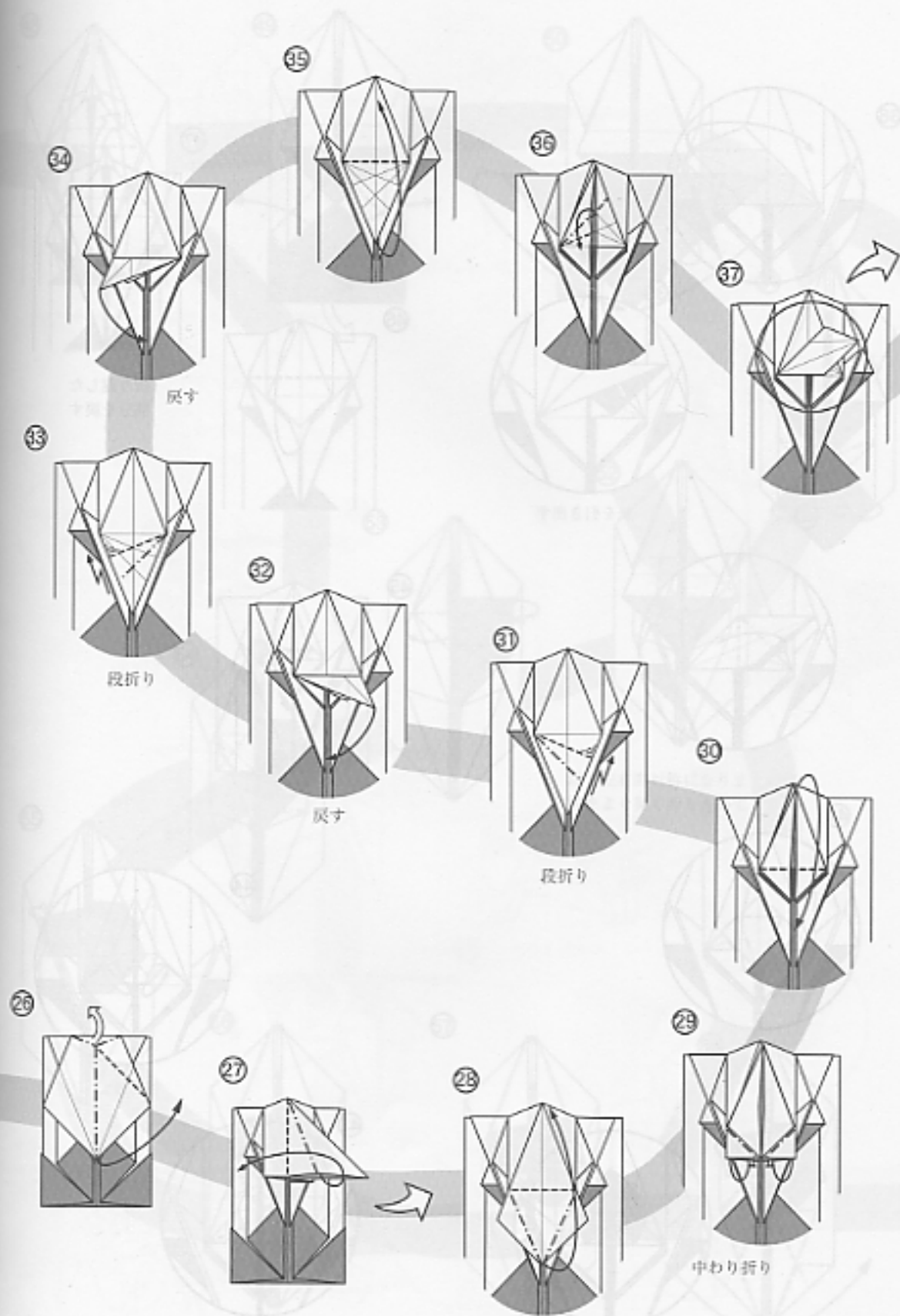
23



24



反対側も同様に折る
(22~23)



38



39



40

紙を引き出す



41



42



44



45



47

折り返した
部分を戻す

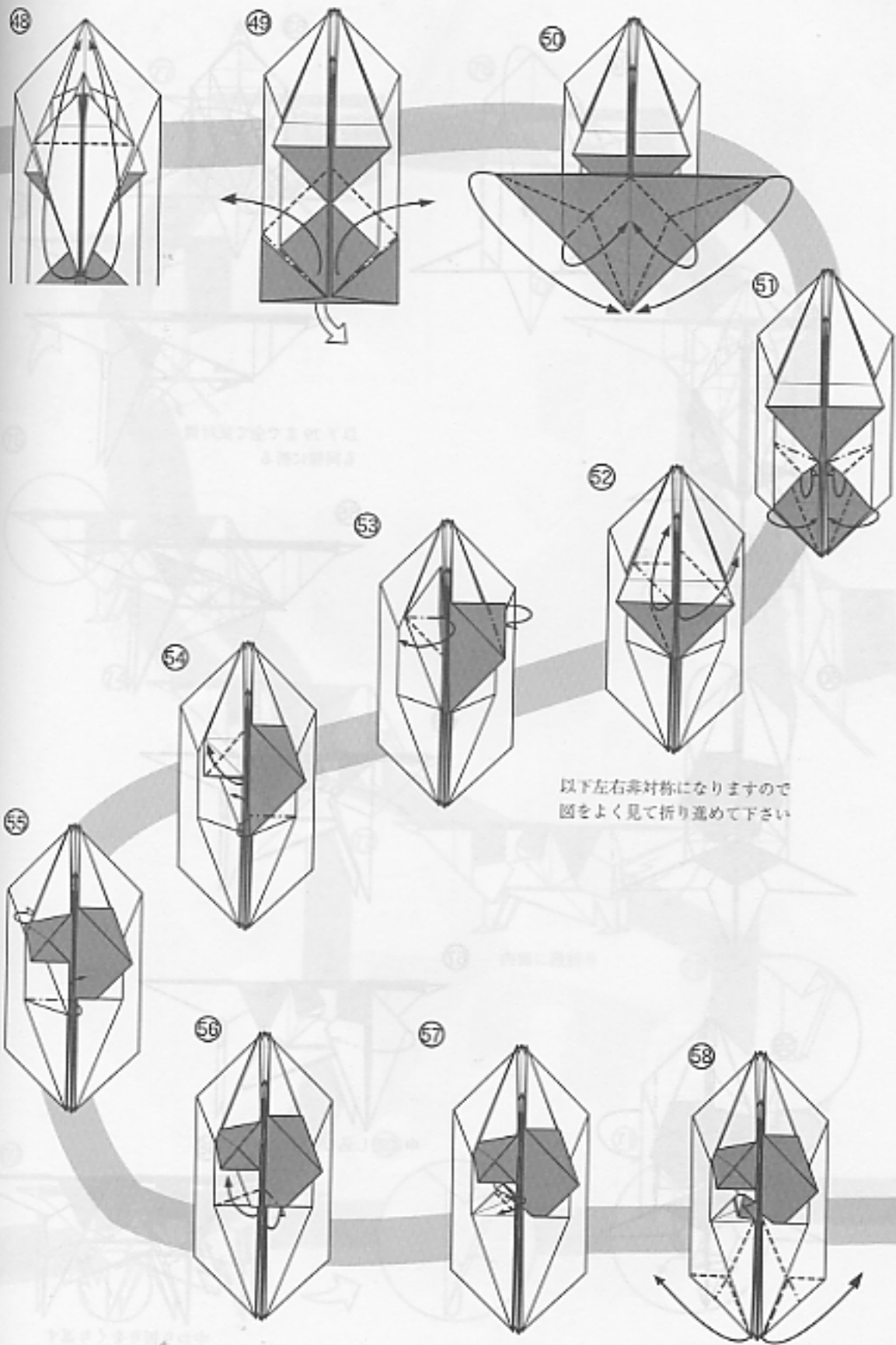
46



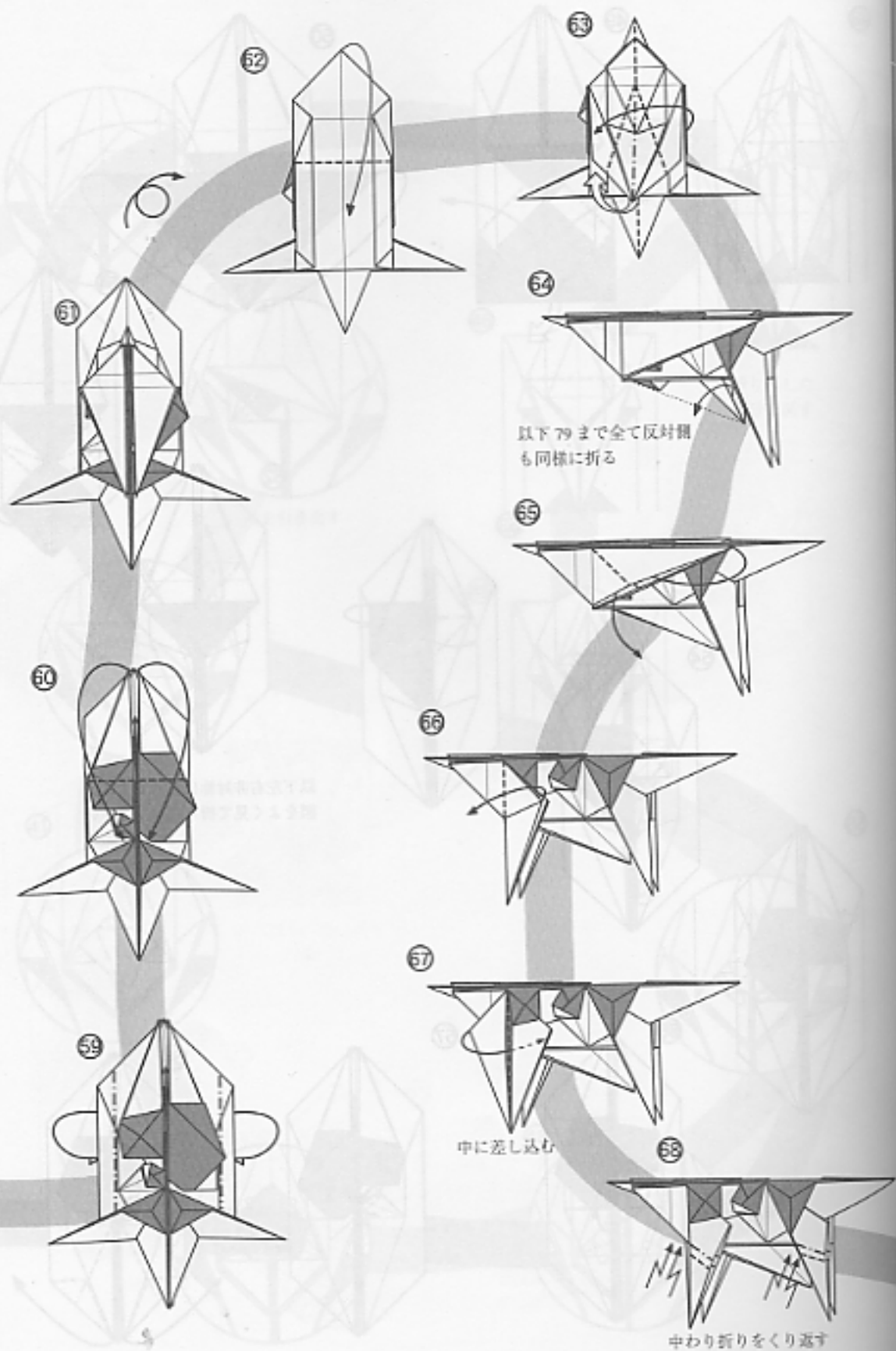
谷折り

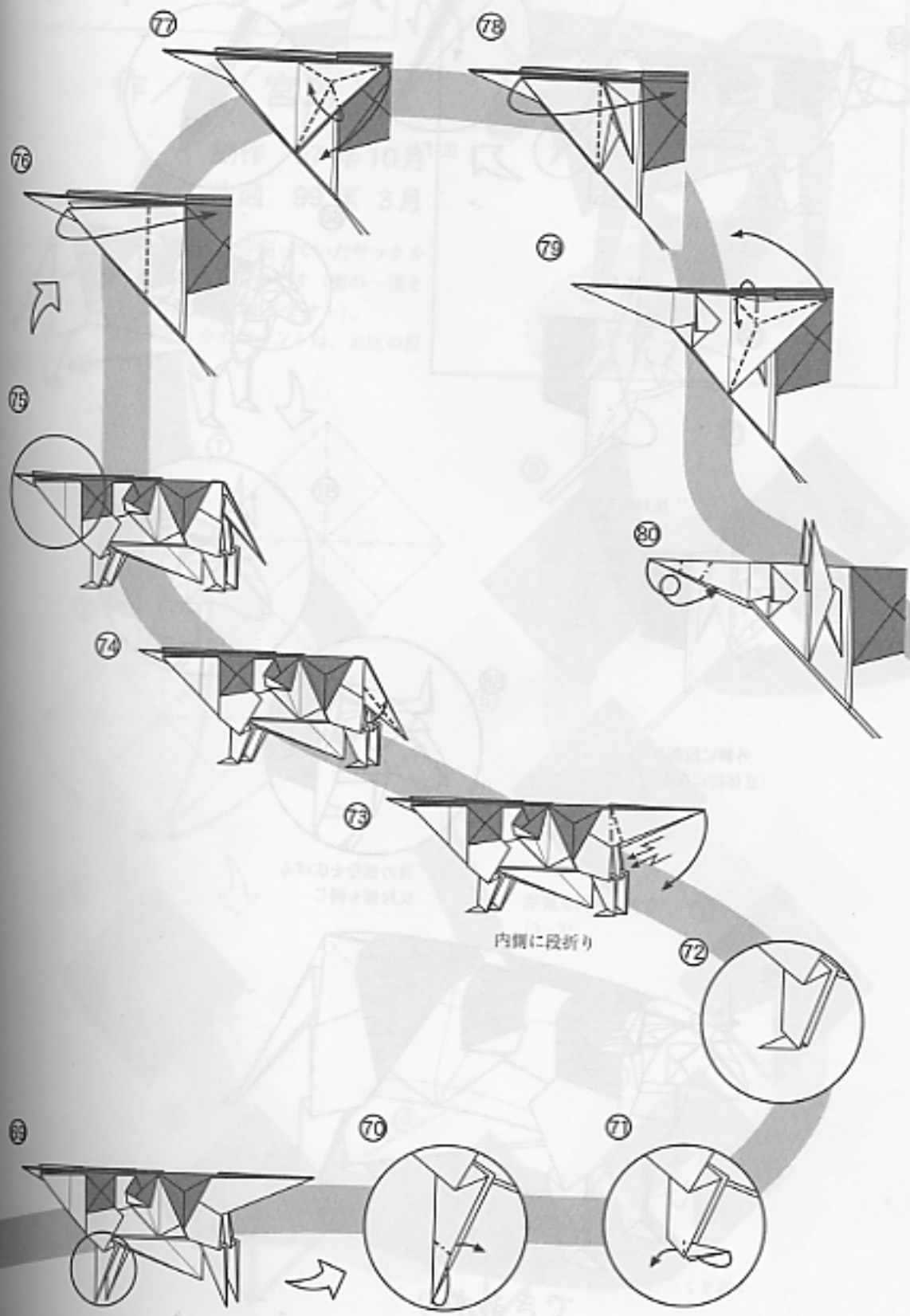
43

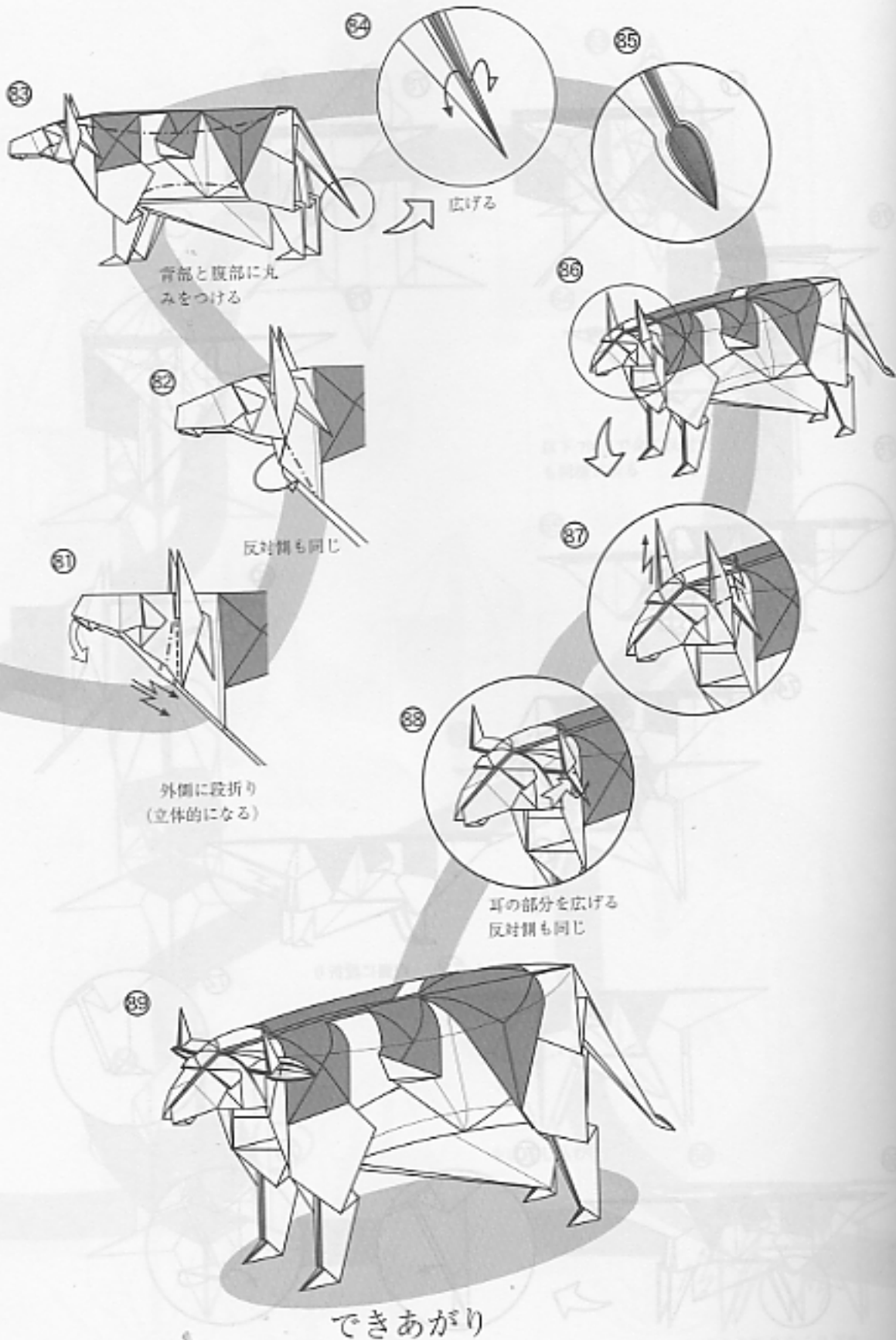




以下左右非対称になりますので
図をよく見て折り進めて下さい







背部と腹部に丸みをつける

広げる

反対側も同じ

外側に段折り
(立体的になる)

耳の部分を広げる
反対側も同じ

できあがり

アイベックス

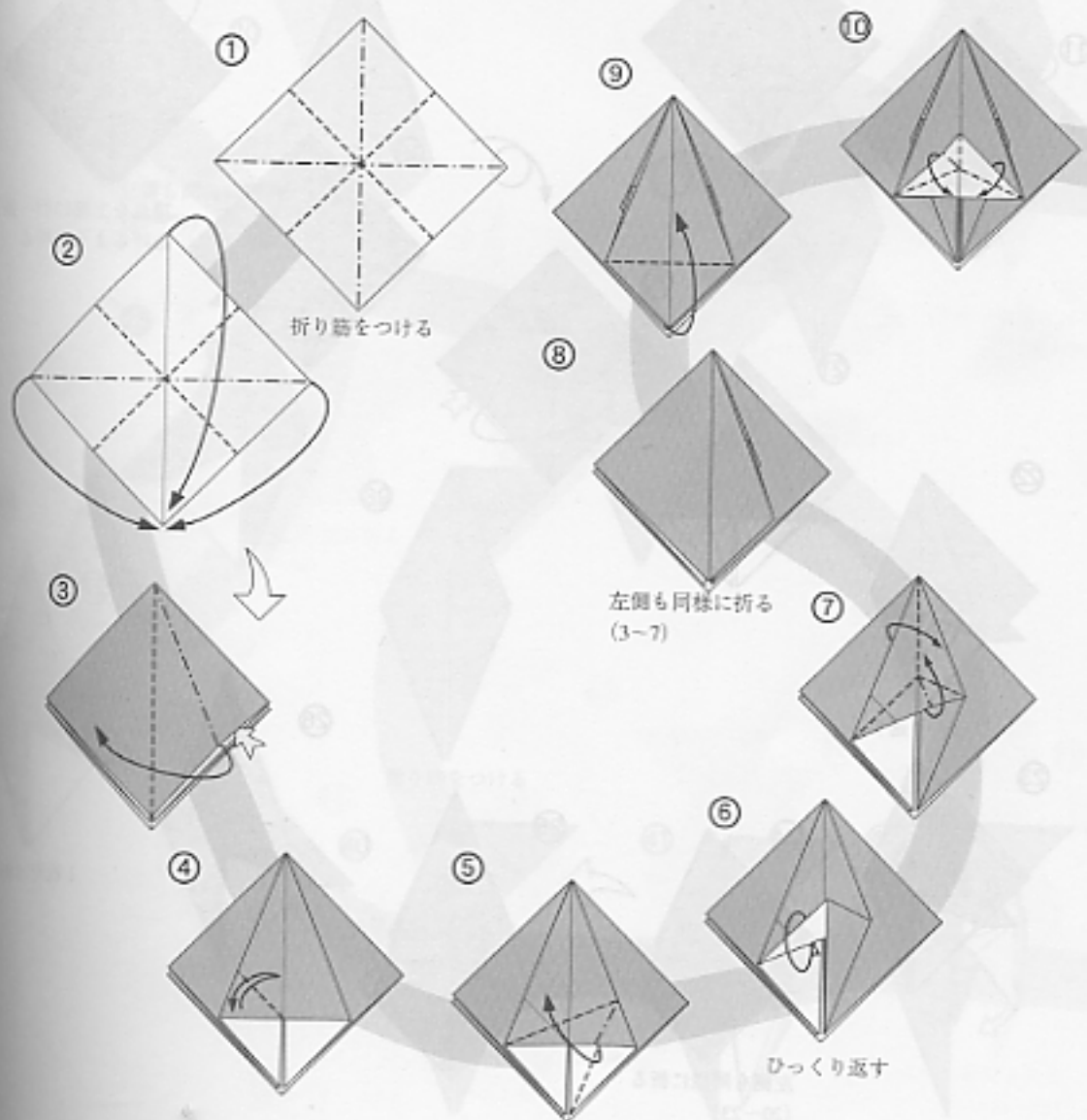
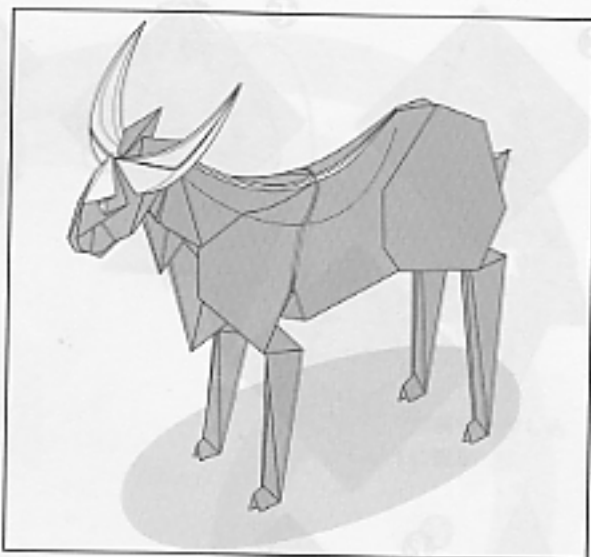
作/図 宮島 登

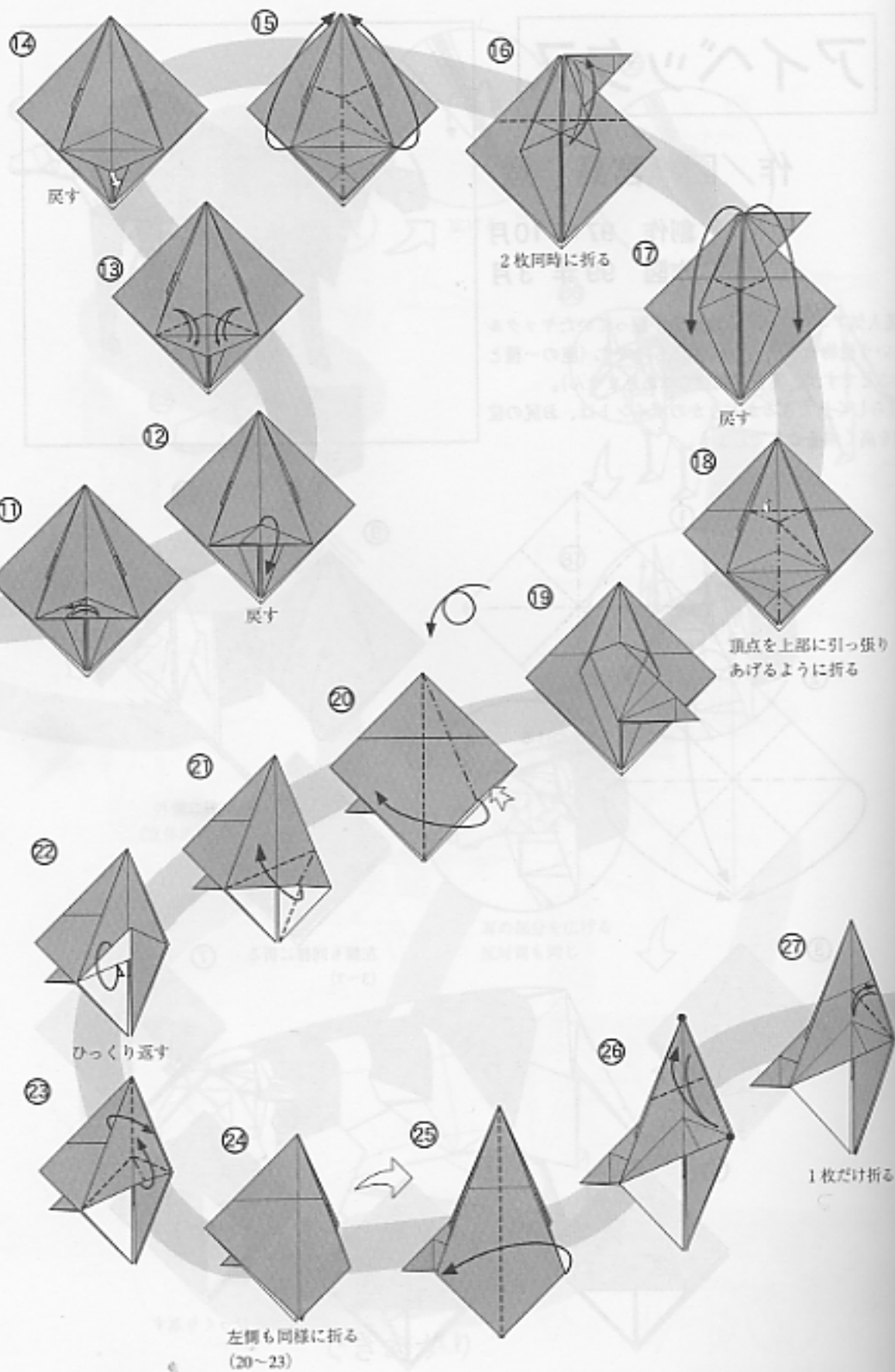
創作 97年10月

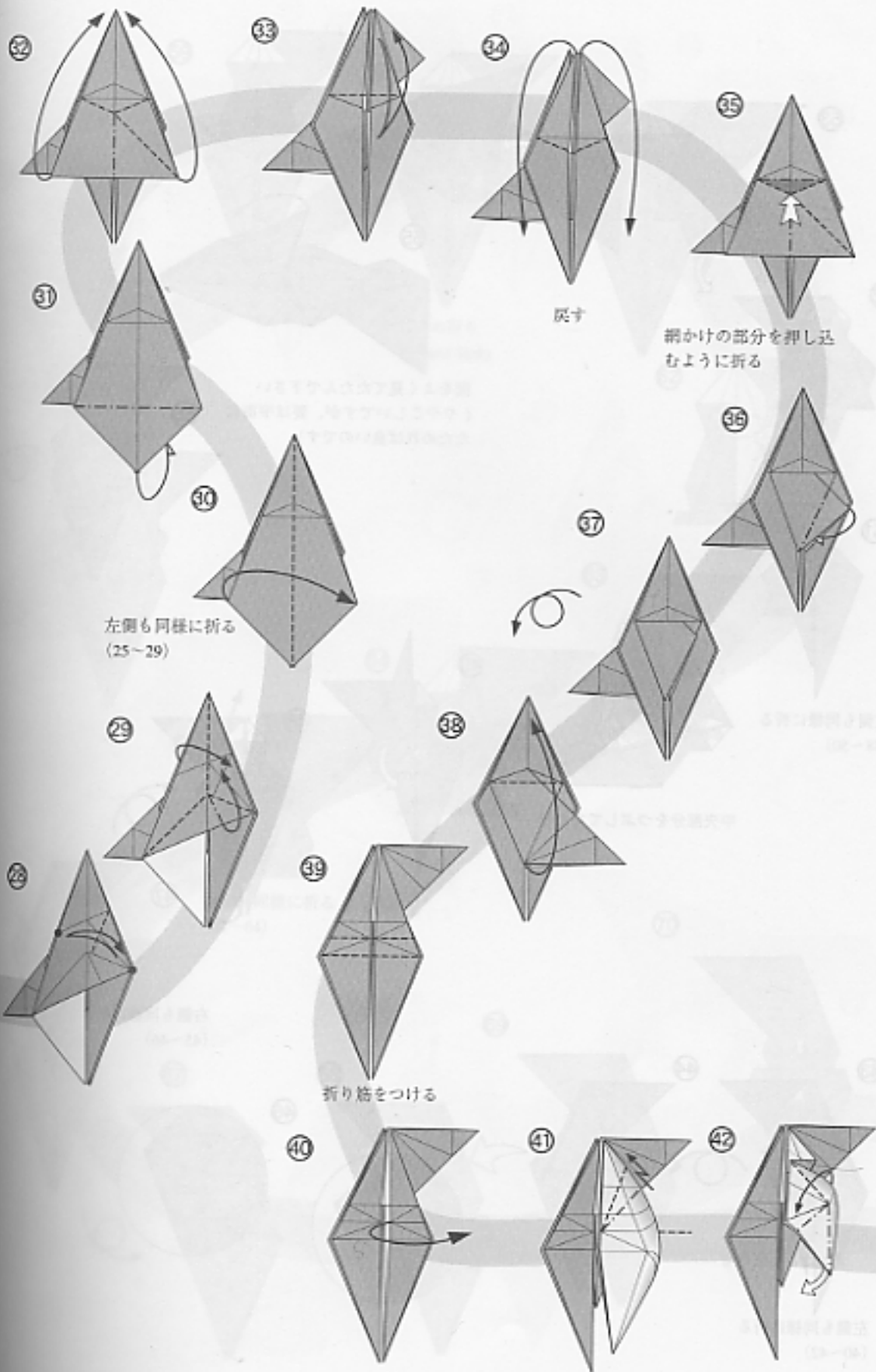
作図 99年3月

某人気アニメ映画で、主人公が駆っていたヤックルという動物をモチーフにしたものです（鹿の一種とありますが、実在の動物ではありません）。

「らしく」できるかどうかのポイントは、お尻の位置を高くすることでしょう。







32

33

34

35

31

戻す

網かけの部分を押し込むように折る

30

左側も同様に折る
(25~29)

37

29

38

28

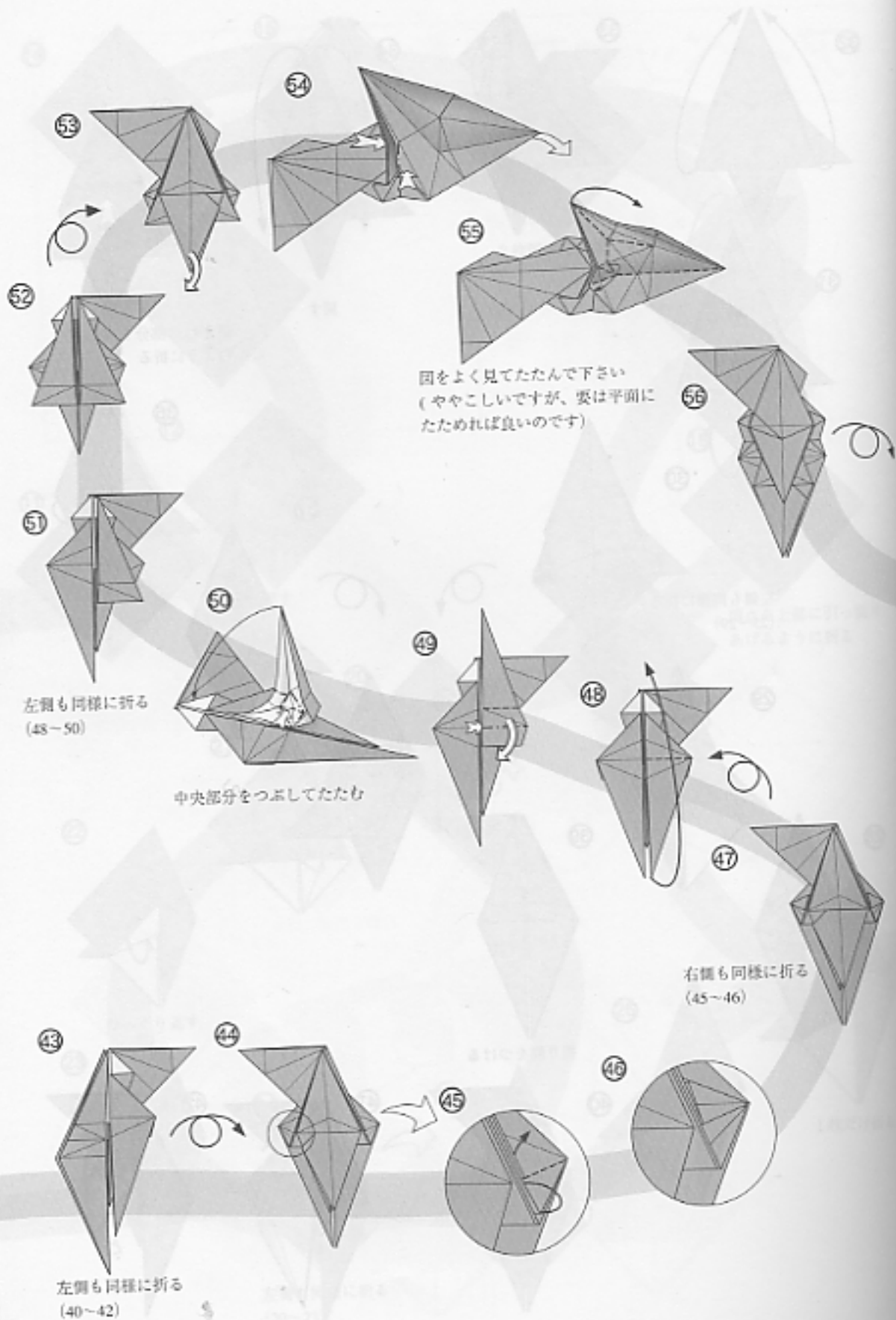
39

折り筋をつける

40

41

42



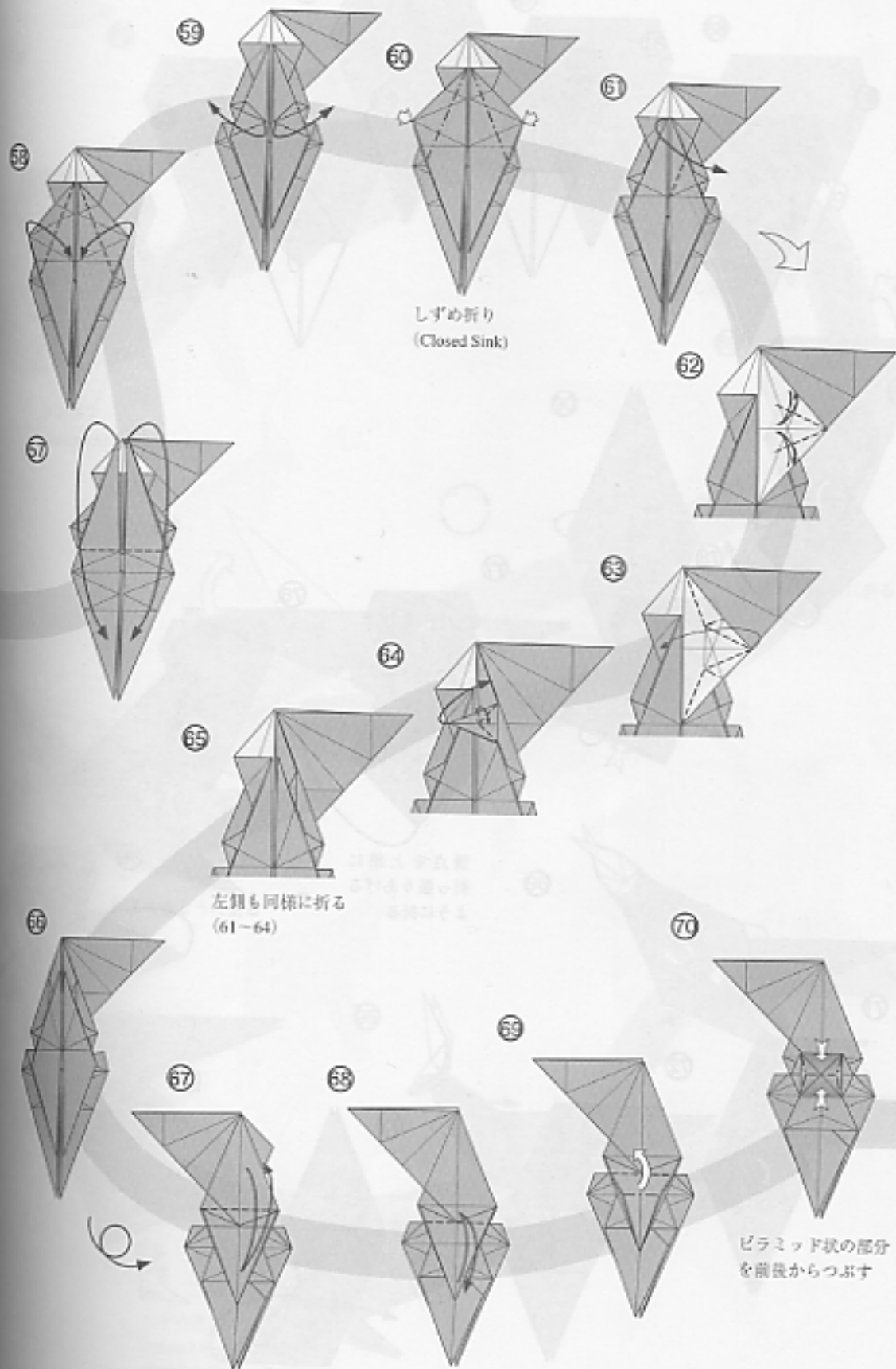
図をよく見てたんで下さい
 (ややこしいですが、要は平面に
 たためれば良いのです)

左側も同様に折る
 (48-50)

中央部分をつぶしてたたむ

右側も同様に折る
 (45-46)

左側も同様に折る
 (40-42)

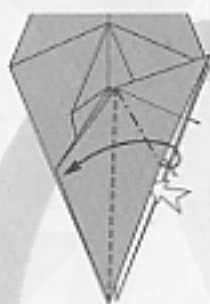


しずめ折り
(Closed Sink)

左側も同様に折る
(61-64)

ピラミッド状の部分
を前後からつぶす

80



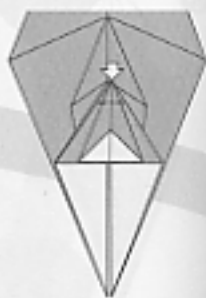
81



82



83

しずめ折り
(Open Sink)

79



78



77



76

頂点を上部に
引っ張りあげる
ように折る

75



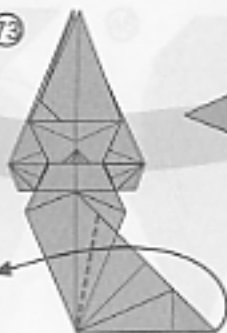
71



72

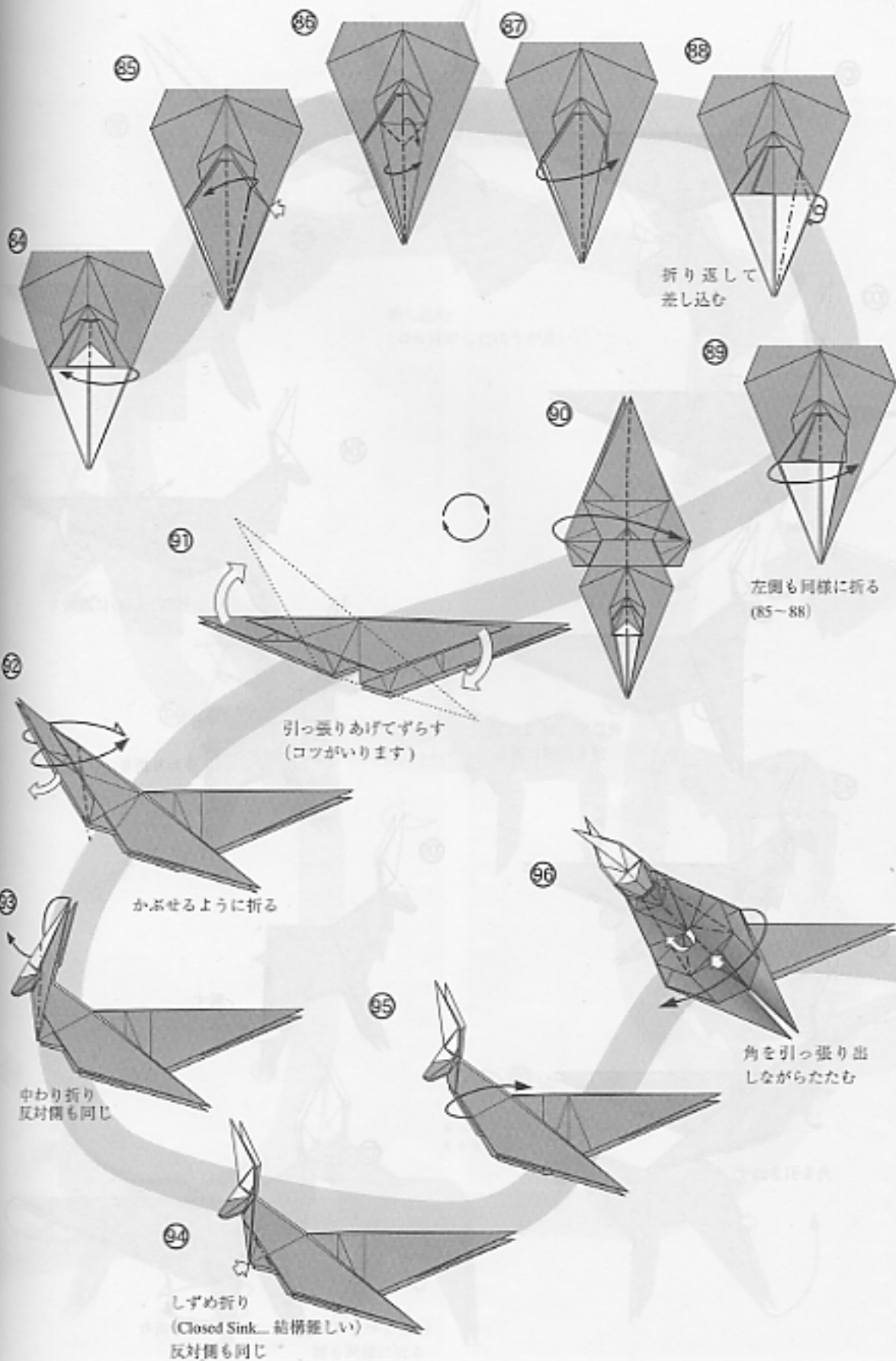


73



74

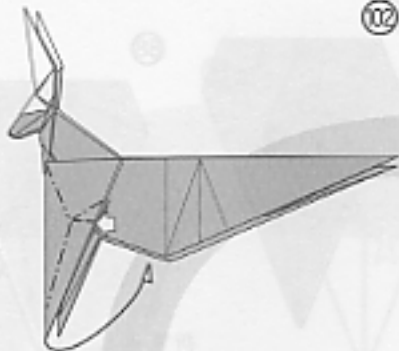




102



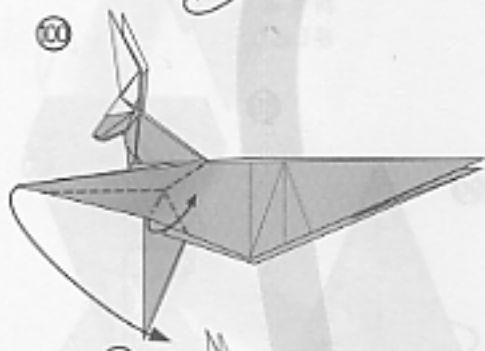
101



103



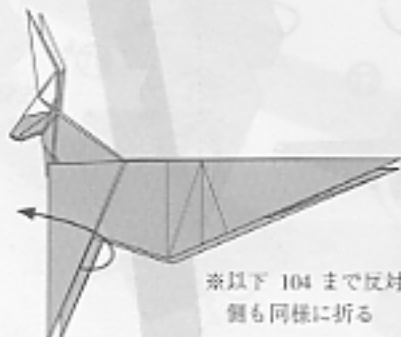
100



104



99



外側、斜めに段折り

105



中わり折り

98



106



戻す

97

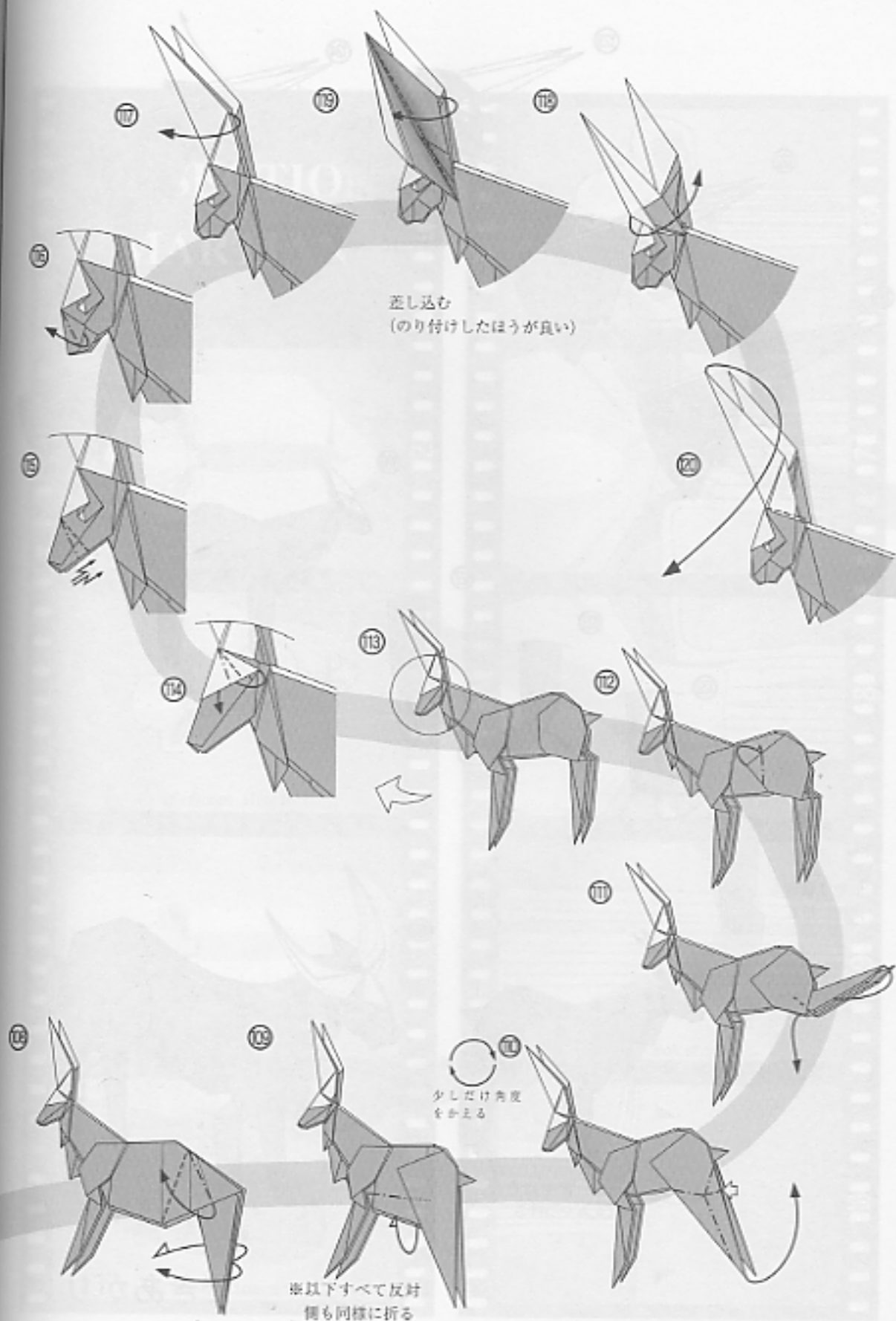


角を引き出す

107



中わり折り



顔を引き上げる

頭部完成

他の3箇所も
同様に折る

角・首・背中にそれ
ぞれ丸みをつける

できあがり

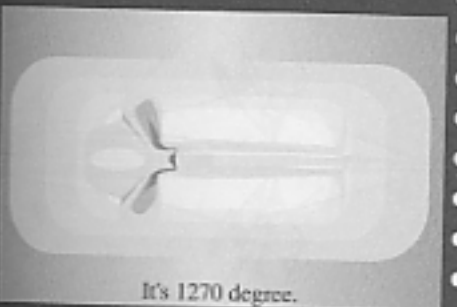
DISSECTION OF MARTIAN



It's a martian.



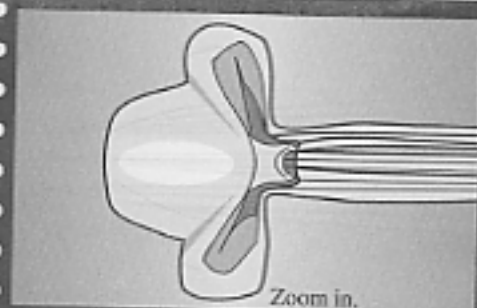
It's frozen. Heat it !



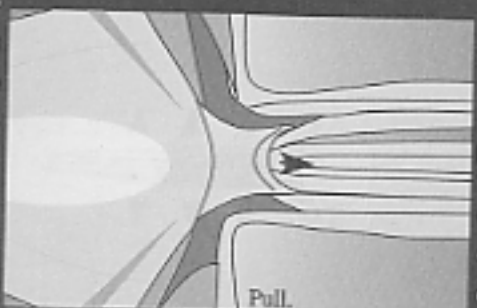
It's 1270 degree.



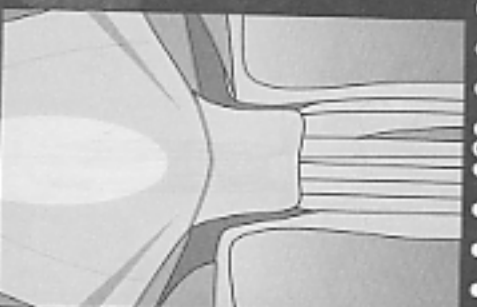
Let's begin dissection.



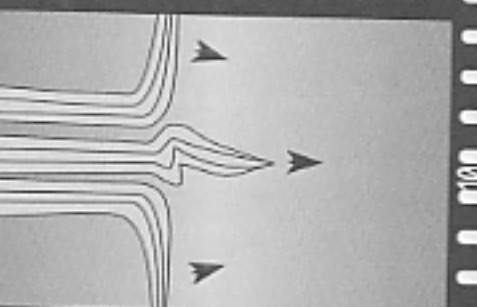
Zoom in.

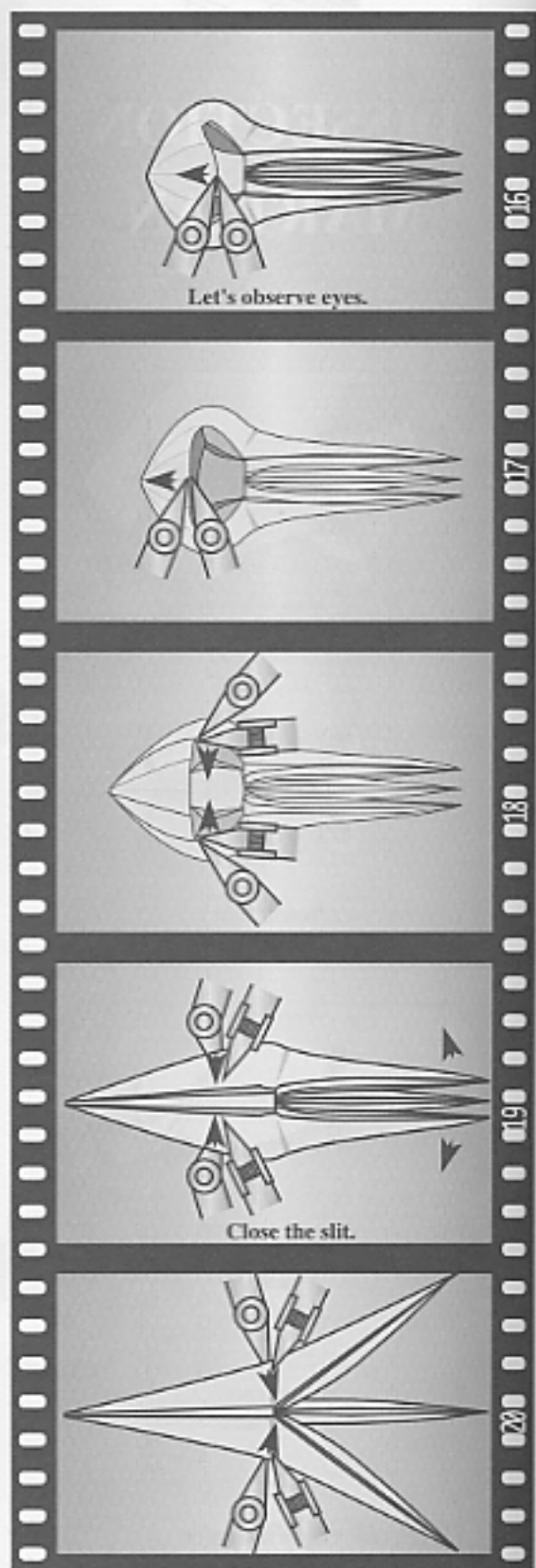
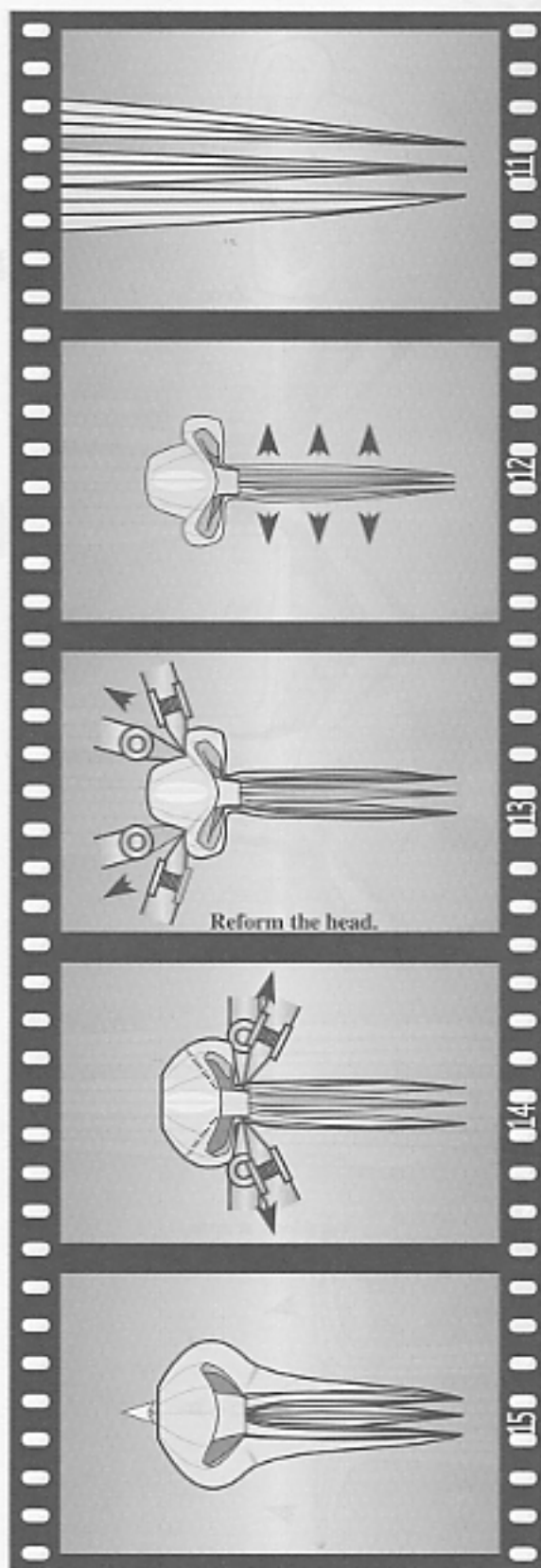


Pull.



Let's look at arms.







021



022

I've found it!
This is the Base of Martian. Open it.



023

It looks like Bird Base.



024

But it isn't bisector but trisector.



025

This is wet. Dry it.



026



027



028

Dissection is finished.

END

produced & directed
by
Toshikazu Kawasaki

©1999

030

人物の基本形

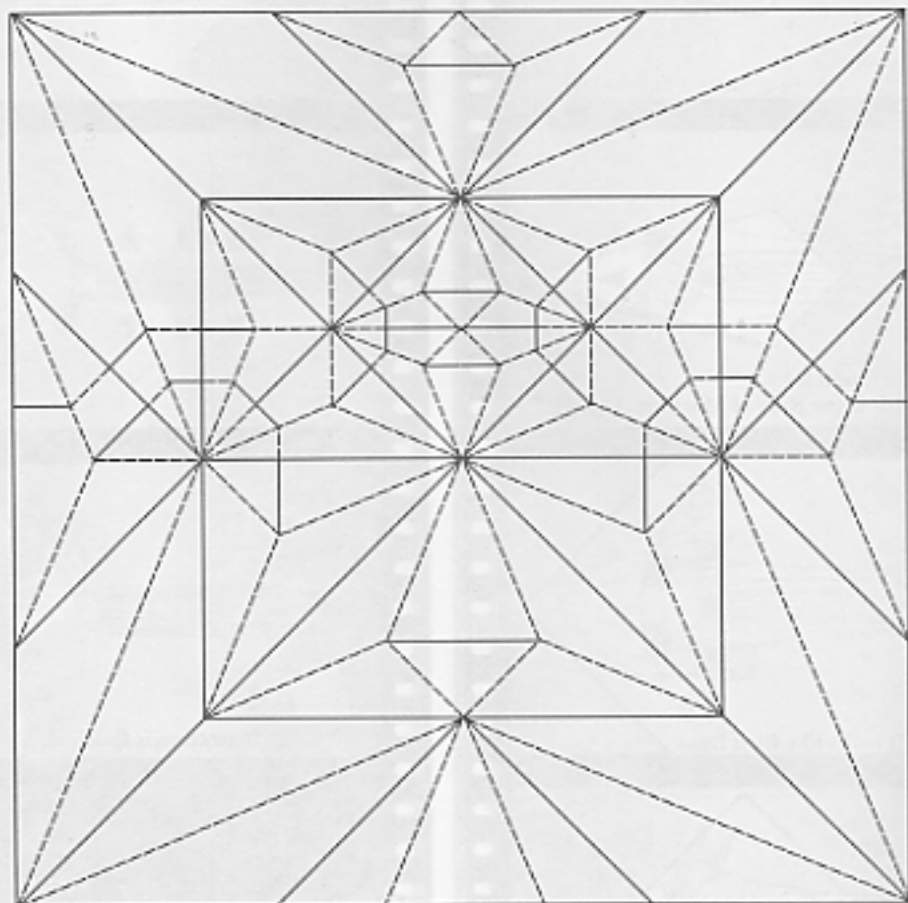
北條高史

1996/12 創作

1997/08 改良

1999/06 作図

…いきなり展開図ですが、よくよく見ると簡単な構造の集積でしかないことがわかりいただけるかと思います。基本的な分割は鶴の比率です。図は紙面裏側から見たもので、実線が山折り、点線が谷折りとなっています。



… 以下のように分解すると理解しやすいのでは？

まるっきり
鶴の基本形そのもの。
ここ周辺が頭部になります

鶴の基本形の
4分の3です

こんなところに
魚の基本形…

上記展開図の
右上のカドです

周辺部は、まあ、
それなりにまとめてください

折紙

まとめあがるところになります。

一部、一気に立体に組み上げるしかない工程が存在するので
工程図解が複雑になってしまい、間に合いませんでした…。

(って、初めから描く気がなかったんじゃないの!?)

まあいいが、この教室は最高難度だということになってるんだし、

各人の努力と工夫におまかせします。ってことで、

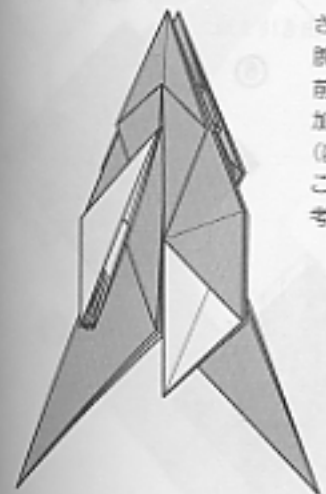
意外あっさりとお攻略されてしまいそうで、

かえってそっちのほうが心配だな…。



前頁展開図の右上のカド

手足に使えらる部分の長さが
十分にとってあるので、
比較的自由的なポーズで
人物像をつくることができます。
大きな面積を利用して、
「イカロス」のような羽根の表現も
可能です。



さらに…

腕部分をこの図の右側のように折り込んでから
前川さんの「五本指」を仕込んで左側のように
加工することができます。

(西川さんの「手のひら」もつくれるのだ!!)

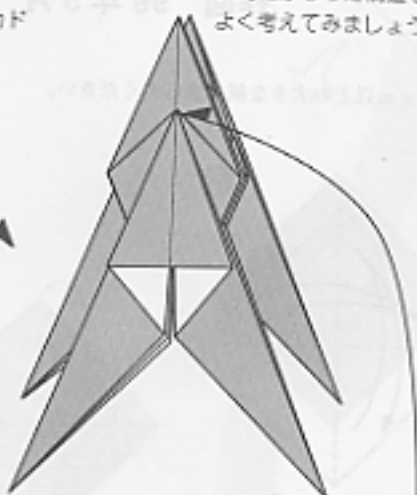
ここいらへんは各自で
考えていただきたいと思います

裏面の図

(作品によって、

どちらの面を正面にしたら

目的に合った構造を得ることができるか
よく考えてみましょう。)



拙作「増長天」では、
ここに吉野さんの「虎」の顔を
仕込んでみました。
(虎顔バックルのベルトのつもりです)
…なんて、こんな遊びをしたくなりますから、
無理をしないで
なるべく大きい紙を使ったほうがいいですよ。

上部のカドを沈めたりつぶしたりして
人間のあたまをつくる方法に関しては
講習時をお楽しみに…

「金剛力士像」では、前頁展開図の頭部周辺をさらに折り込んで、
上端に3つのカドが出るようにしてあります。

最近、この基本形のまわりにさらにいろいろな構造をくっつけて
拡張した作品をつくっています。

まだまだいろいろと応用がききそうです。

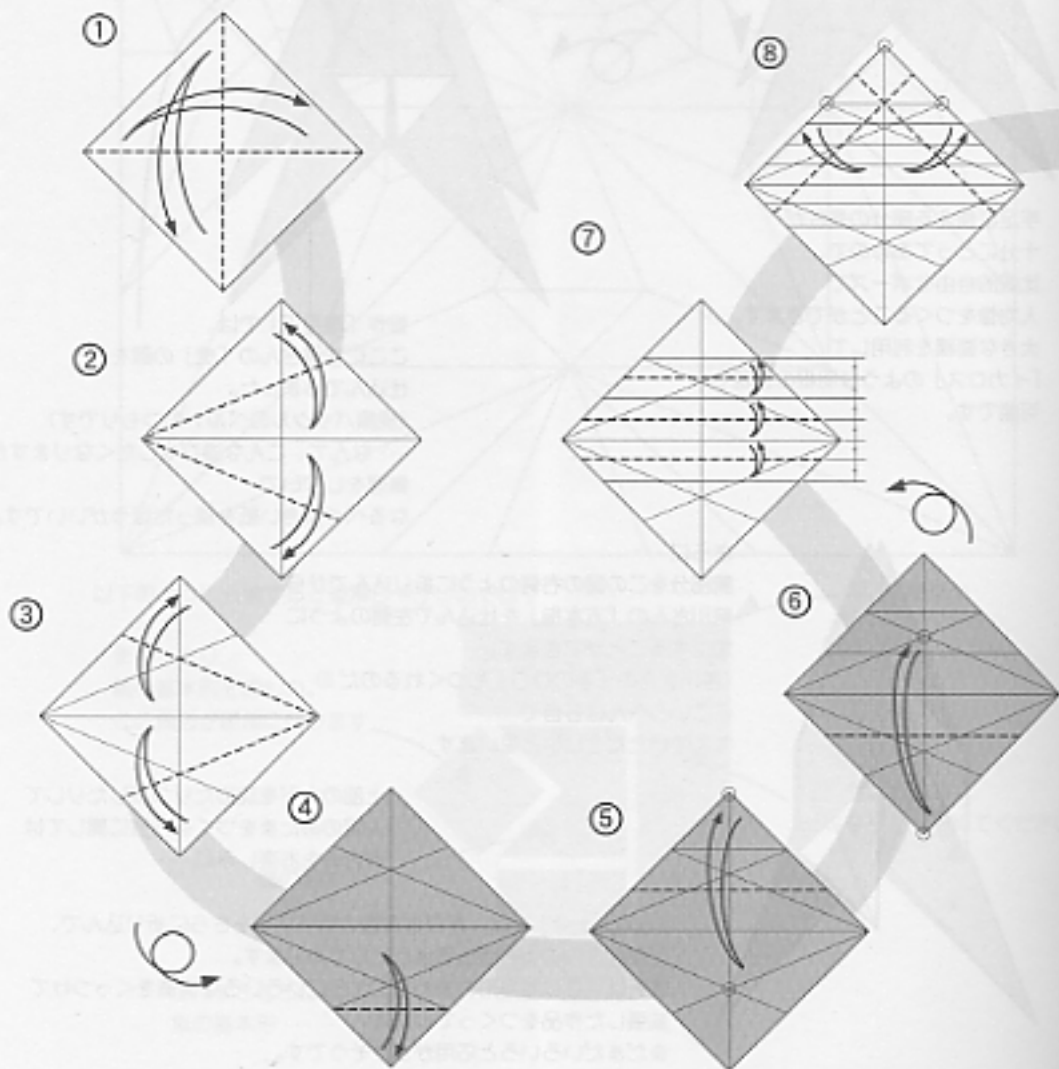
死神

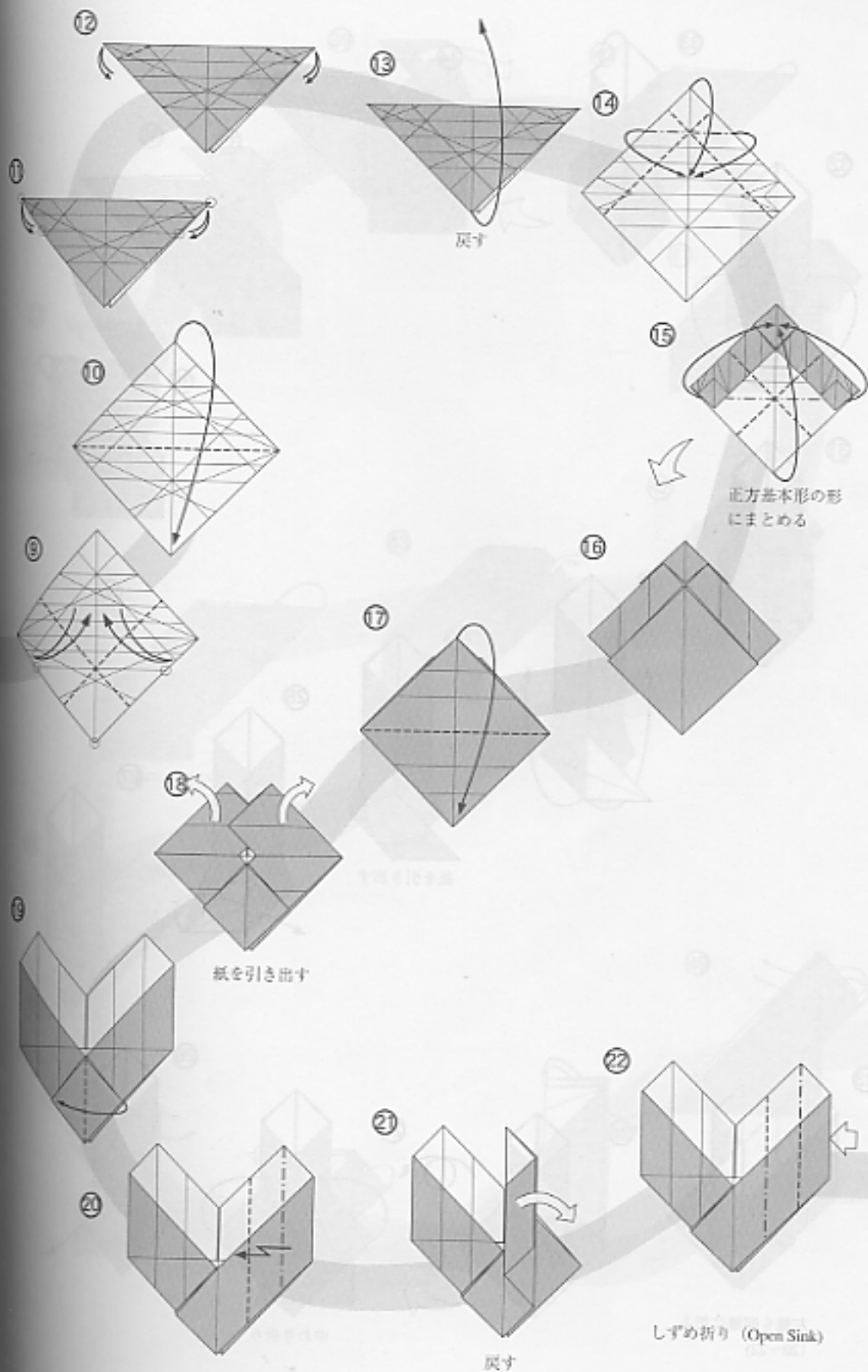
作/図 宮島 登

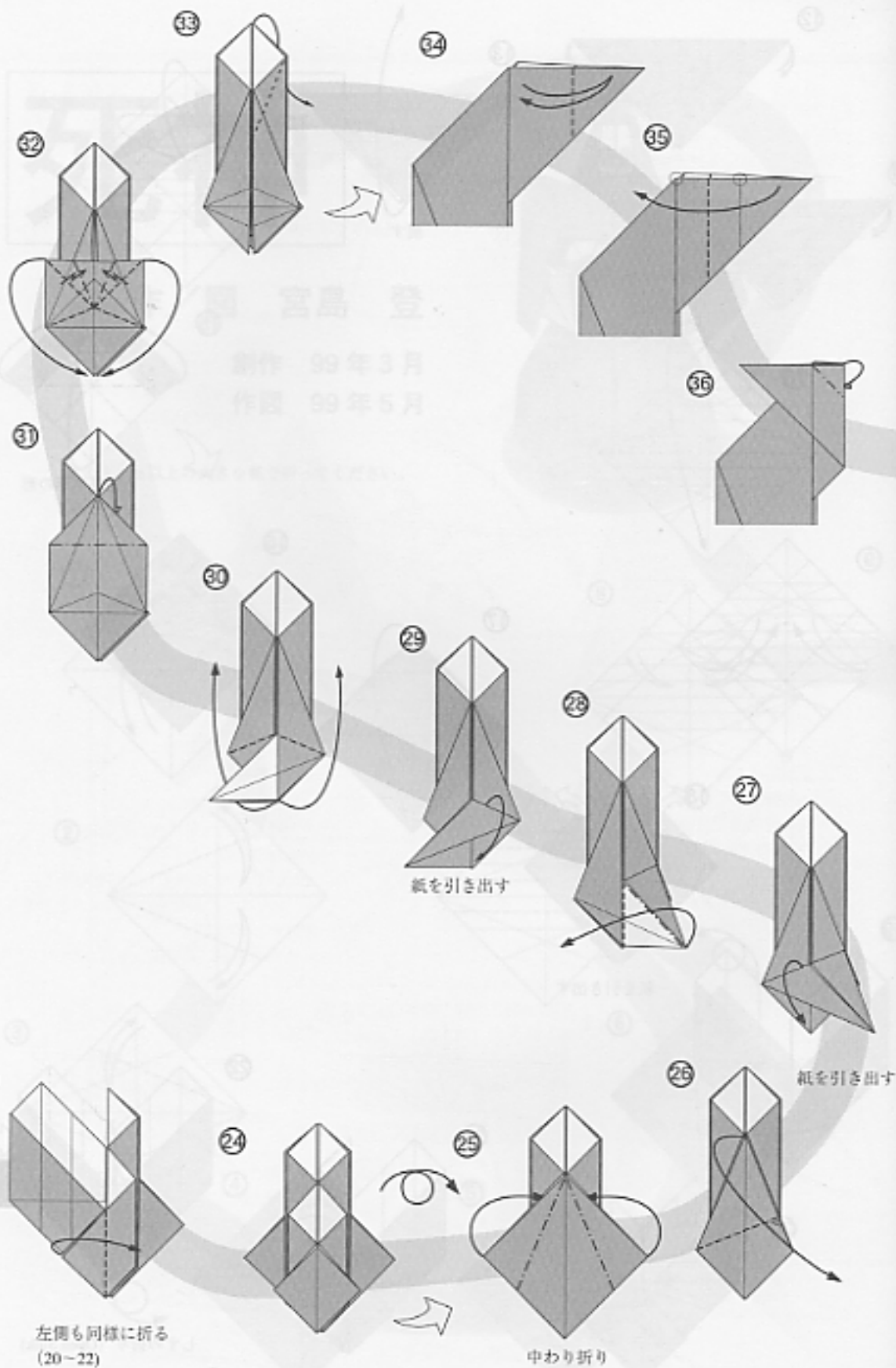
創作 99年3月

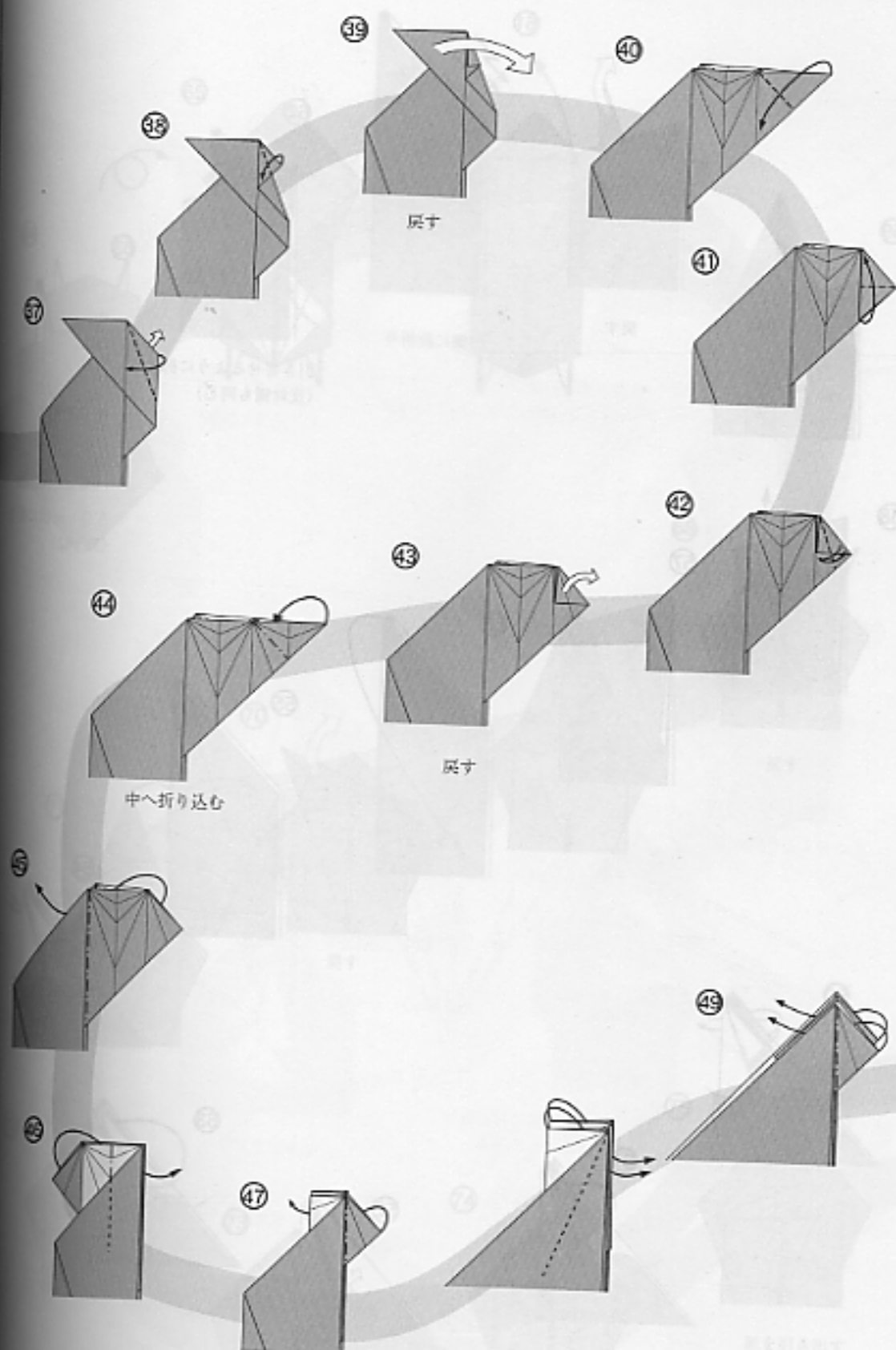
作図 99年5月

※35cm以上の大きな紙で折ってください。









59

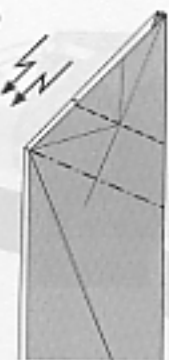


60



戻す

61



内側に折り

62

引き寄せるように折る
(反対側も同じ)

63

左側も同様に折る
(33~62)

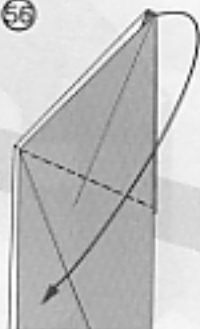
58



57



56



55



54



50



51



52



紙を引き出す

53



64

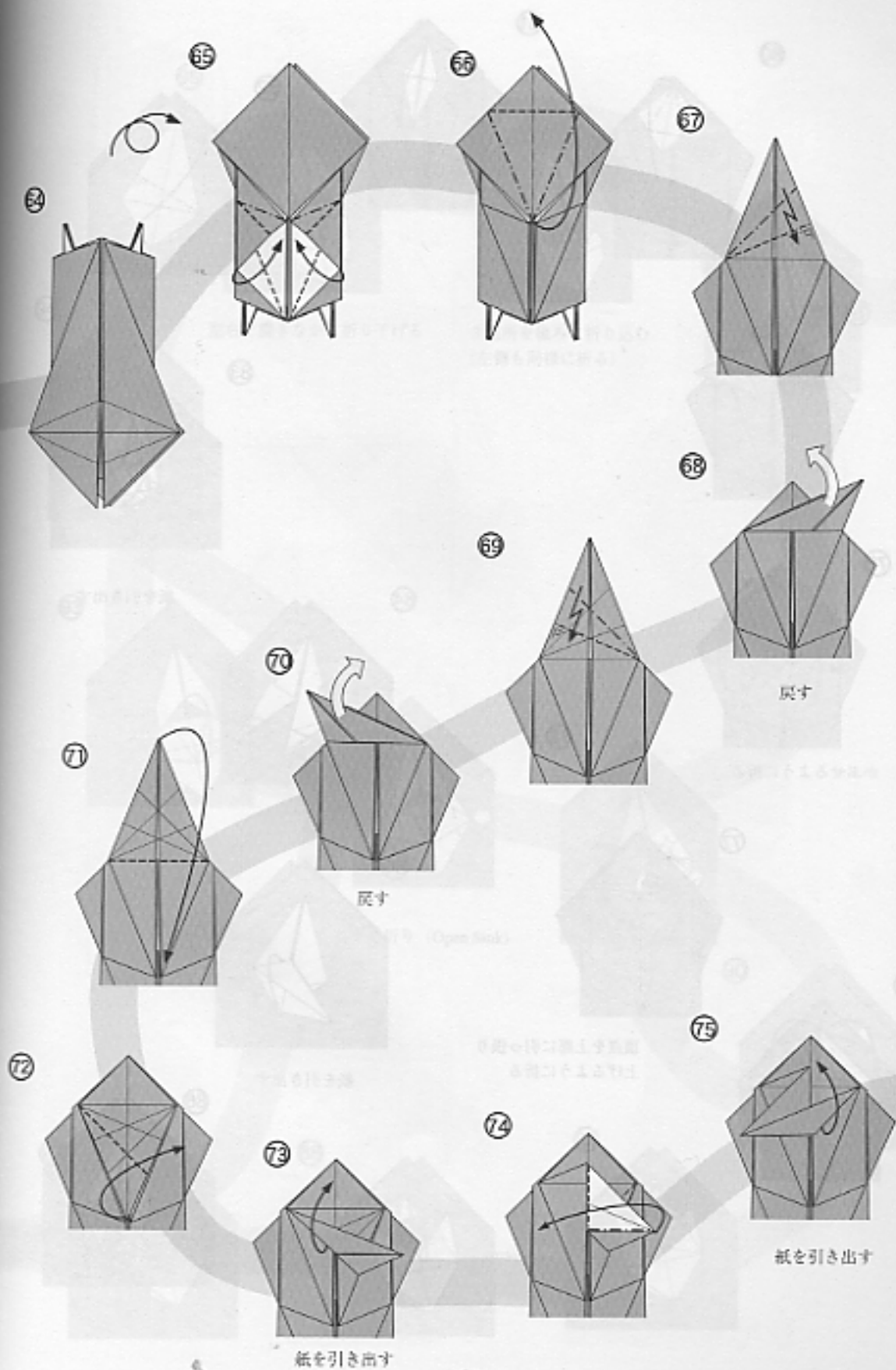


71



72





80



81



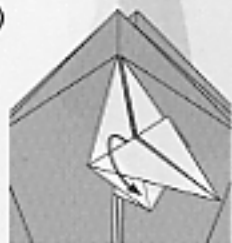
82



79



83



78



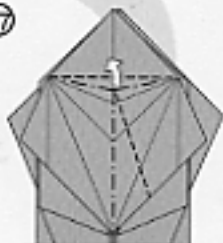
84



紙を引き出す

かぶせるように折る

77

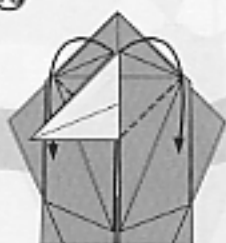


85



紙を引き出す

76

頂点を上部に引っ張り
上げるように折る

86



下向きに折る

95



96



97



94



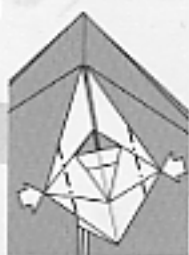
左右を開きながら折り下げる

3箇所を後ろに折り込む
(左側も同様に折る)

93



92



91

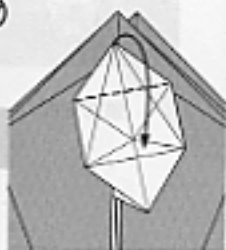


しずめ折り (Open Sink)

90



87



88



89





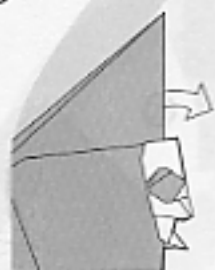
98 中心に沿って山折りする



99 内側に段折り



100 反対側も同じ



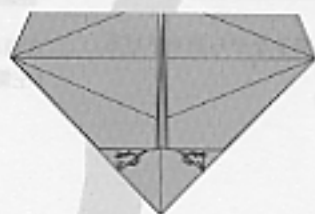
101



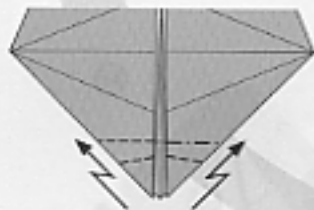
102



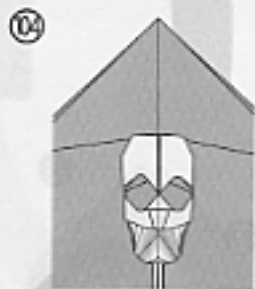
103



104



106

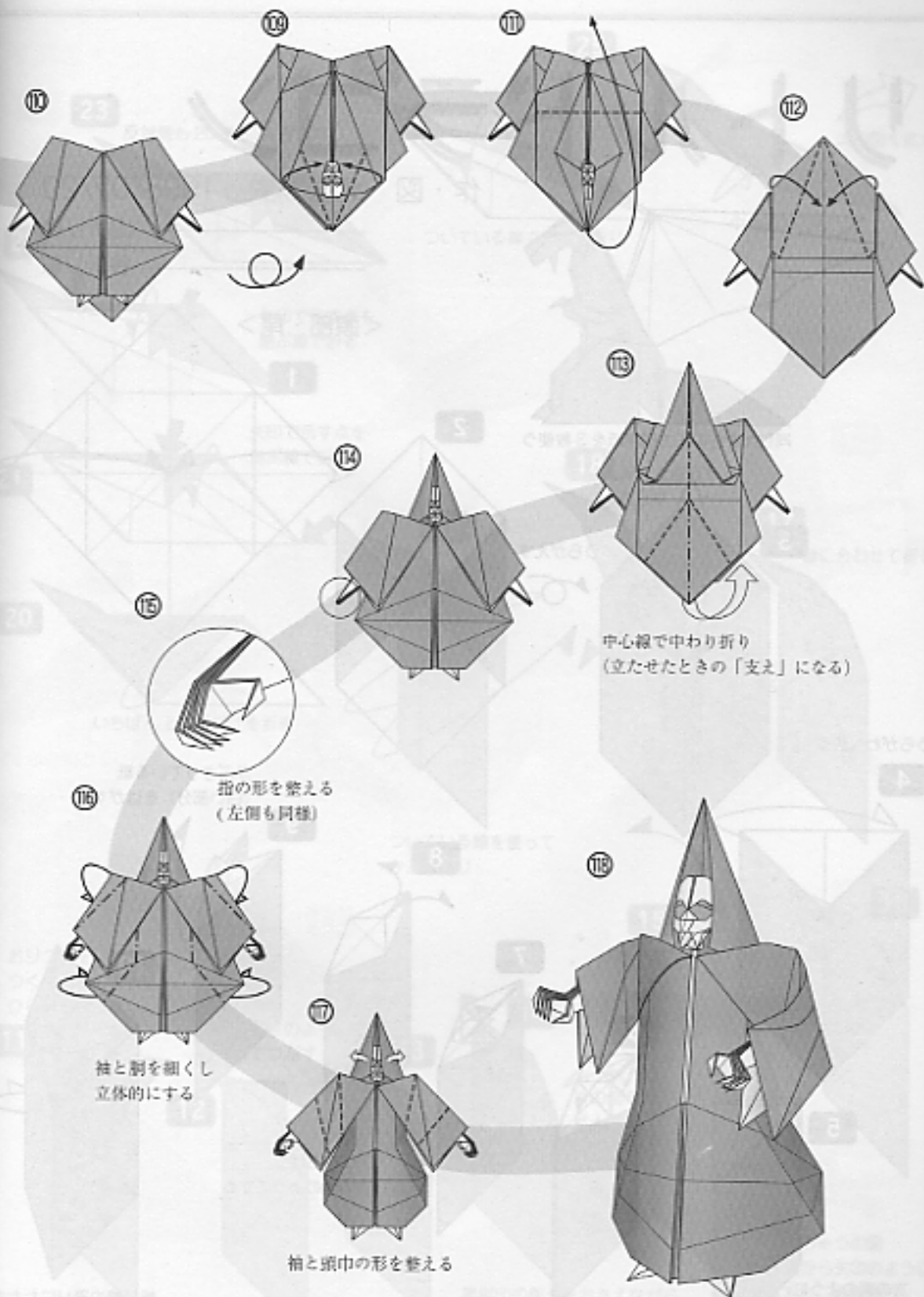


107

頭部完成



108



⑩⑪⑫
中心線で中わり折り
(立たせたときの「支え」になる)

⑬⑭⑮
指の形を整える
(左側も同様)

⑯
袖と割を細くし
立体的にする

⑰
袖と頭巾の形を整える

できあがり

リトルドラゴン

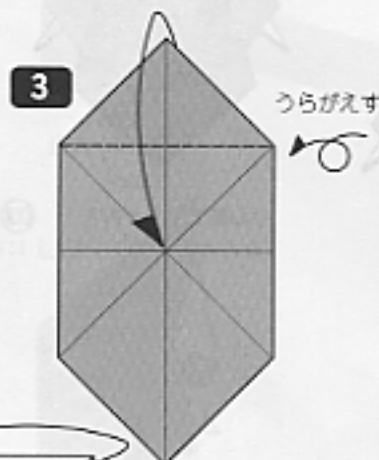
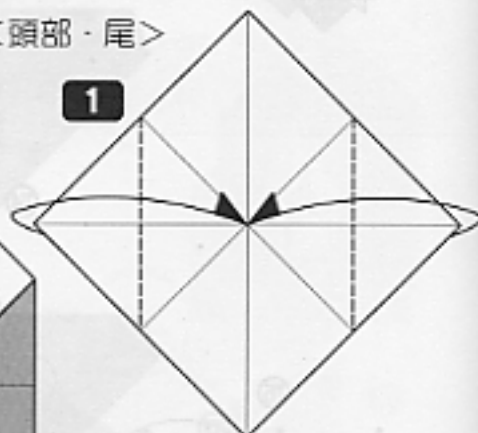
作・図 北條高史 1998/07/20

----- 山折り線
 ----- 谷折り線

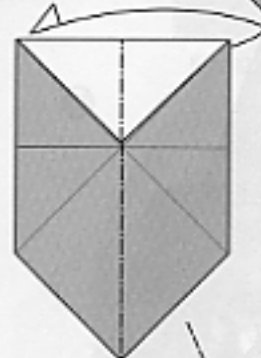


同じ大きさの正方形用紙を3枚使う

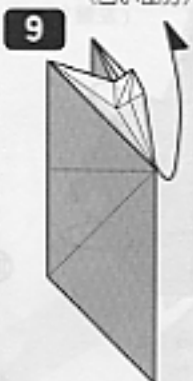
<頭部・尾>



うらがわへ折る



かぶさっている紙
 (白い部分)をはがす



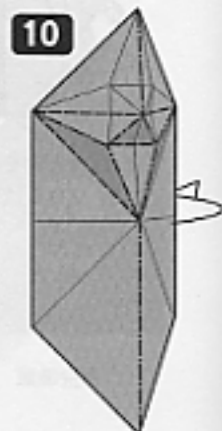
少しひろげて
 次の図のようにする



次の図のように
 ひらいてつぶす



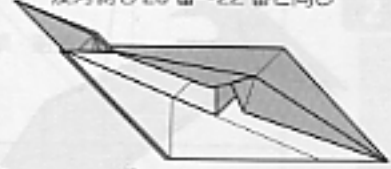
次の図のように
 ひらいてつぶす



折り線の通りにたたむ

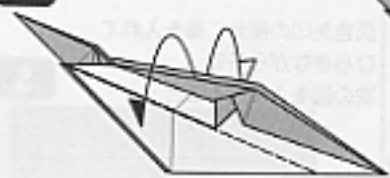
23

反対側も 20 番~22 番と同じ



24

ついている線がかぶせ折り



25

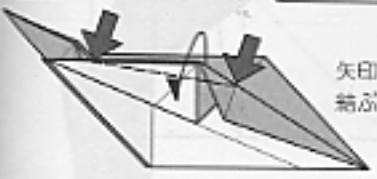
中へ折りこむ



次の図を拡大

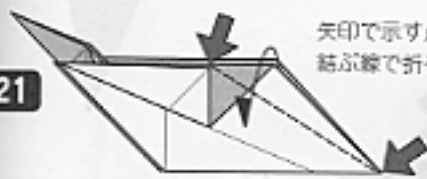
22

矢印で示す点を結ぶ線で折る



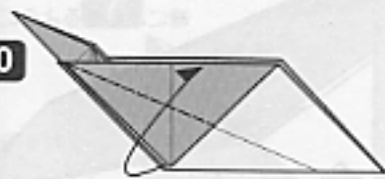
21

矢印で示す点を結ぶ線で折る



20

いちばん上の紙だけを折る



18

折った部分をもどす



17

線に合わせて折る



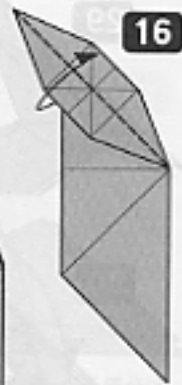
19

ついている線を使ってかぶせ折り



16

15



14

次の図を拡大



13

おりづるをつくる時のようにひらいてつぶす



12

おりづるをつくる時のようにひらいてつぶす

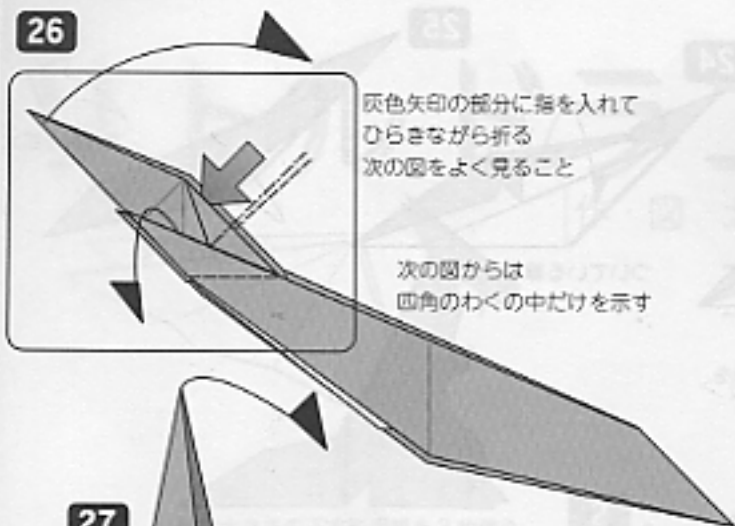


11

とちゅうの図横から矢印のようにおしこみながら上のカドをおさえつける

黒星印の部分をおさえながら白星印の部分を矢印の方向へひっぱる

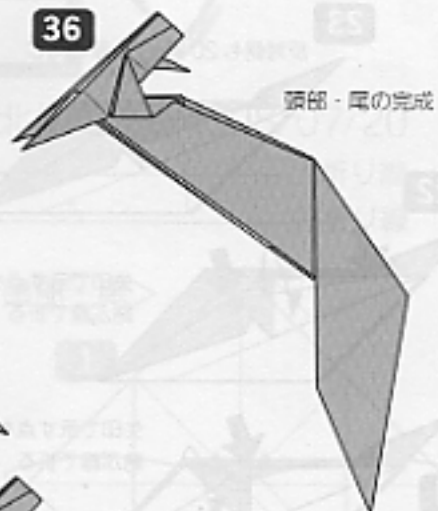
26



灰色矢印の部分に指を入れて
ひらきながら折る
次の図をよく見ること

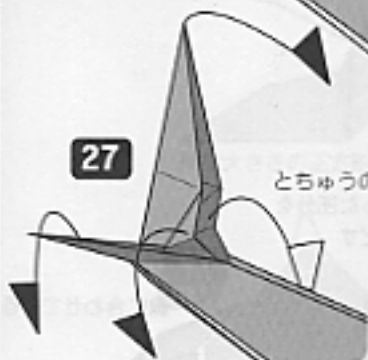
次の図からは
四角のわくの中だけを示す

36



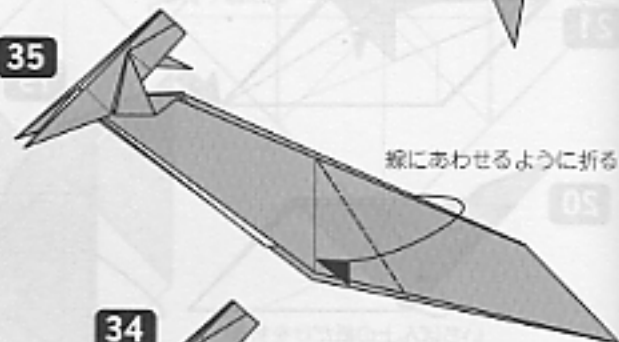
頭部・尾の完成

27



とちゅうの図

35



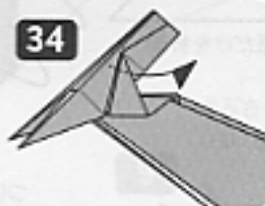
線にあわせるように折る

28



次の図のように
ひらく

34



31番でつけた線を使って
なかわり折りをして
カドを折り出す

29



反対側も同じ

33



30番でつけた線を使って
なかわり折り

30



31



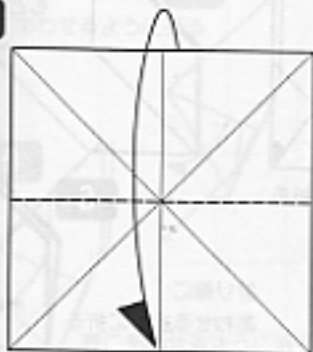
32



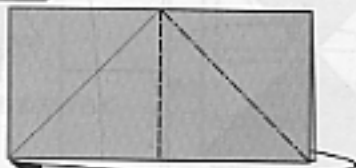
しっかりと折り目をつけて
30番までもどす

<胴体>

1



2



風船をつくるときのように
ひらきつぶす

3



反対側も同じ

4



2枚を右側へ折る

6



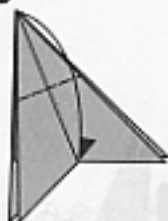
反対側も同じ

5



1枚を線にあわせて折る

7



次の図を拡大

8



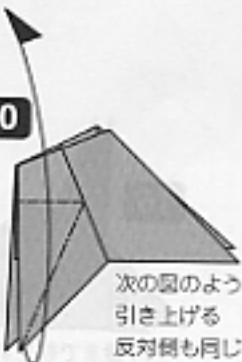
しっかりと
折り目をつけてから
7番までもどす

9



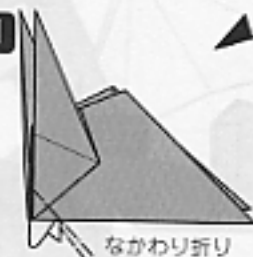
7番でつけた線で
なかわり折り

10



次の図のように
引き上げる
反対側も同じ

11

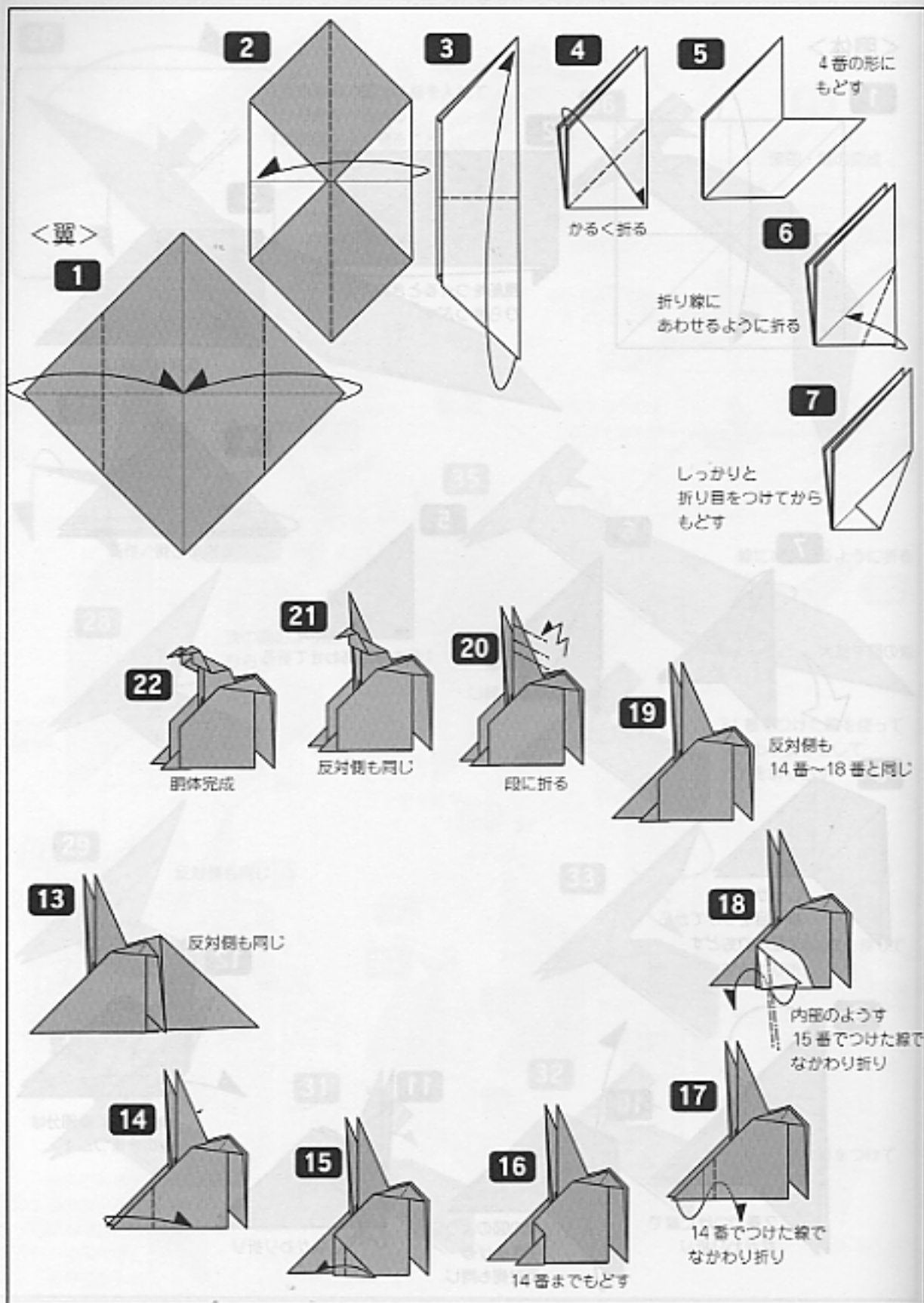


なかわり折り

12



つられてくる部分は
そのままつぶす



線にあわせるように折る



10



11

9番の形までひらく



12

9番から10番でつけた線を
すべて谷折り線につけなおす

反対側も
9番から12番と同じ



13



9

線にあわせるように折る



14

線にあわせて折る



8

8番でつけた線で
なかわり折り



17

翼完成



16

14番でつけた線で
なかわり折り



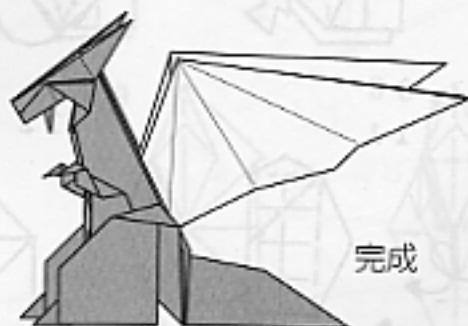
15

しっかりと
折り目をつけてから
もどす

<各部を組み合わせる>



それぞれ
すまにさしこんでのりづけ



完成

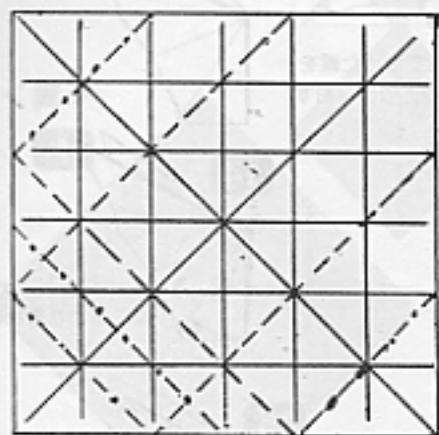
自分なりに工夫して改造してみましょう

アメリカ版ゴジラ

安西 真

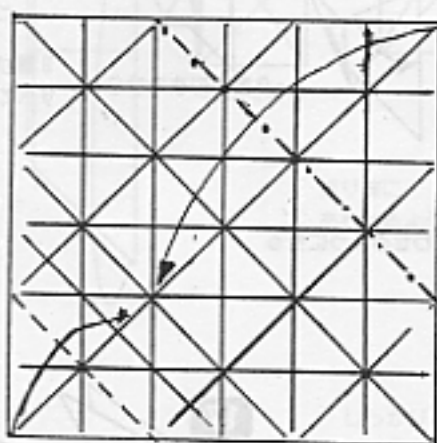
©1999 東宝・東宝映画

1

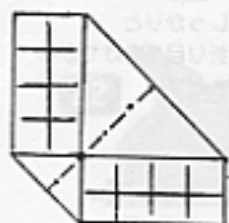


折線を付ける

2



3



4



5



6



重なっている部分を
広げる

7



8



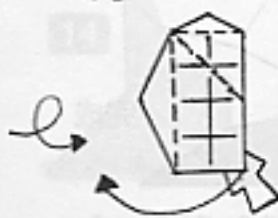
9



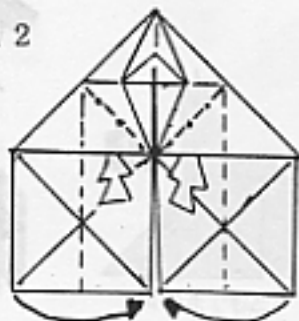
10



11



12



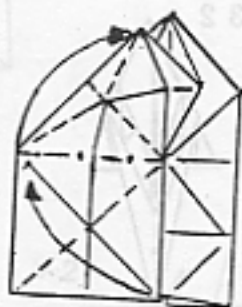
13



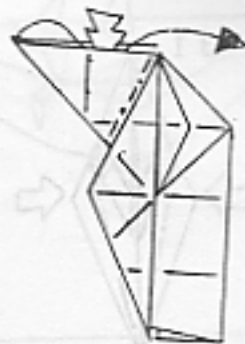


軽く広げる

16



17



18



19



20



21



22



23



24



25



下に引っ張る

26



27



28



29



30



まとめる

反対側も

31



32



33



34

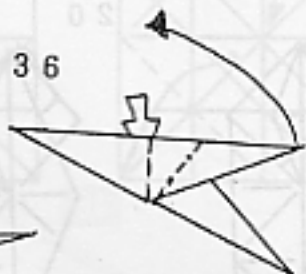


オープンシンク

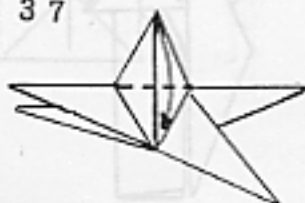
35



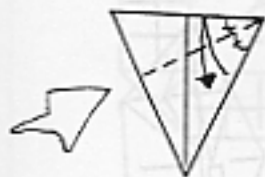
36



37



38



39



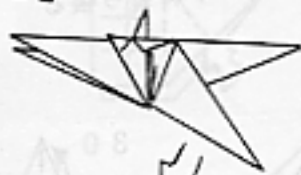
40



41



42



43

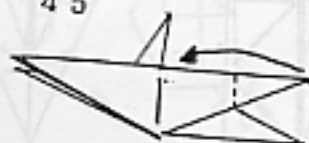


44



少し引っ張る

45

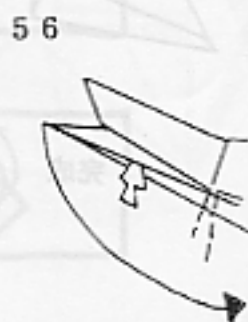
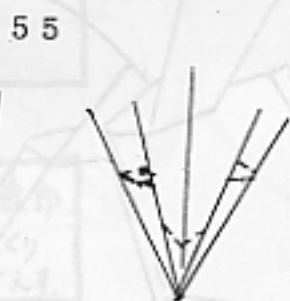
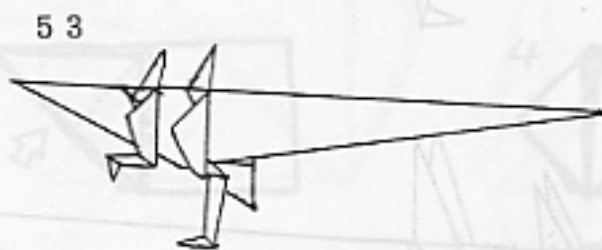
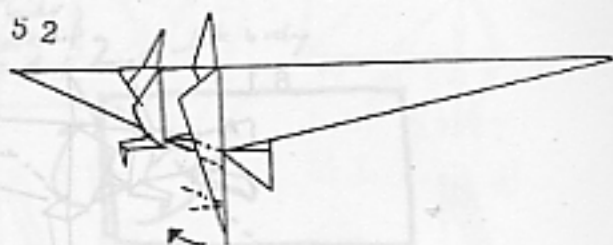
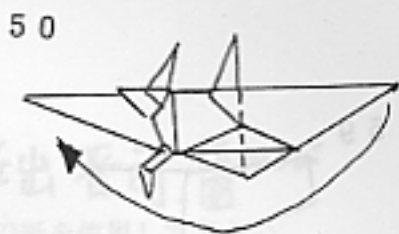


46

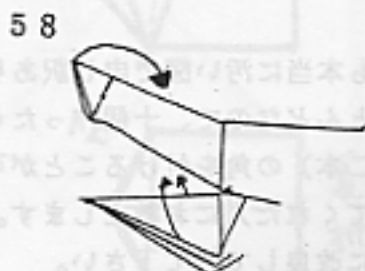
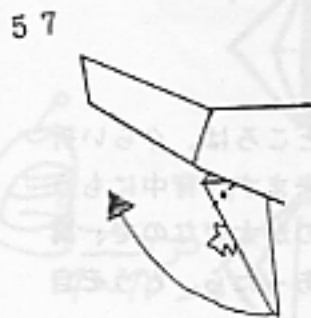


47





上から見た図



下顎の一枚をずらす

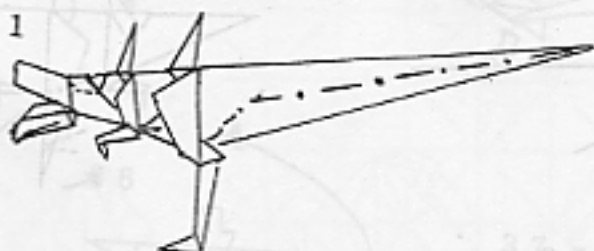
59



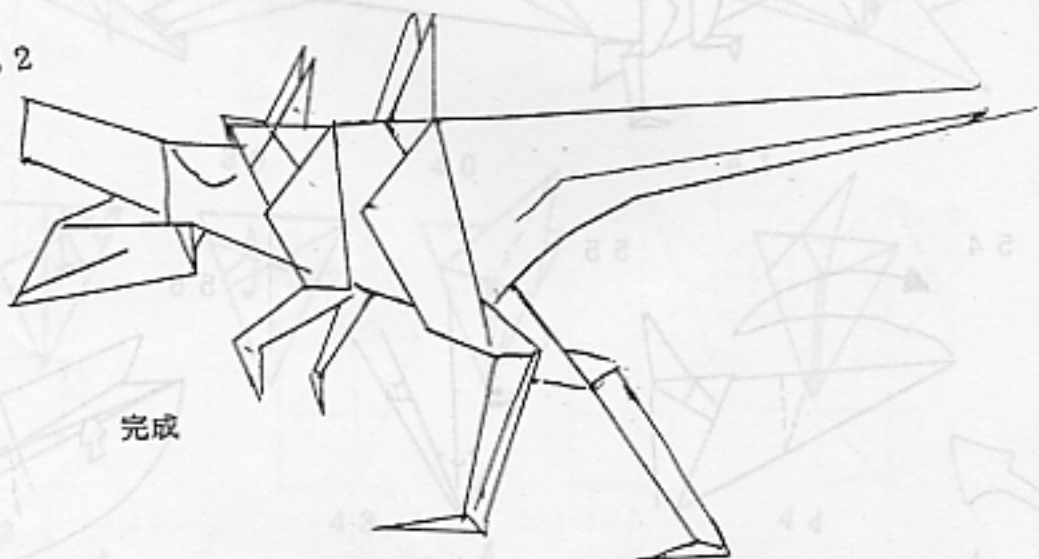
60



61



62



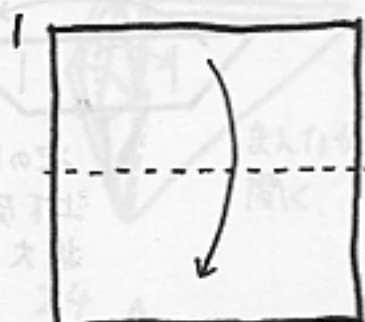
完成

どうも本当に汚い図で申し訳ありません。背中の中の角のところは、ぐらい折りがほとんどなので、十個作ったら、十個違うものが出てきます。背中にもう一対（二本）の角を付けることが可能ですが、図にするのが大変なので、講習に来てくれた人にお教えします。改良したいところがあったら、どうぞ自分なりに改良してみてください。

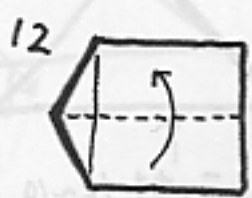
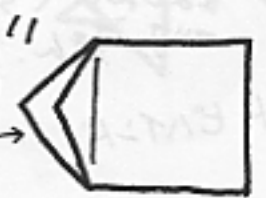
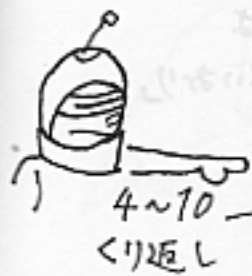
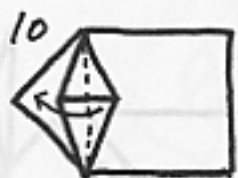
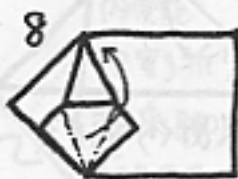
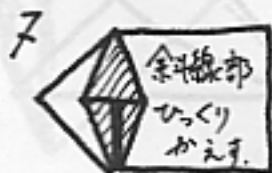
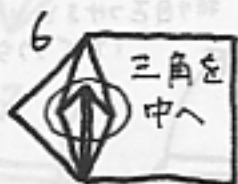
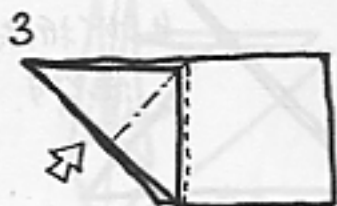
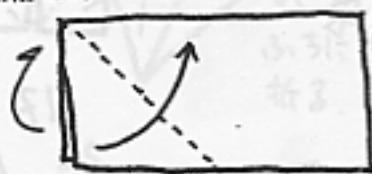
空の大怪獣ラドン 笥出晋司 作あび

◎翼と胴体が紙の裏表関係になるので裏表同色の紙を使用して下さい。

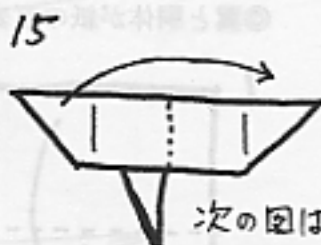
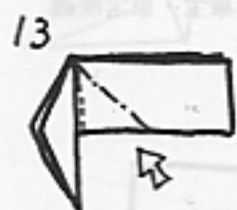
©1999 東宝・東宝映画



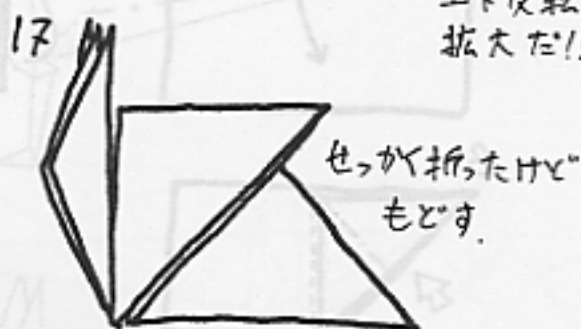
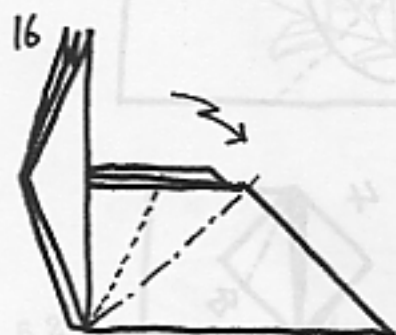
if white up =
white wings dark
body
dark up =
dark wings, white body



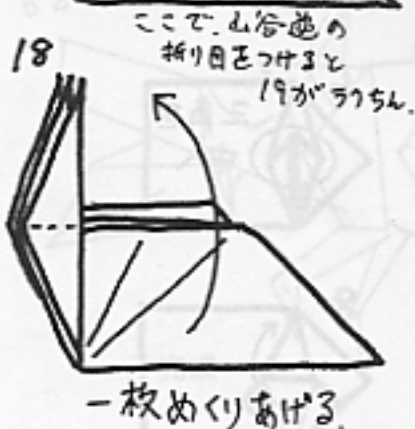
裏も折り上げる。



次の図は
上下反転
拡大だ!!

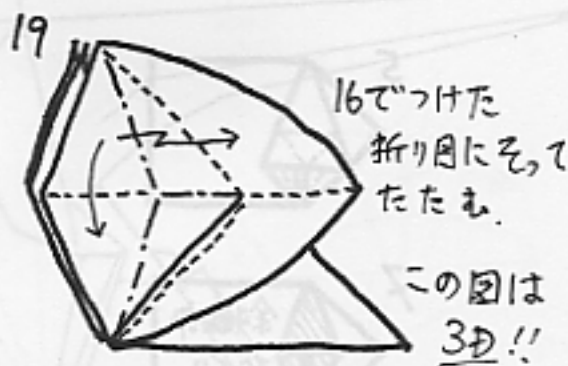


せっき折ったけど
もどす。



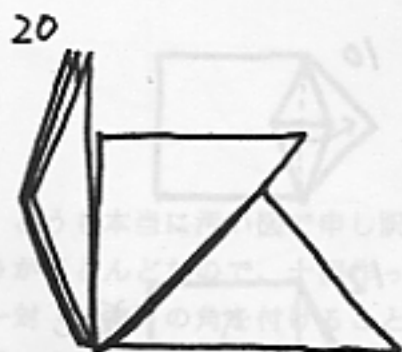
ここで山谷逆の
折り目を付けると
19がラクちゃん。

一枚めくりあげる。

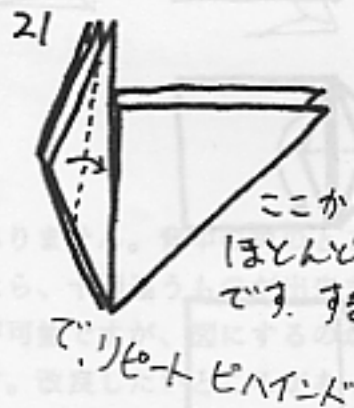


16でつけた
折り目にそって
たたむ。

この図は
3D!!



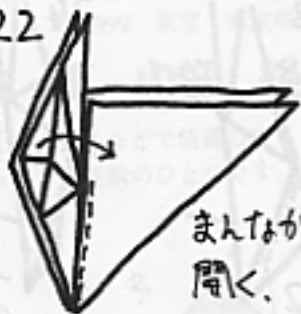
↑
こっちは16~19



ここから先は
ほとんど「ぐさいおり」
です。すまん。

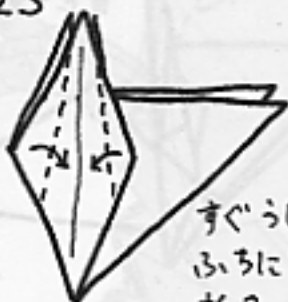
で、リポートピハイニム

22



まんなかから
開く。

23



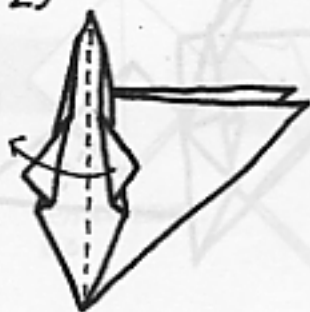
すぐうしろの
ふちにあわせて
折る。

24



これを
ぐらひおろし

25



26



27

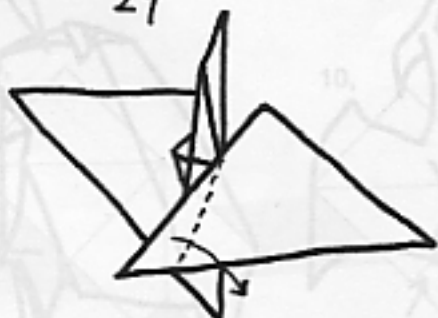


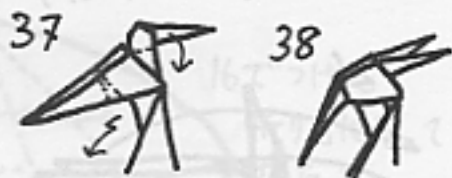
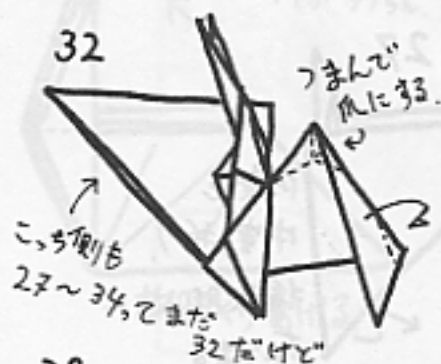
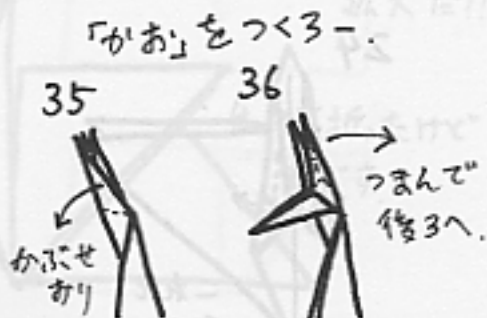
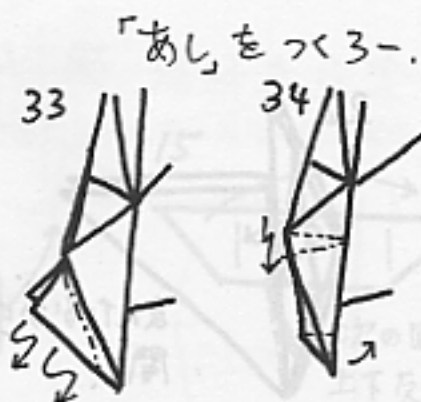
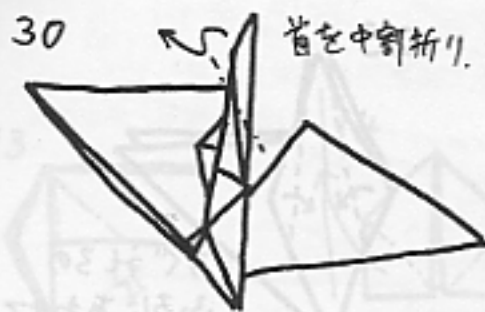
内側を
中割折り。
将来脚に
なります。

28



29



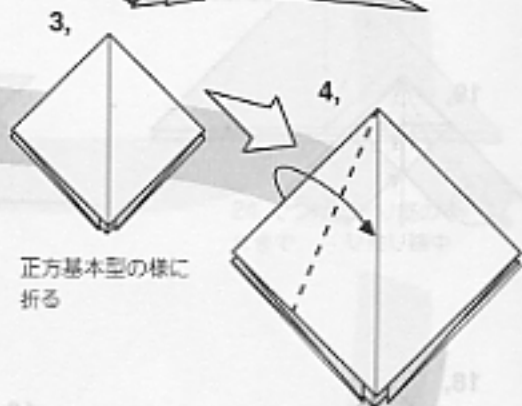
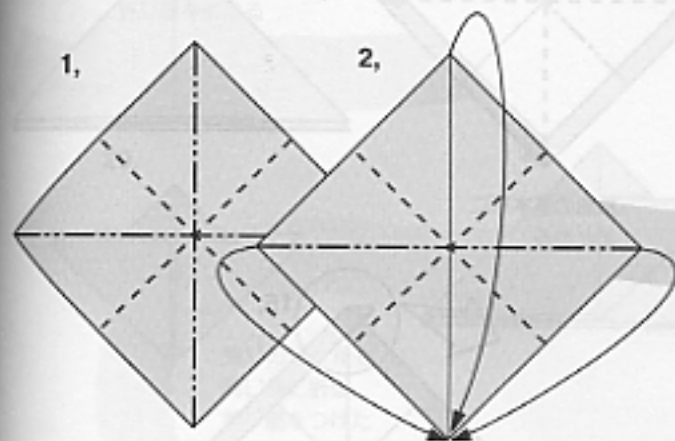
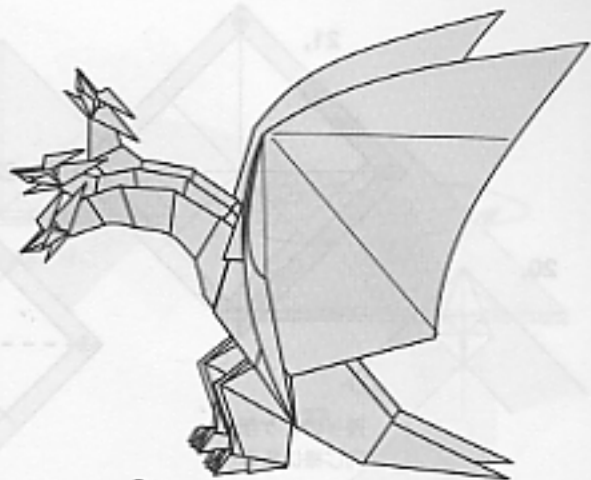


キングギドラ

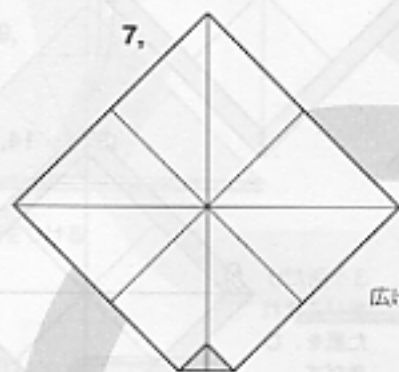
©1999 東宝・東宝映画

作画小巻後

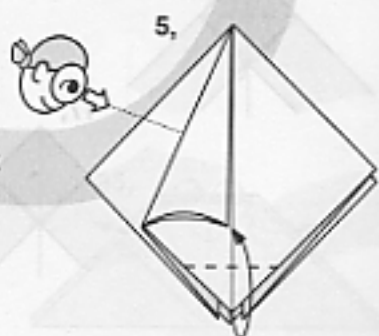
最近でも映画「モスラ」などで活躍していますが、昔から好きな怪獣のひとつです。



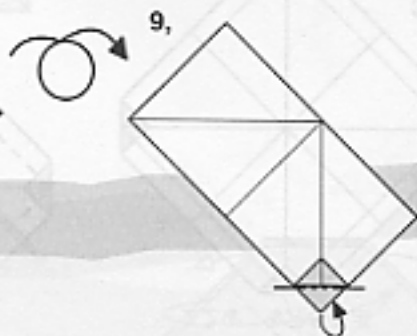
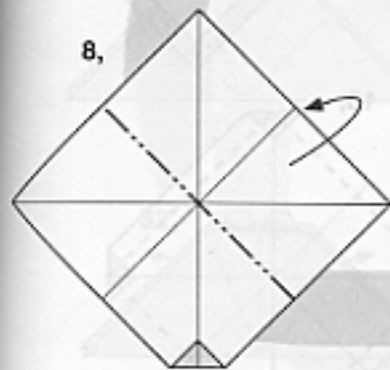
正方基本型の様に折る



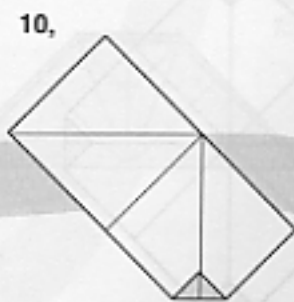
広げます



ここの大きさで頭の、大きさが決まります

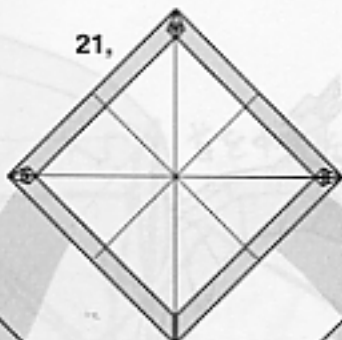


キチットあわせて

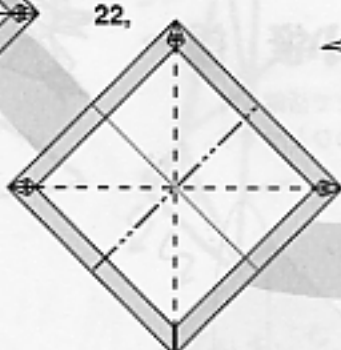


残りの、2ヶ所も同じ様に折る

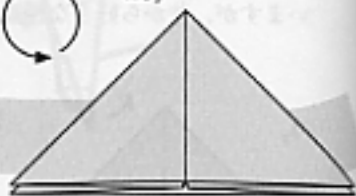
21,



22,



23,



20,



残りの2ヶ所も
同じ様に折る

19,



中割り折り

風船の基本形に
まとめる

18,



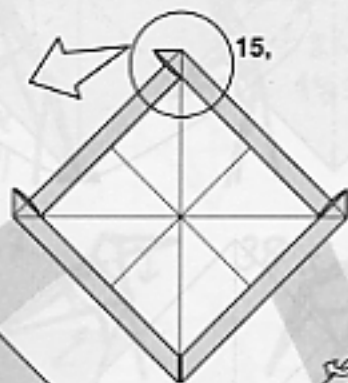
16,



17,

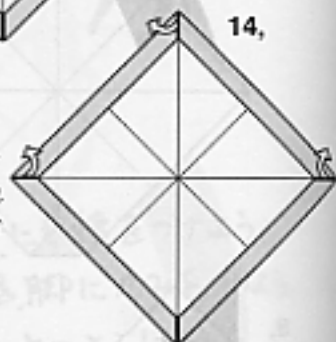


15,

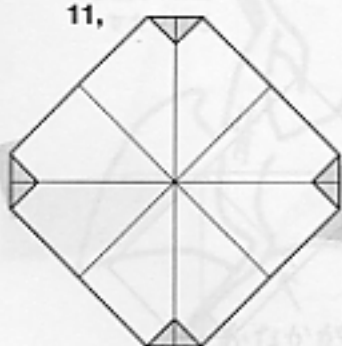


3ヶ所だけ
折りこまれた紙を、ひ
きだす

14,

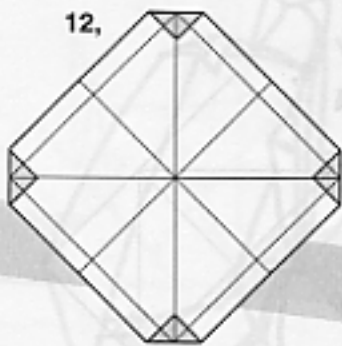


11,



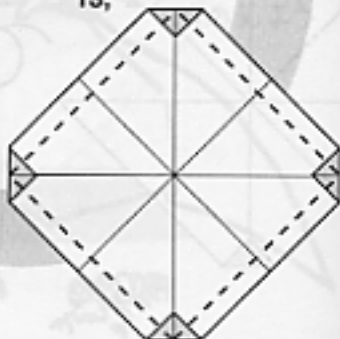
4ヶ所折ったところ

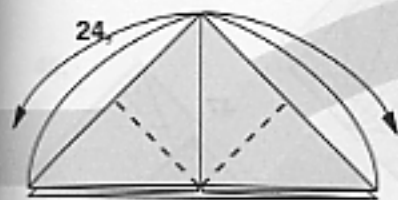
12,



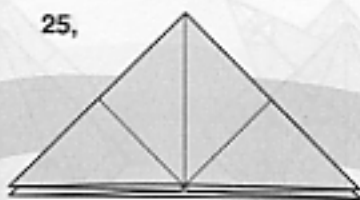
定規などを、あてて
すじをつけると、さ
れいに折れます

13,

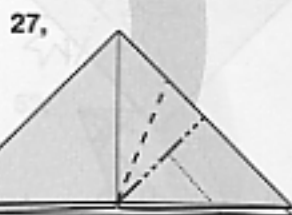
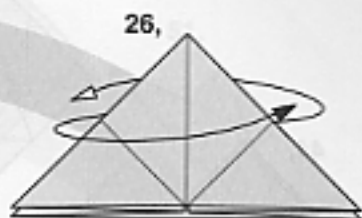




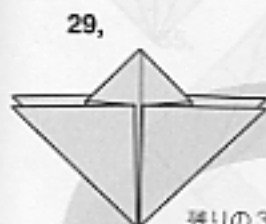
24, 折り筋をつける



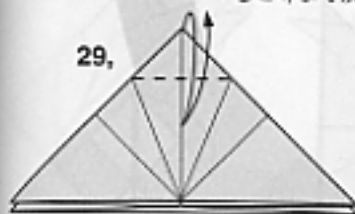
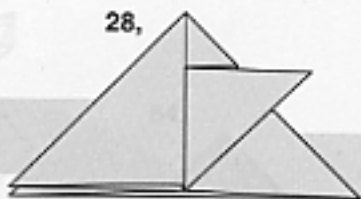
25, 反対側も同じ様に折る



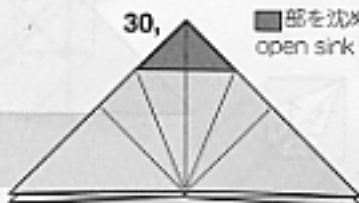
27, 24, でつけた折り筋のまま



28, 残りの3ヶ所も同じ様に折る
折り筋をついたら24, まで戻す



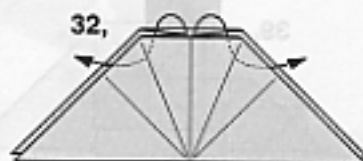
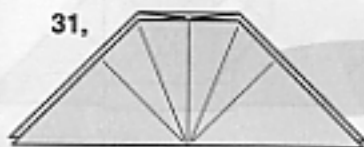
29, 折り筋をつける



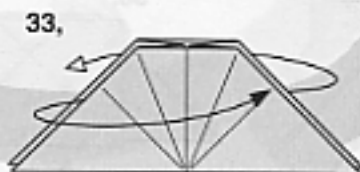
30, ■部を沈め折り
open sink

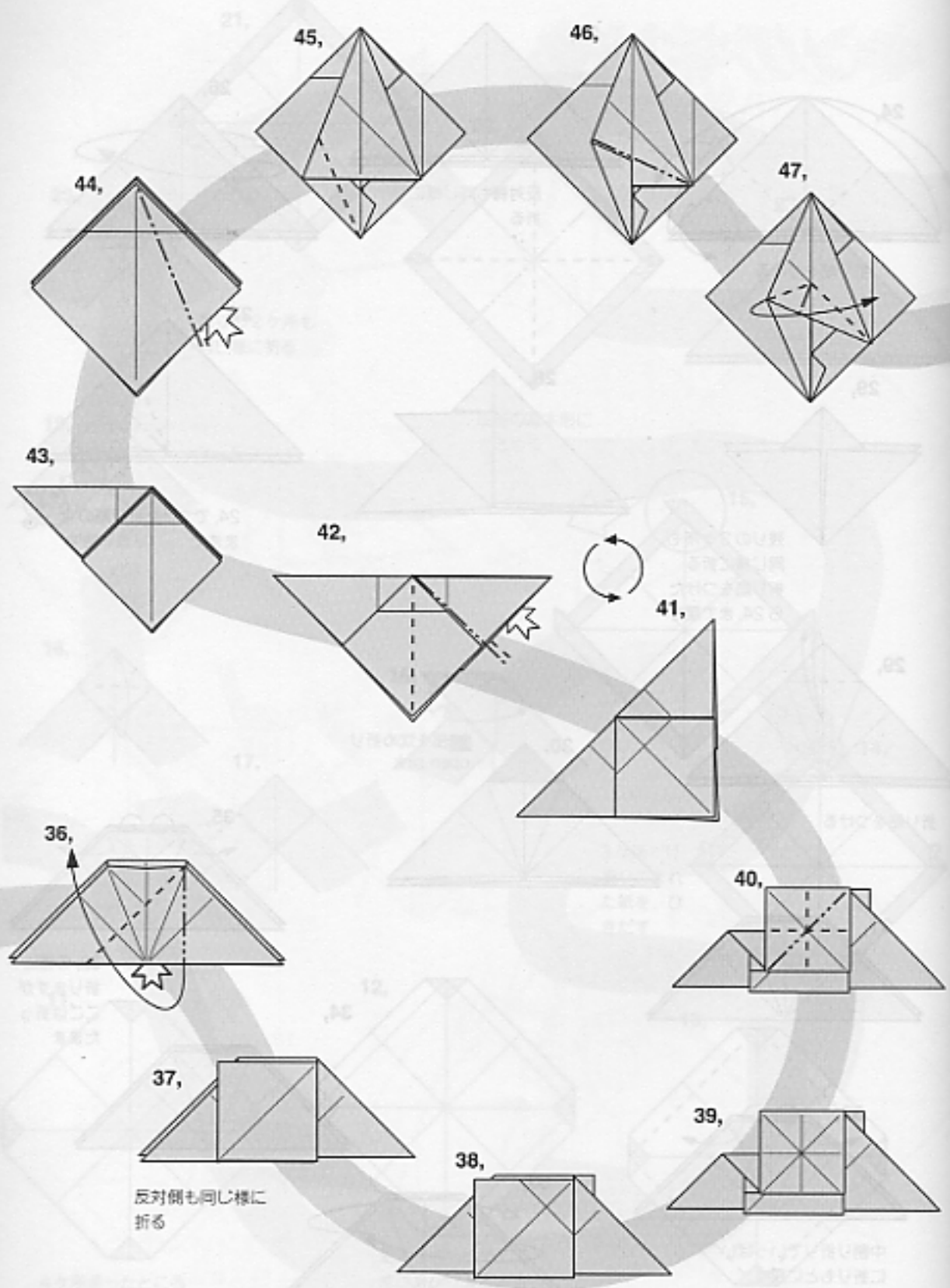


31, 32, の様に折りますが
ここは折ったまま

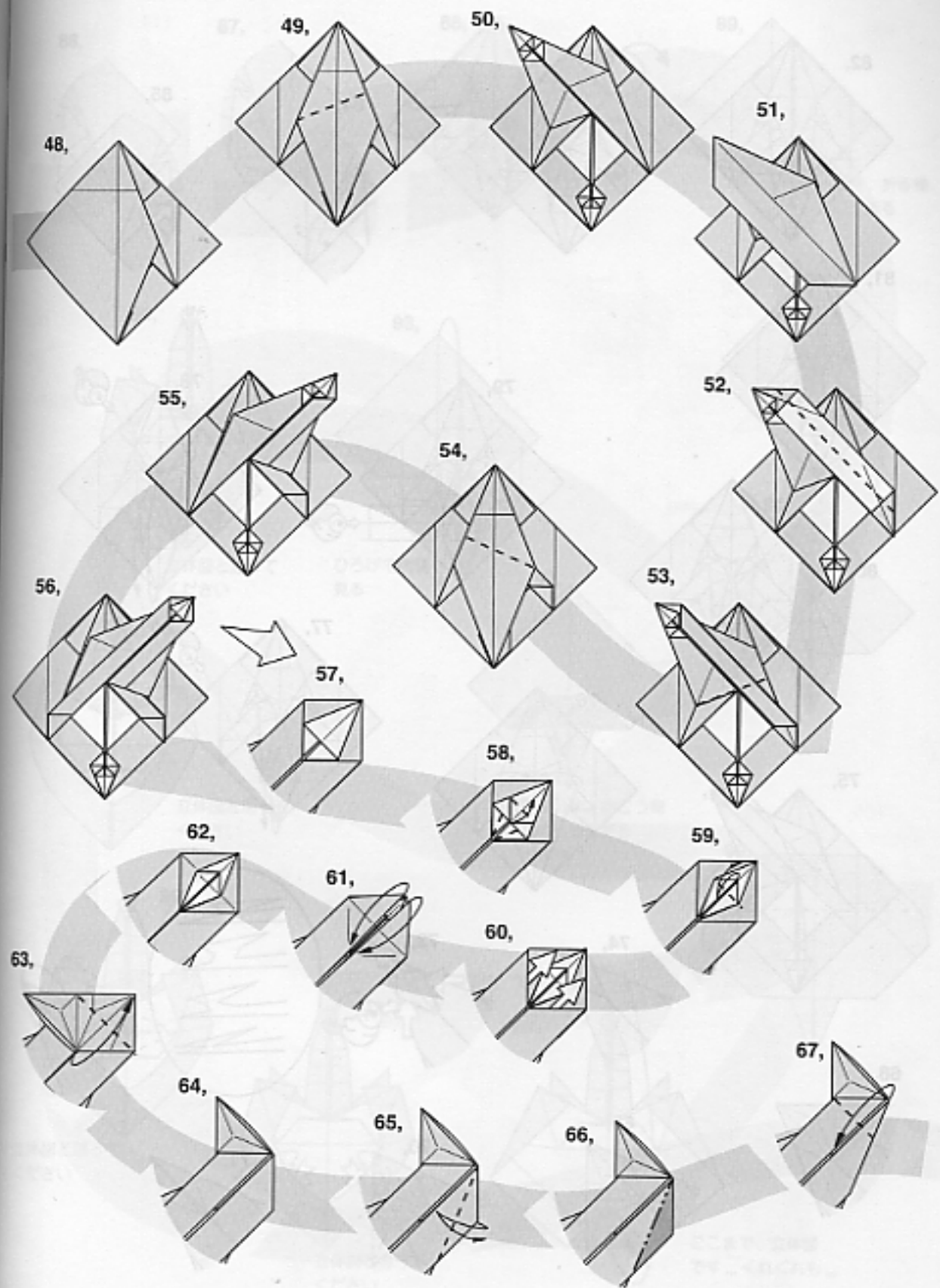


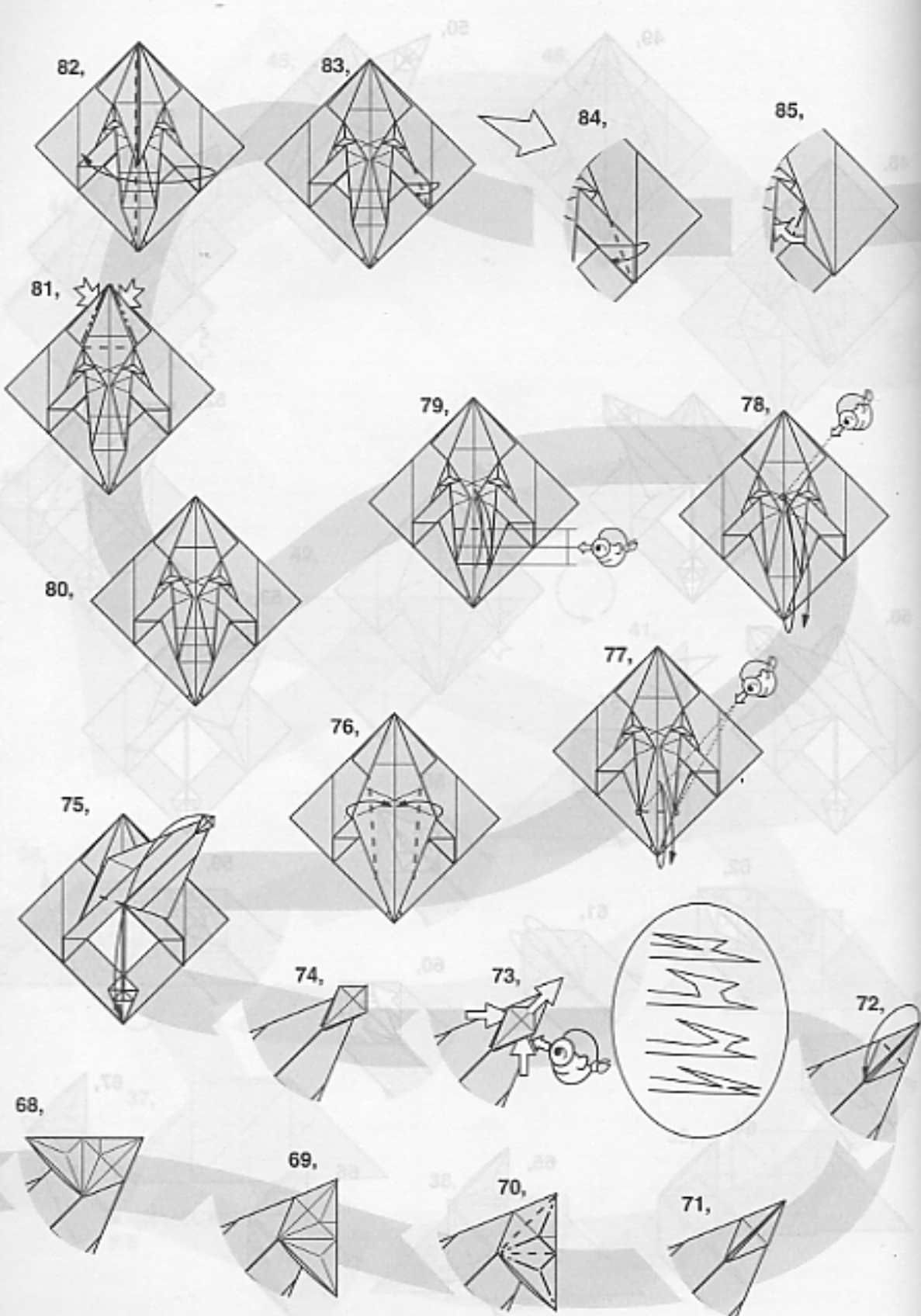
34, 中割り折りていっばいに折りもとに戻す





37,
反対側も同じ様に
折る





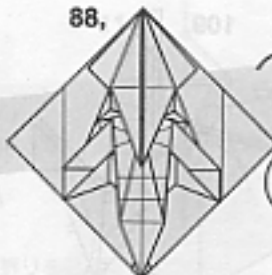
86,



87,



88,



89,



鶴を、折る様
に、折る

94,



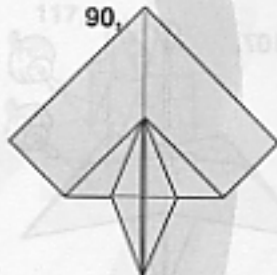
立体図と想っ
てください

93,



ひろげて内側を
見る

90,



91,



95,



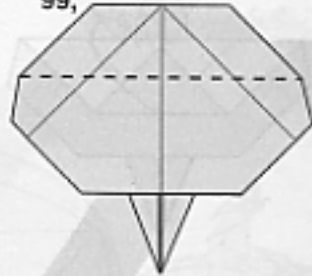
立体図と想っ
てください

92,



■部分を、向こう側
に沈める様に折る
closed sink

99,



96,



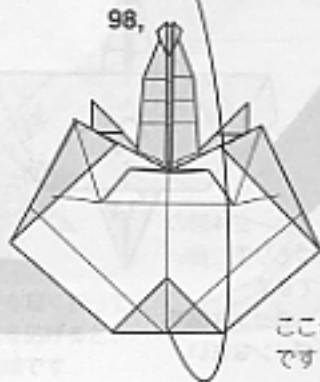
立体図と想っ
てください

97,

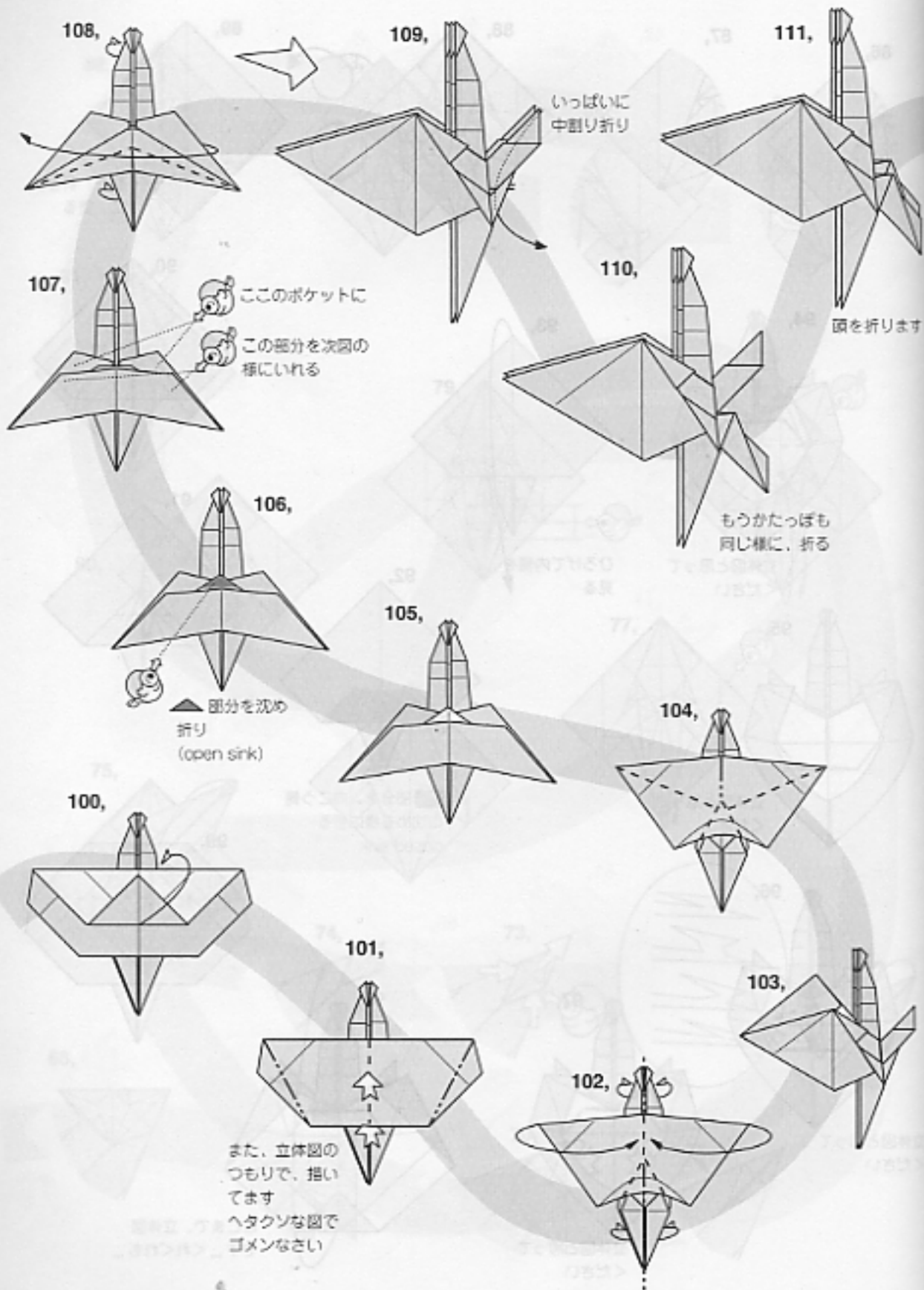


立体図と想っ
てください

98,



ここまで、立体図
です...くれぐれも...



112,



113,



114,



115,



116,



121,



120,



中割り折りを2回
で、下アゴを、折
り出す

119,



118,



117,



122,



残りの2本も
同じです

足のつめを
折ります

123,



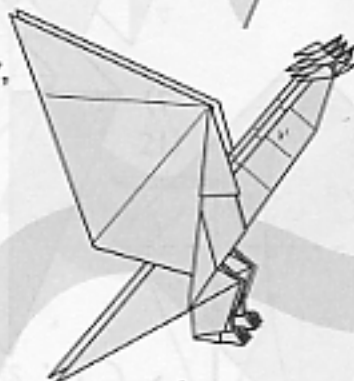
なんとかポーズ
(つかってしまった)



124,



127,



126,



125,



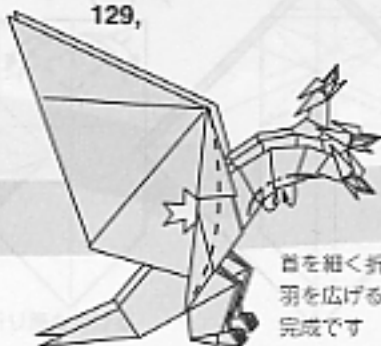
前から見ると
こんな感じで

128,

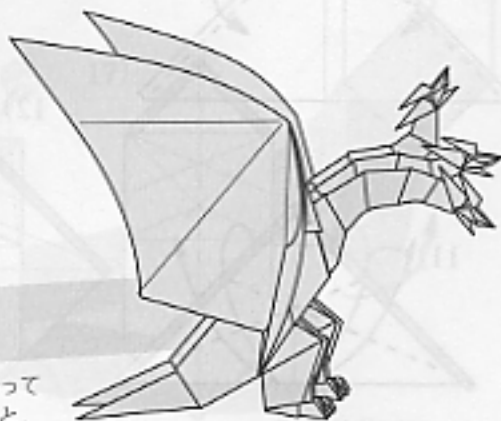


首の表情は図を
参考にしてくだ
さい
しっぽを、折る
のを、忘れずに

129,



首を細く折って
羽を広げると、
完成です



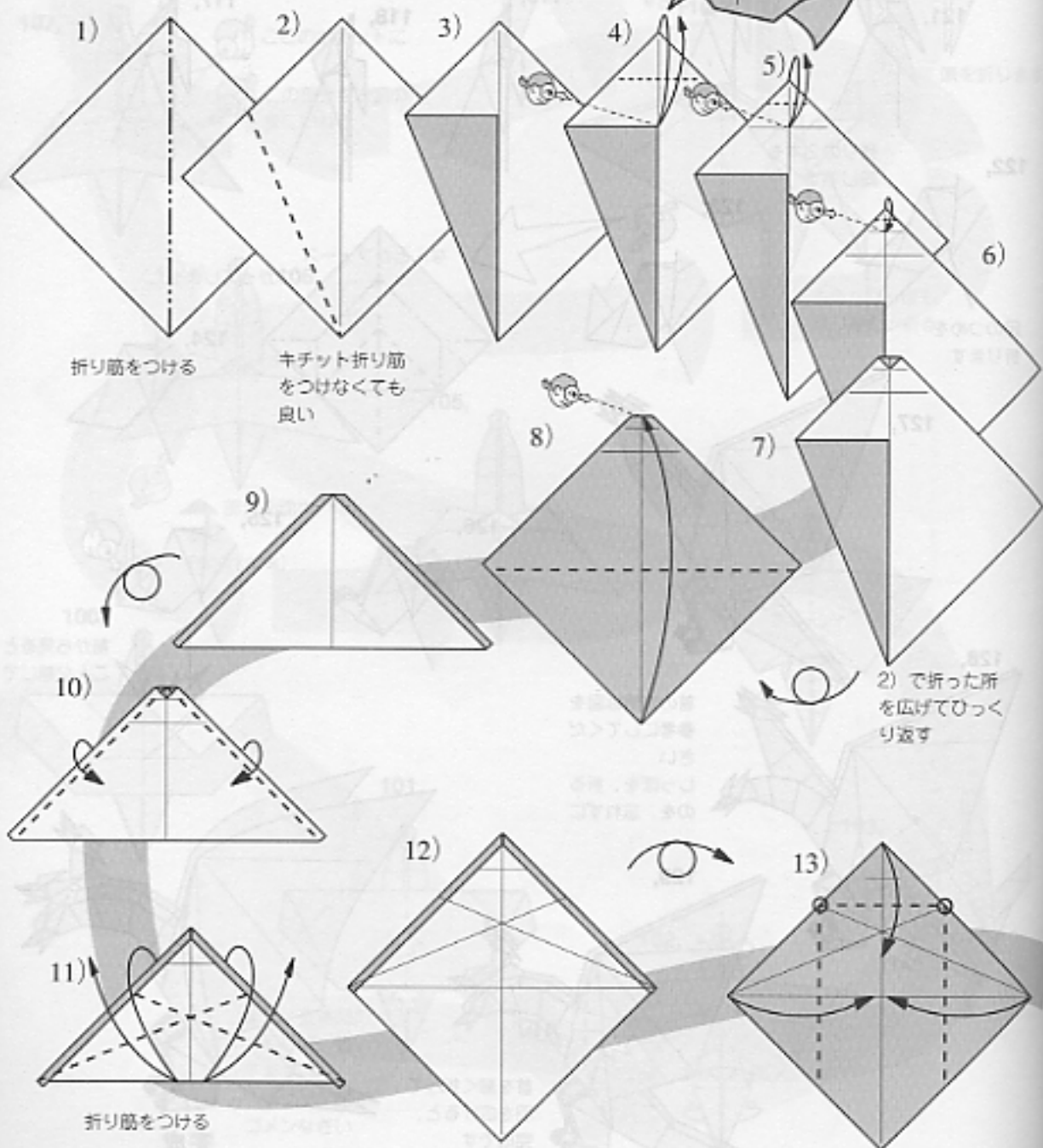
完成

つぎは生き物

Ver. 走る!!

作,画 小笹 径一

某人気ゲームのピカチュウをモチーフにしたものです。

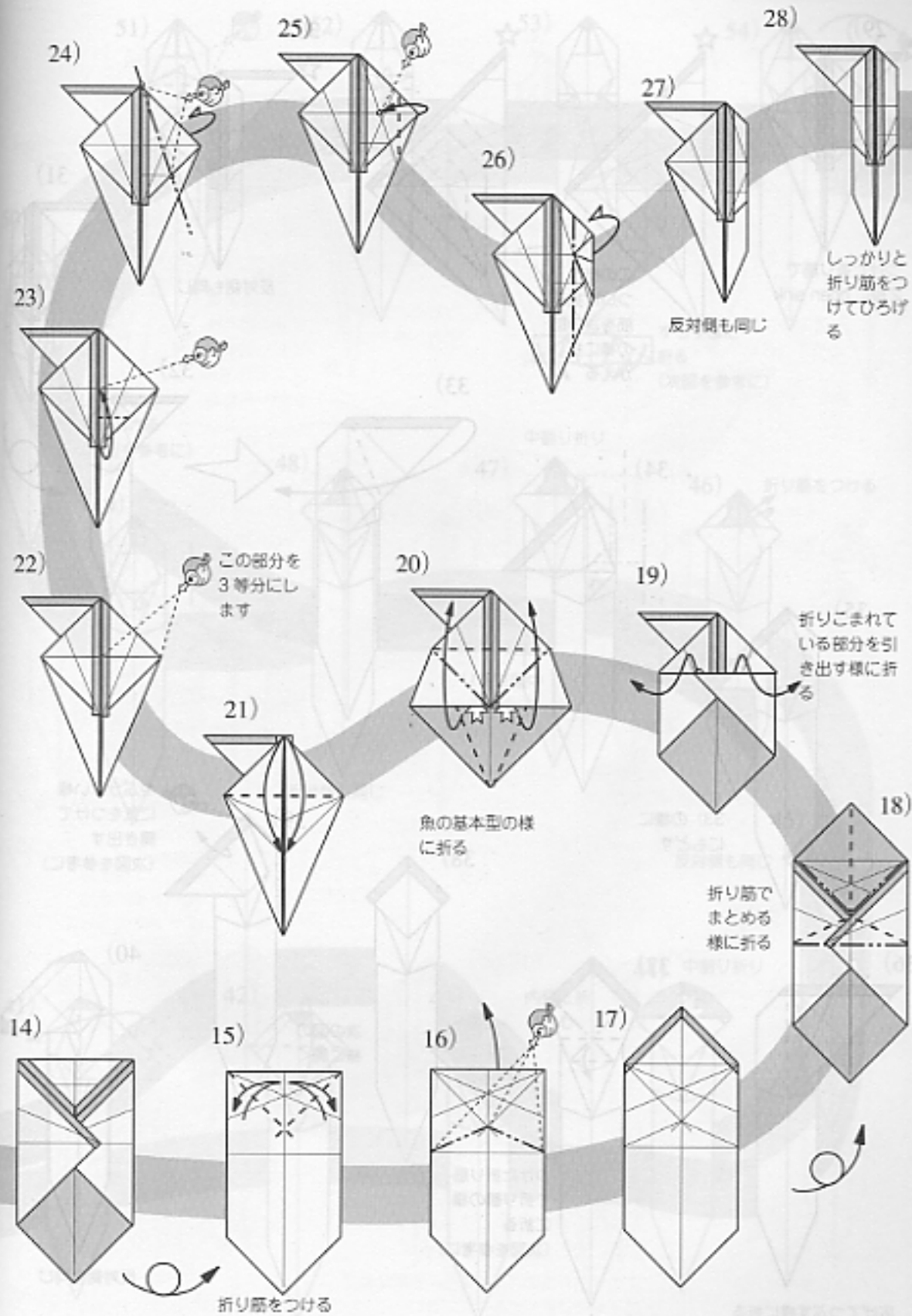


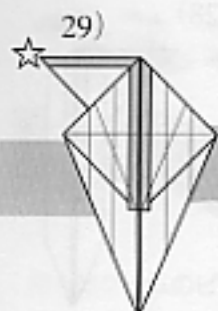
1) 折り筋をつける

2) キチット折り筋
をつけなくても
良い

7) 2) で折った所
を広げてひっくり返す

11) 折り筋をつける

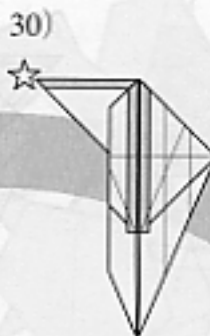




つけた折り筋で
2段に open sink



この様
についた折り
筋を次の図
の様に折り
かえる



反対側も同じ



中割り折り



33) の様に
にもどす



次の図の
様に開く



やぶかない様
に気をつけて
開き出す
(次図を参考に)



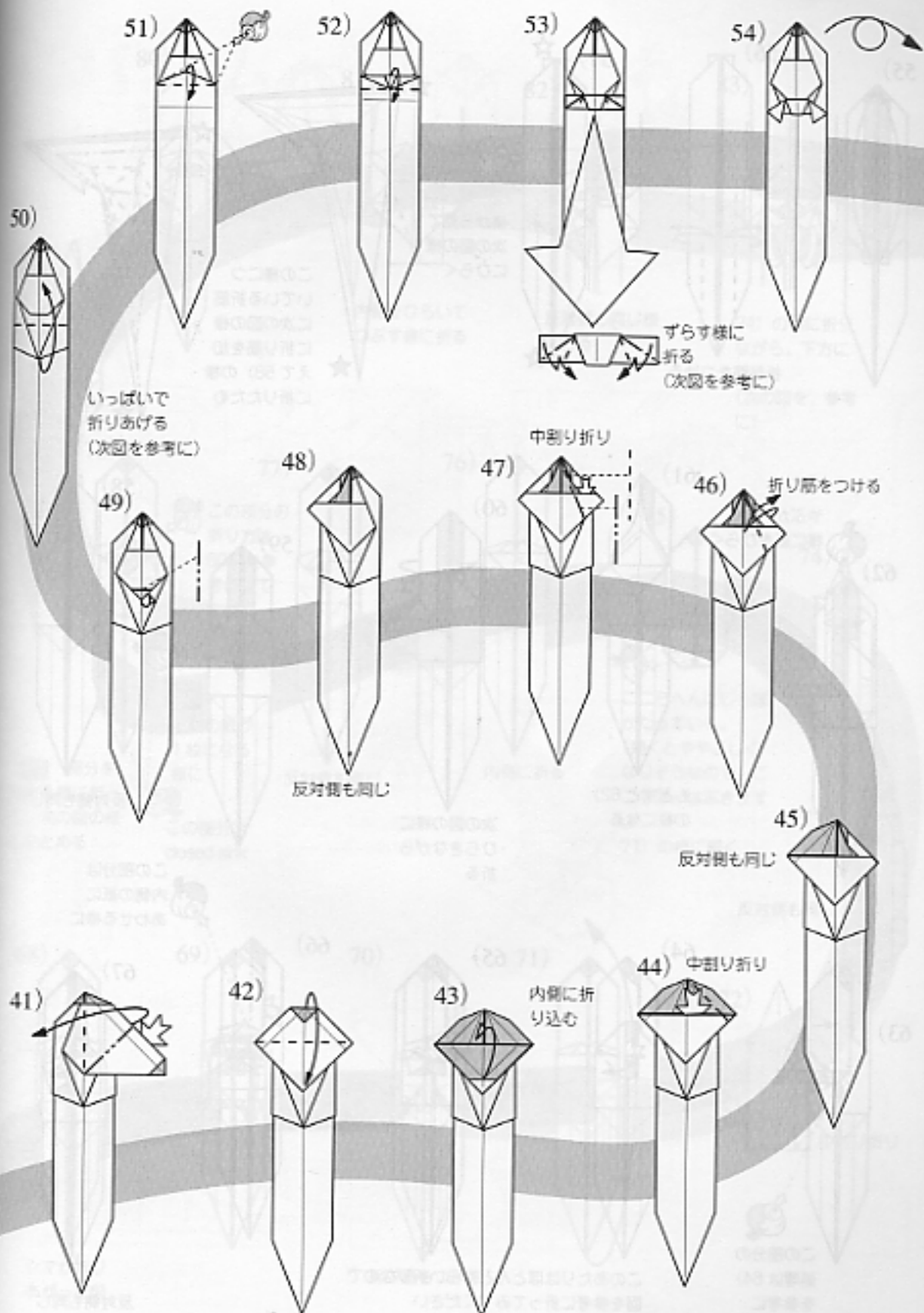
広げてつぶす様に折る



つけた折り筋
で折り輪の様
に折る
(次図を参考に)



反対側も同じ



51)

52)

53)

54)

50)

いっばいで
折りあげる
(次図を参考に)

ずらす様に
折る
(次図を参考に)

48)

中割り折り

47)

折り高をつける

49)

反対側も同じ

45)

反対側も同じ

41)

42)

43)

内側に折
り込め

44) 中割り折り

55)

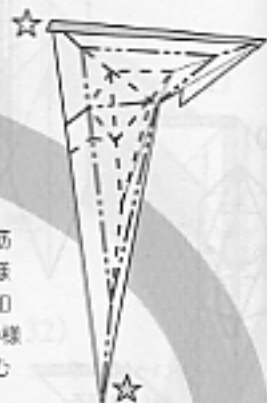


56)



折り筋をつける

57)

横から見て
次の図の様に
ひらくこの様につ
いている折筋
に次の図の様
に折り筋を加
えて58)の様
に折りたため

62)

やぶがない
様に紙をひらく

61)

もどすと62)
の様になる

60)

次の図の様に
ひらきながら
折る

59)



58)



反対側も同じ

63)

この部分の
処理は64)
を参考に

64)

このあたりはほとんどぐら
い折りなので
図を参考に折ってみてくだ
さい

65)



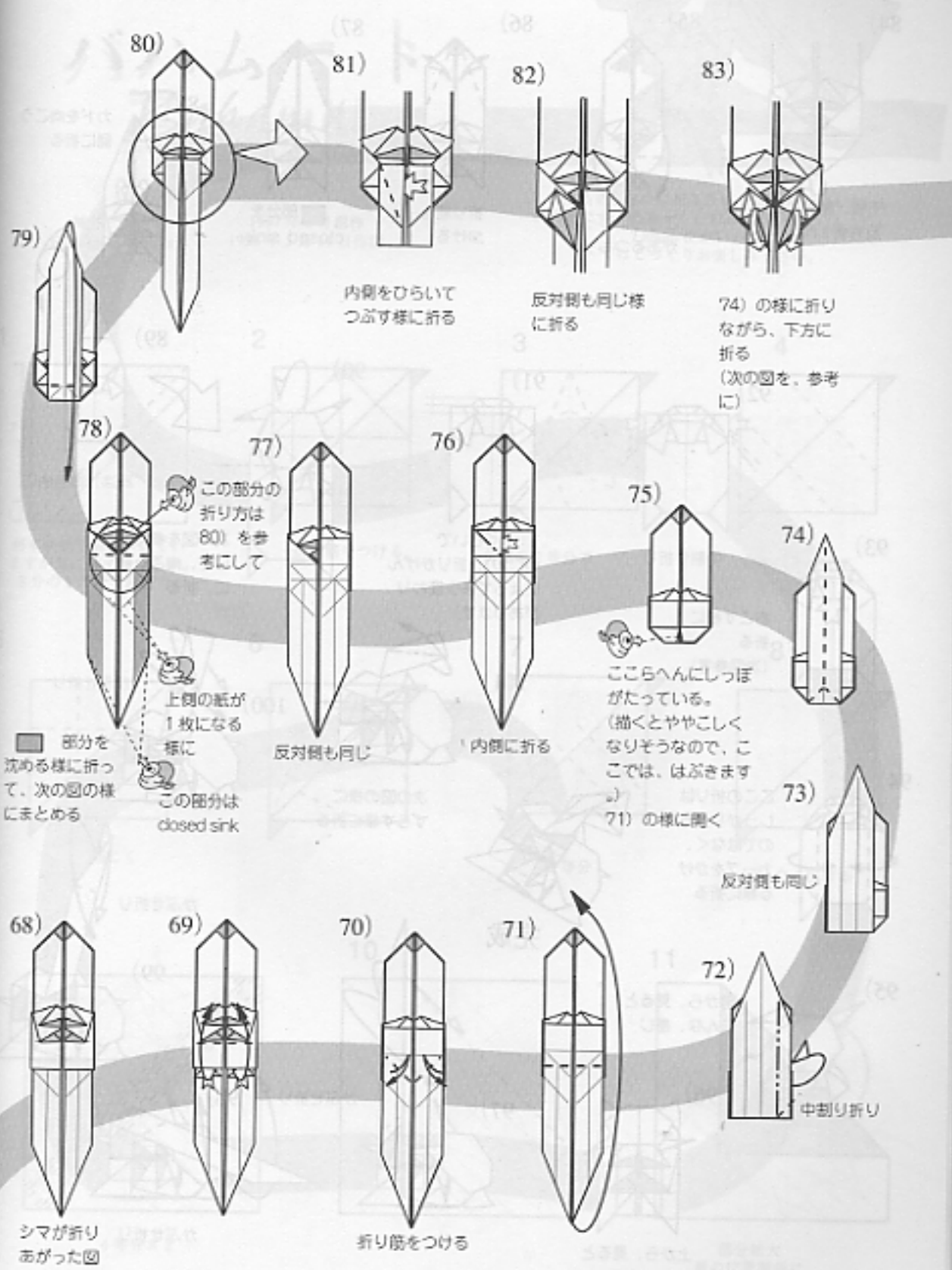
66)

この部分は
内側の紙に
あわせる様に

67)



反対側も同じ



80)

81)

82)

83)

79)

78)

77)

76)

75)

74)

73)

68)

69)

70)

71)

72)

内側をひらいて
つぶす様に折る

反対側も同じ様
に折る

74) の様に折り
ながら、下方に
折る
(次の図を、参考
に)

この部分の
折り方は
80) を参
考にして

上側の紙が
1枚になる
様に

この部分は
closed sink

■ 部分を
沈める様に折っ
て、次の図の様
にまとめる

ここらへんにしっほ
がたっている。
(描くとややこしく
なりそうなので、こ
こでは、はぶきます
)
71) の様に開く

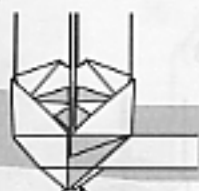
反対側も同じ

シマが折り
あがった図

折り筋をつける

中割り折り

84)



1枚、裏側に折り込む
反対側も同じ

85)



ここにしっぽ
があるつもり

86)



折り筋を
つける

87)



■部分を
closed sink

88)



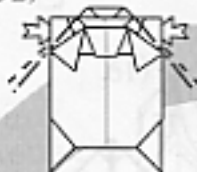
カドを向こう
側に折る

89)



耳は、御自由に

92)



中割り折り

91)



1:1くらいで
(アゴの、折りかげん
によって多少変わり
があります)

90)



次の図を参考に
して、向こう側
に、折る

93)



おこす様に
折る
(次回参考)

101)



次の図の様に
ずらす様に折る

100)



かぶせ折り

94)



この折りは
しっかり折る
のではなく、
カーブをかけ
る様に折る

完成

95)



前から、見ると
こんな、感じ

96)



上から、見ると
こんな感じ

97)



かぶせ折り

98)



かぶせ折り

99)



かぶせ折り

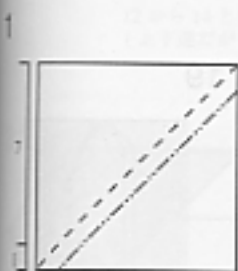
バハムート Bahamut



神谷 晋史
By satoshi kamiya

1997年6月制作
1998年5月19日作図

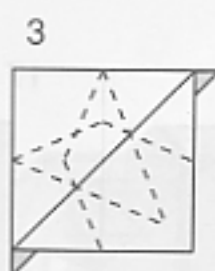
この作品をきれいに折るためには、最低でも30cm
が必要です。間違っても15cmで折らないように。
7.80cm位がいいです。
ではじっくりお楽しみ下さい。



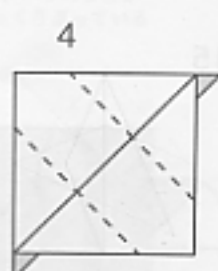
原本が折り筋がついてい
ますが気にせず始めます。
3分の1の所で段折り。



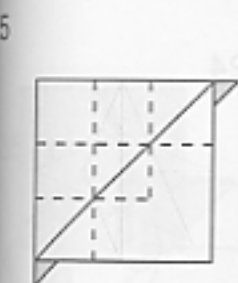
折り筋をつける



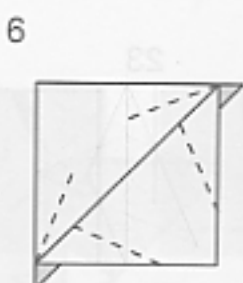
角度の2等分で



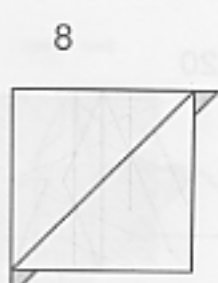
交点に合わせて



同じく



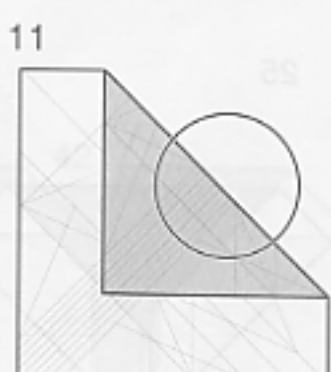
2等分



いったん広げる

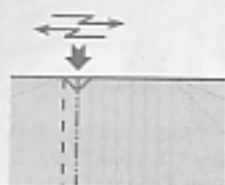


4等分×2



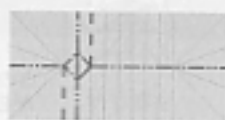
部分拡大
紙の位置関係に
注意すること

12



まん中をつぶしつつ畳む

13



12の展開図

14

図3より
さらに拡大

15

まん中の角を
開きながら

16



17



18



19

しずめ折り
open sink

20



ここも open sink

21



戻す

22

反対側(裏)も
17から21同様に
行っても微妙に違います...

23



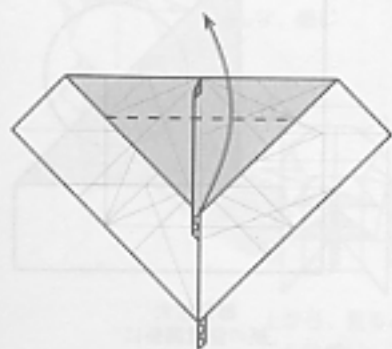
裏はこうなる

24

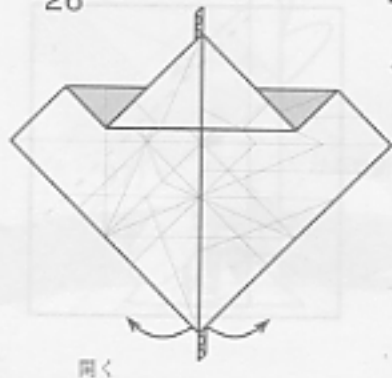


視点を戻します

25

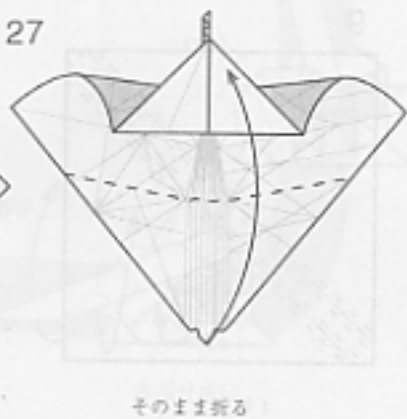


26



開く

27



そのまま折る

28



12から14と同様に
(上下逆だが)折る

29



30



あ、いつのまにか
ひっくり返っている

31



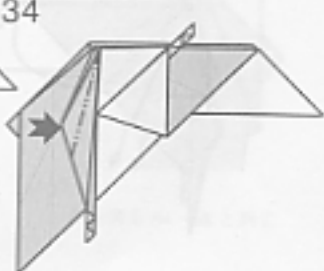
32



33



34



open sink

35



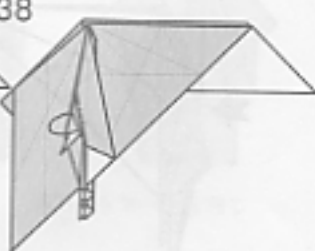
36



37



38



39



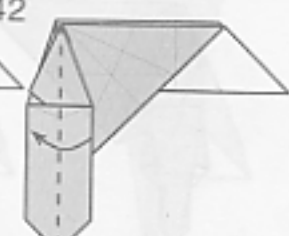
40



41

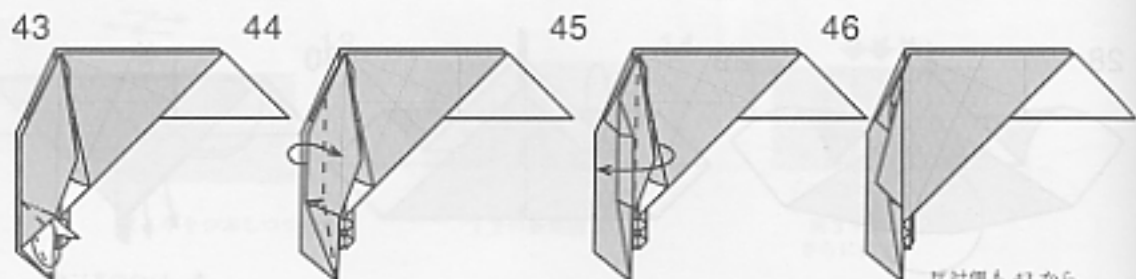


42

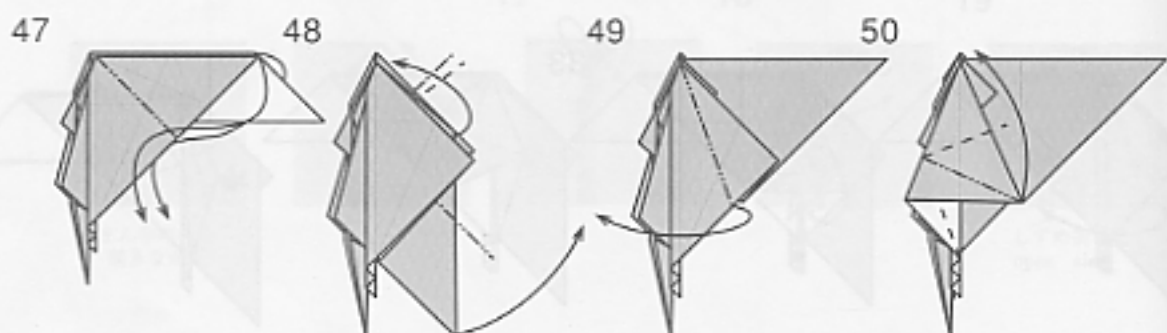


反対側も31から
38と同様に

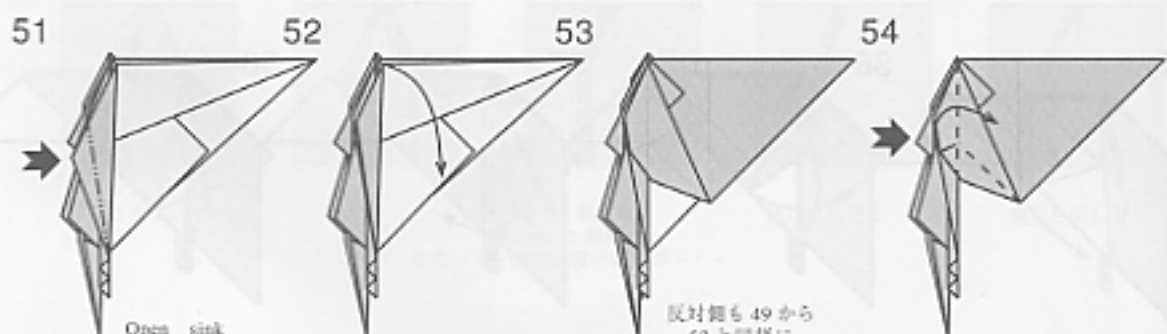
open sink



反対側も43から
45と同様に



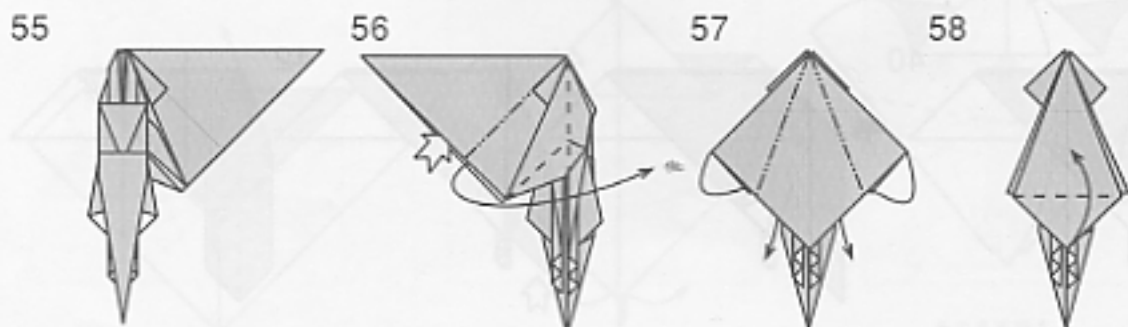
同すように



Open sink

反対側も49から
52と同様に

まん中をつぶしながら



ひっくり返す

59



中割り折り

60



61



62



63



1/5

64



基点を変えて拡大

65



ひだを開く

66



64でつけた線で折る

67



68

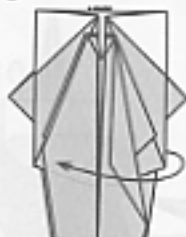


反対側も64~68と同じ

69



70



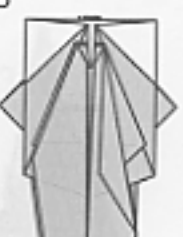
71



72



73



反対側も70~73と同じ

74



75



76



77



78



引っぱり出しながら

かぶせ折りに
近い折り方

79



中割り折り

80



81



82



opensink

83

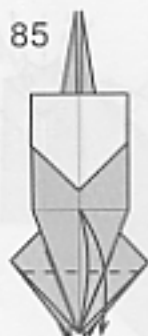


84



反対側も同じ

85

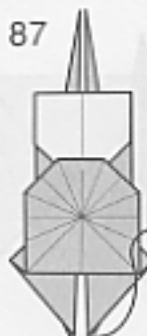


86



開いてつぶす

87



88



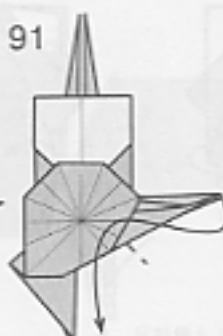
89

opensink
角度は2/5くらい

90



91



戻す

92



反対側も同じ

93



94



95



中割り折り2回

96

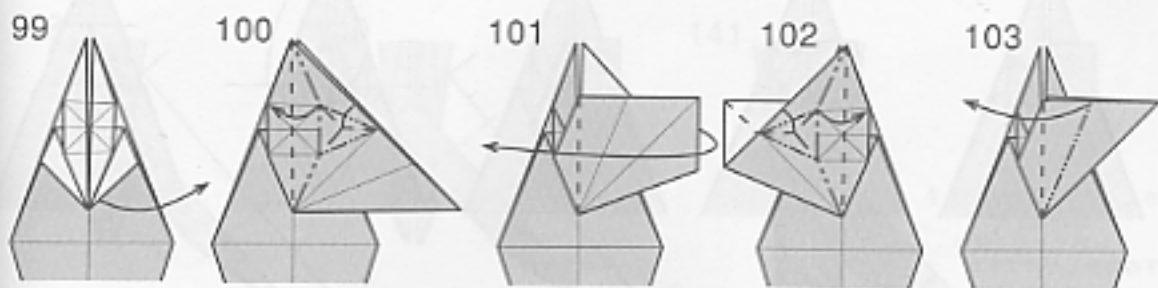


97

あやめの基本形
のように

98





99 開いてひっぺがして
折り畳む

100 折り筋を
つけ直し畳む

102 こっちも同じ



111 裏に入れる

113 あやめの基本形
のように



115 引き出して...

116 1/3 中割り折り

118 opensink

119



120



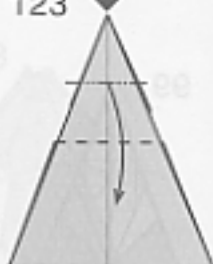
121



122



123



下の力少しですが
open sink

こっちも同じ

124



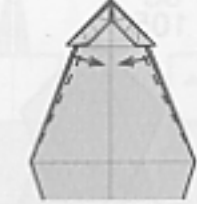
125



126



127



128



129



130



131



132



133



裏はこうなっている

横のひだをつぶしながら

134



135



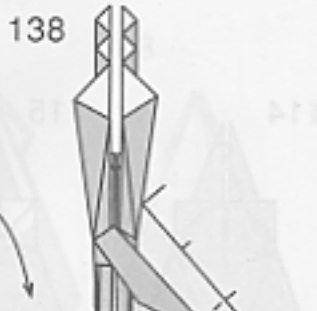
136



137



138

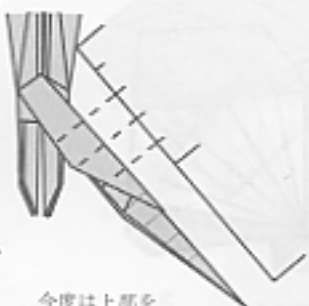
裏返して
視点を全体へ戻す73 ステップぶりの
全体図です(・・・)半分と4分の1で
折り筋をつける

139

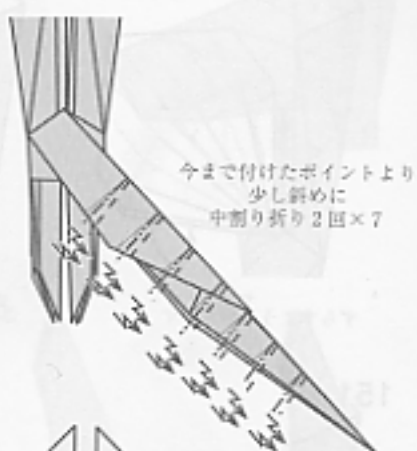


先ほどつけた線の3等分

140

今度は上部を
5等分

141

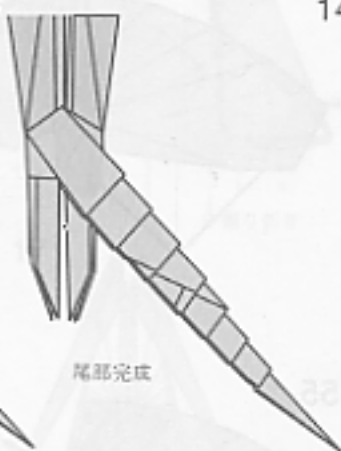
今まで付けたポイントより
少し斜めに
中割り折り2回×7

142



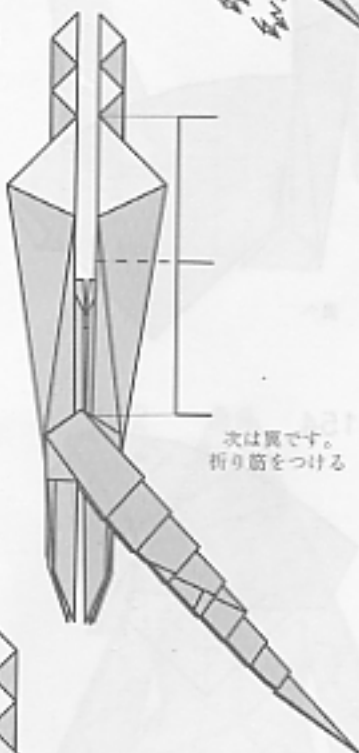
折り込んで形を整えて...

143



尾部完成

144

次は裏です。
折り筋をつける

145

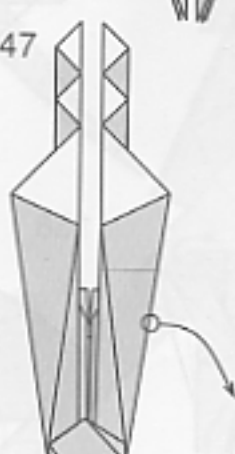


めくって...

146

折り筋を付けた後
戻します

147



まん中のひだの部分を開く

148



ずらすように引き出す

149



こっちらも引き出す

150

平らになるように
ずらしながら畳む

151

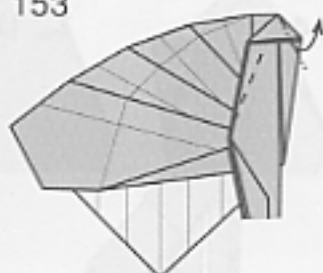


裏へ

152



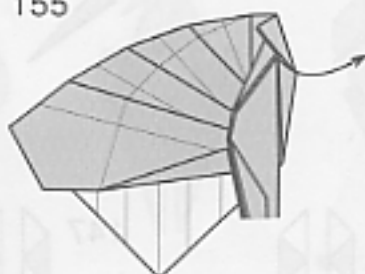
153



154



155

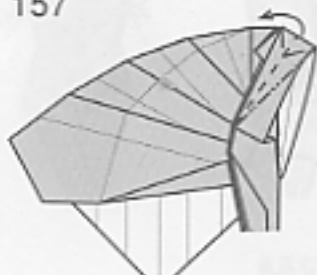


紙を広げる

156

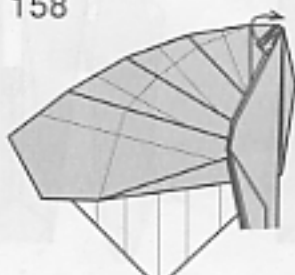
ついている折筋を
つけ直して折り畳む

157



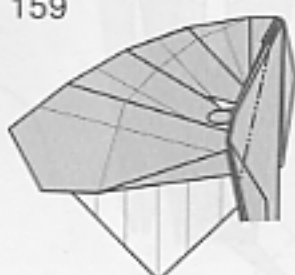
同じように

158



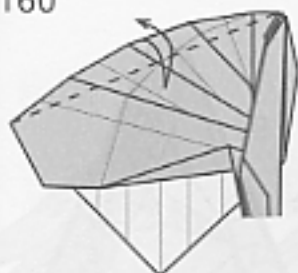
先を中割り折り×2

159



裏へ

160

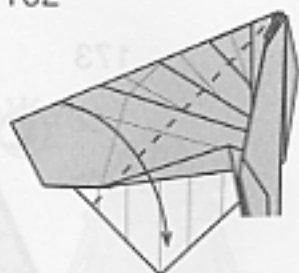


161



closed sink

162



163



中割り折り

164



裏返して

165



中割り折り

166



もう1回

167



168



171



ひっくり返す

172



169



もう1回折り込む

170



反対側も同じ

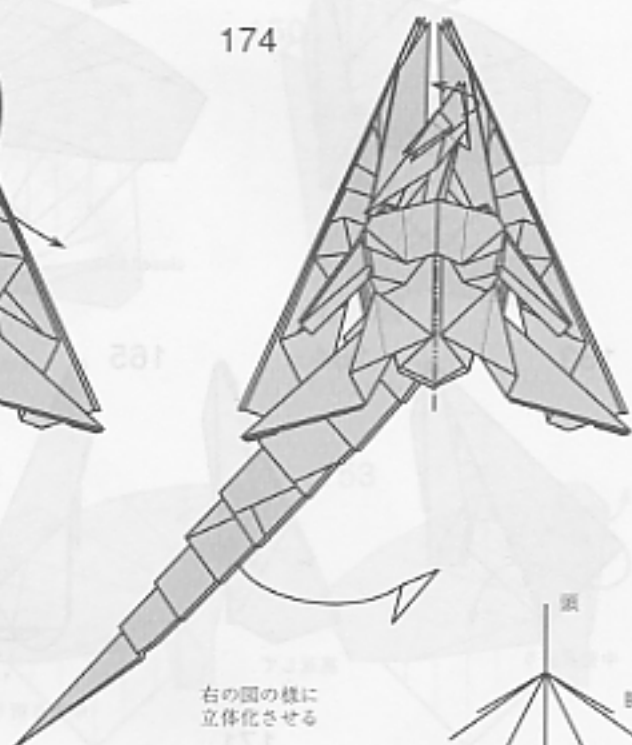
151

173



これも中割り折り

174

右の図の様に
立体化させる

175



176



177



178



179



180



181



ずらしておろす

182



あごをおろす

183

口の中で
両側を引寄せせて・・・

184



折り畳みながら・・・

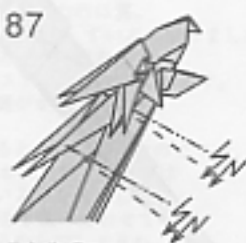
185

まとめます
要するに次の図の様に
なれば良いです

186



187



首を曲げて・・・

188



頭部完成

189



190



191



中割り折り2回×3

192



角を引る出す

193

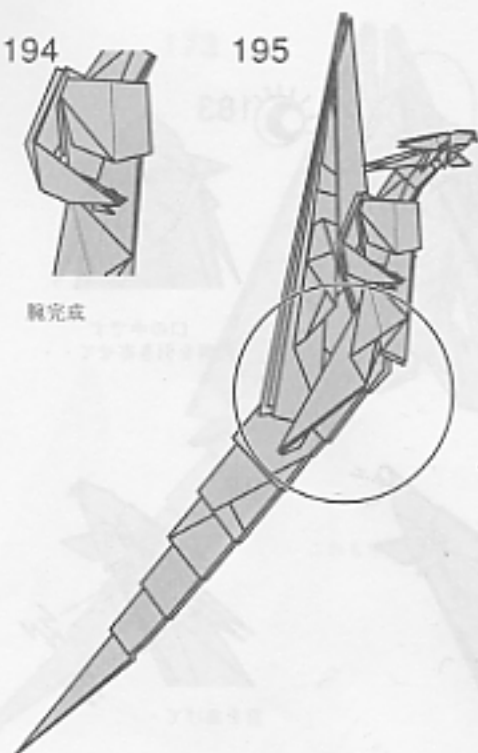


194



胴完成

195



196



中割り折り

197



198



199



200



角をずらしてはげて...

201



足も大体完成

202



203



尾を立体的にする

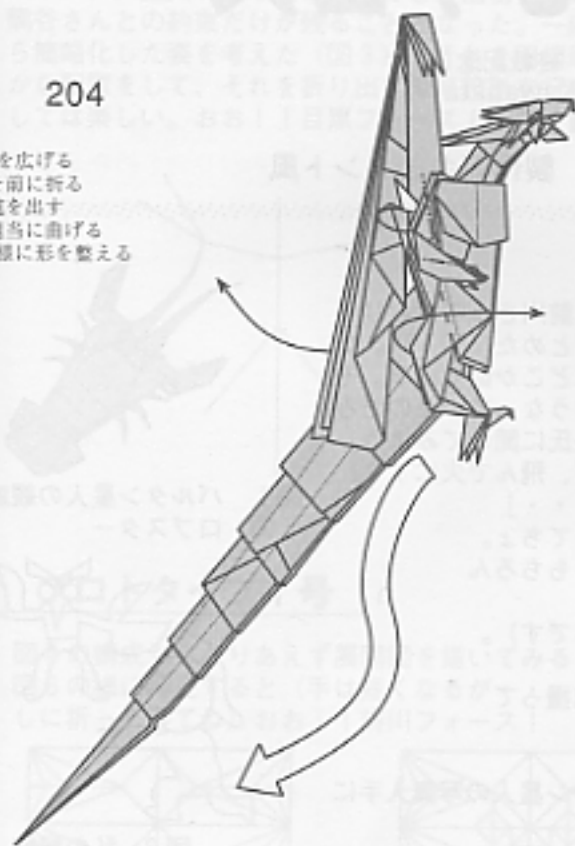


断面図

3 折り紙構造

204

翼を広げる
足を前に折る
腕を出す
尾を適当に曲げる
好きな様に形を整える



この図を書こうと思ったのがざっと20ヶ月前。
ずいぶんかかりましたがどうにか折図になりました。
図の方では200ステップですが、ずいぶん圧縮してあるので
実質的には300位あると思います。
つまり、それだけ手を抜いていると言うことですか・・・。

今回一番苦労したのは翼。
立体図、実用的な処理の連続で、ずいぶん悩みました。
でもまあ、苦労の甲斐あって、
分かりやすい(?)ステップになっています。
完成回も時間がかかったなあ。

この作品を作っているときに気付いたのですが、
ポリゴンで書かれた物というのは
折紙化しやすいような気がします。
どちらも平面を組み合わせて
作られているからでしょうね。



完成です
お疲れさまでした

懐かしき宇宙人

1998/8/15 終戦記念日
Fumiaki Kawahata
川畑文昭

バルタンへの道 製作ドキュメント風

1 それはロブスターから

1996年1月3日、正月三ヶ日。明日は前川さん宅におじゃまする日の前日、ロブスターなる作品をまとめた(図1)。なにか鉄の姿が昔なつかし、バルタン星人にどこか似ている。そういえばバルタン星人の後ろ姿なんかはどうなっていたのだろうか。ここは特撮ものの達人あの隅谷和夫氏に聞いてみよう。ちょうど隅谷さんから電話が。(鴨がネギ、飛んで火に??)

隅 「あ、隅谷ですう……、……」

川 「隅谷さん。バルタンの後ろ姿教えてちょ。

あ、以前たのまれていた折り紙?もちろん

今企画中です。いつか送ります!

(木村さんのムースの尻尾と同じです)。

それよりもバルタンの、」

隅 「それだったら模型があるので写真撮って

送りましょ。

(でも絶対折ってね!)

というわけで折紙化するのを条件にバルタン星人の写真入手に成功。



図1 バルタン星人の親戚?
ロブスター



図2 私の記憶

2 バルタン星人の記憶

隅谷さんの送ってくれた写真をじっくりと見る。ずいぶん前に見たきりなので、やはり記憶のものと少しイメージが違う。かっこいい。鉄なんかはずいぶんスマートだなー。



3 折り紙構造

バルタン星人の後ろ姿は確認でき、当初の狙いは達成できたわけだが、折紙で折るという隅谷さんとの約束だけが残ることとなった。一応、折り紙の構造を検討してみよう。写真から簡略化した姿を考えた(図3)。それを円領域に分解し、いくつかの試行錯誤の後おおまかな配置をして、それを折り出す概略設計を行った(図4)。けっこうこころへんが作業としては楽しい。おお!! 目黒フォース!

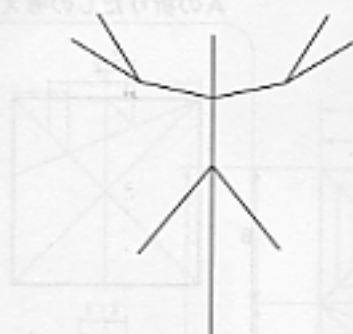


図3

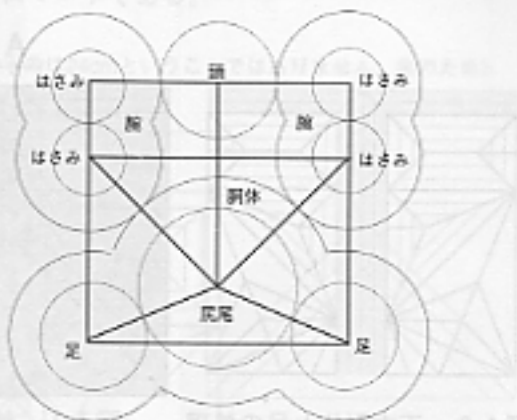


図4

4 プロトタイプ1号

図4の構成からとりあえず展開図を描いてみる(図5)。すこし首を長くする技法を用いて図6の様に修正すると(手は短くなるが...)それらしくなる。(良い子の皆さん、試しに折ってみてね) おお!! 前川フォース!

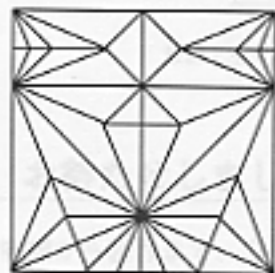


図5

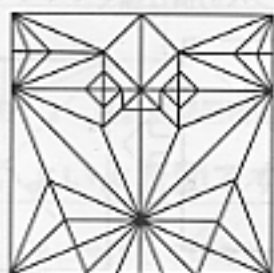


図6

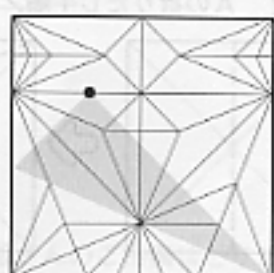


図7 折りだしの目安

5 細かな肉付け

ここまでで、おおまかな折紙での方向付けは出来たわけだが、まだまだ細かいところを折ってみたい。そこで、図5の展開図をもとに、さらに改良を加えていくこととした。図8は体を細くする構造、図9は鉄と頭の肉付けに対する改良例だ。

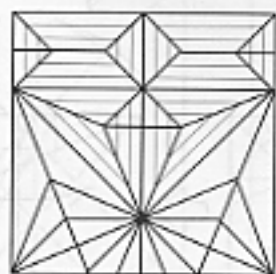


図8 胴を細くするための蛇腹処理

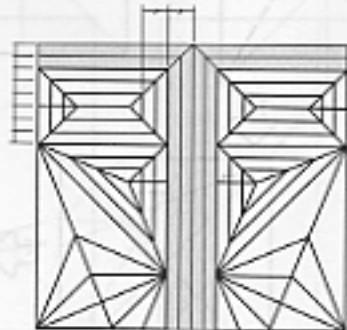


図9 鉄の強調と頭の造形

ただし、図9は良く見ると正方形になっていないため、足の表現を兼ねて正方形で折り出すための改良をくわえたのが、図10である。

ここで一つの問題が生じた。それは、図10を折るには、あらかじめ図11のような仕込み折りをすることが必要になるが、この折りだしが結構倒くさく、大変な作業になってしまふという点である。参考までに図11を折るための図12に折り出し手順を示したが、バルタンへの道は険しく遠い……

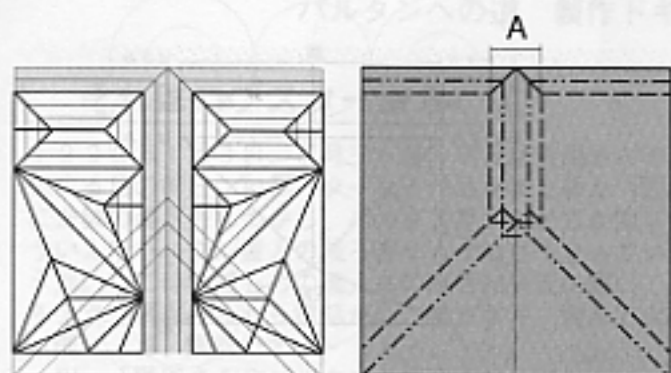


図10 正方形化と足の処理 図11 仕込み折り

Aの折りだしの考え方

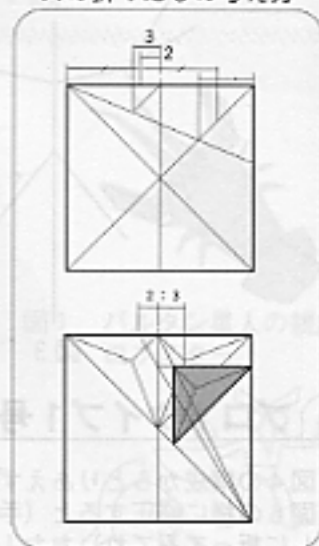
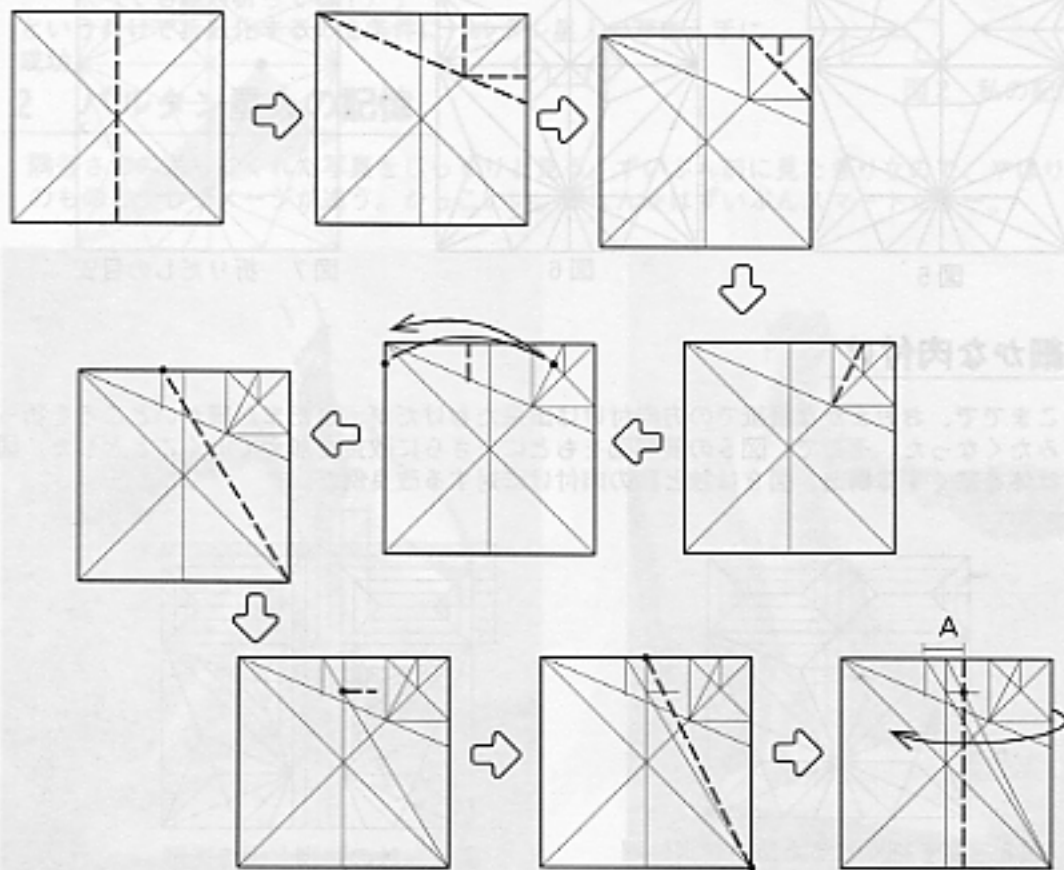


図12 Aの折りだし手順／バルタンへの道は遠く……



6 バルタンへの道、最終展開図

最初の折り出しを容易にし、かつ造形的にも影響の無い方法を考えることが、バルタンへの近道となった今、筆者は図13の展開図構造を考え出した。これは足の部分にわずかな設計的ずれは生ずるものの、実用上問題となるレベルでは無く、折り易さを重視した展開図であるため、最初の折りだしもずっとエレガントでスマートである。

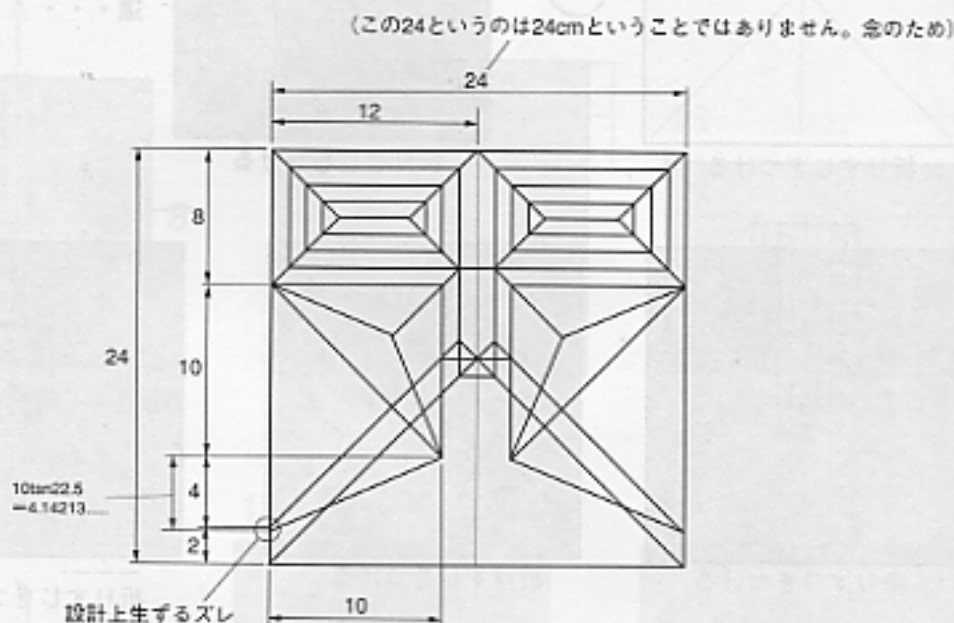
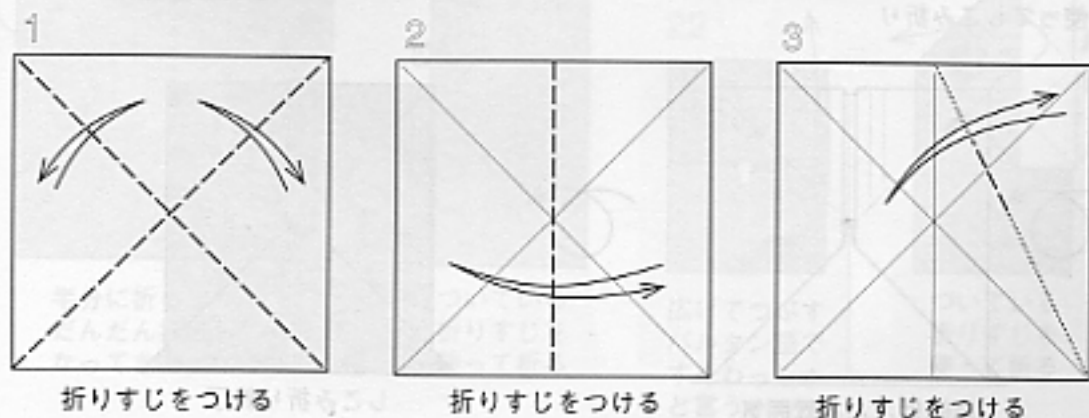


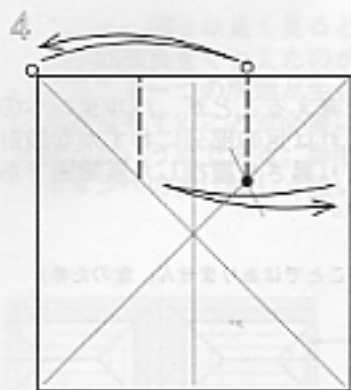
図13 最終展開図構造

7 お待たせしました。いよいよ折図です

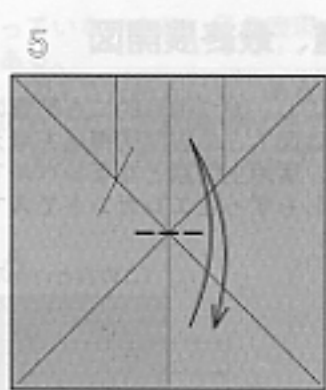
構想から製作まで、実に2年半（単にサボっていたという隅谷さんのご指摘はとりあえずおいておいて）いかがだったでしょうか。普段何気なく見ている折図も、このような苦勞が色々あって出来ているんだということを実感していただけたら幸いです。それではバルタン星人、じっくりとお楽しみ下さい。

バルタン製作ステップ1 しみ折りの準備



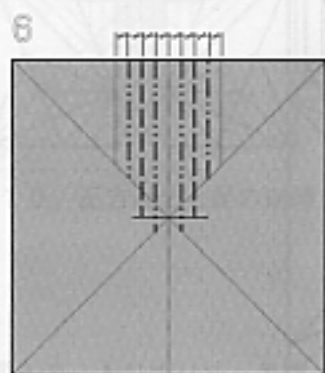


4 折りすじをつける

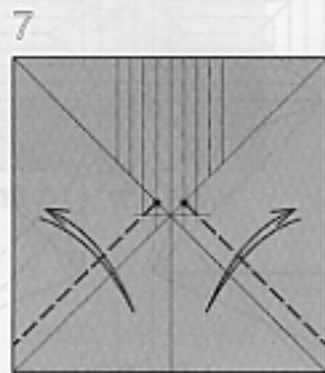


5 折りすじをつける

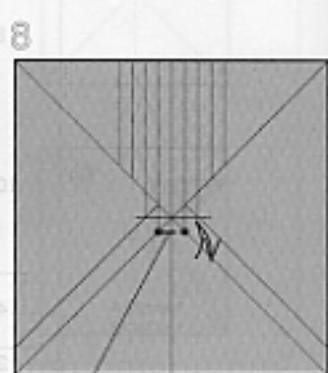
しばらくはひたすら
折りすじをつける
工程が続きますが、
これもバルタンへの
道・・・



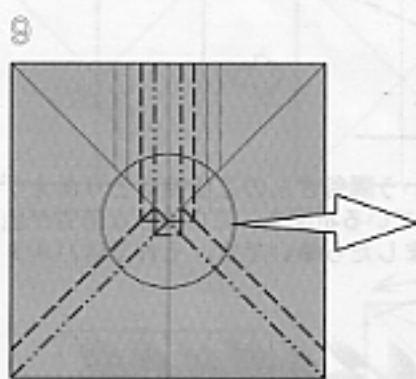
6 折りすじをつける



7 折りすじをつける



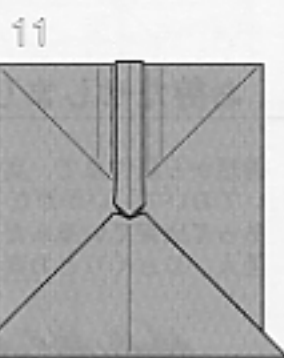
8 折りすじをつける



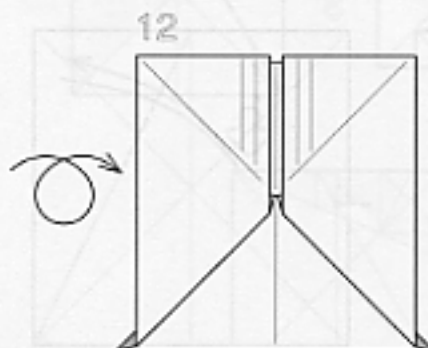
9 ついている折りすじを
使ってしこみ折り



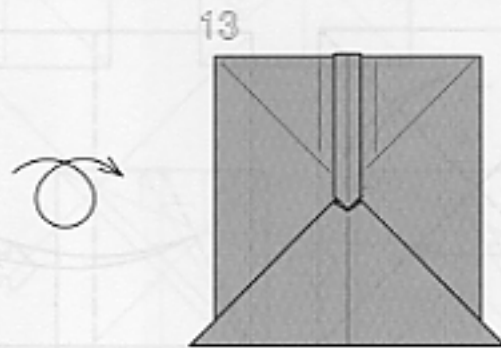
10 中央部の拡大図です



11 こんな雰囲気



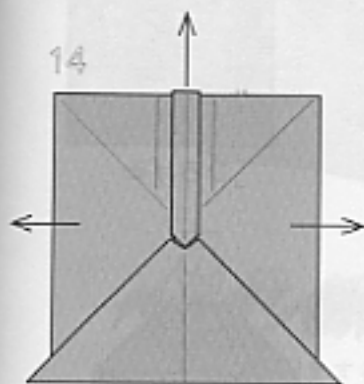
12 裏側はこんな雰囲気



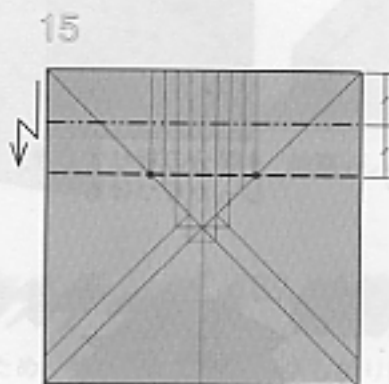
13 しこみ折り終了

バルタン製作ステップ2 蛇腹折りの巻

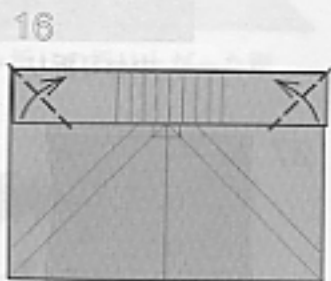
次に、鉄（手）と顔、頭の基礎となる部分を蛇腹で折ります。ジャミラ折りではありません。



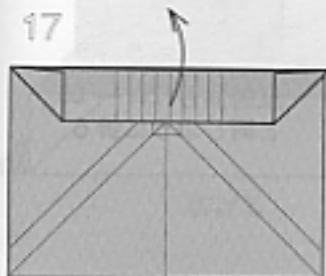
せっかく折ったしこみ折りを開いてしまう。これもバルタンへの道・・・



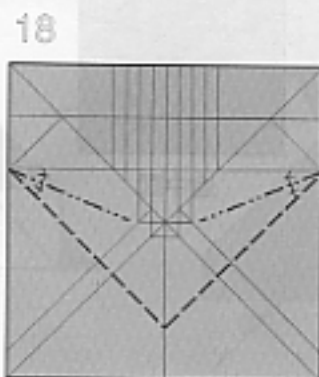
段に折る



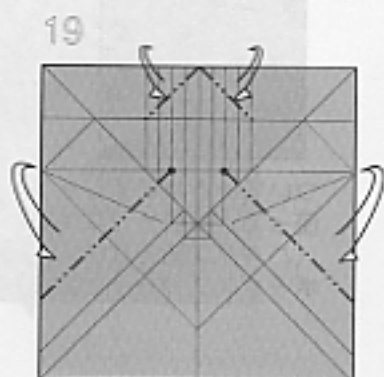
ついている折りすじを使って折る



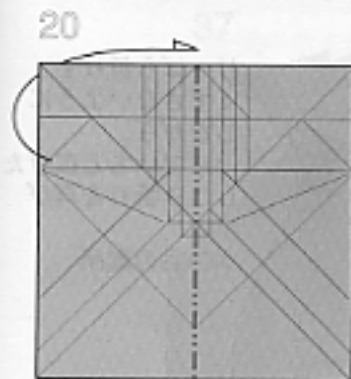
全部ひろげる



折りすじをつける



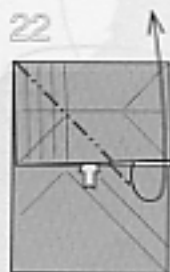
折りすじをつける



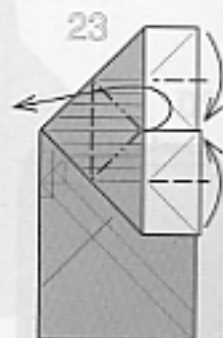
半分に折る。だんだん折紙らしくなってきた。



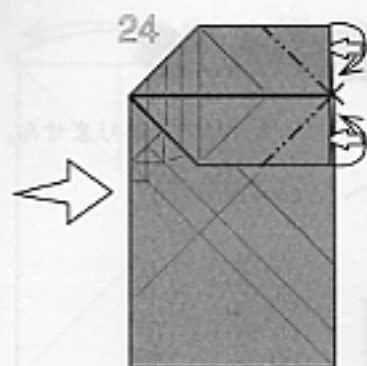
ついている折りすじを使って折る



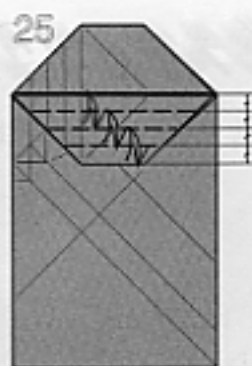
広げてつぶすバルタン語ですくわっしゅと言う



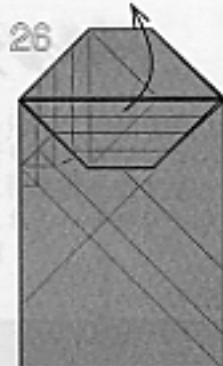
ついている折りすじを使って折る



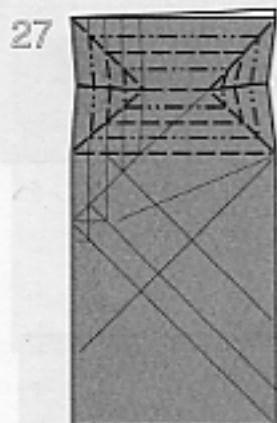
24 中わり折り



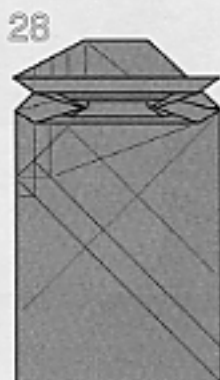
25 4等分の折りすじを
しっかりつける



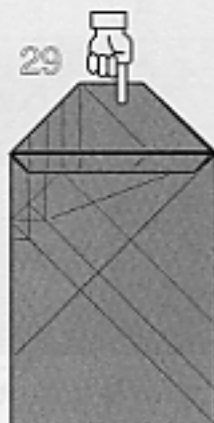
26 ひろげる



27 ついている折りすじを
使って、蛇腹折りにする
(バルタン語では
ボックスブリートといふ)



28 途中図

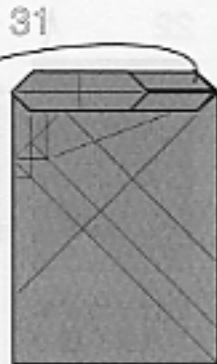


29 反対側も 25 ~ 28
と同じように折る

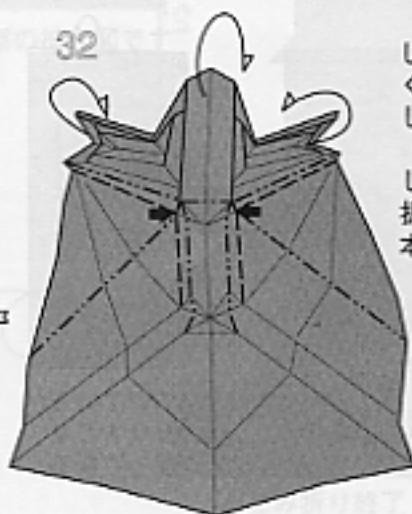
バルタン製作ステップ3 しこみ折りの巻



30 上の一枚を折り返す



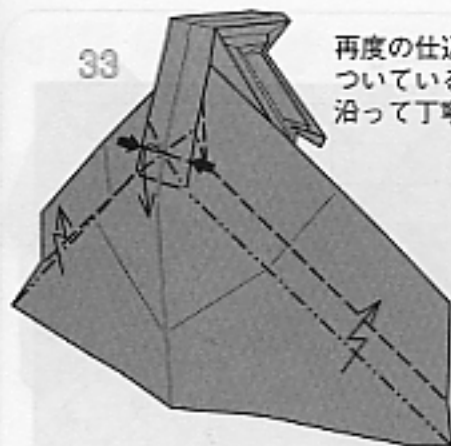
31 ひろげる



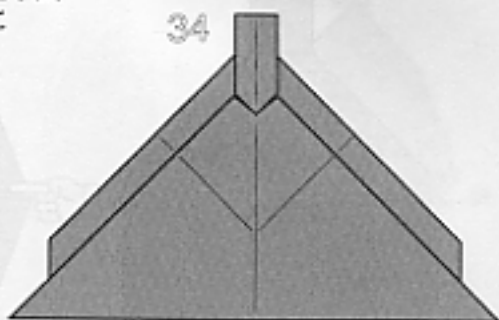
32 じゃばら折りを
くずさないように
しながら、
14 でいちど広げた
しこみ折りを再び
折る
本作品の難所

33

再度の仕込み折りの途中図
 ついでに折りすじに
 沿って丁寧に



34

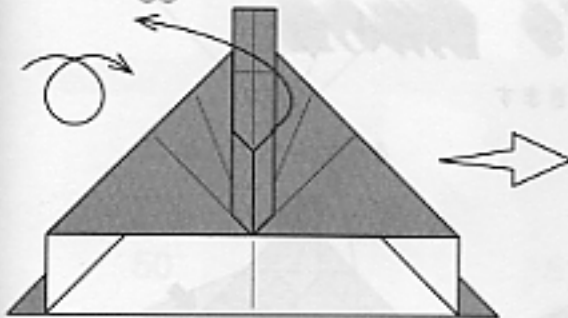


蛇腹+しこみ折りの折り上がった形

バルダン製作ステップ4 蛇腹折り部分の整

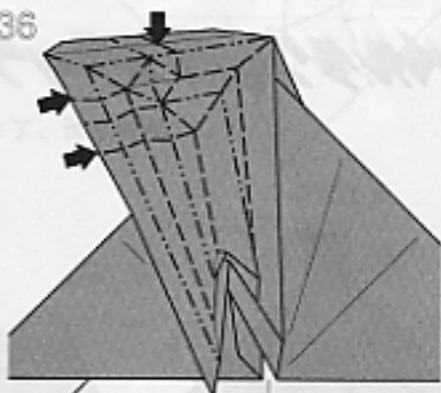
顔の表現をするため、蛇腹折りの部分を少し折り直します。

35



広げる

36



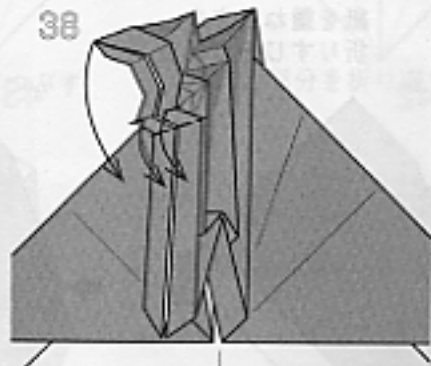
サービスの特大途中図 (1)
 反対側も同時に折っていく

37



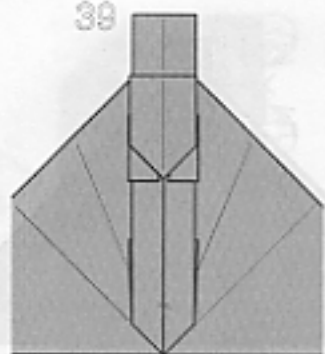
サービスの特大途中図 (2)
 手前に引き出すように

38



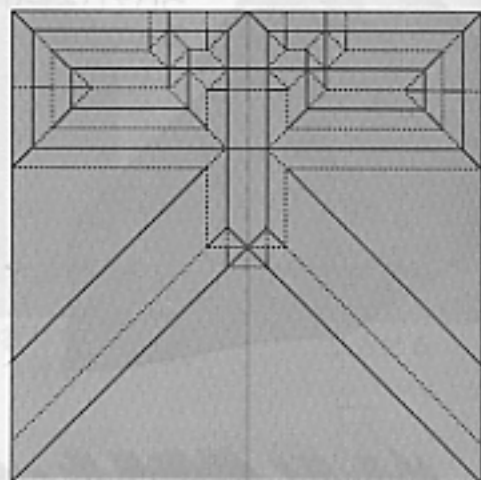
サービスの特大途中図 (3)
 これでおしまい
 あとはまとめて

39



蛇腹折り変形終了
右の展開図と良く比べて
間違いないか確認を

—山—谷

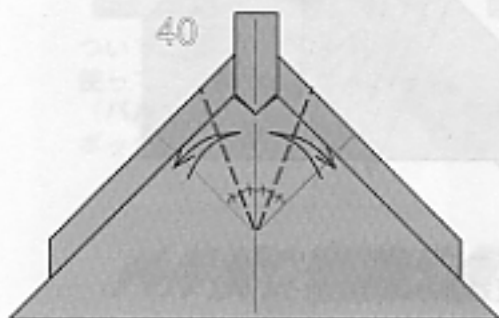


ここまでの展開図

バルタン製作ステップ 胴体の巻

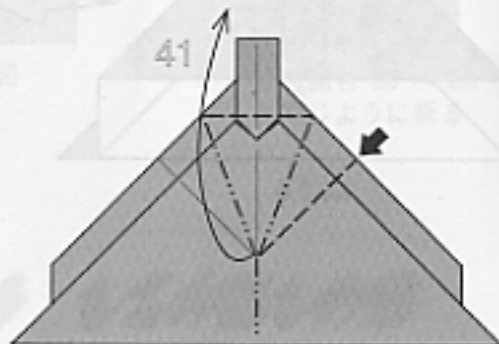
いよいよ胴体を折っていきます

40



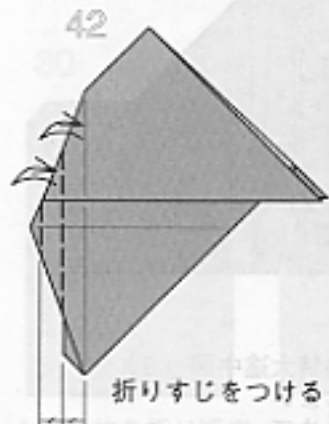
紙を重ねたまま
折りすじをつける

41



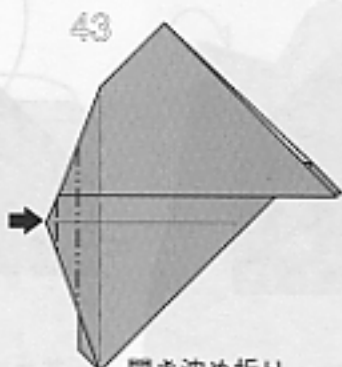
つるの基本形の要領で

42



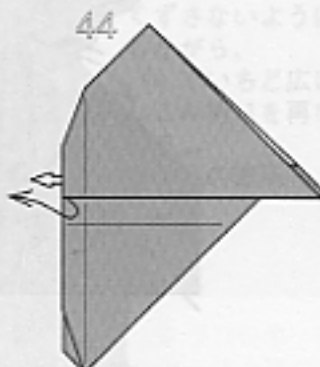
折りすじをつける

43



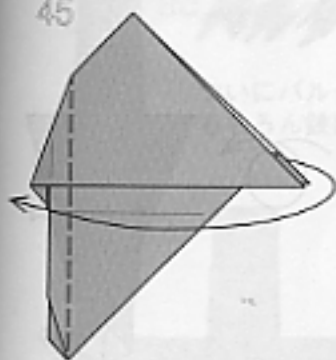
開き沈め折り
バルタン語では
いわゆる Open Sink

44



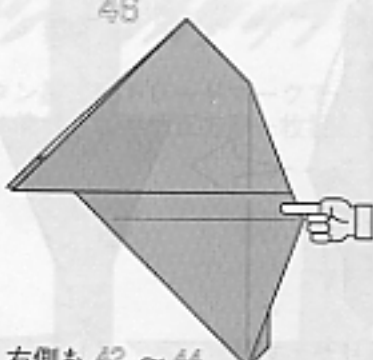
重なっている紙を引き出す

45

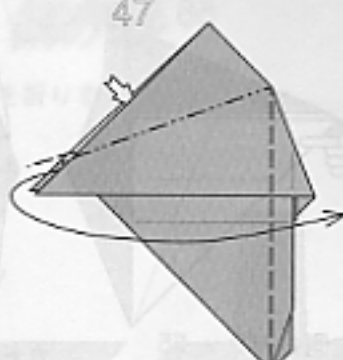


折り返す

46

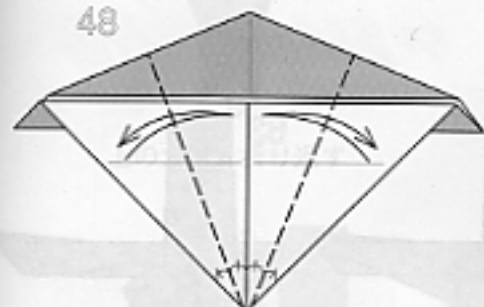
右側も 42 ~ 44
と同じように折る

47



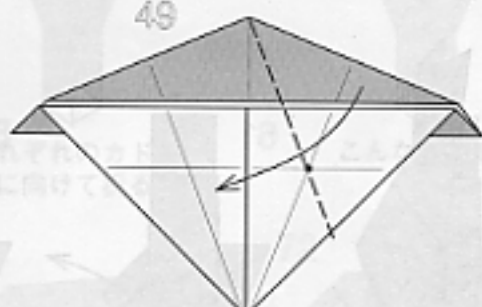
ひろげてつぶす

48



折りすじをつける

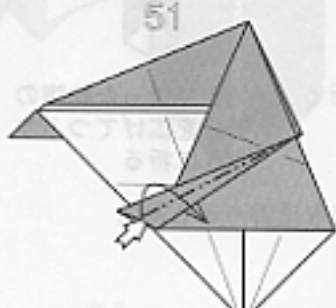
49

折りすじの交点を
目安に折る

50

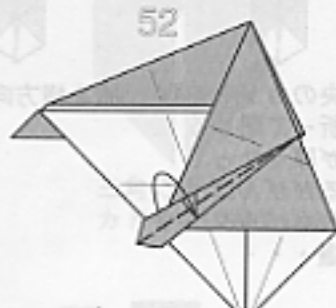
重なっている部分を
三角に折る

51



真ん中でひろげてつぶす

52



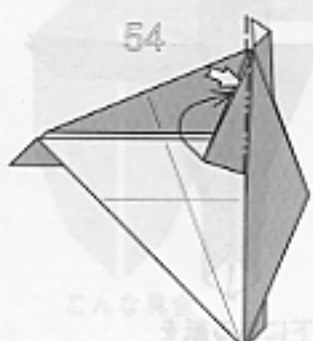
片方の部分を折り返す

53



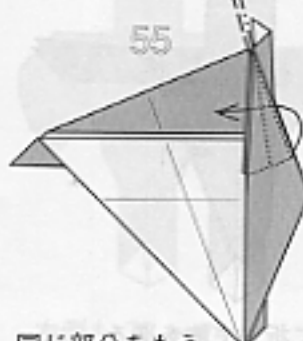
カドとカドをあわせるように折る

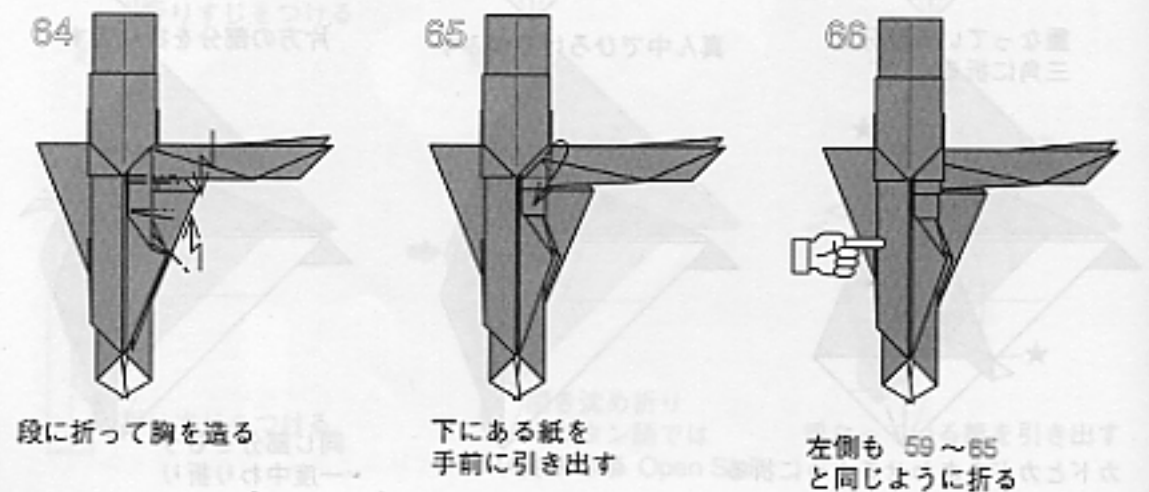
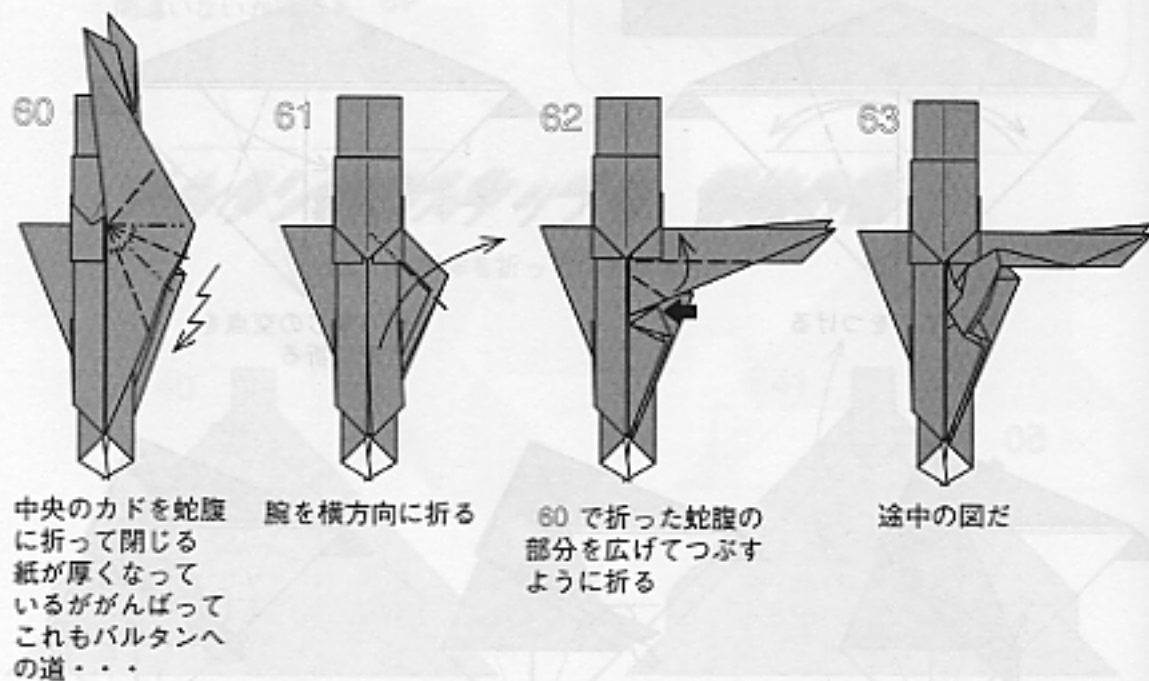
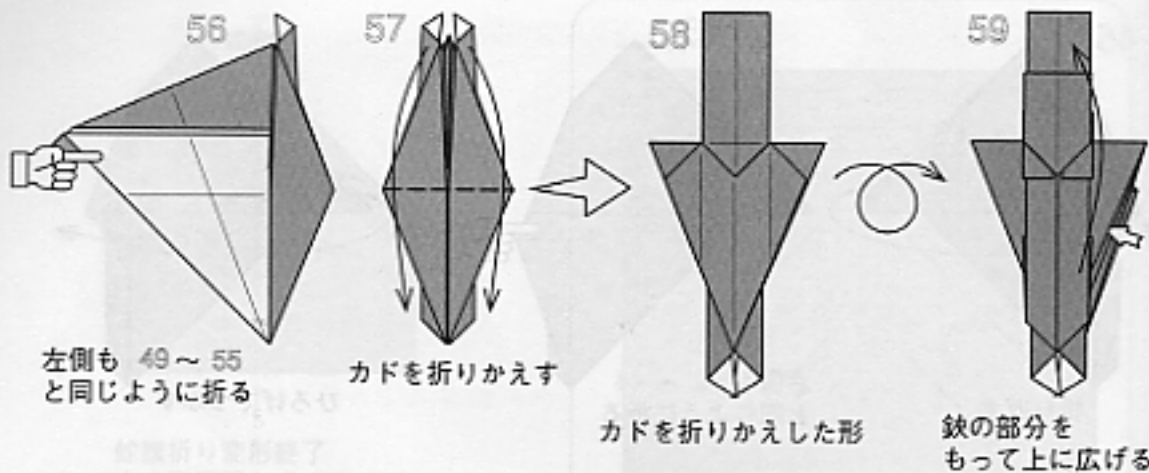
54



中わり折り

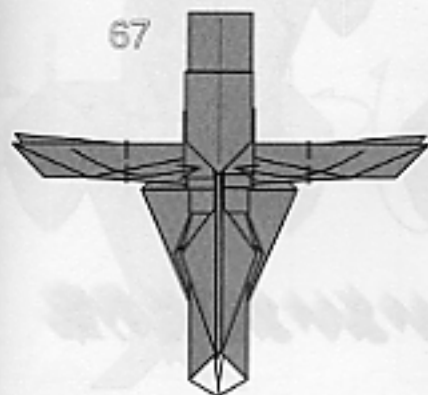
55

同じ部分をもう
一度中わり折り

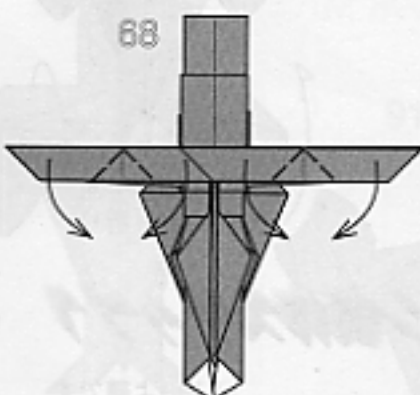


バルタン星人のトレードマークである鉄を折ります

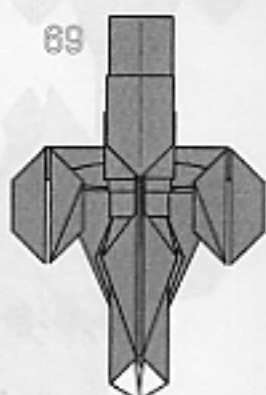
ついにバルタン星人のトレードマークである鉄を折ります。
もちろん鉄は使わず、不切正方形一枚折りです。



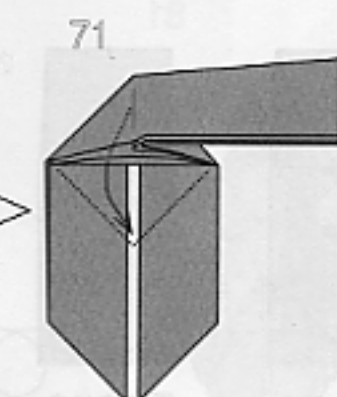
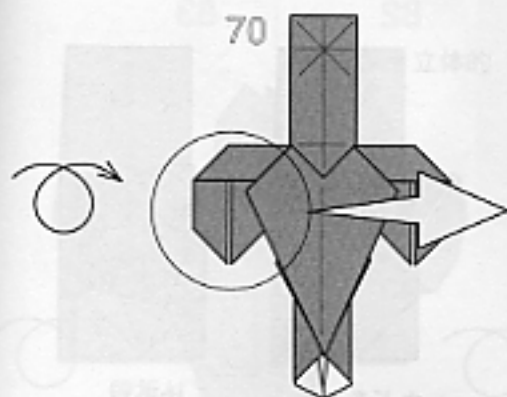
67 上のカドを折り返す



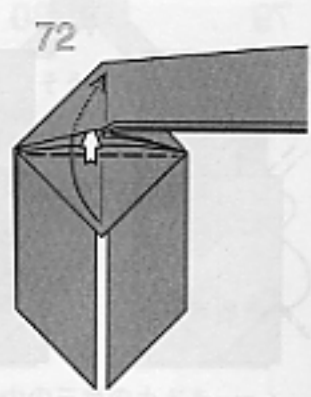
68 それぞれのカドを
下に向けて折る



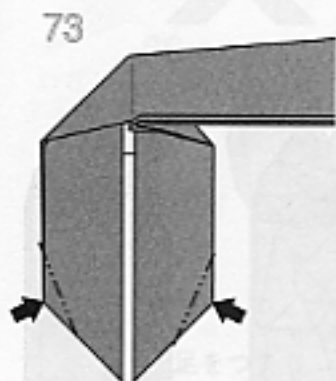
69 こんな雰囲気



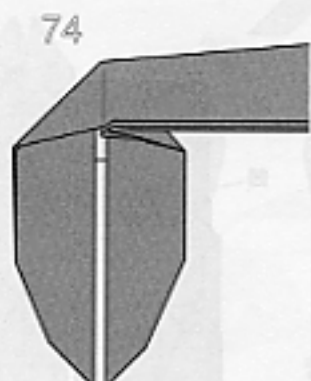
71 内側から一枚引き出す



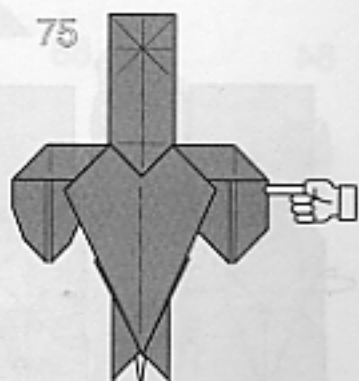
72 三角に折った
カドを中に差し込む



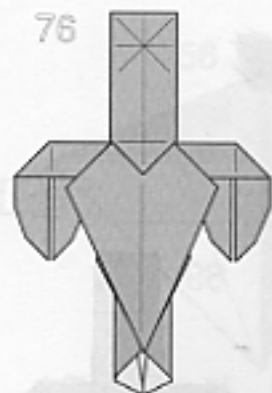
73 閉じ沈め折り
バルタン語では
いわゆる・・・



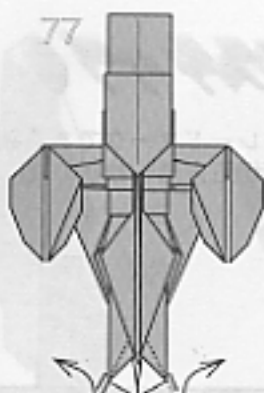
74 こんな具合



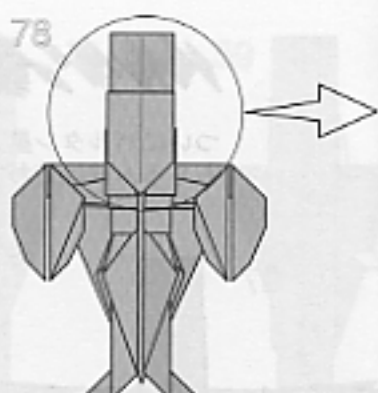
75 右側も 70 ~ 74
と同じように折る



こんな感じ

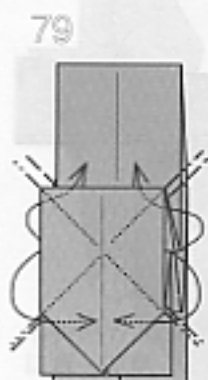


足の部分を
中わり折り



バルダン製作ステップ 1 いよいよ顔の準備

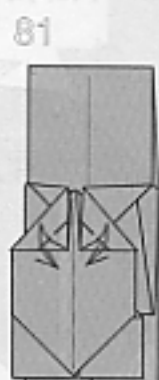
いよいよ顔です



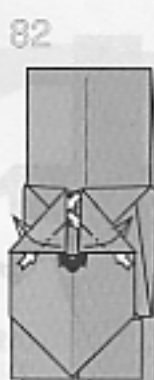
内側の4つ
の角を
中わり折り



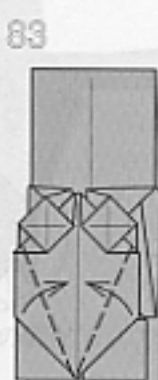
上の角を
2ヶ所
折り返す



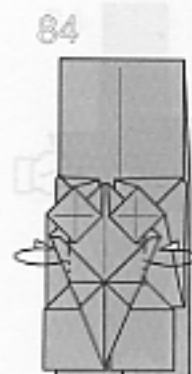
折りすじを
つける



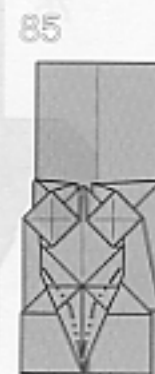
角を
広げてつぶし
目をつくる



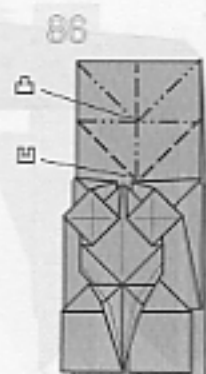
中心に
あわせて
折る



両端の角を
内側に折り込む



細くつまむ



頭の部分を
折る



あごの下の
ヒダを折る

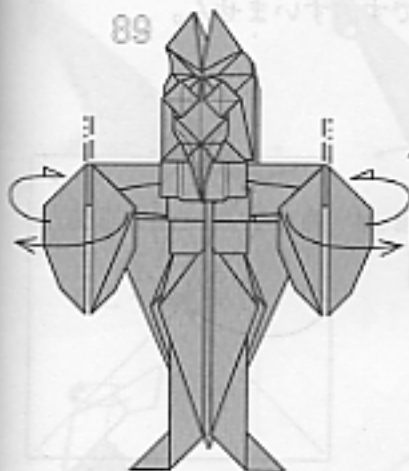


こんな雰囲気

バルダン製作ステップ⑧ 最終章/仕上げ

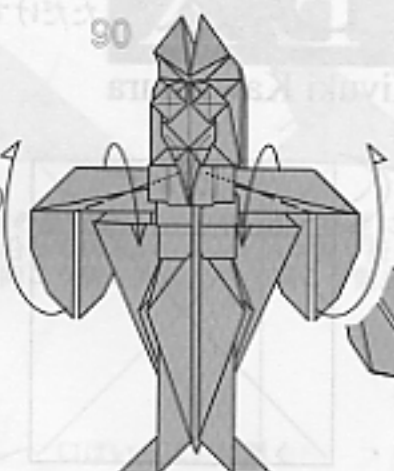
いよいよ最終章/仕上げです。もうひとがんばり

89



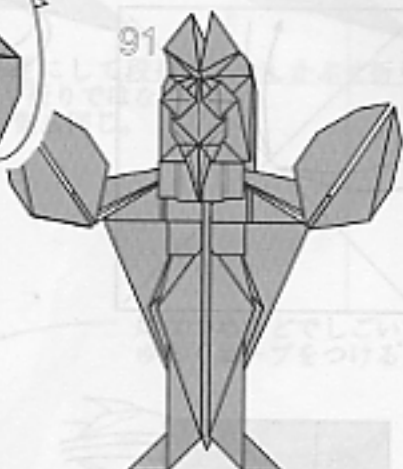
翼を開きかえる

90



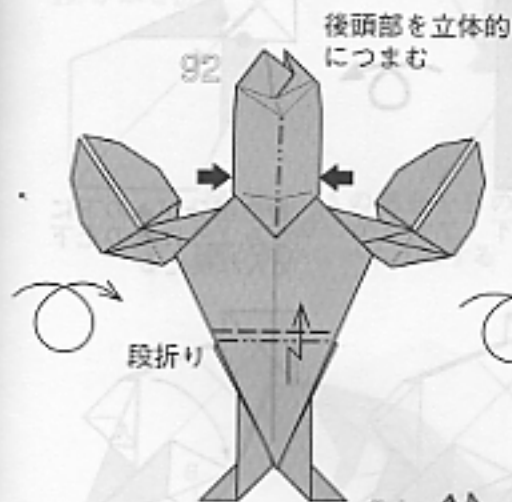
腕を手前に折る

91



そうそうこんな感じ

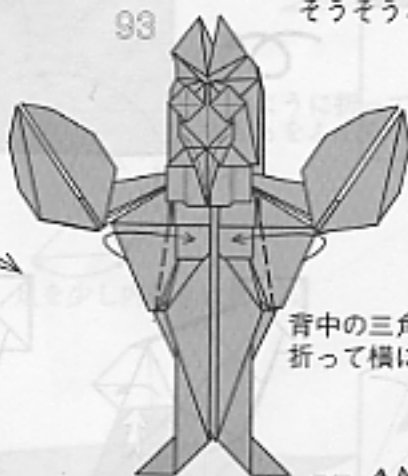
92



後頭部を立体的につまむ

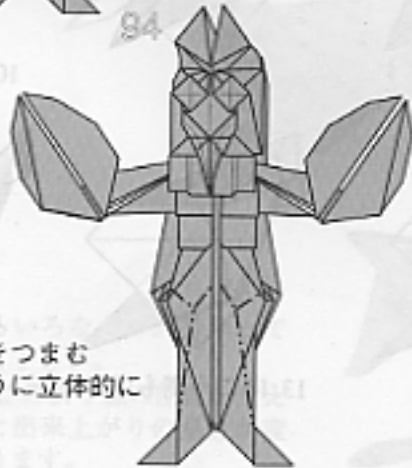
段折り

93



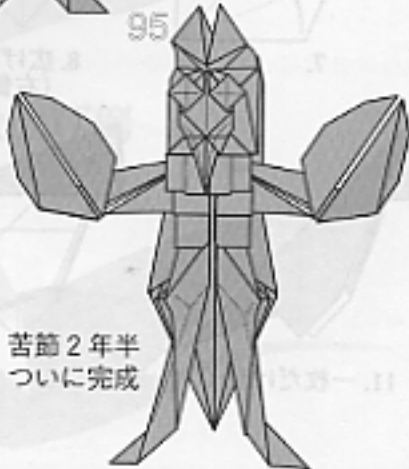
背中の三角のカドを折って横に差し込む

94



足をつまむように立体的に

95



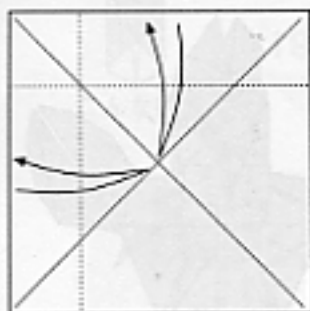
苦節2年半
ついに完成

ちびREX

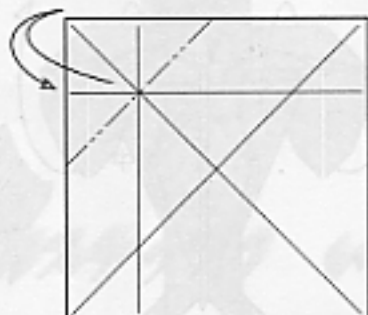
去年、探偵団新聞に載ったものです。
折り図をコンピューターで描き直し
ただけです。すいません。

19980425 創作
19990611 作図

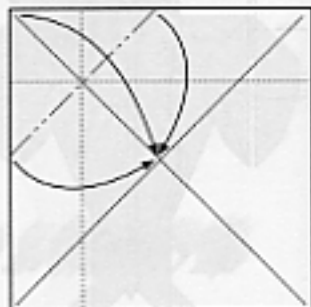
©1998 Miyuki Kawamura



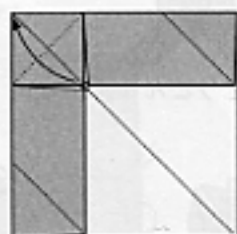
1.



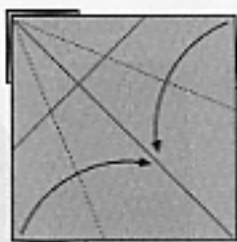
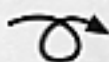
2.



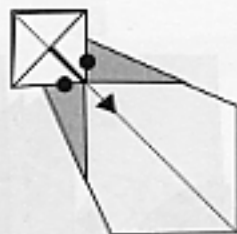
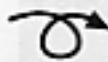
3.



4.



5.



6. ●の部分▲の下になるように紙の上下を入れ換える



7.



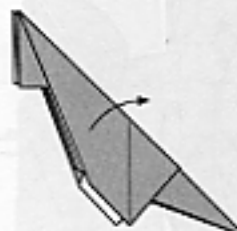
8. 広げてつぶす
(右側のみ)



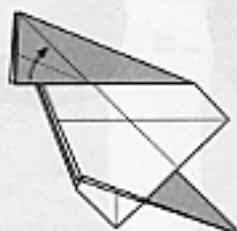
9.



10. 図のA、Bは
後で使います



11. 一枚だけ開く



12.



13. 向こう側も同じ



14. ついている線をつ
まんで、いっばい
まで引き寄せる。
向こう側も同じ



15. 底辺にたいして直角になるように、いっぱいまで折る。向こう側も同じ。



16. 図の仮想線に沿って折る。向こう側も同じ。



17. 山、谷逆にして段折り。(中割り折りではない) 向こう側も同じ。



18. かぶせ折り



19. かぶせ折り

口はいっぱいに開く

尾はつまなどでしごいてゆるくカーブをつける

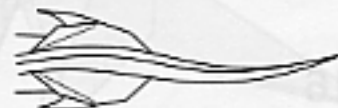
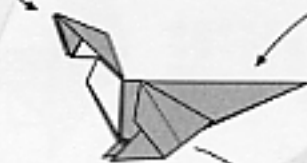
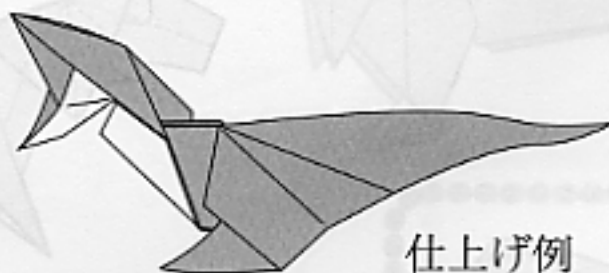


図 10. の A の部分を B の向こう側にかませて、下腹が開かないようにする

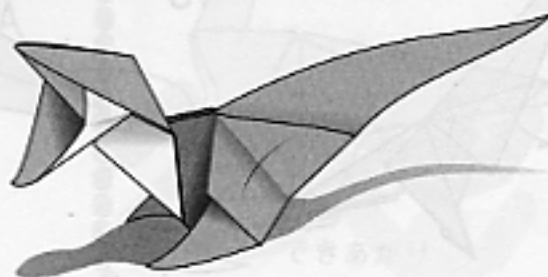
このように折って、太ももをふくらませる

足を少し内巻きにカール



仕上げ例

いろいろなポーズを作ってみて下さい。
図 1. の折り線の位置を変えると出来上がりの頭身が変わります。



【パラサウロロフス】

創作・作図 山田勝久

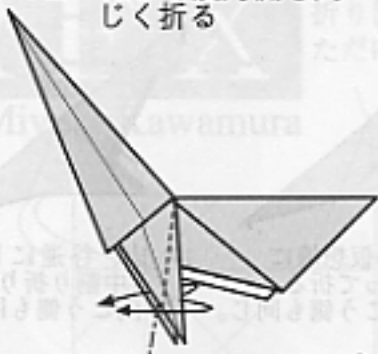
11

p.51の[動物の
基本形1]から
始める

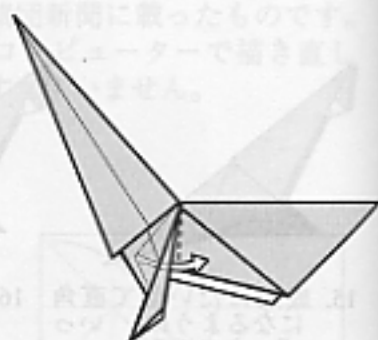


12

13まで反対側も同
じく折る



13



14



15

16まで反対側も同
じく折る



16

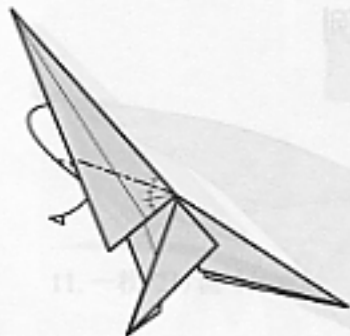


19

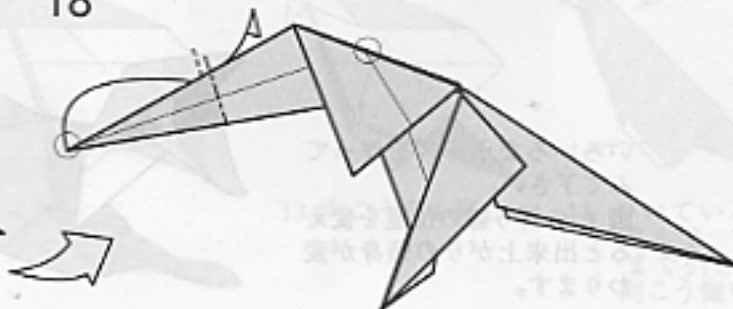
20まで反対側も同
じく折る



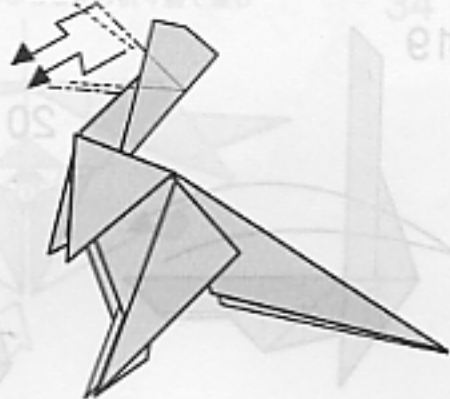
17



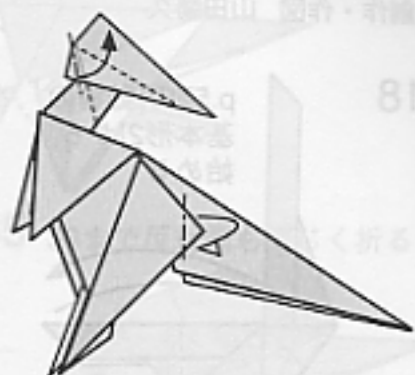
18



22



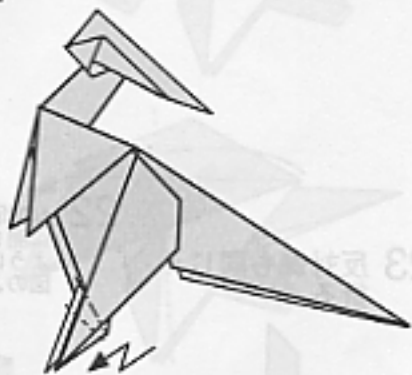
23 24まで反対側も同じく折る



21



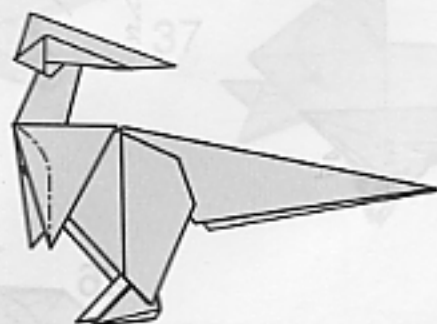
24



20



25 立体的に仕上げる

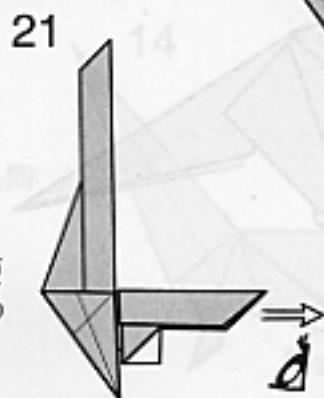
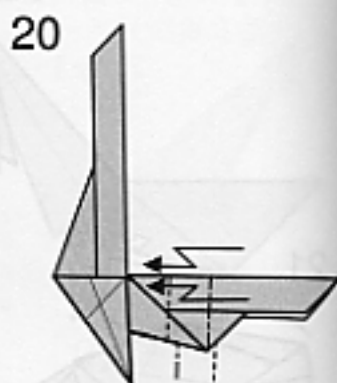
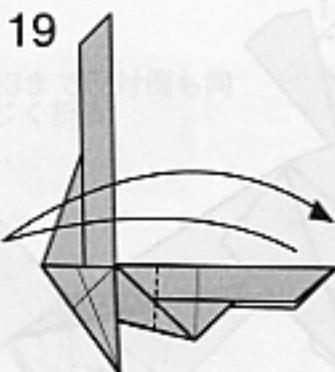
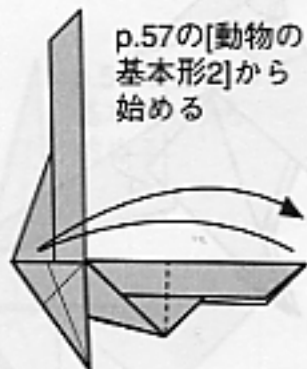


できあがり

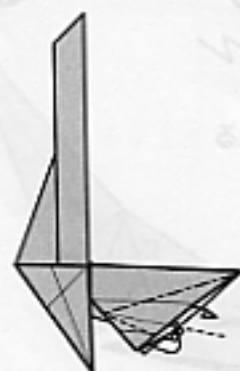
【トリケラトプス】

創作・作図 山田勝久

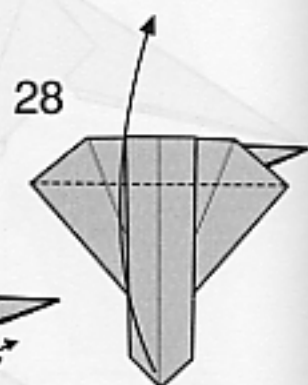
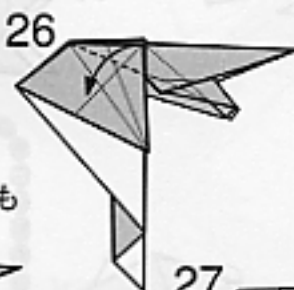
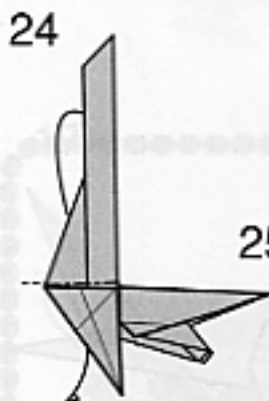
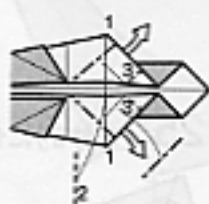
18 p.57の[動物の
基本形2]から
始める



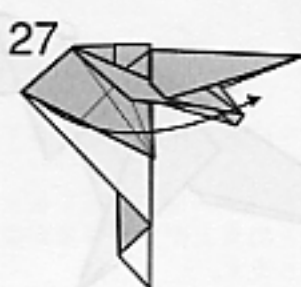
23 反対側も同じく
折る



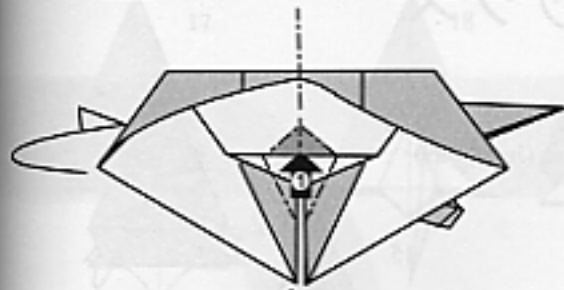
22 1の折り筋をつけながら左右
に開き2の折り筋を付け畳む
ように3の折り筋を折り23の
図のようにする



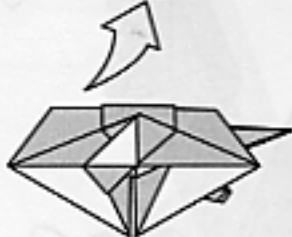
25 26まで反対側も
同じく折る



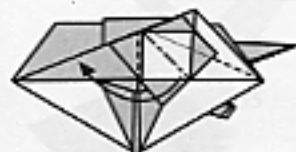
33 ■の部分をつぶしながら折り筋で畳む



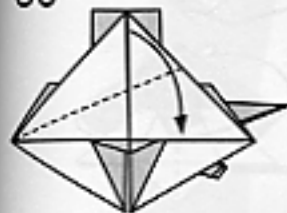
32



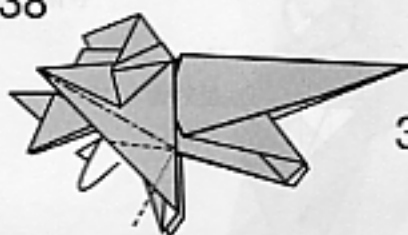
31



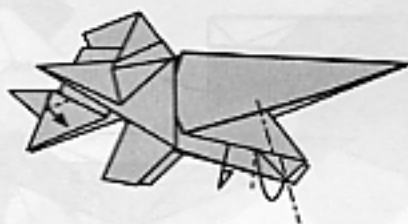
30



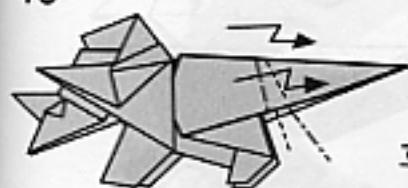
38



39

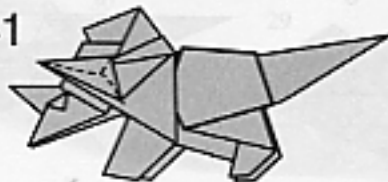


40

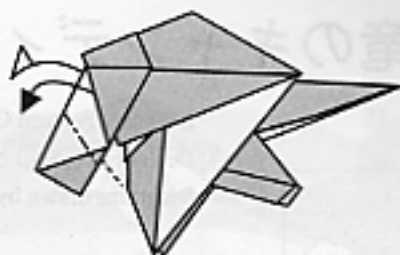


立体的に仕上げる

41



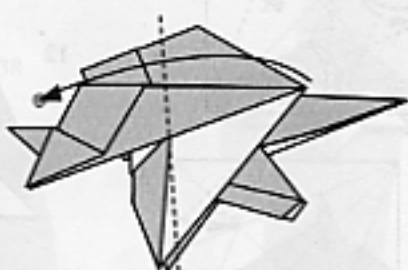
34



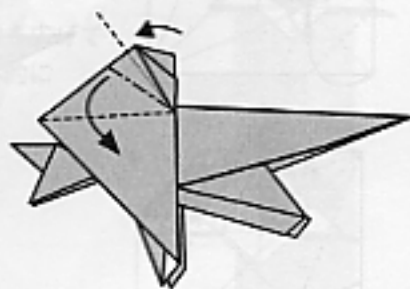
35 39まで反対側も同じく折る



36



37



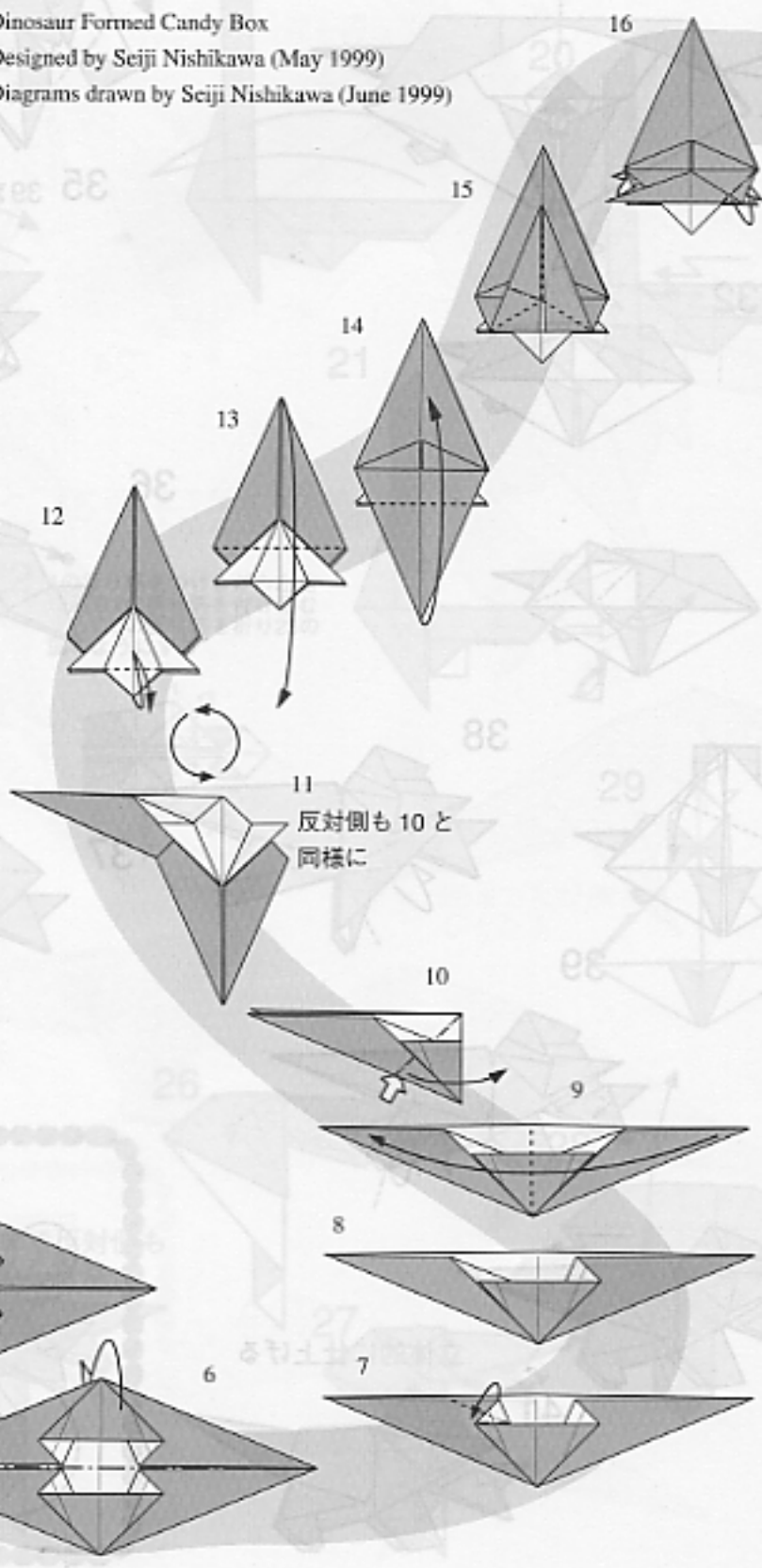
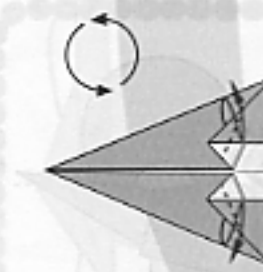
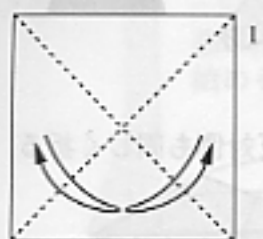
できあがり

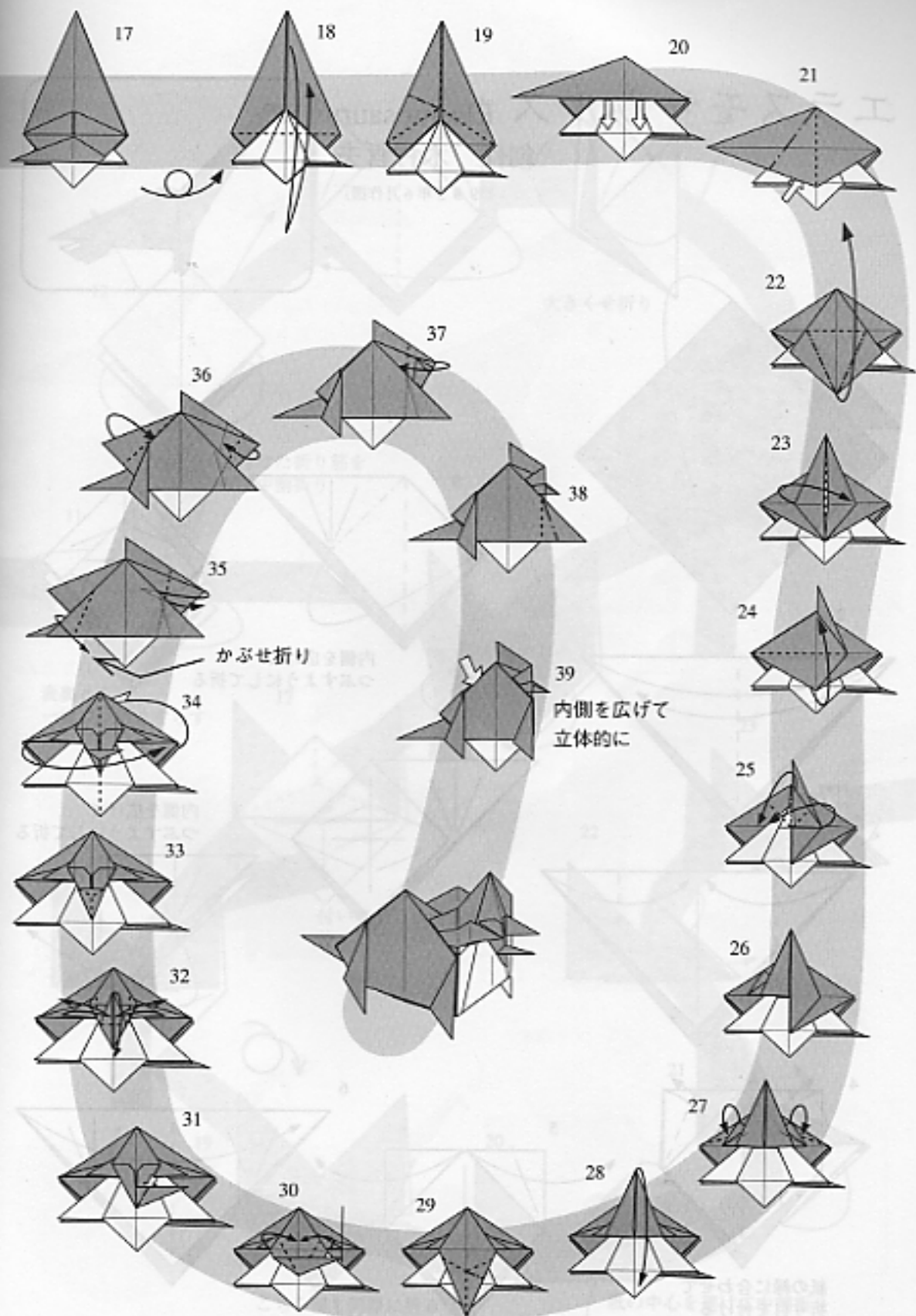
恐竜のキャンディーボックス

Dinosaur Formed Candy Box

Designed by Seiji Nishikawa (May 1999)

Diagrams drawn by Seiji Nishikawa (June 1999)

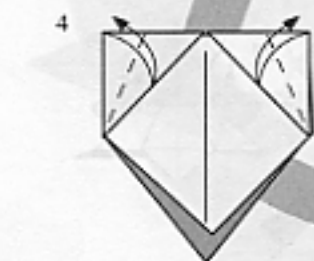
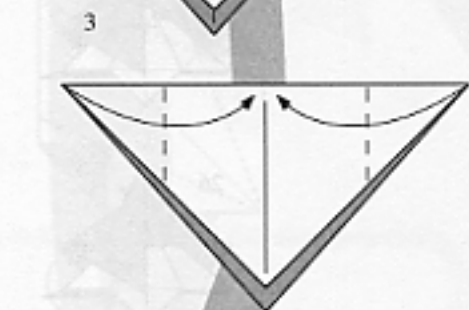
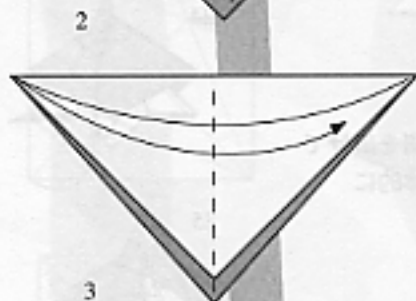
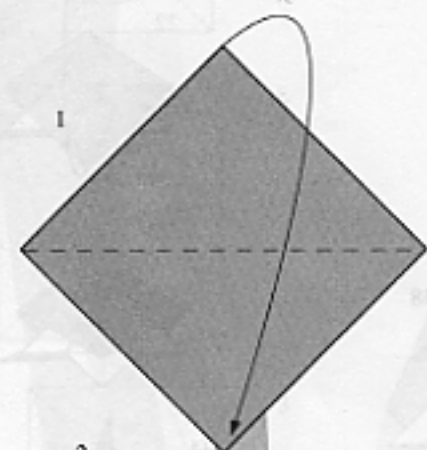
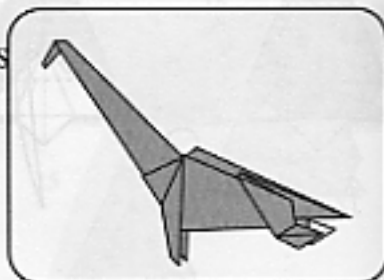




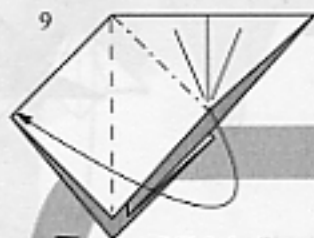
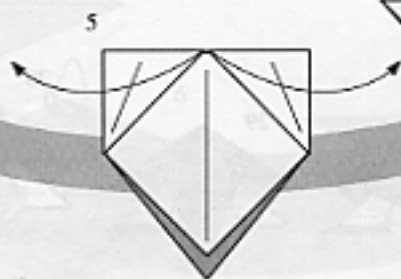
エラスモサウルス Elamosaurus

創作 木村哲夫

(1999年6月作図)



紙の線に合わせて
折り目を付ける

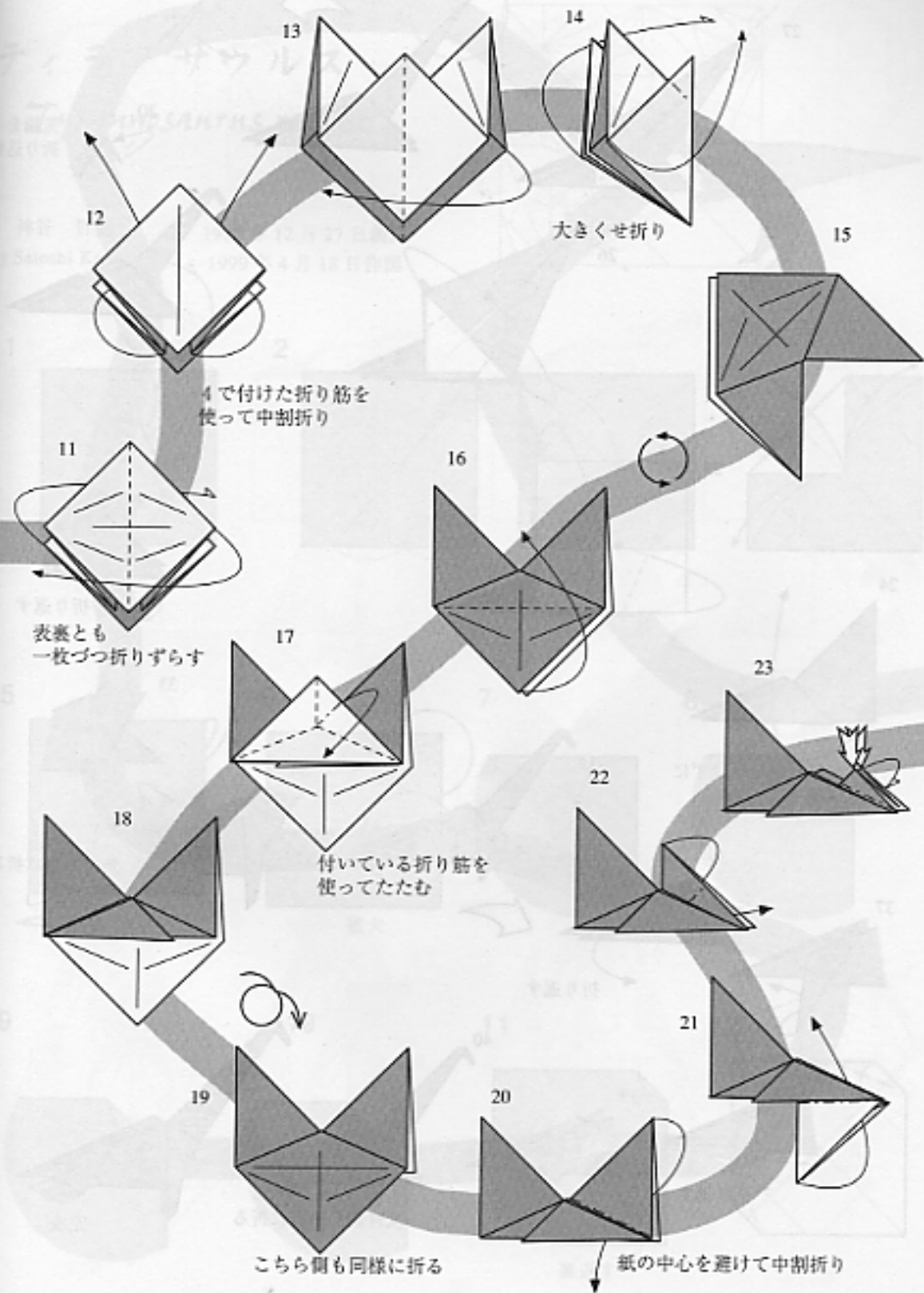


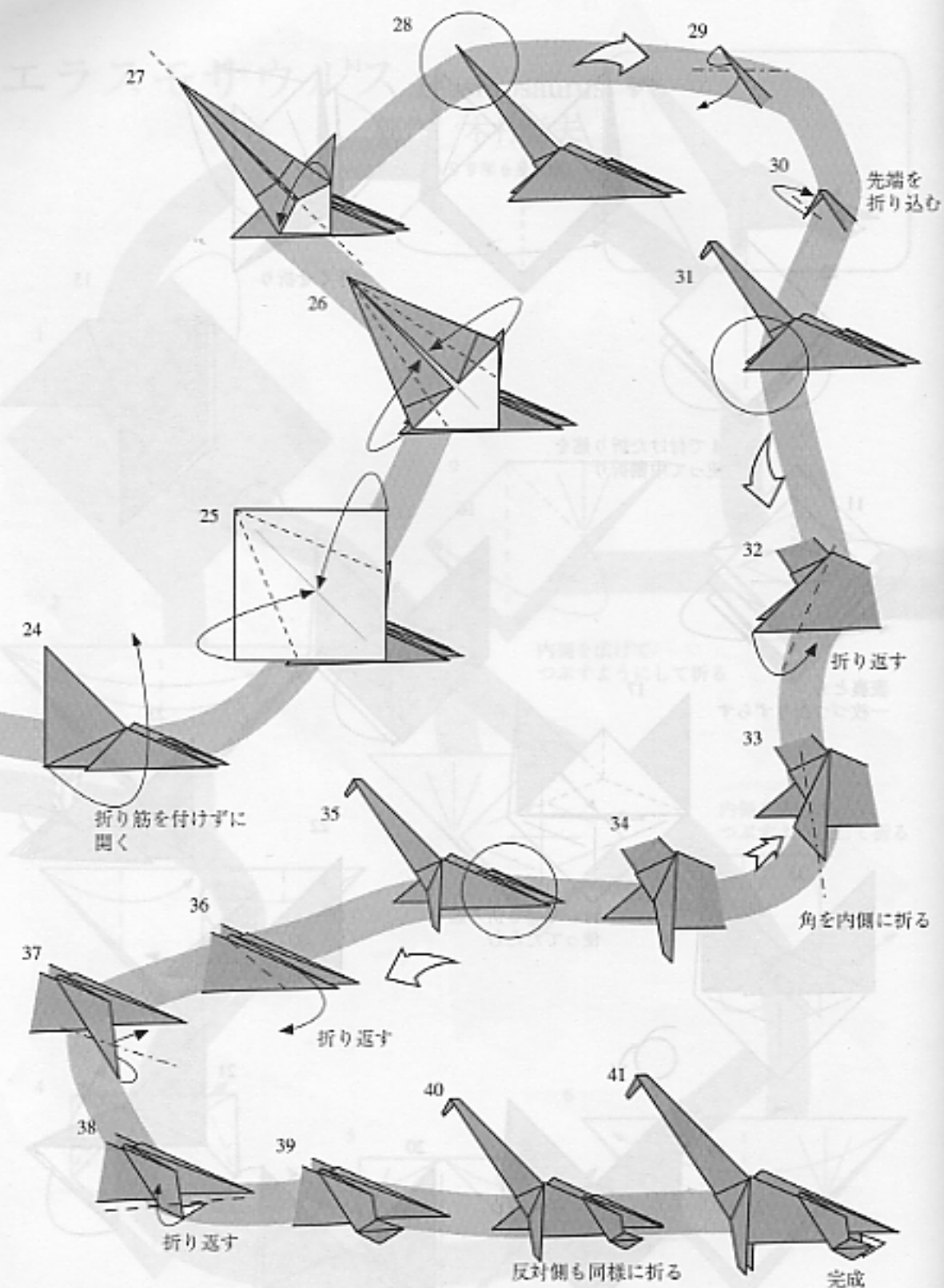
内側を広げて
つぶすようにして折る



内側を広げて
つぶすようにして折る





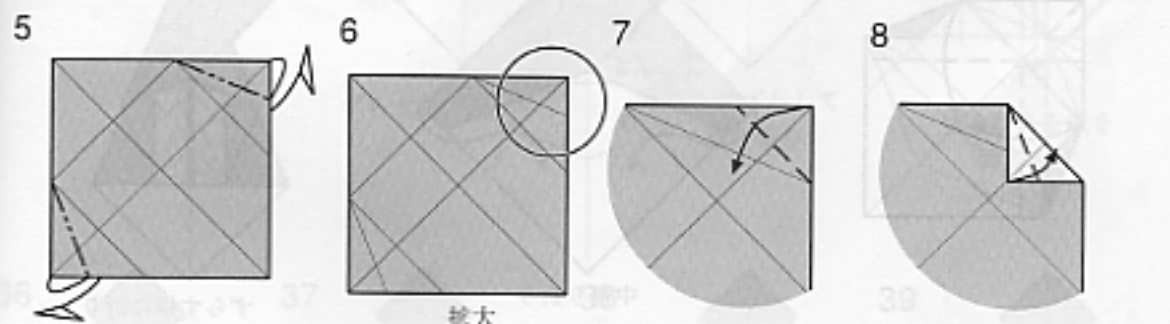
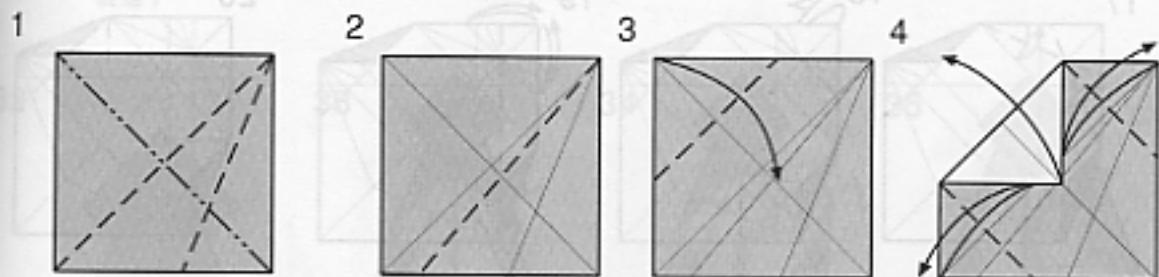


ティラノサウルス

TYRANNOSAURUS REX

神谷 哲史
By Satoshi Kamiya

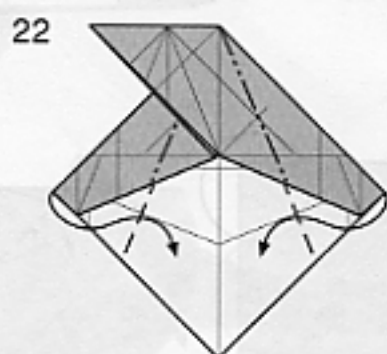
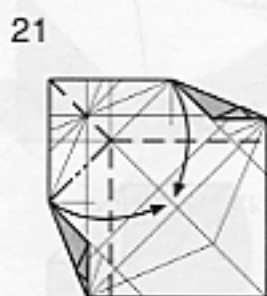
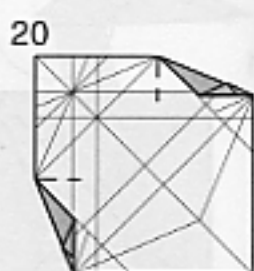
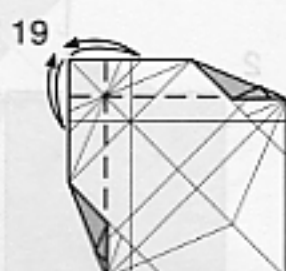
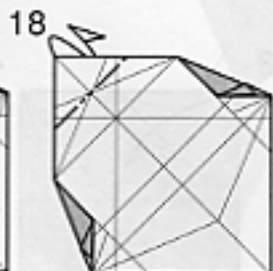
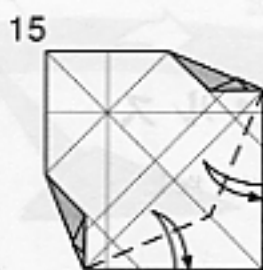
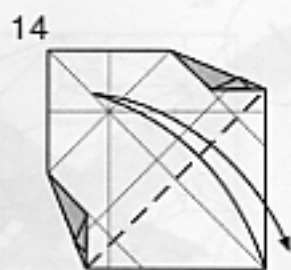
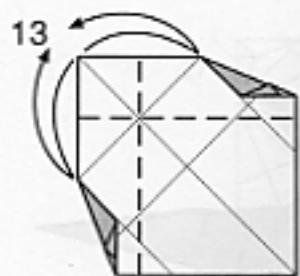
1998年12月27日創作
1999年4月18日作図



拡大



裏返す



中割り折り

ずらす様に折り...



開いて...

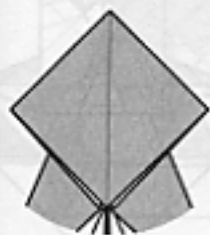


折り畳む



拡大

28

いきなりですが
裏返す

29



30



ひろげて・・

31



つる状に折り畳む

32



33



ずらす様に折り・・

34

さらにずらして
折り畳む

35

後ろにある紙を
押し出す

36

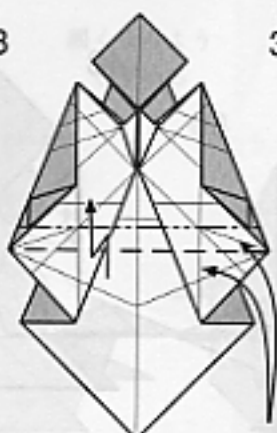


37

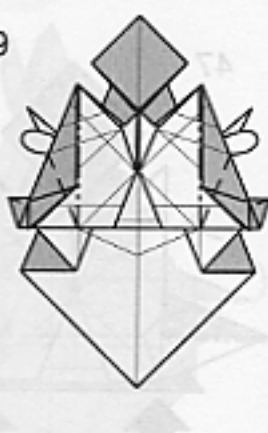


反対側も同様に

38

この線が交差する点で
段折り

39



40



いったん
折っておいて・・・

41



しっかりと
折り筋をつけて・・・

42



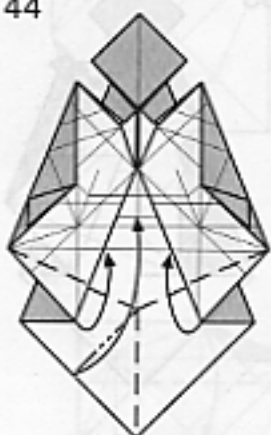
戻す

43



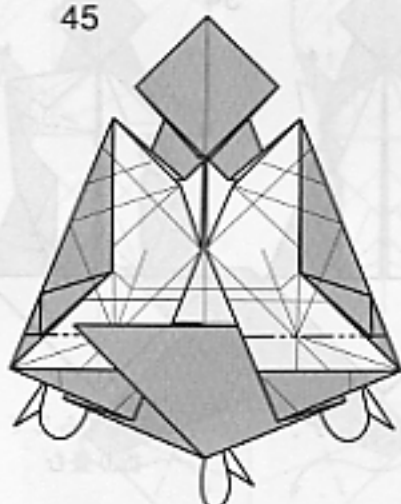
38の形まで開く

44



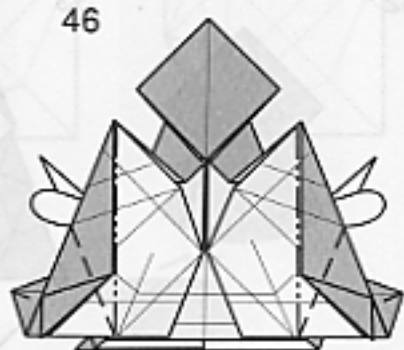
いったん開き
魚の基本形状に折り
また畳む

45

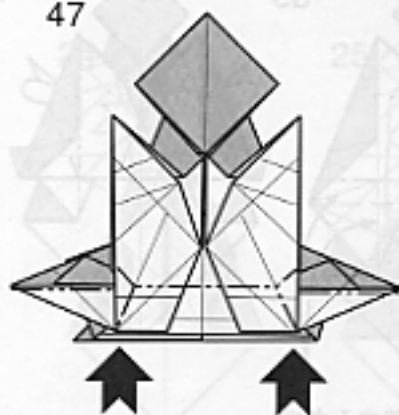


前のステップと同じ様に
今度は裏側に折る

46

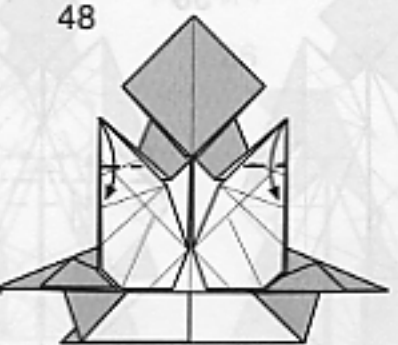


47

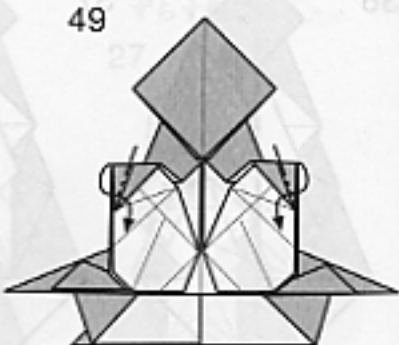


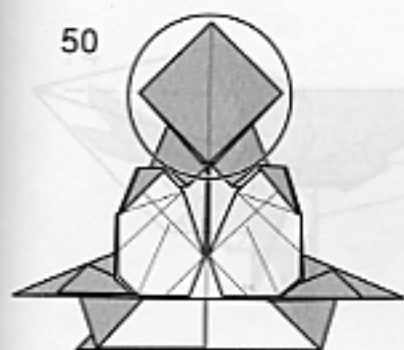
壮大な open sink(・・・)

48

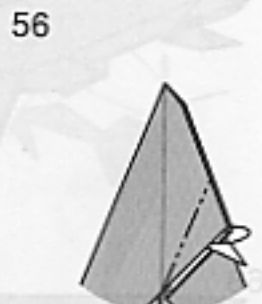
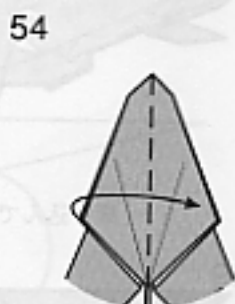
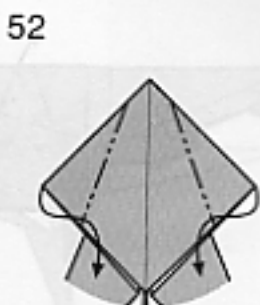
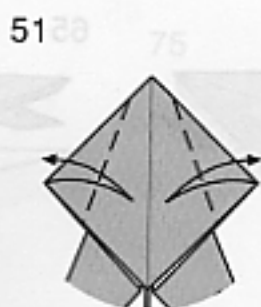


49

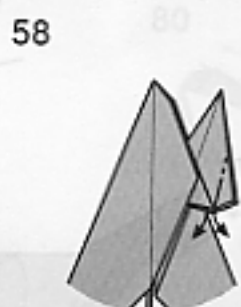
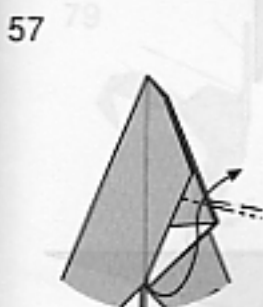




拡大



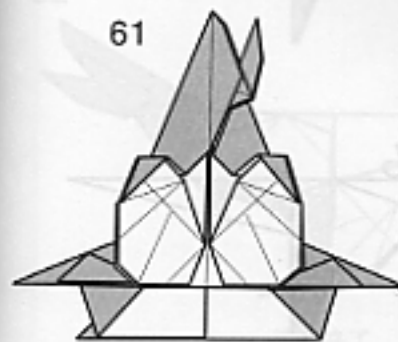
中割り折りです
反対側も同様に



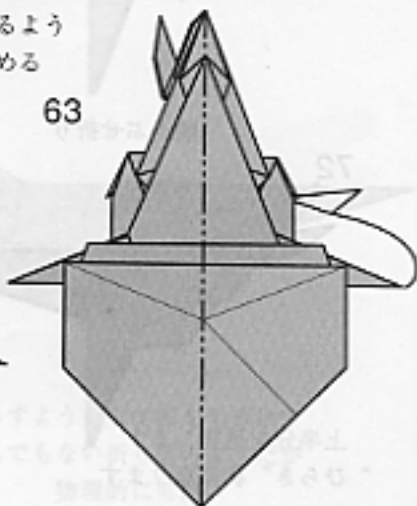
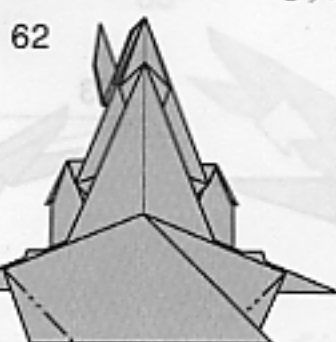
引っ張り出す



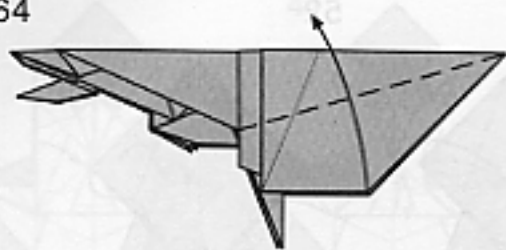
細くなるよう
しずめる



ひっくり返す



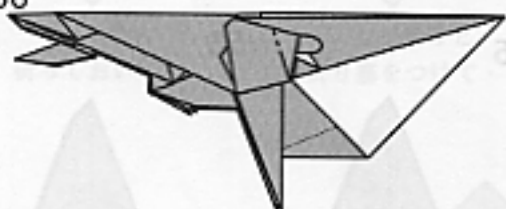
64



65



66



67



折り込んでとめる

68

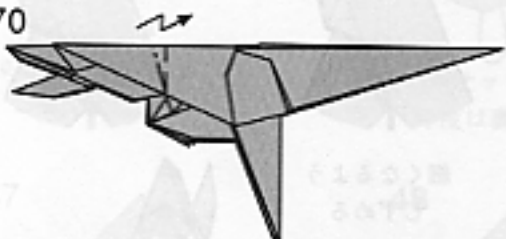


反対側も同様に

69



70

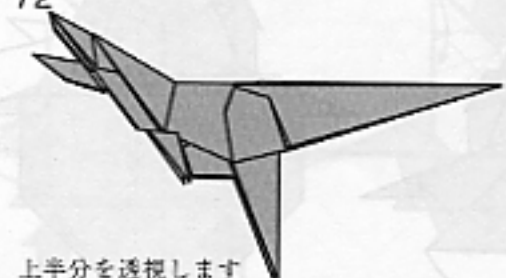


段かぶせ折り

71

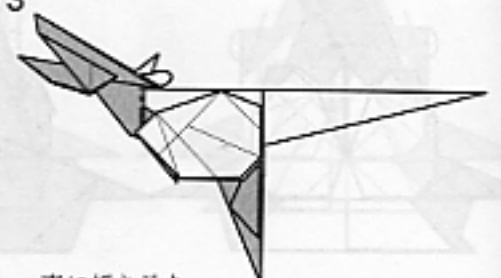


72



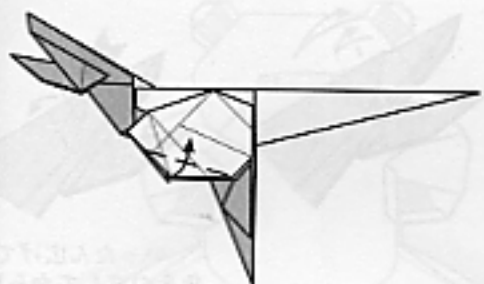
上半分を透視します
"ひらき"状になります

73

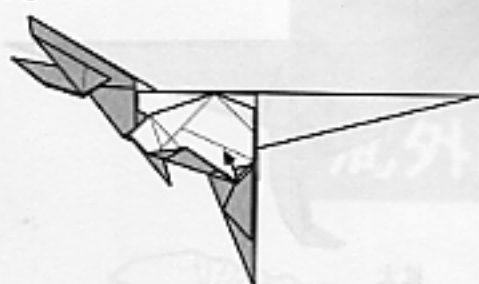


裏に折り込む
(それにしても嫌な図だ・・・)

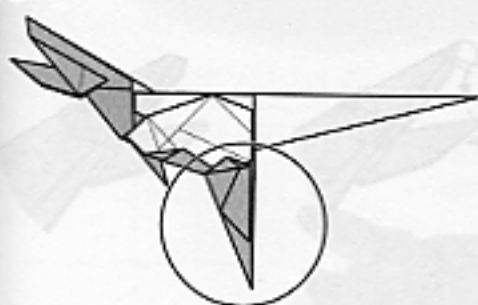
74



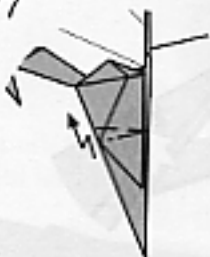
75



76



77



78



79



80

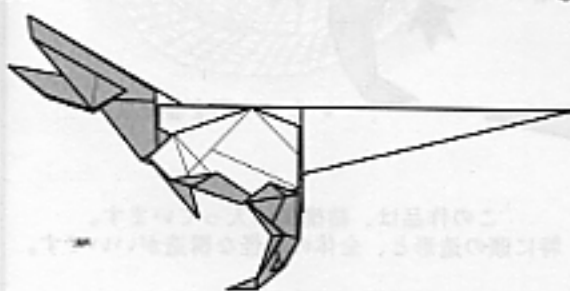


81

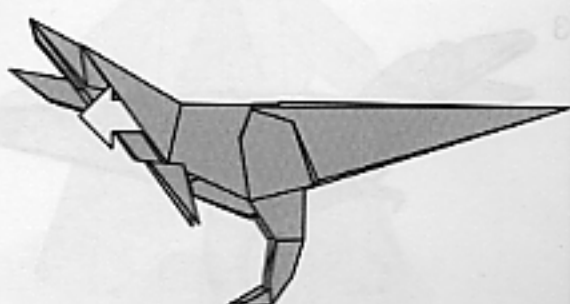


裏側に段折り

82



83

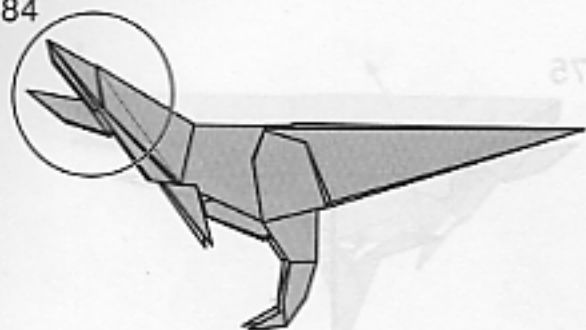


透視終了

反対側（この場合表側）も同様に

ずらすようにして紙を引き出す
とんでもない折り方のようなが
物理的に可能

84



拡大

85



86



いったん広げて
角をつぶしてから戻す

87



88



両側をつぶしながら
角を引き上げる

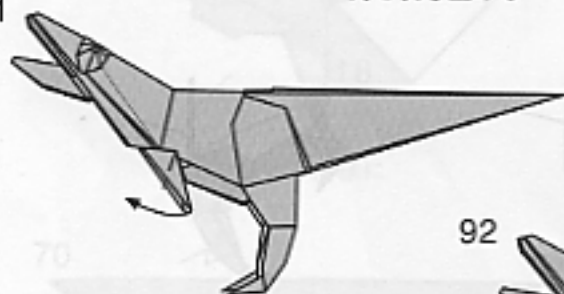
89



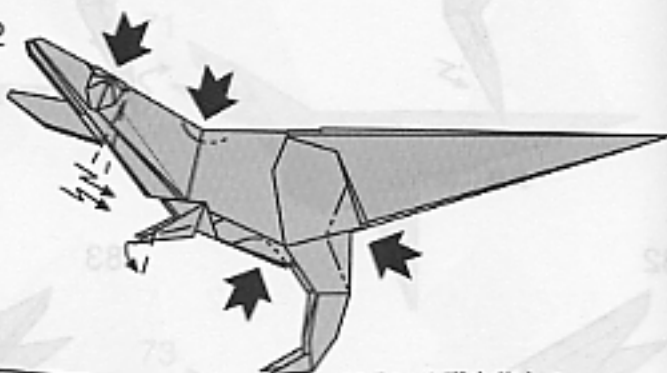
90



91

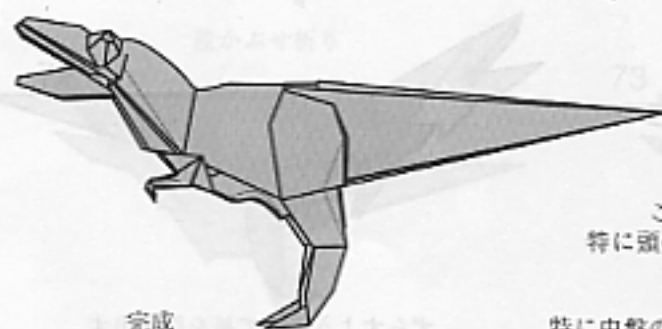


92



いろいろ形を整えて・・・

93

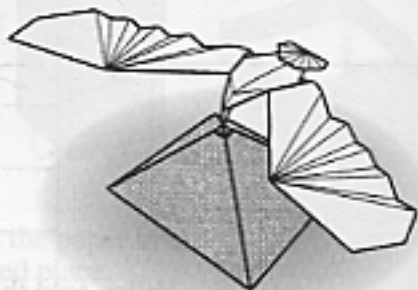
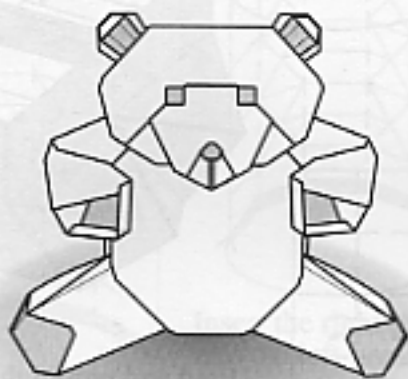


完成

この作品は、結構気に入っています。
特に頭の造形と、全体の奇怪な構造がいいです。

今回の図は手抜きが多いです。
特に中盤の腰あたりの処理がずいぶん強引ですので、
・・・まあがんばってください。
そのうちあいだに立体図を入れるかもしれませんが、
いつになる事やら・・・

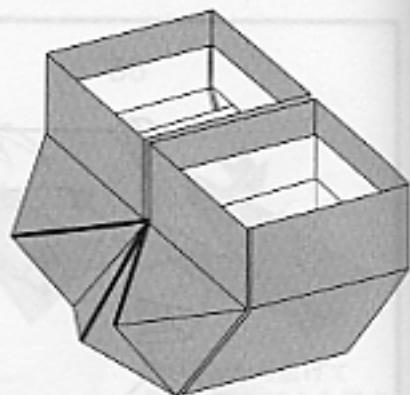
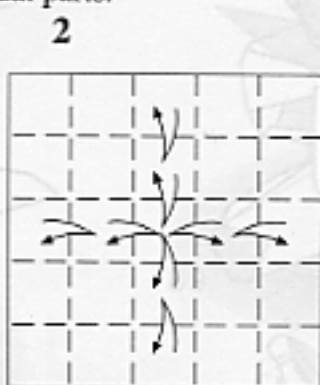
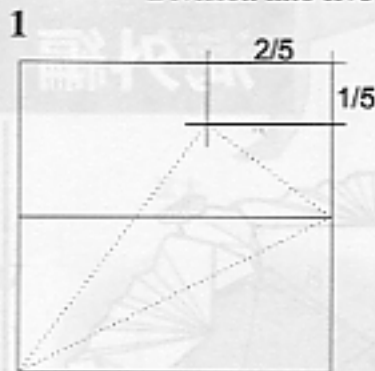
第5回
折紙探偵団
コンベンション
折り図集
海外編



Vase "Duet"

by Yurii Shumakov

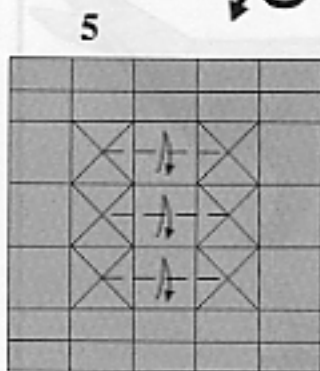
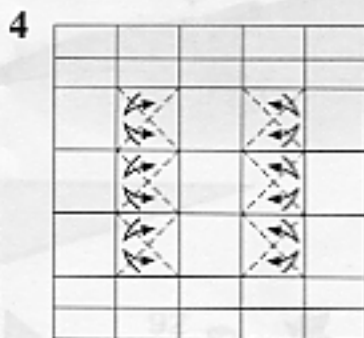
Division into five equal parts.



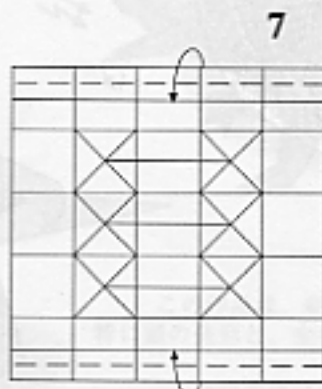
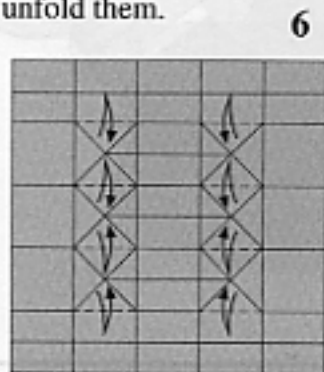
Fold and unfold the top and bottom edges half-and-half.



Valley fold the specified squares in half along a diagonal lines. Press and unfold them.



Valley fold the paper as shown. Press the fold flat and unfold them.



Valley fold the top and bottom edges in half as shown.



This should be result.

Along the existing vertical fold-lines fold the paper as shown.



9



10

Insert the right-hand side into the left-hand side.

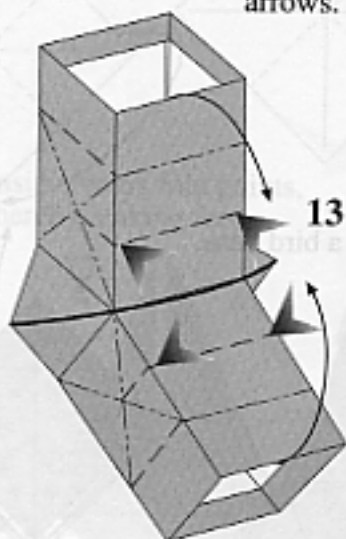
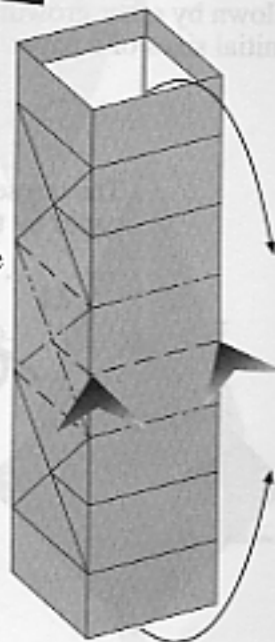


Mountain fold the top and bottom edges along the existing fold-lines as shown.

11

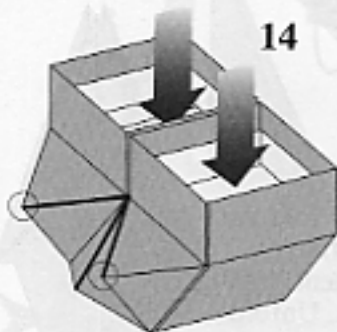
Press the paper in the marked place. Simultaneously fold the tube in the direction shown by arrows.

12



13

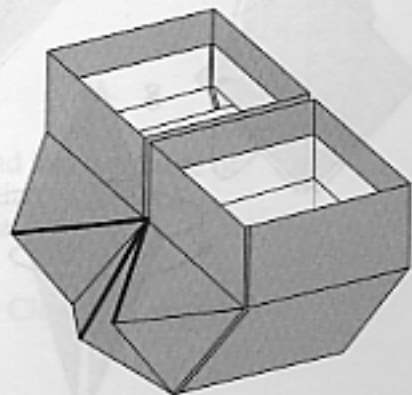
Form the marked corners. For this purpose it is necessary to move internal layers upwards and downwards.



14

Vase "Duet" is ready!

And, as in a good duet, any of the parties here should not prevail above another. Balance it by two bouquets of flowers.



Clown

by Yurii and Katrin Shumakov

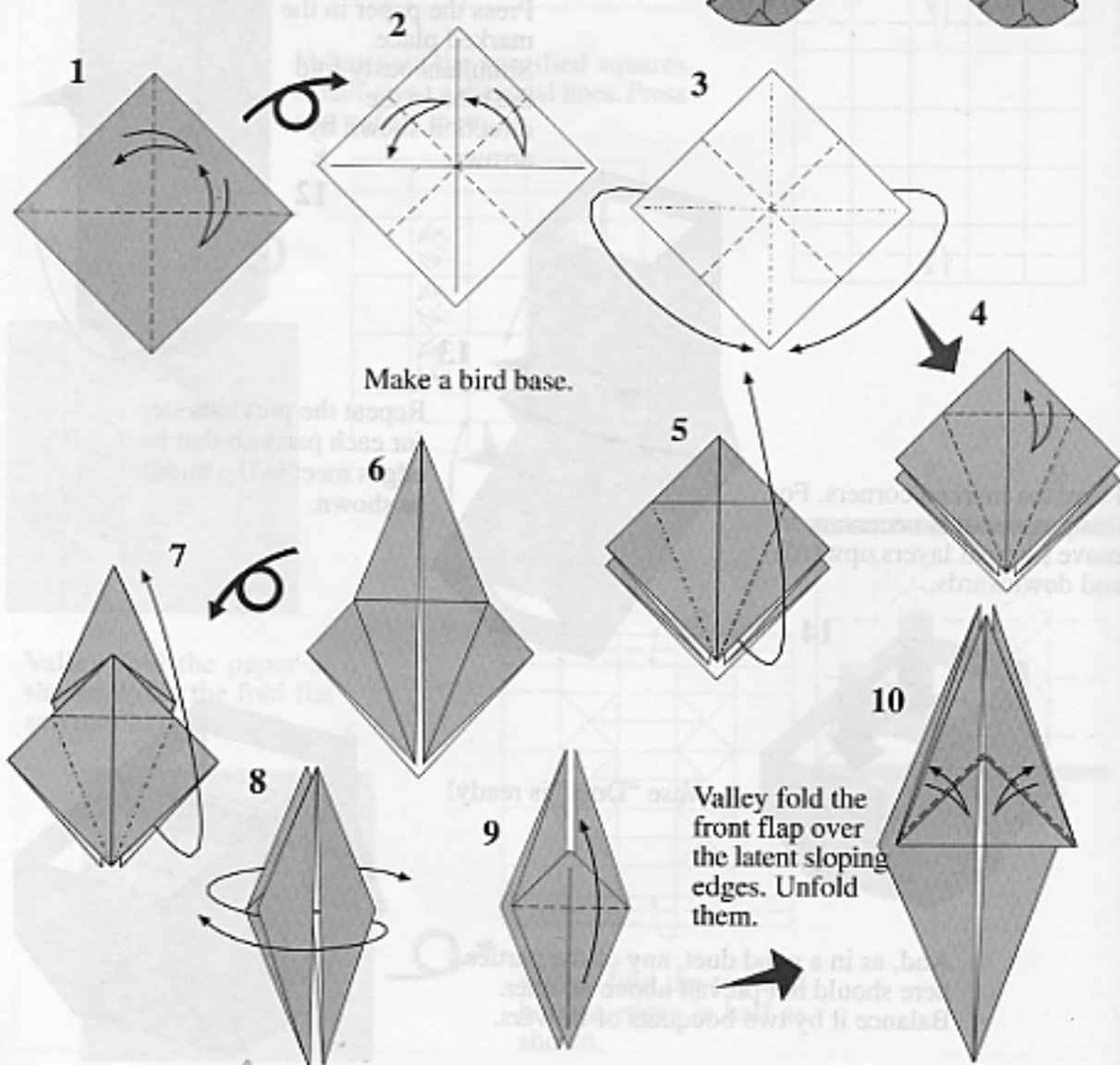
This model folds with five sheets of a paper without application of glue and scissors.

The sizes of a paper for each of details of the Clown further will be given, so the approximate growth of the Clown will be 18 cm. If you want to make the clown by other growth, proportionally change all initial sizes of a paper.



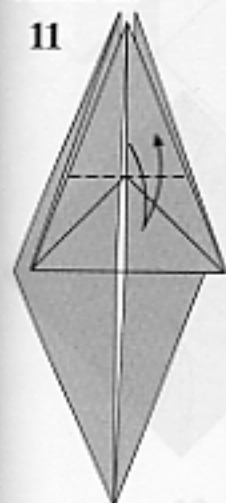
The trousers

The trousers of the Clown folds of the paper by the size 20 x 20 cm.



Valley fold the front flap over the latent corner as shown. Unfold it.

11

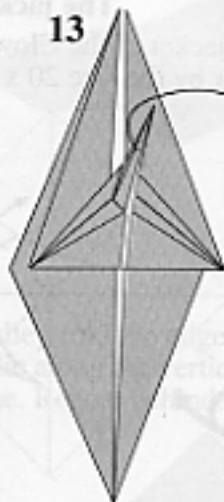


Pinch together, so that its edges meet.

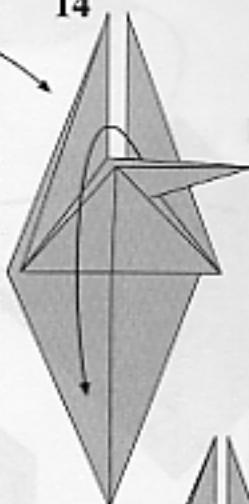
12



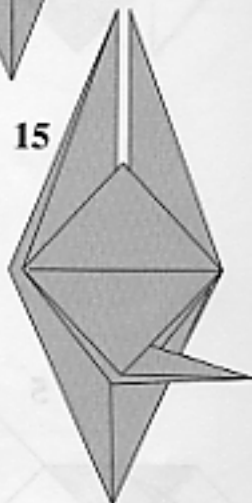
13



14



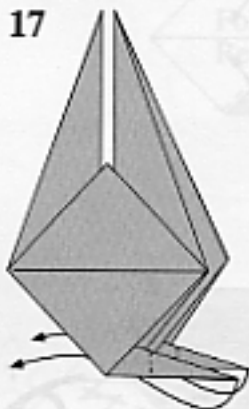
15



Repeat steps 9-14 behind.

Inside revers fold points, thereby making feet.

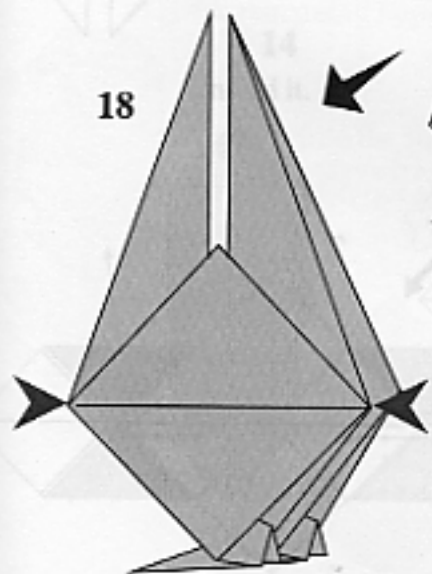
17



16



18

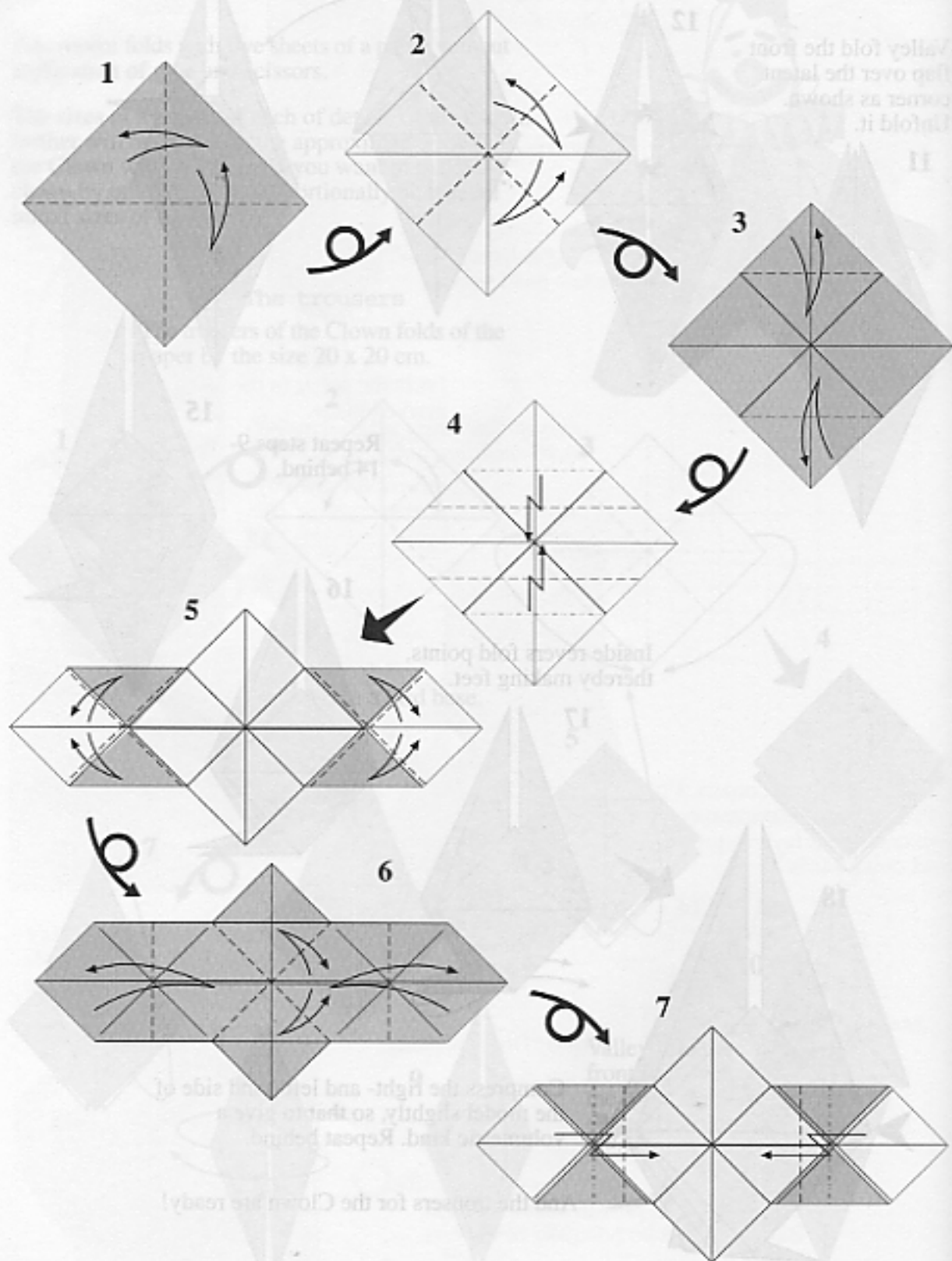


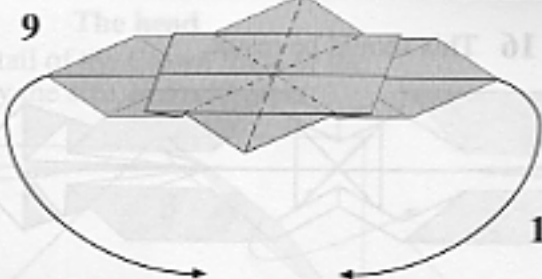
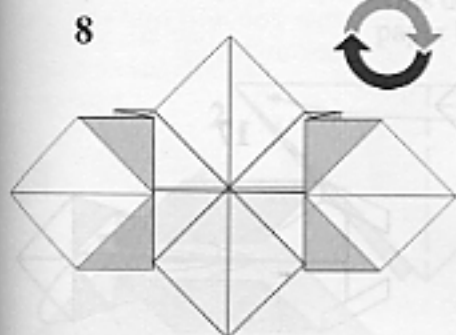
Compress the right- and left-hand side of the model slightly, so that to give a volumetric kind. Repeat behind.

And the trousers for the Clown are ready!

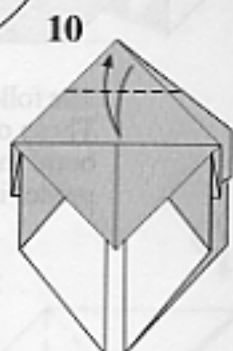
The jacket

The jacket of the Clown folds of the paper by the size 20 x 20 cm.

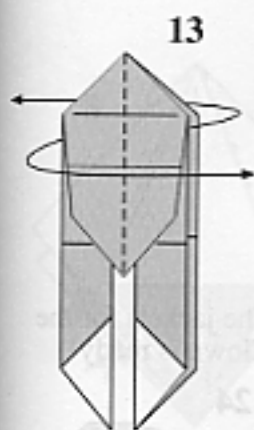
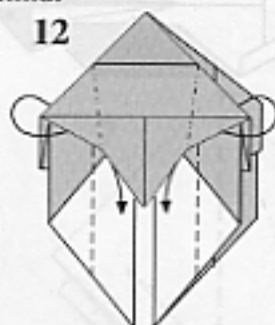




Valley fold the edges over, so it lie along the vertical middle line. Repeat behind.

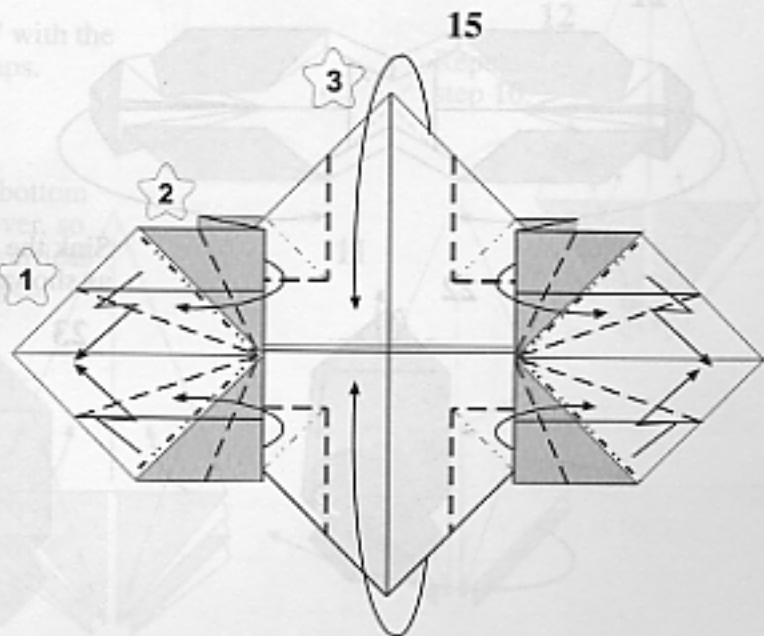
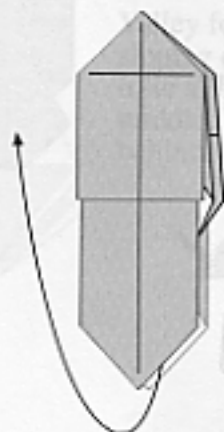


Inside revers fold points.
Repeat behind.



Fold in numerical order.
Repeat for other party.

14
Unfold it.



16 This should be result.

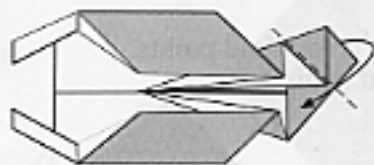


The following steps are formation of hands. These operations are made equally for both, therefore further in figures half of model is shown only.

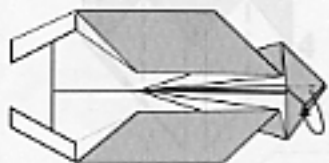
17



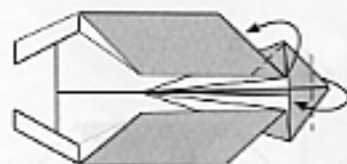
18



19

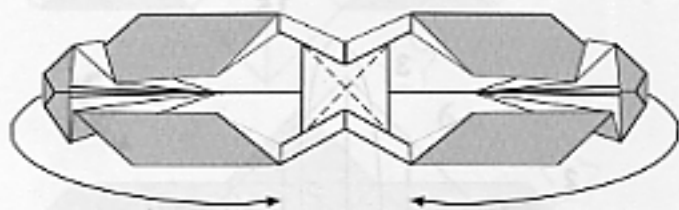


20



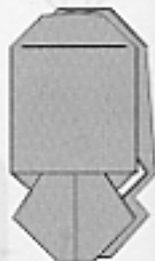
Repeat steps 17-20 with other party.

21

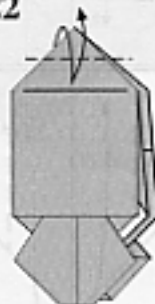


The jackets for the Clown is ready!

24

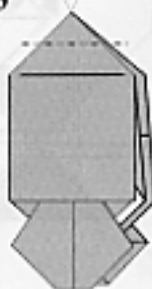


22



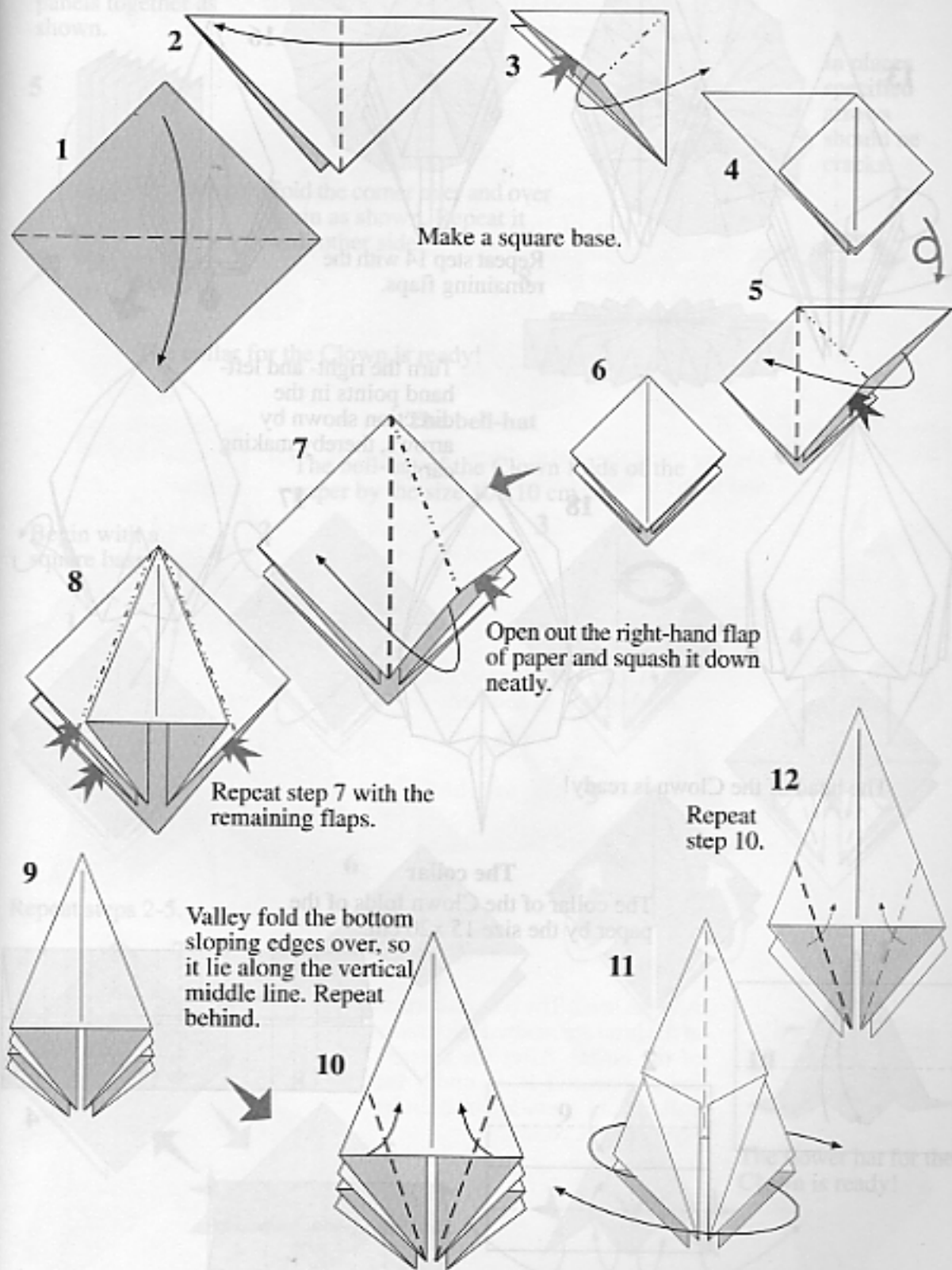
Sink the top point as shown.

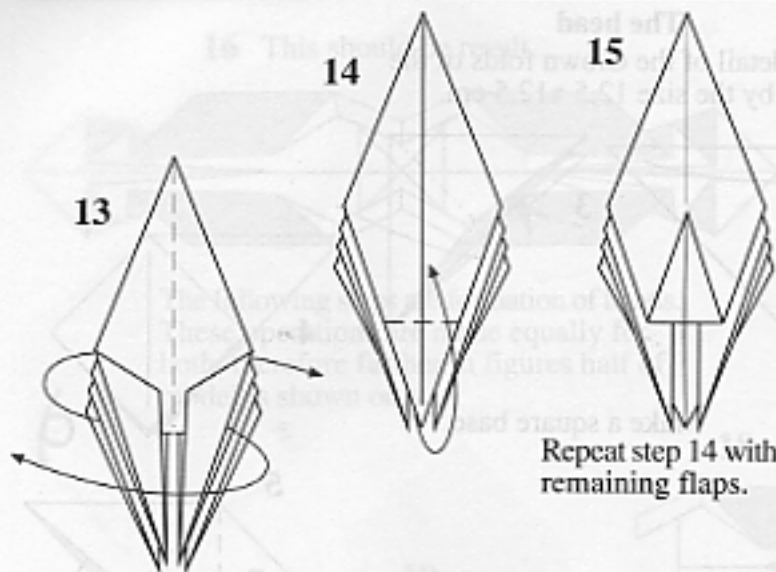
23



The head

This detail of the Clown folds of the paper by the size 12,5 x12,5 cm.



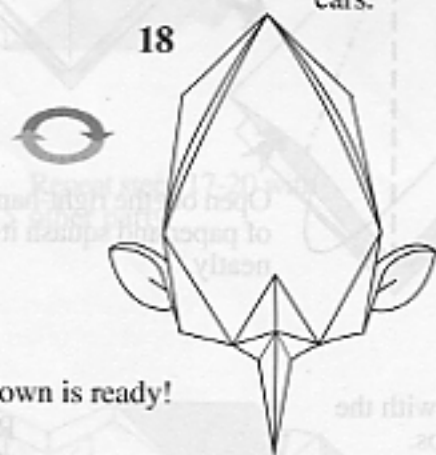


Blow gently into the small hole that you will find at the bottom point.

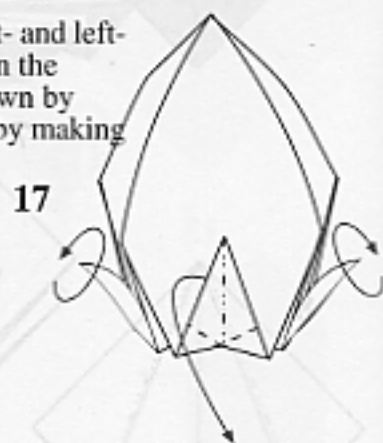
Repeat step 14 with the remaining flaps.



The head of the Clown is ready!

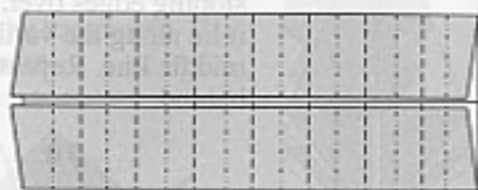
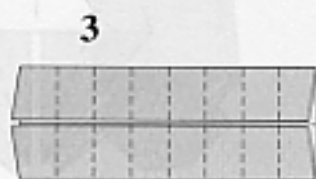
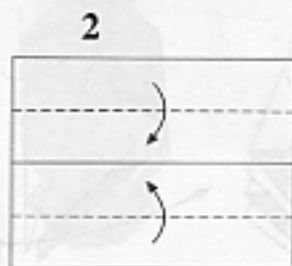
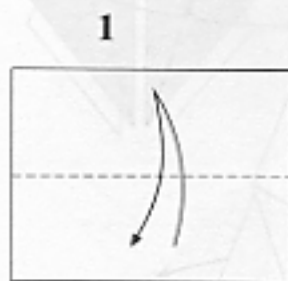


Turn the right- and left-hand points in the direction shown by arrows, thereby making ears.

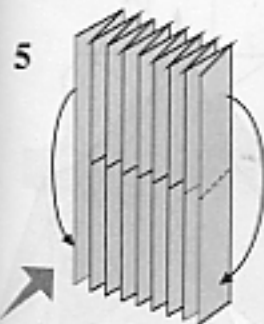


The collar

The collar of the Clown folds of the paper by the size 15 x20 cm.



Bring the vertical panels together as shown.



Fold the corner over and over again as shown. Repeat it with other side.



In places specified arrows should be cracks.

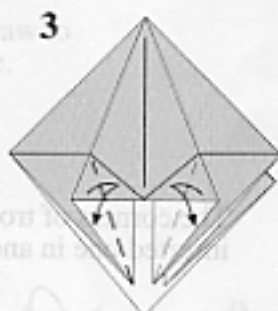
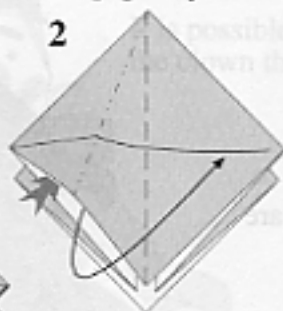
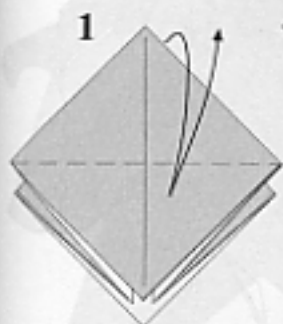


The collar for the Clown is ready!

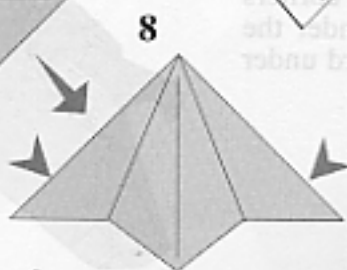
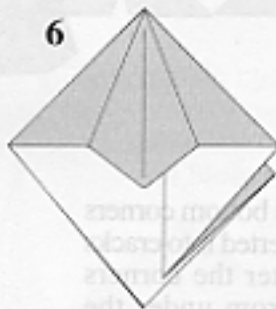
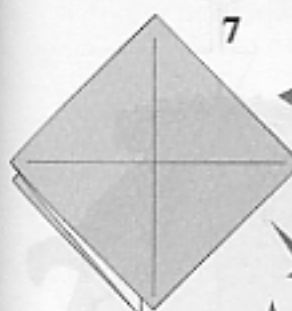
The bell-hat

The bell-hat of the Clown folds of the paper by the size 10 x 10 cm.

Begin with a square base.



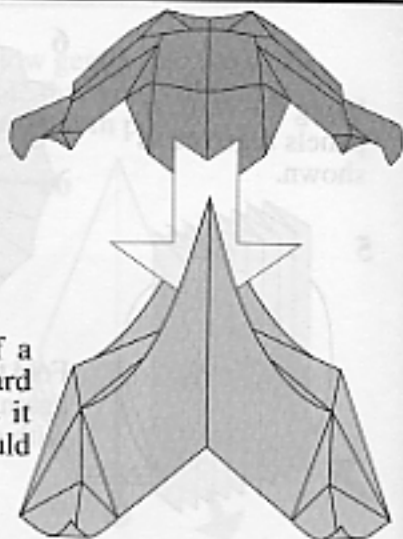
Repeat steps 2-5.



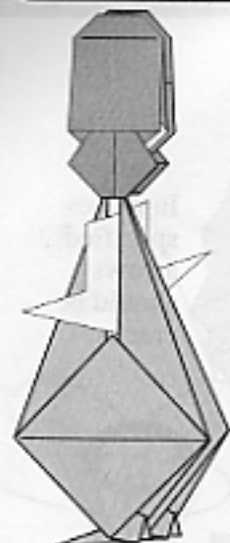
The flower hat for the Clown is ready!

The assembly of the Clown

Now all elements for the Clown are ready. It is necessary only to combine them as a pyramid.



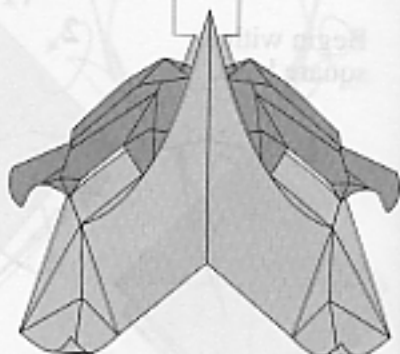
The trousers of the clown are a basis of a pyramid. Insert a jacket between the forward and back parties of trousers and advance it downwards. Attention, hand and the legs should be directed to one party.



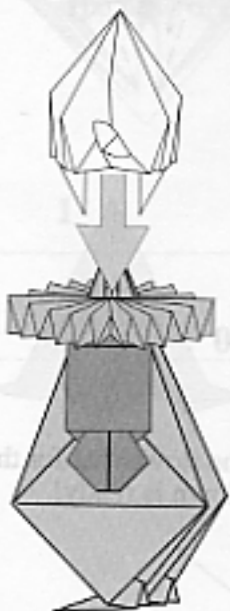
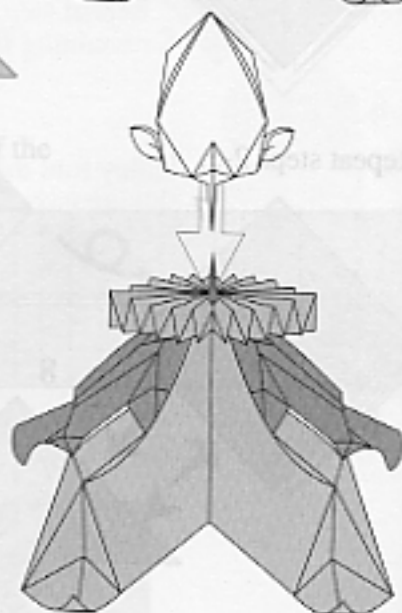
Further dress the collar. Open cracks in the collar and insert in them corners of trousers.



The corners of trousers are inserted one in another.

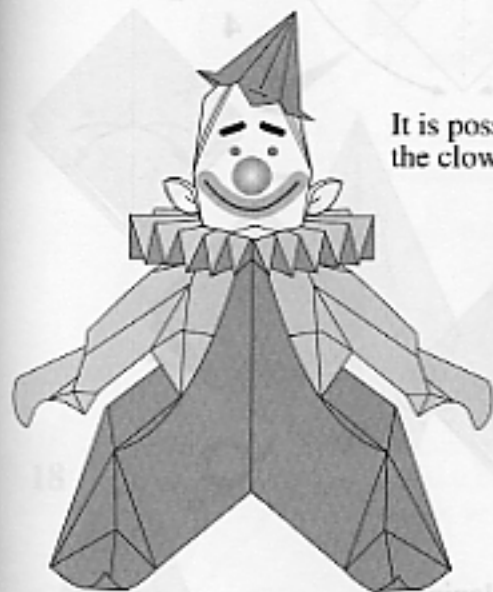
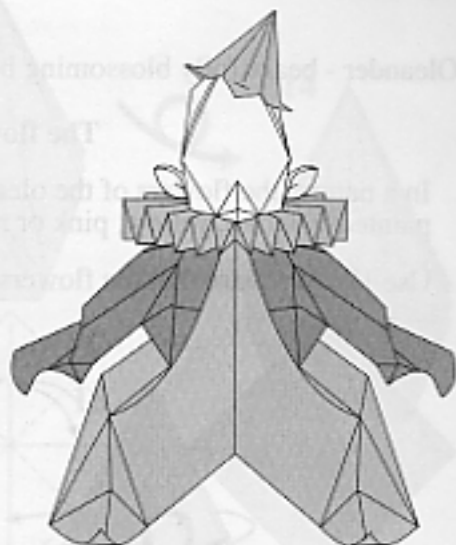
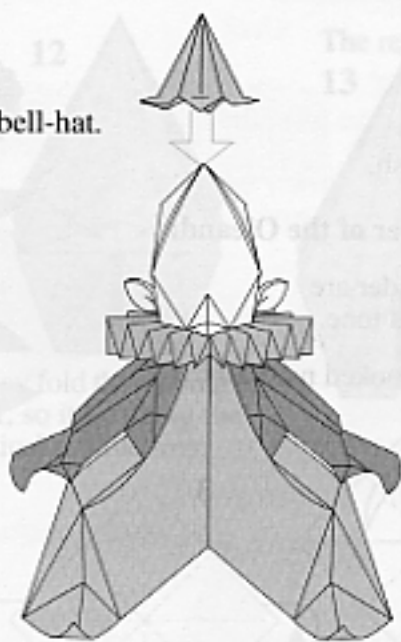


Add the head. The bottom corners of the head are inserted into cracks of the collar. After the corners have appeared from under the collar, fold them upward under layers of the collar.





Put the bell-hat.



It is possible to draw to the clown the face.

And here now Clown is ready!

Oleandr

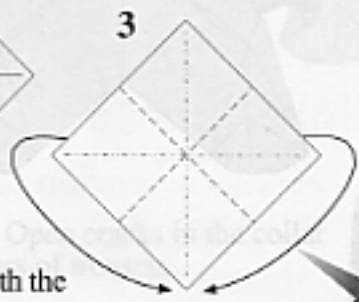
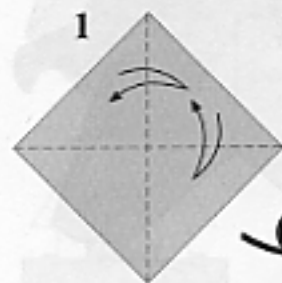
by Katrin Shumakov

Oleander - beautifully blossoming bush.

The flower of the Oleandr

In a nature, the flowers of the oleander are painted in white, yellow, pink or red tone.

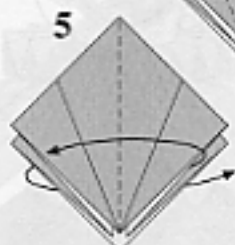
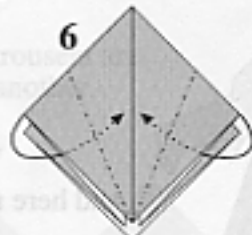
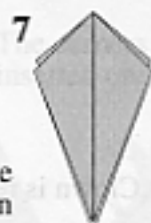
Use 10 cm square that the flowers looked naturally.



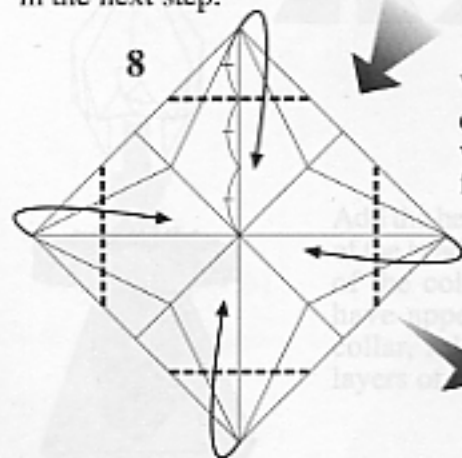
Make a bird base with the lowered flaps.



Unfold it completely.

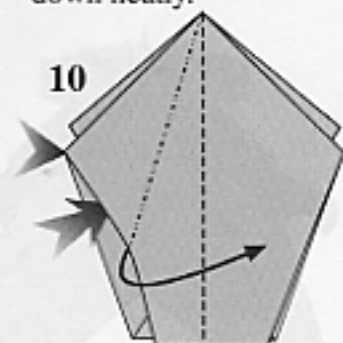
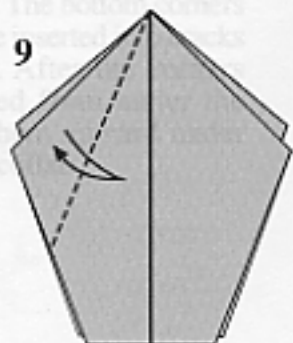


Valley fold the corners as shown. Finally, collapse the paper into the position shown in the next step.

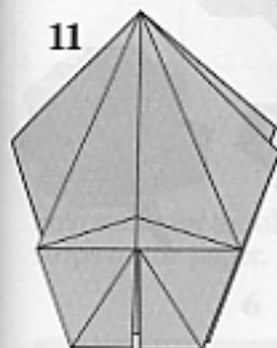


Valley fold the top sloping edge over, so it lie along the vertical middle line. Press it flat and unfold it.

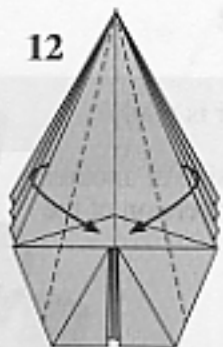
Open out the left-hand flap of paper and squash it down neatly.



The result. Repeat step 10 with the remaining flaps.

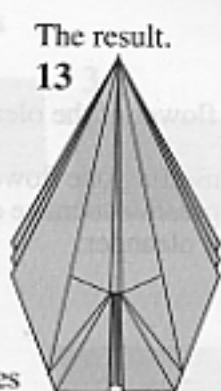


11

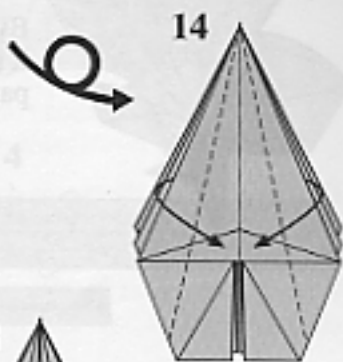


12

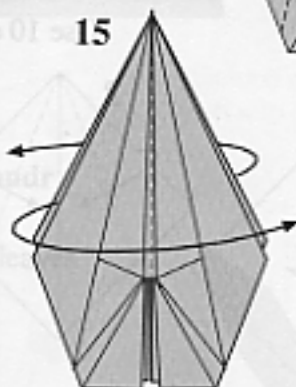
Valley fold the sloping edges over, so it lie along the vertical middle line.



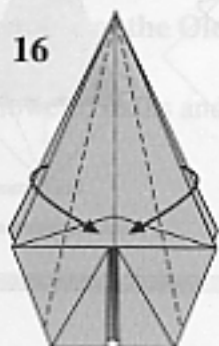
The result.
13



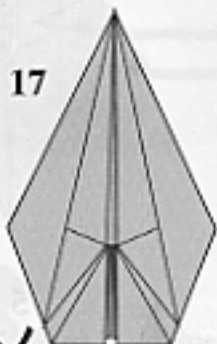
14



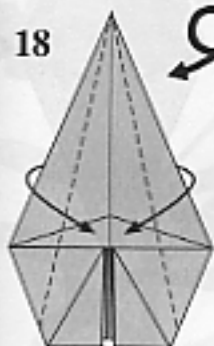
15



16



17

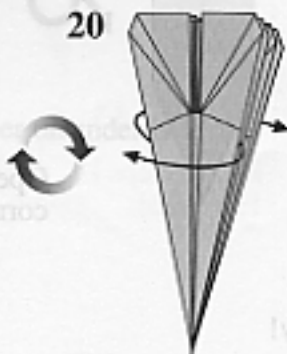


18

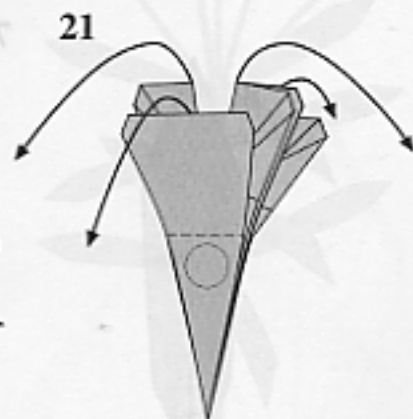
This should be result.



19



20



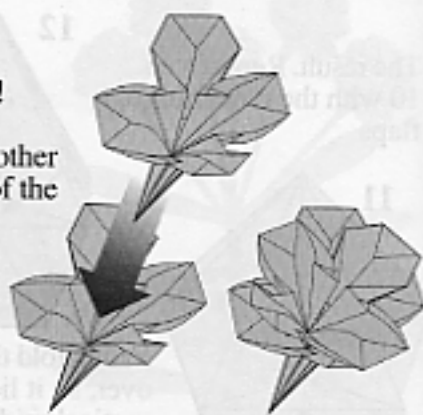
21

Hold the model in the marked place. Then move four petals in the parties and fix the paper.



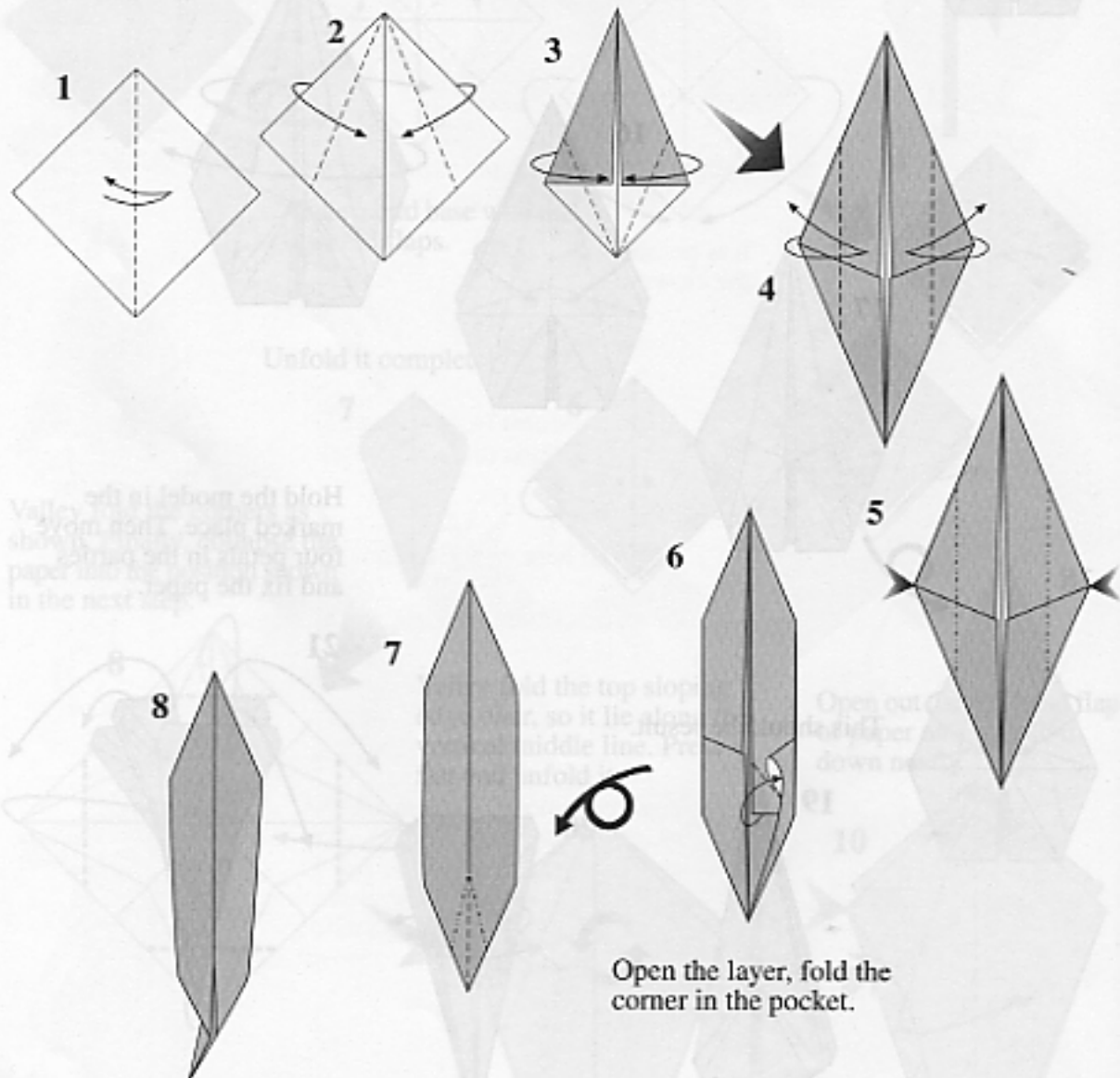
The flower of the oleander is ready!

By inserting one flower inside of another it is possible to make other version of the paper oleander.

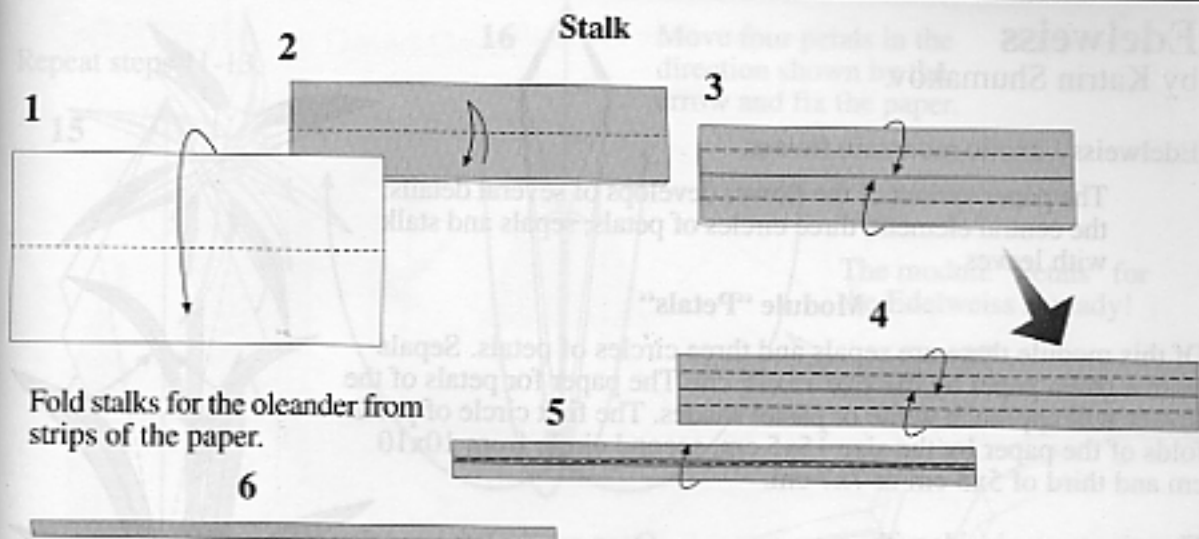


The leaf of the Oleandr

Use 10 cm square of paper.



One leaf of an oleander is ready!



Fold stalks for the oleander from strips of the paper.

The assembly of the Oleander

Prepare flowers, stalks and leaves.



Glue small stalks to flowers and a bouquet of these flowers glue to the big stalk.

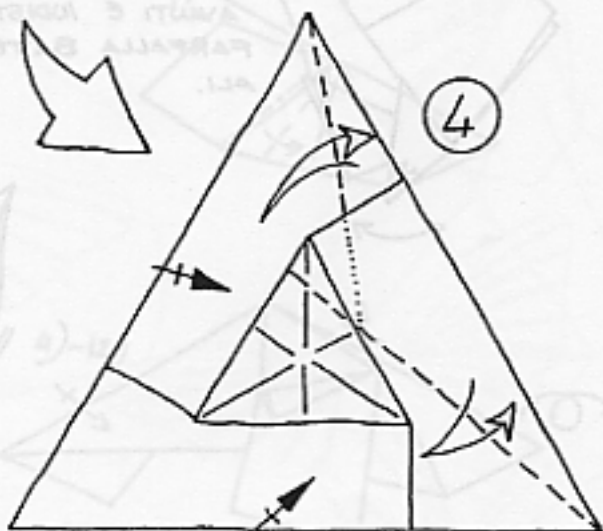
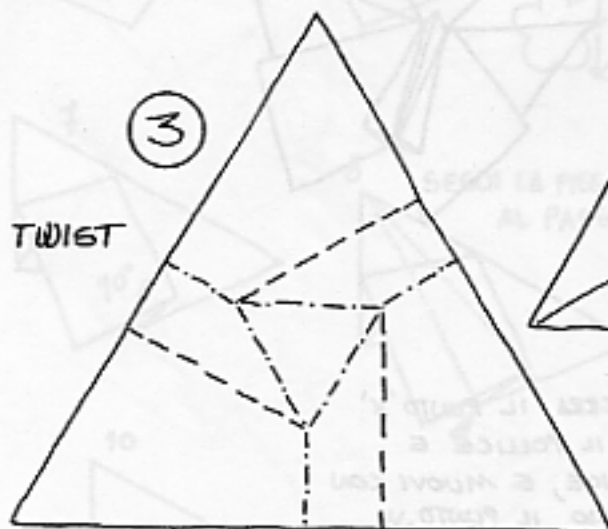
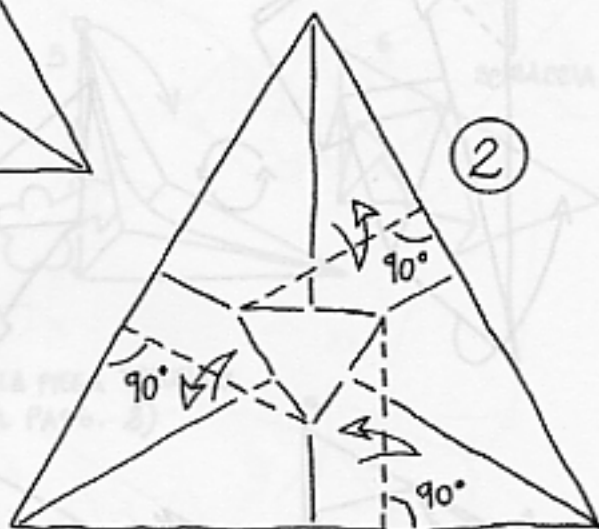
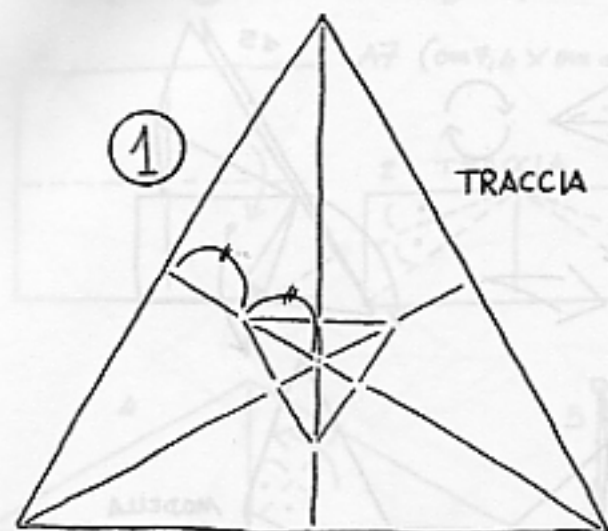
Then glue leaves. At the oleander they are located on 3-4 or opposite each other.

The paper oleander is ready!

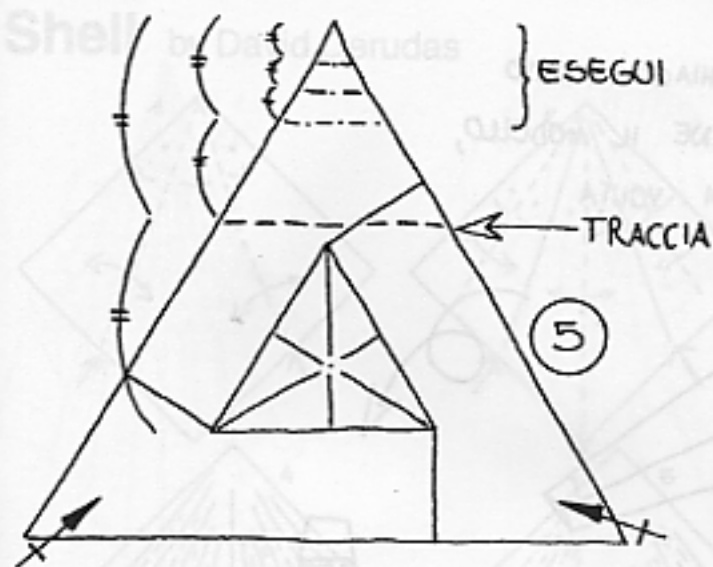


Boomerang by David Derudas

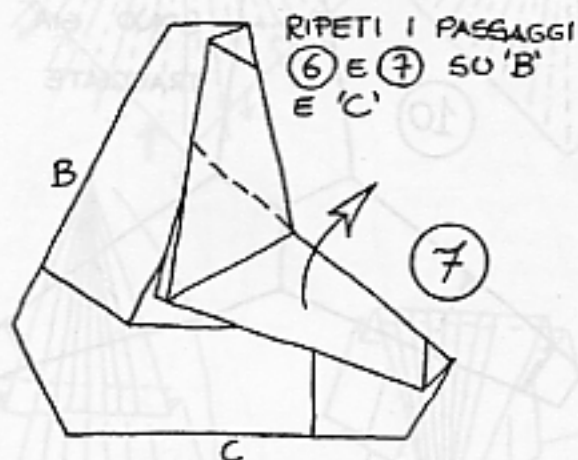
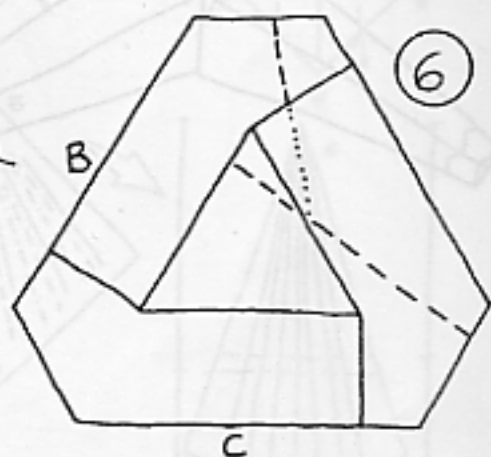
USA CARTA PER ORIGAMI
BICOLORE O MONOCOLORE;
RICAVA IL TRIANGOLO
EQUILATERO DA UN QUADRATO
CON UN LATO DI CM. 15



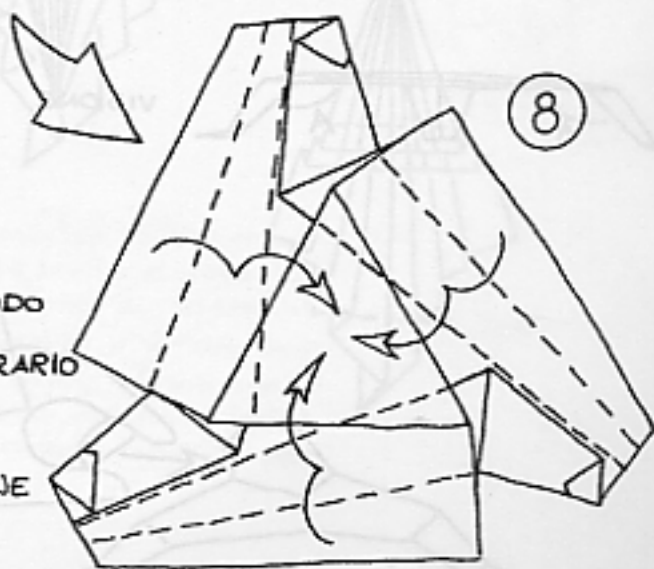
TRACCIA
E
RIAPRI



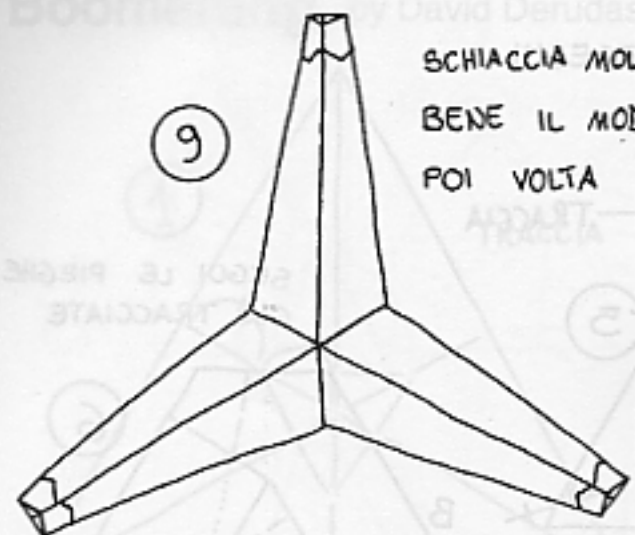
SEGUI LE PIEGHE
GIÀ TRACCIAE



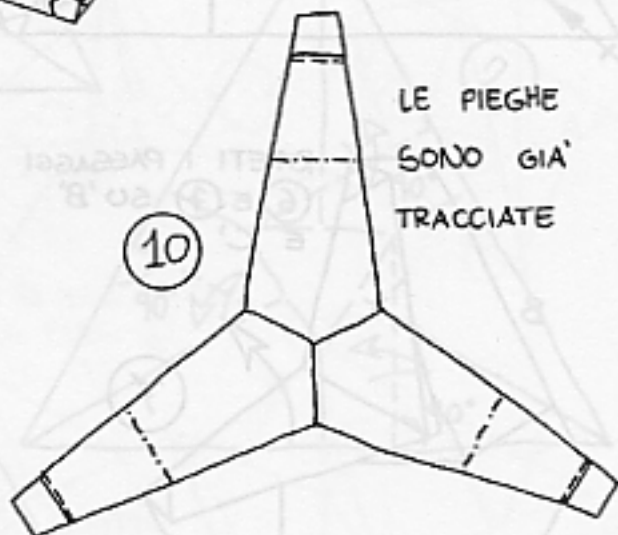
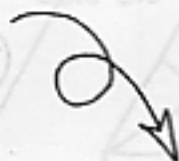
RIPETI I PASSAGGI
⑥ E ⑦ SU 'B'
E 'C'



CHIUDI PROCEDENDO
IN SENSO ANTIORARIO
ED INTASCANDO
L'ALETTA CHE RIMANE
PER ULTIMA



SCHIACCIA MOLTO
BENE IL MODELLO,
POI VOLTA



LE PIEGHE
SONO GIÀ
TRACCIAE



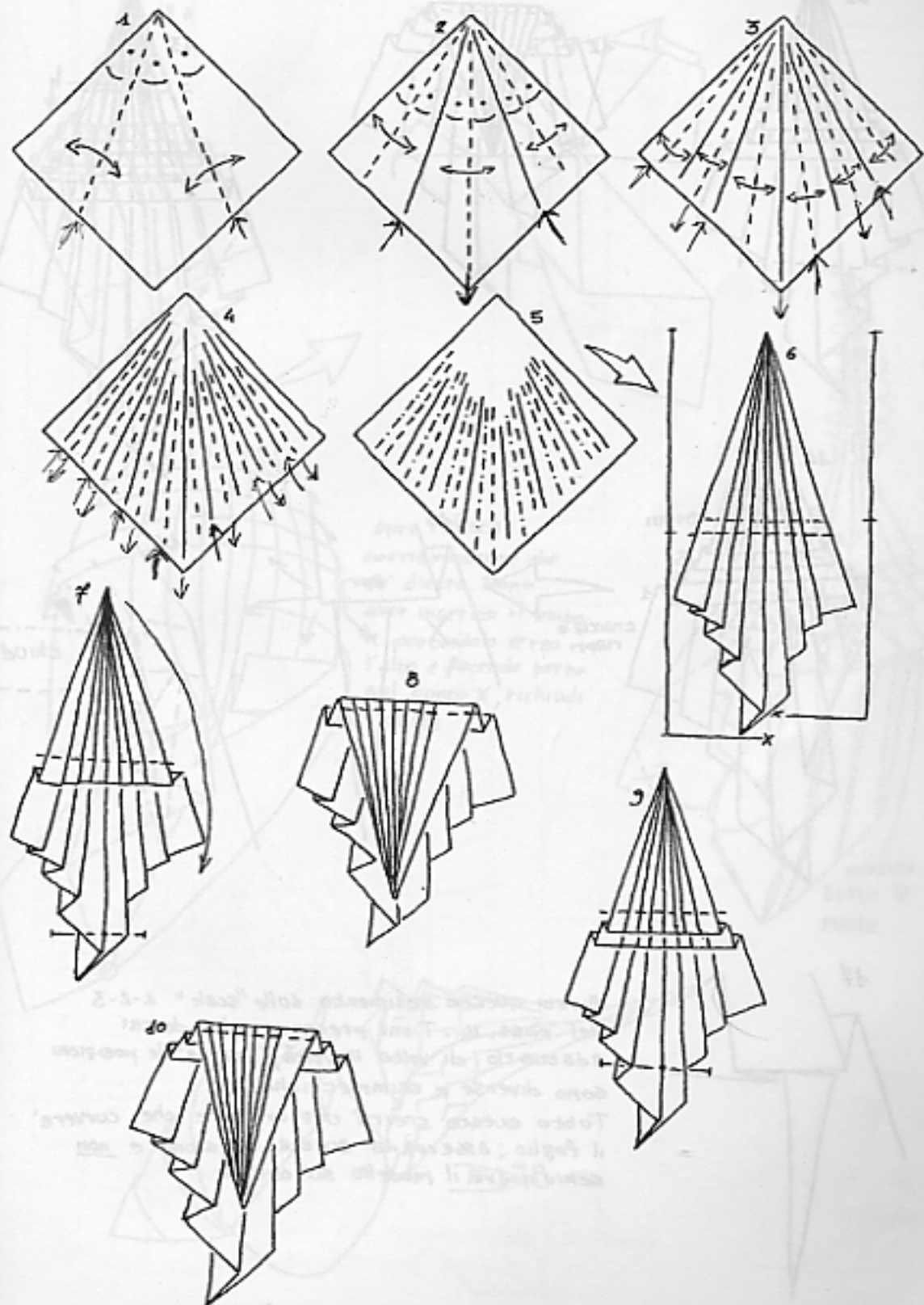
VISIONE LATERALE

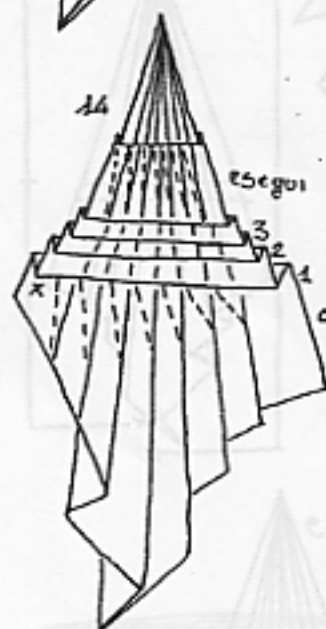
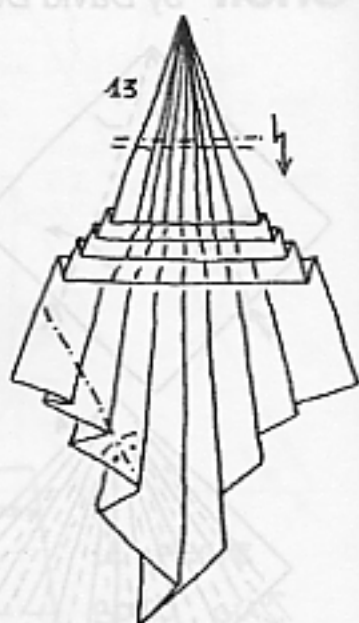
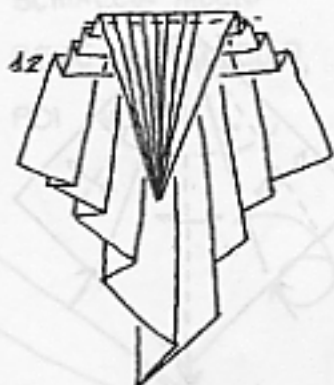
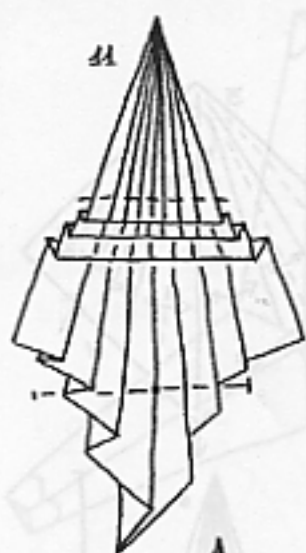


9/16

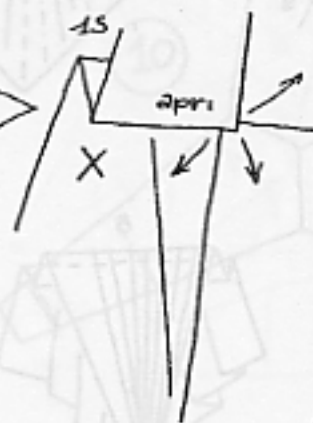
Shell

by David Derudas

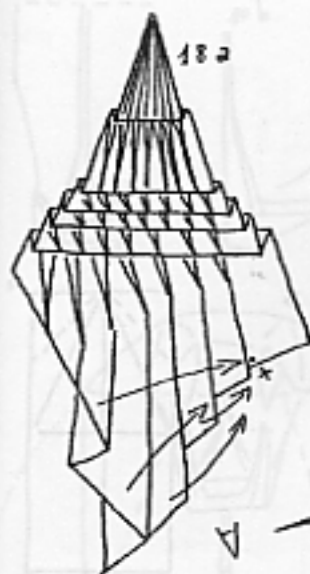




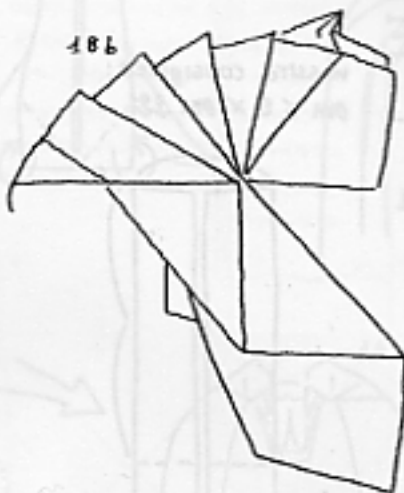
crucia e
riapri



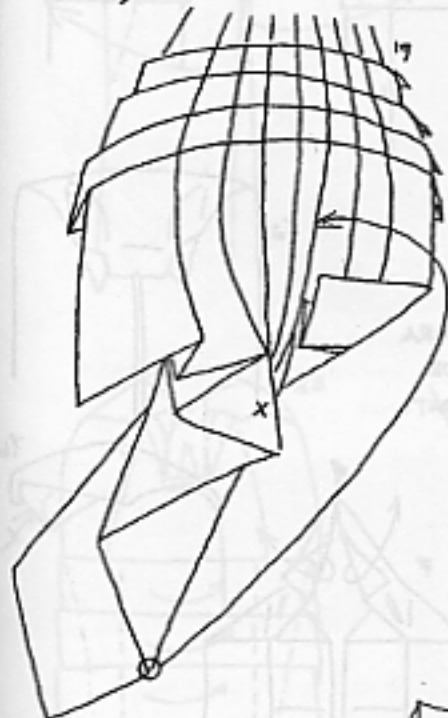
Ripeti questo movimento sulle "scat" 1-2-3 del pass. 14. Tieni presente che dovrai adattarlo di volta in volta, perché le posizioni sono diverse e asimmetriche. Tutto questo creerà una tensione che curverà il foglio: asseconda questa tensione e non schiacciare il modello sul tavolo.



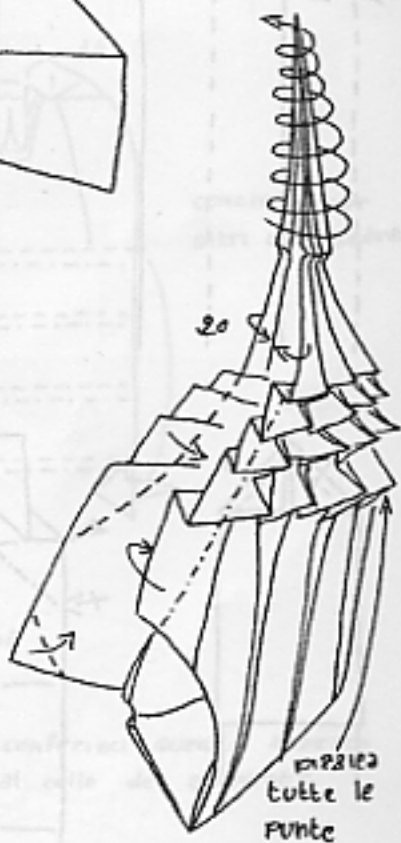
185



186

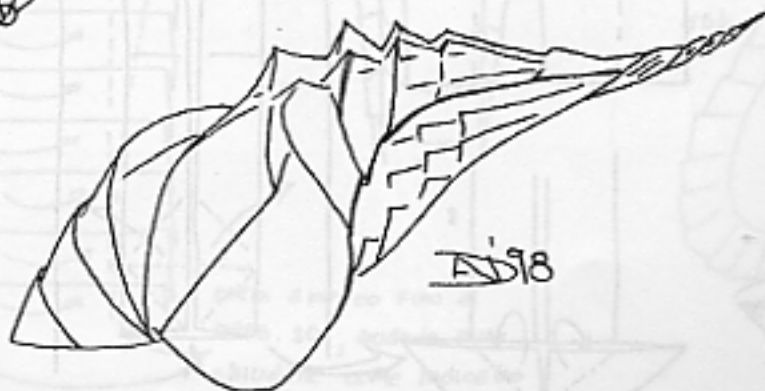


apri l'aletta
corrispondente che
c'è dietro. Dopo
aver inserito il lembo
e portandolo verso
l'alto e facendo perno
sul punto X, richiudi
l'aletta



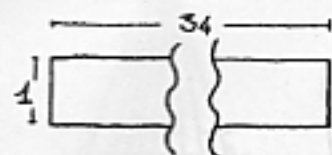
20

tutte le
punte

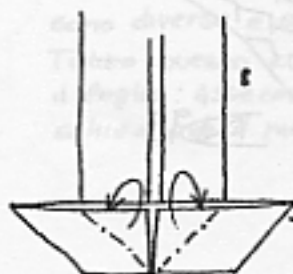
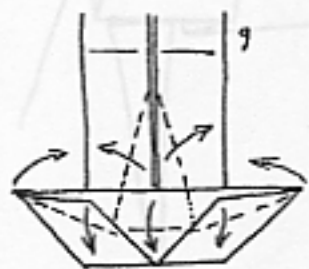
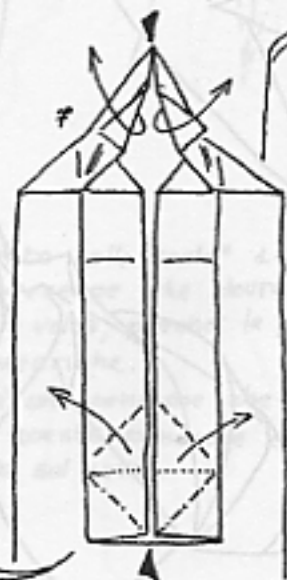
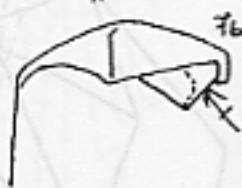
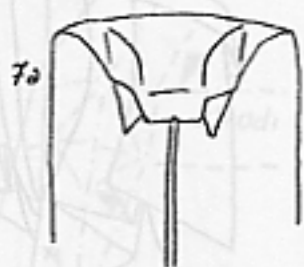
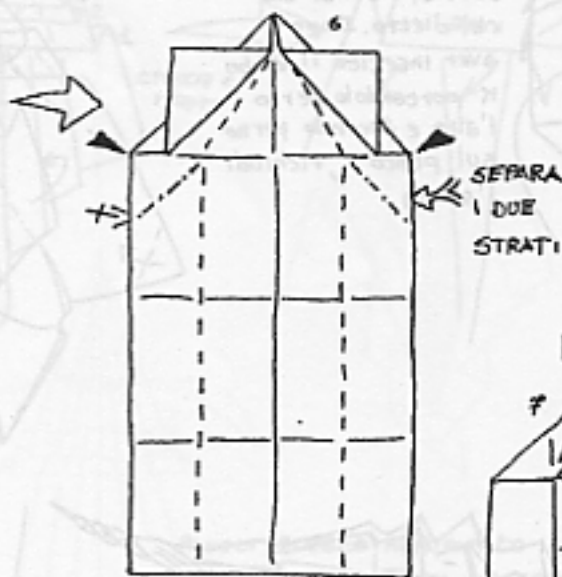
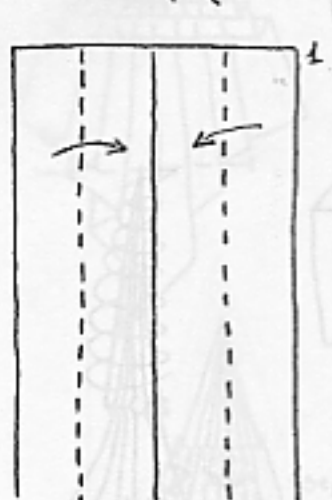


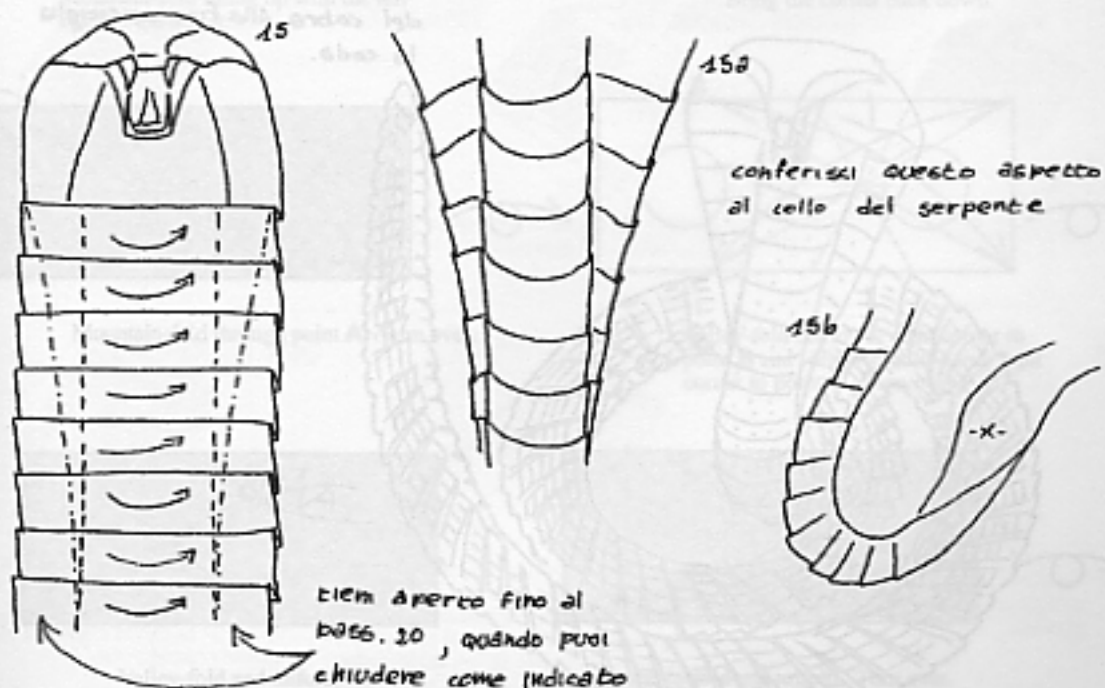
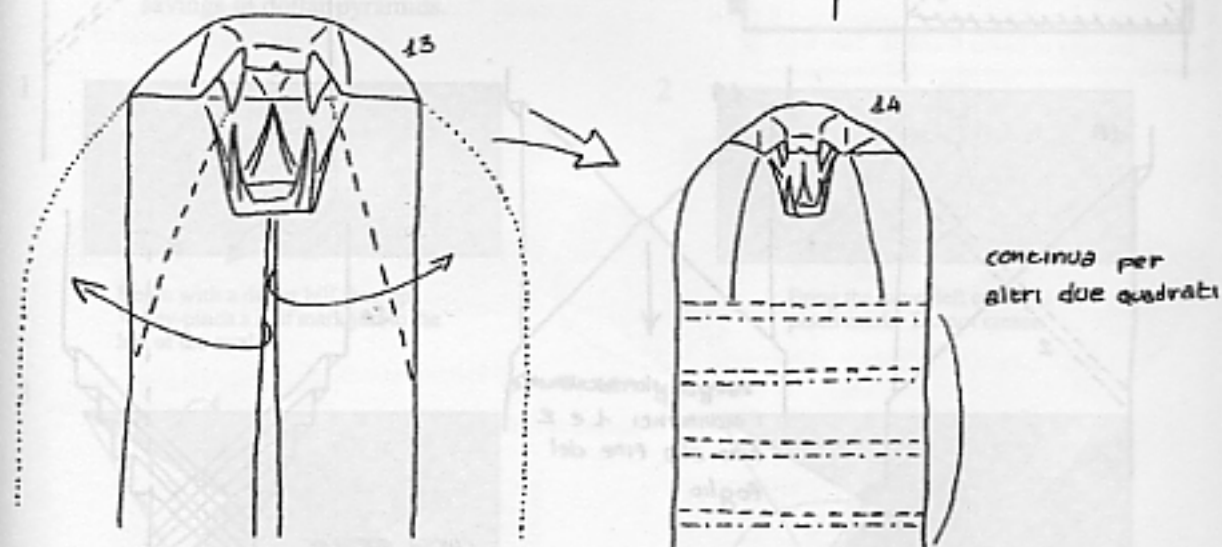
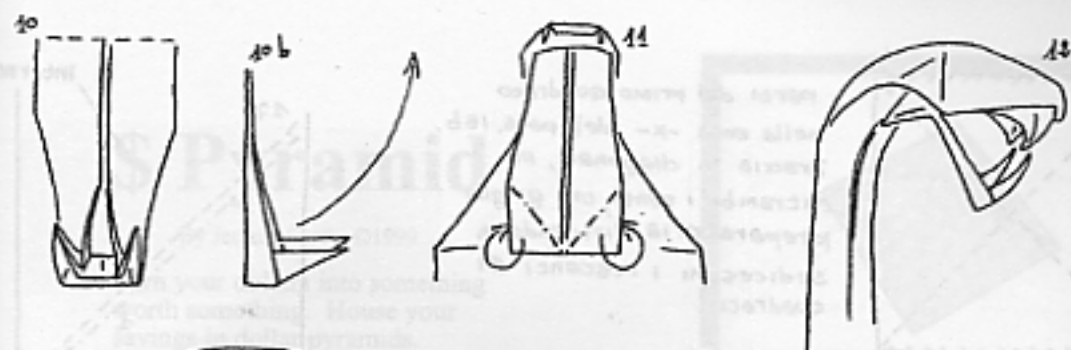
198

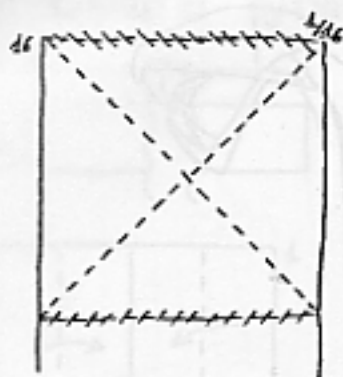
Cobra by David Derudas



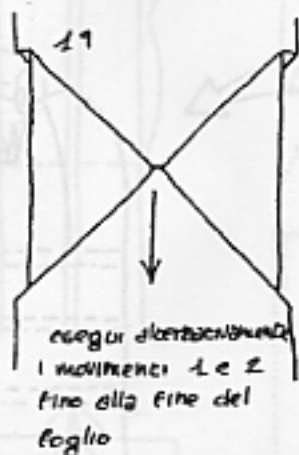
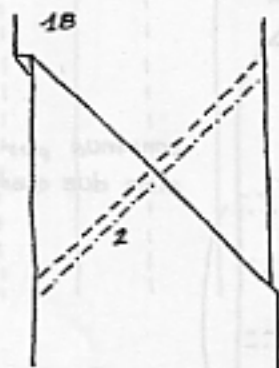
misura consigliata:
DM 6,5 x DM 221



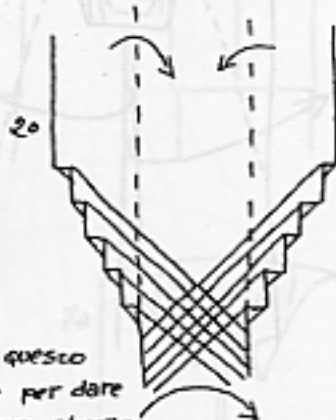
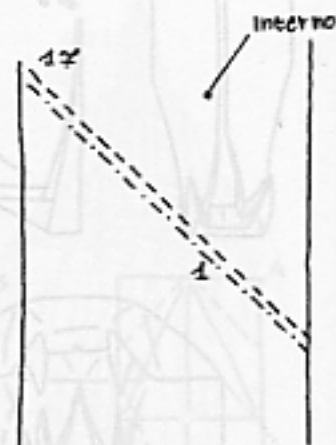




parti del primo quadrato
nella zona -x- del pass. 156.
Traccia in diagonale, in
entrambi i sensi, una griglia
preparatoria dividendo in
sedicesimi i rettangoli 29
quadrati!



eseguire alternando
i movimenti 1 e 2
fino alla fine del
foglio



curva questo
settore per dare
spessore al corpo
del cobra. Alla fine assottiglia
la coda.

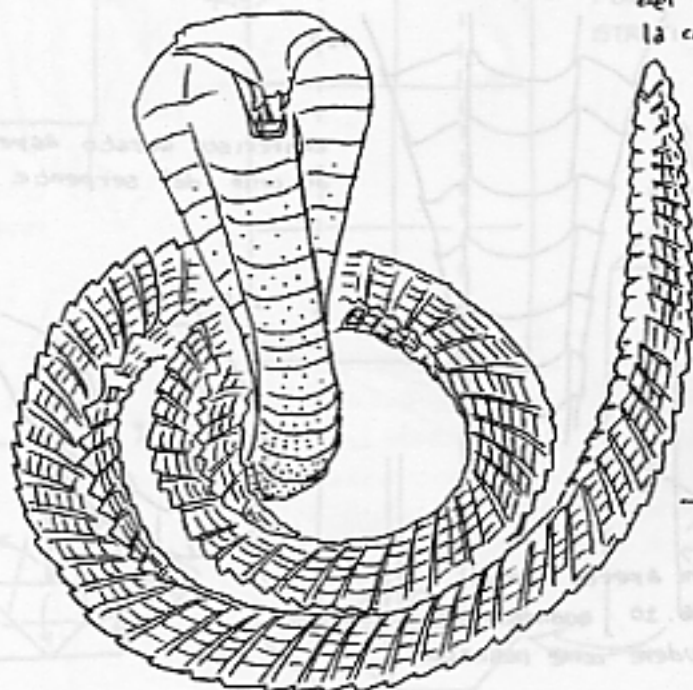
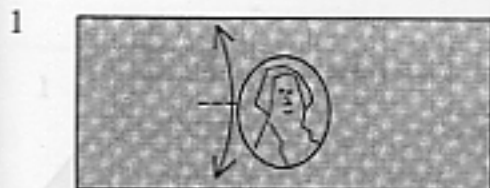
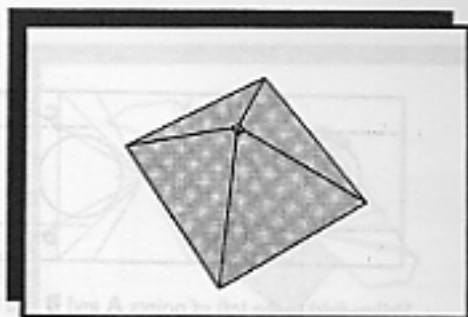


Fig. 98

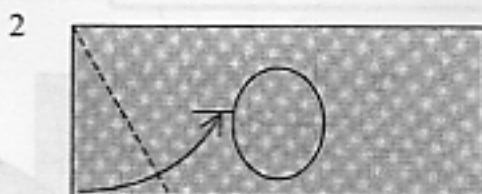
\$ Pyramid

By Jeremy Shafer ©1999

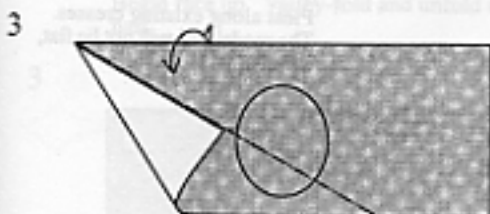
Turn your dollars into something worth something. House your savings in dollar pyramids.



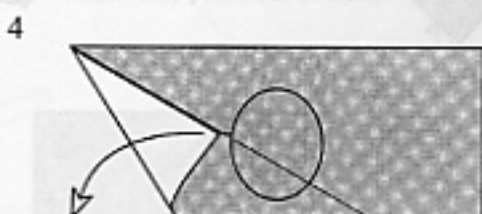
Begin with a dollar bill face up. Valley-pinch a half mark just to the left of the oval.



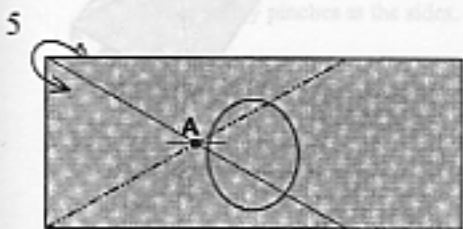
Bring the lower left corner to the pinch mark. Do not crease.



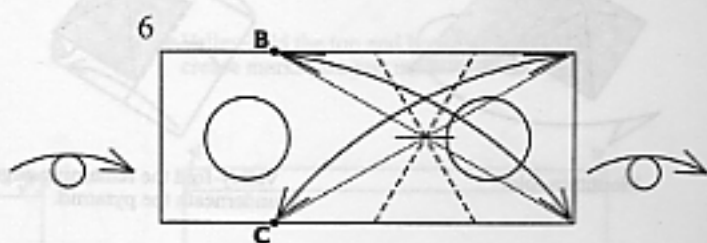
Mountain-fold lining up with the left edge of the dollar.



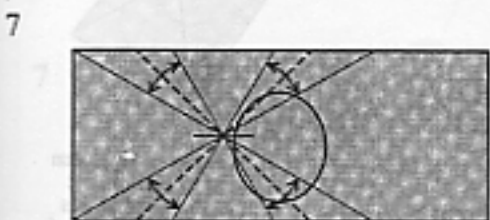
Bring the corner back down.



Mountain-fold through point **A**. Turn over.



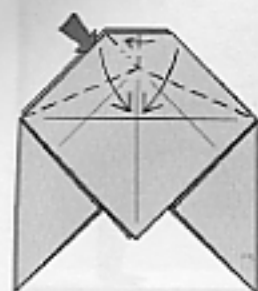
Valley-fold the lower right corner to point **B** and valley-fold the upper right corner to point **C**. Turn over.



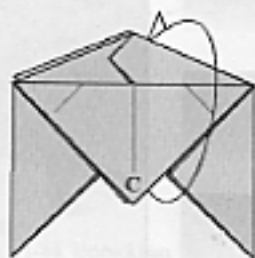
Valley-fold and unfold.



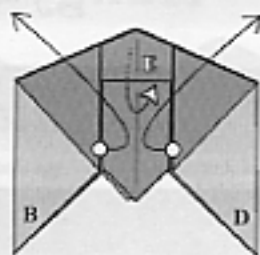
Mountain-fold and unfold. Turn over.



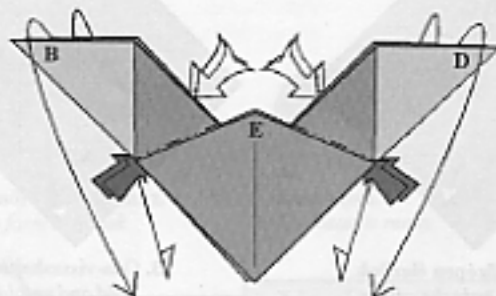
10. Nyülfülhajtás (hátral is).
Rabbit-ear. Repeat behind.



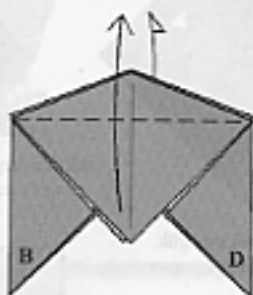
11. A "C" lapot hátraborítjuk (a modellt szétnyitva könnyebb)
Wrap the flap "C" behind.
Opening the model up will help.



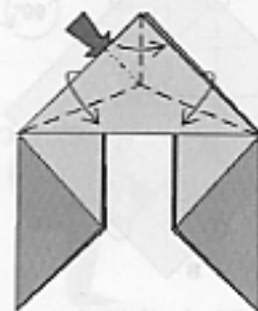
12. A "B" és "D" füleket felhajtjuk, miközben az "E" zsebből papírt húzunk ki.
Fold flaps "B" and "D" up pulling some trapped paper out from pocket "E".



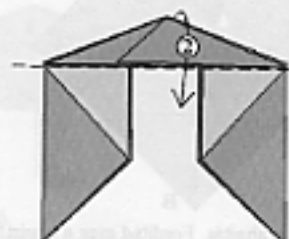
13. Dupla váltóhajtás befelé az "B" és "D" füleken.
Double-inside-reverse-fold "B" and "D".



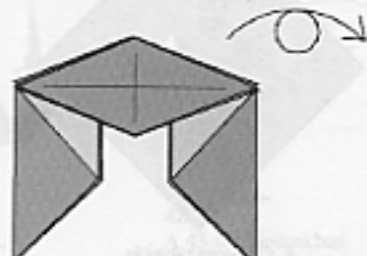
14. Felhajtunk (hátral is).
Fold up. Repeat behind.



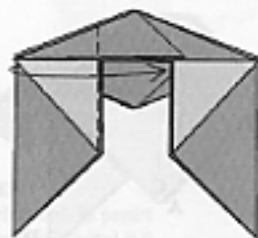
15. Nyülfülhajtás (hátral is).
Rabbit-ear. Repeat behind.



16. Lehajtunk két réteget.
Fold two layers down.



17. Fordítsd meg a modellt!
Turn the model over.



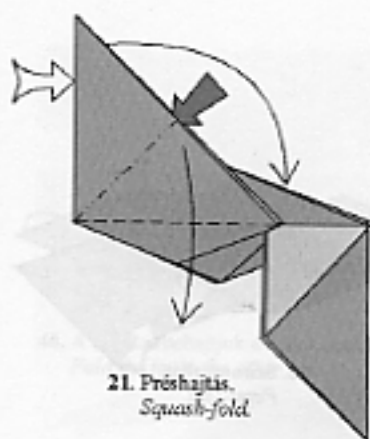
18. Áthajtunk egy fület jobbra.
Fold one flap over to the right.



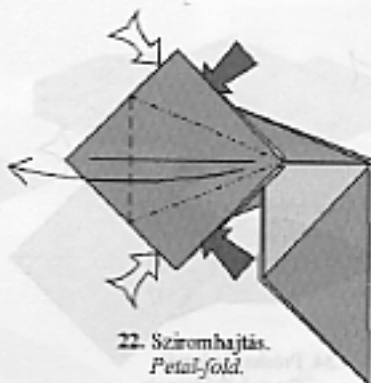
19. Felhajtjuk a nagy fület.
Fold the large flap up.



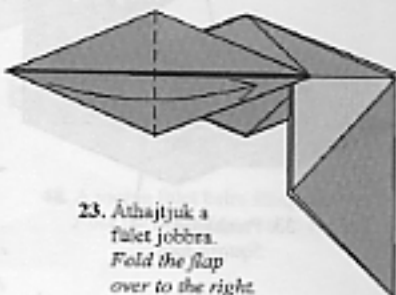
20. Áthajtunk egy fület jobbra.
Fold one flap over to the right.



21. Préshajtás.
Squash-fold.



22. Szíromhajtás.
Petal-fold.



23. Áthajtjuk a
fület jobbra.
*Fold the flap
over to the right.*



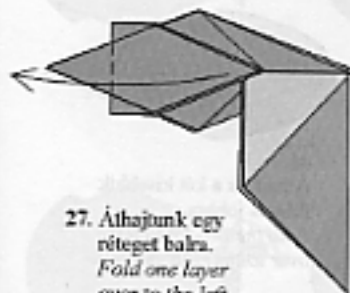
24. Széthúzó préshajtás.
Spread squash.



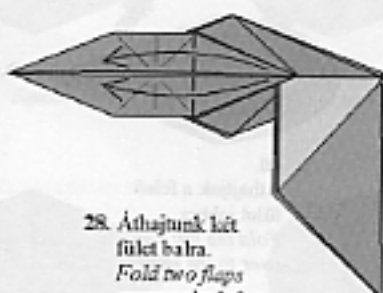
25. A zsebet kiemelve
felhajtunk.
*Open up the pocket
while folding up.*



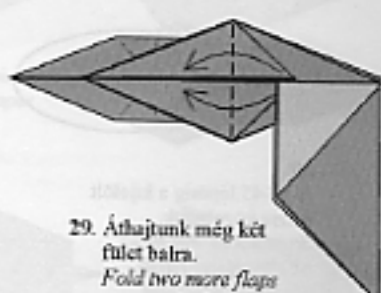
26. Ismételdj 24-25-ig
tükröszerűen!
*Repeat steps 24-25
in mirror image.*



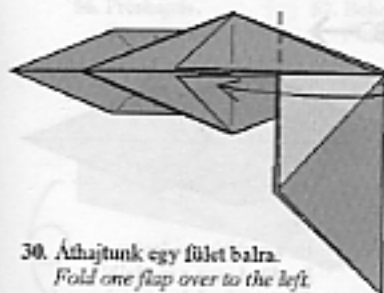
27. Áthajtunk egy
réteget balra.
*Fold one layer
over to the left.*



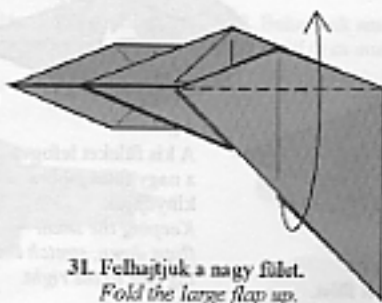
28. Áthajtunk két
fület balra.
*Fold two flaps
over to the left.*



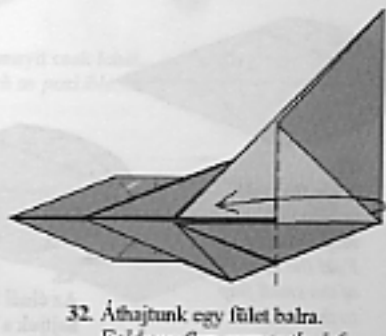
29. Áthajtunk még két
fület balra.
*Fold two more flaps
over to the left.*



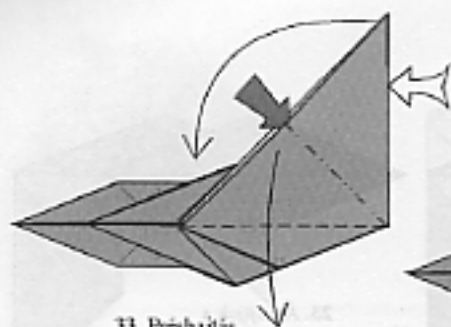
30. Áthajtunk egy fület balra.
Fold one flap over to the left.



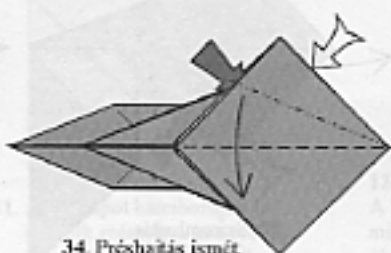
31. Felhajtjuk a nagy fület.
Fold the large flap up.



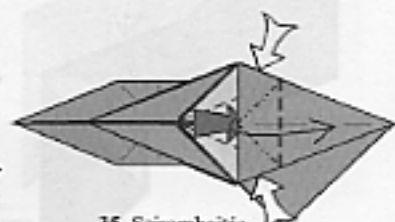
32. Áthajtunk egy fület balra.
Fold one flap over to the left.



33. Préshajtás.
Squash-fold.



34. Préshajtás ismét.
Squash-fold again.



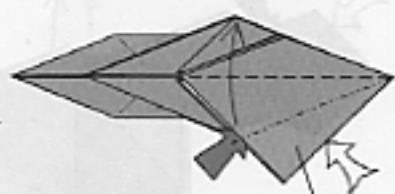
35. Szíromhajtás.
Petal-fold.



36. Áthajtsuk a fület balra.
Fold the flap over to the left.

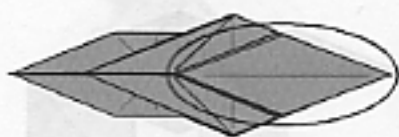


37. Felhajtsunk egy réteget.
Fold one layer up.

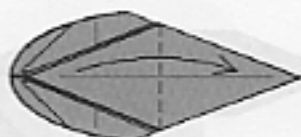


38. Ismételd meg a lépéseket
34-37-ig tükörszerűen!
*Repeat steps 34-37
in mirror image.*

34-37. I



39.
A 40-45 lépésig a kijelölt
részre közelítünk.
*Steps 40-45 will focus
on the selected area.*



40.
Áthajtsuk a felső
fület jobbra.
*Fold the top flap
over to the right.*



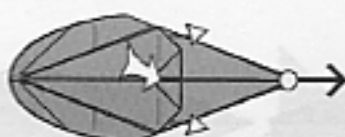
41.
Áthajtsuk a két kisebb
fület is jobbra.
*Fold the two small flaps
over to the right as well.*



42.
A kis fület szélét
az élhez hajtsuk,
majd vissza.
*Fold the edge
of the small flap
to the crease
and unfold.*



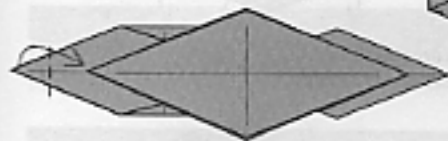
43.
Az élnél balra
hajtsuk a két fület.
*Fold the two flaps to
the left at the crease.*



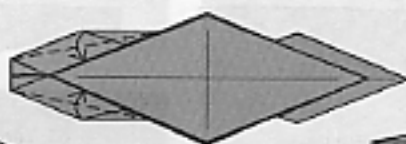
44.
A kis füleket lefogva
a nagy fület jobbra
kinyújtjuk.
*Keeping the small
flaps down, stretch
the big one to the right.*



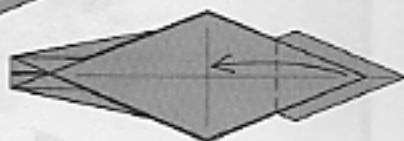
45.
Ez a nyújtás eredménye.
Fordítsd meg a modellt!
*The result of the stretch.
Turn the model over.*



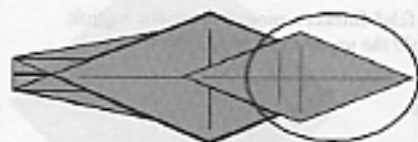
46. A csücsöt behajtuk a másik csücsig.
Fold the tip to the other one.



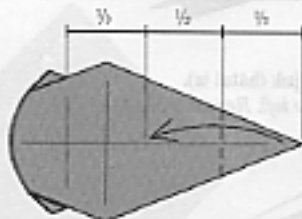
47. Behajtuk a szökeket is.
Fold in the sides as well.



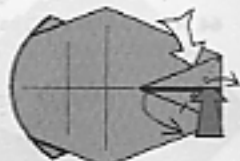
48. A vastag fület balra áthajtuk.
Fold the thick flap over to the left.



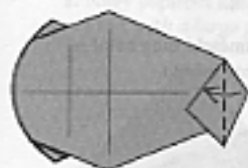
49.
Az 50-59. lépésig a kijelölt részre közelítünk.
Steps 50-59 will focus on the selected area.



50. Egyharmadot behajtuk.
Fold in one-third.



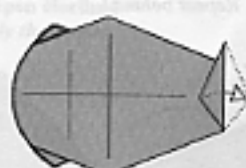
51. Présajtás.
Squash-fold.



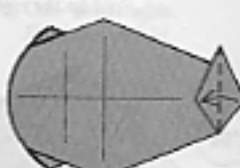
52. Áthajtuk balra.
Fold over to the left.



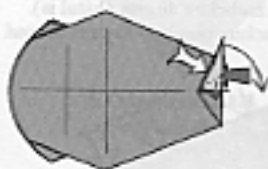
53. Présajtás.
Squash-fold.



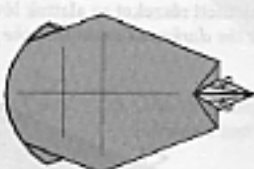
54. Húzzuk ki a papírt belülről!
Pull out some paper.



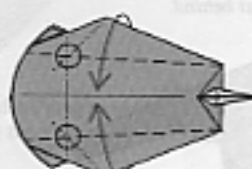
55. Áthajtuk balra.
Fold over to the left.



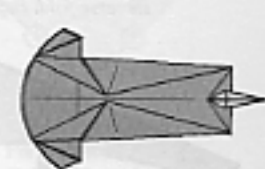
56. Présajtás.
Squash-fold.



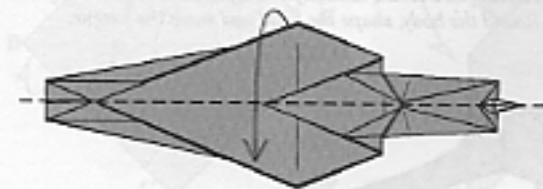
57. Behajtással vékonyítunk.
Fold in to thin the flap.



58. Behajtuk amennyit csak lehet...
Fold in as much as possible...



59. ...így.
...like this.



60. Félbehajtuk a modellt.
Fold the model in half.



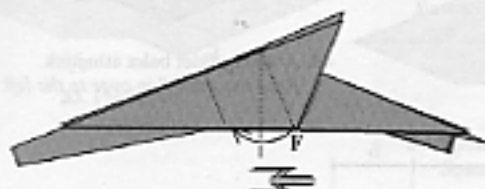
61. Két fület áthajtuk jobbra. Ismételd meg hátul is!
Fold two flaps over to the right. Repeat behind.



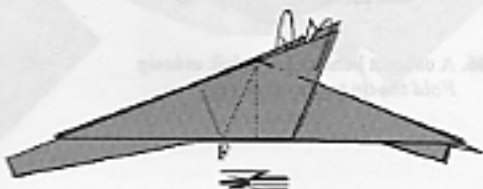
62. A középső fület is áthajtjuk jobbra (hátral is).
Fold the central flap over to the right, too. Repeat behind.



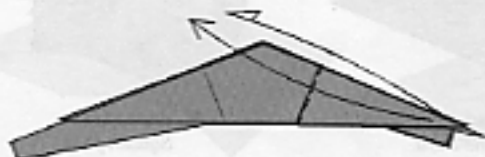
63. Törés középen.
Crimp the center.



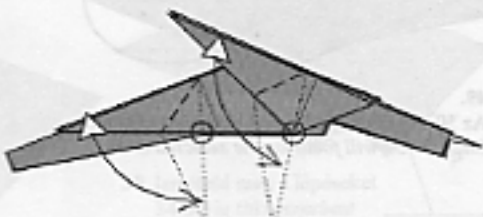
64. A belső fület ("F") balra áthajtjuk (hátral is).
Fold the inner flap ("F") to the left. Repeat behind.



65. A felső flileket a modell belsejébe hajtjuk.
Fold the upper flaps inside the model.



66. Felhajtjuk a jobb oldali fület (hátral is).
Fold up the right flap. Repeat behind.



67. Oda-visszahajtások. Ismételd meg hátral is!
Fold and unfold. Repeat behind.



68. Váltóhajítások. Ismételd meg hátral is!
Reverse-fold. Repeat behind.



69. A sötétített részeket az alattuk lévő zsebekbe dugjuk (hátral is).
Tuck the darkened areas into the pockets beneath. Repeat behind.



70. Törés a lábakon, felhajtjuk a fülét (hátral is).
Crimp the legs, fold up the ear. Repeat behind.



71. Kerékítjük a testét, kialakítjuk a fejét, hullámozzuk a nyelvét.
Round the body, shape the head and wave the tongue.

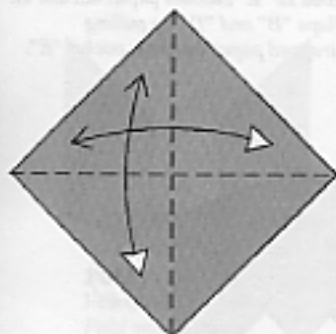
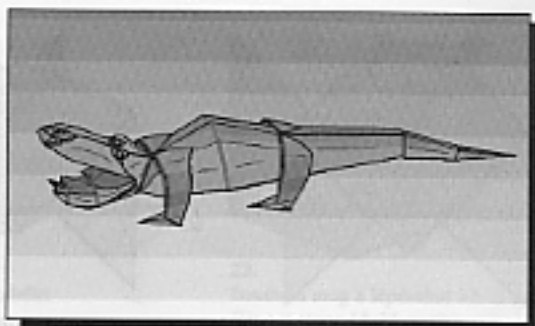
72. Kész a hangyászunk.
Finished anteater.



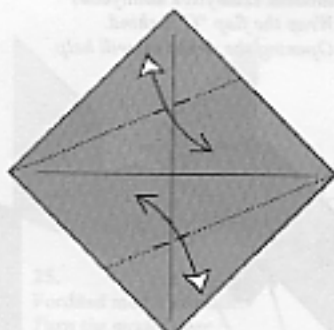
Alligátor

Alligator

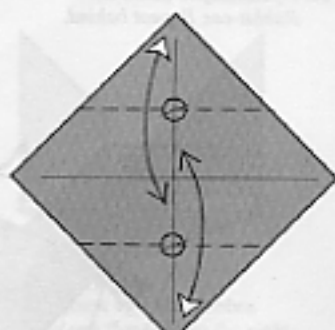
Model: Peter Budai © 1996 - 1999.
Diagrams: Peter Budai © 1999.



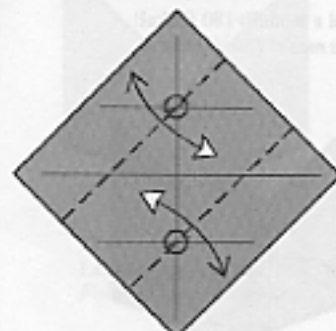
1. Nagy papírból kezdjük.
Start with a large paper.



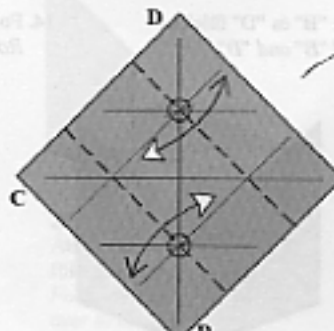
2. Csak középen élzünk.
Create only the center.



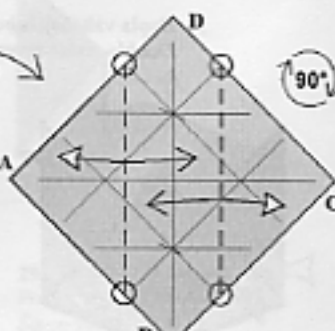
3. Oda-visszahajtás.
Fold and unfold.



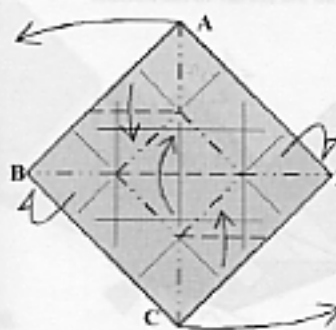
4. Oda-visszahajtás.
Fold and unfold.



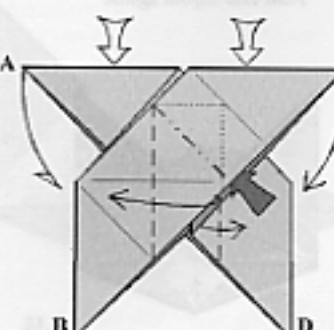
5. Oda-visszahajtás. Fordítsd meg a papírt!
Fold and unfold. Turn the paper over.



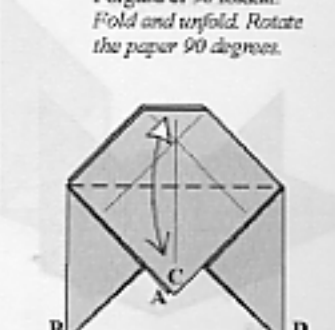
6. Oda-visszahajtások.
Fordítsd el 90 fokkal!
Fold and unfold. Rotate the paper 90 degrees.



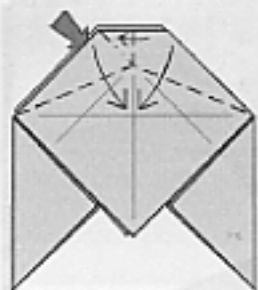
7. Összehajtjuk.
Collapse.



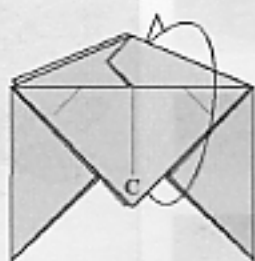
8. Préseljünk elől és hátul is.
Squash-fold in front and behind.



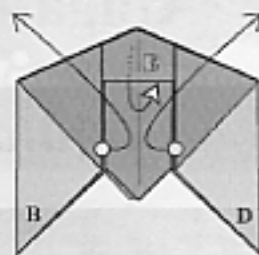
9. Oda-visszahajtás. Ismételd hátul is!
Fold and unfold. Repeat behind.



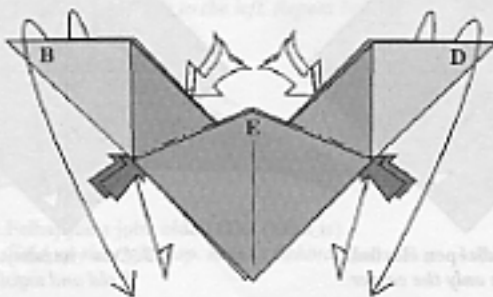
10. Nyülfülhajtás (hátral is).
Rabbit-ear. Repeat behind.



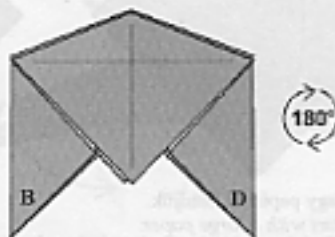
11. A "C" lapot hátraborítjuk (a modellt szétnyitva könnyebb).
Wrap the flap "C" behind. Opening the model up will help.



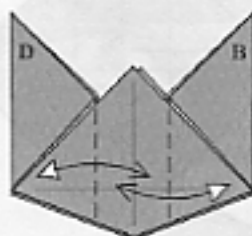
12. A "B" és "D" füleket felhajtjuk, miközben az "E" zsebből papírt húzunk ki.
Fold flaps "B" and "D" up pulling some trapped paper out from pocket "E".



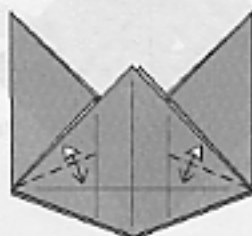
13. Dupla váltóhajtás befelé az "B" és "D" füleken.
Double-inside-reverse-fold "B" and "D".



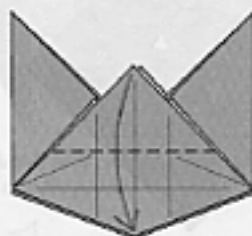
14. Forgasd el a modellt 180 fokkal!
Rotate the model 180 degrees.



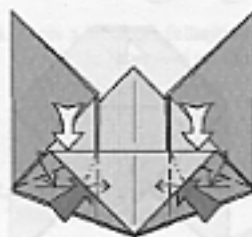
15. Oda-visszahajtások.
Fold and unfold.



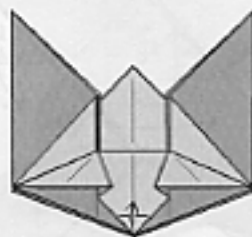
16. Oda-visszahajtások ismét.
Fold and unfold again.



17. Lehajtjuk a csücsöt az aljáig.
Fold the corner to the bottom.



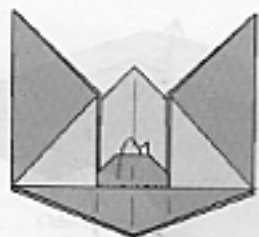
18. Forgóhajtások kétoldalt.
Swivel-fold on both sides.



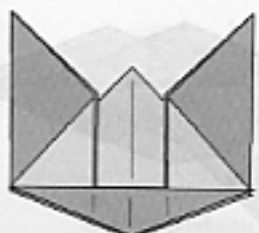
19. Felhajtjuk a sarkot egy kicsit.
Fold the corner up a bit.



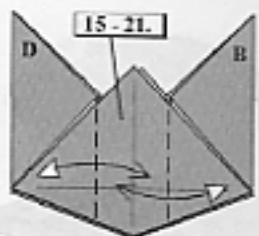
20. Hajtsuk hátra (belsőre) a fület.
Mountain-fold the flap inside.



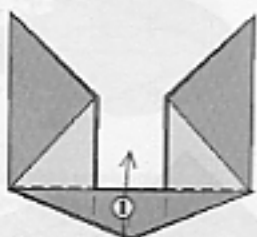
21.
Hajtsuk hátra (belsőre) a kis fület.
Mountain-fold the small flap inside.



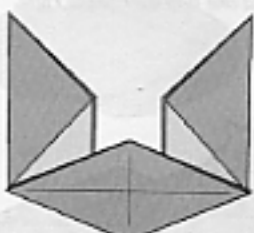
22.
Fordítsd meg a modellt!
Turn the model over.



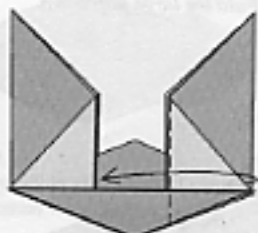
23.
Ismételd meg a lépéseket 15-21-ig!
Repeat steps 15-21 on this side.



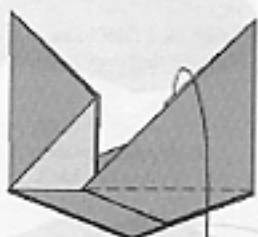
24.
Felhajtsuk egy réteget.
Fold one layer up.



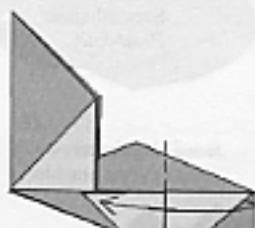
25.
Fordítsd meg a modellt!
Turn the model over.



26.
Áthajtsuk egy fület jobbra.
Fold one flap over to the right.



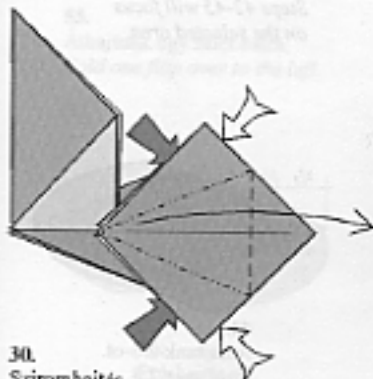
27.
Lehajtsuk a nagy fület.
Fold the large flap down.



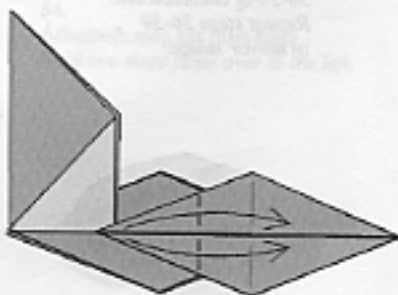
28.
Áthajtsuk egy fület balra.
Fold one flap over to the left.



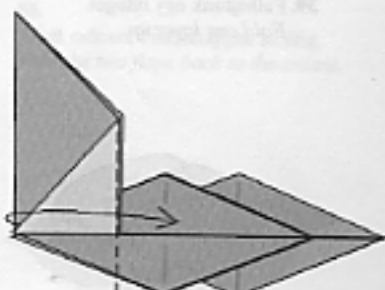
29.
Prészhajtás.
Squash-fold.



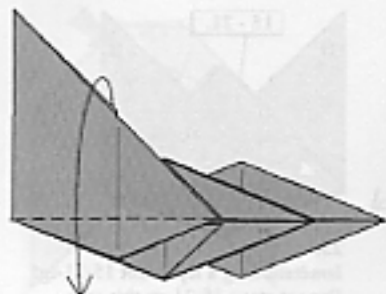
30.
Sziromhajítás.
Petal-fold.



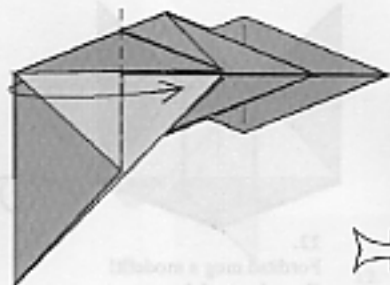
31.
Áthajtsuk két fület balra.
Fold two flaps over to the left.



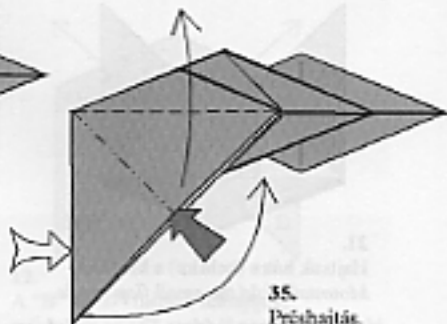
32.
Áthajtsuk egy fület balra.
Fold one flap over to the left.



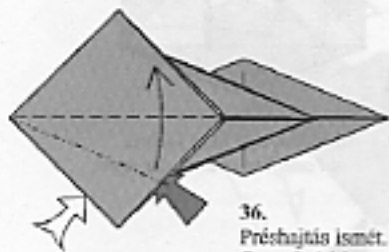
33. Felhajtjuk a nagy fület.
Fold the large flap down.



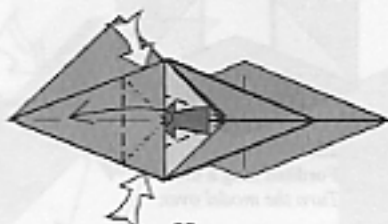
34. Áthajtunk egy fület jobbra.
Fold one flap over to the right.



35. Préshajtás.
Squash-fold.



36. Préshajtás ismét.
Squash-fold again.



37. Szírcsehajtás.
Petal-fold.

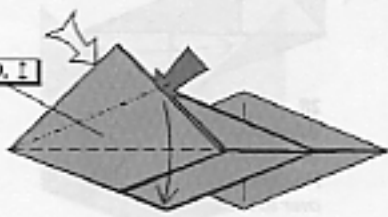


38. Áthajtjuk a fület balra.
Fold the flap over to the left.

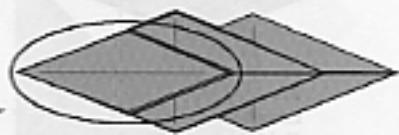


39. Felhajtunk egy réteget.
Fold one layer up.

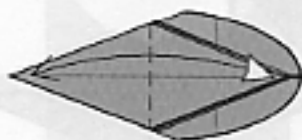
36-39. I



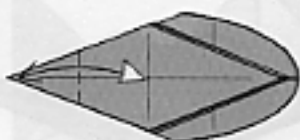
40. Ismételd meg a lépéseket
36-39-ig tükörszerűen!
*Repeat steps 36-39
in mirror image.*



41. A 42-45 lépésig a kijelölt
részre közelítünk.
*Steps 42-45 will focus
on the selected area.*



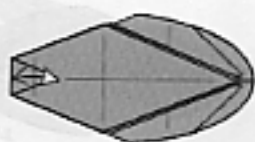
42. Oda-visszahajtás felbe.
Fold and unfold in half.



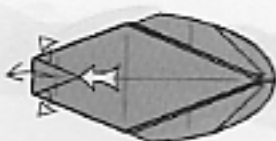
43. Oda-visszahajtás ismét.
Fold and unfold again.



44. Áthajtunk 2/3-ot.
Fold over 2/3.



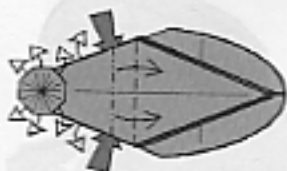
45.
Oda-visszahajtsuk.
Fold and unfold.



46.
Széthúzó préshajtás.
Spread-squash.



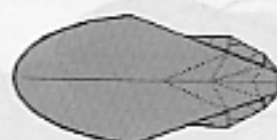
47.
Széthúzó préshajtás ismét...
Spread-squash again...



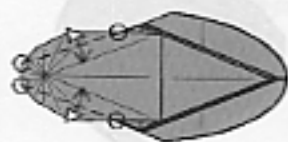
47.
Széthúzó préshajtás ismét...
Spread-squash again...



48.
...így. Fordítsd meg!
...like this. Turn it over.



49.
Így néz ki alul. Fordítsd vissza!
Bottom view. Turn it back.



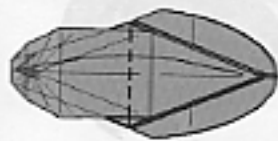
50.
Oda-visszahajtsuk.
Fold and unfold.



51.
Oda-visszahajtsuk ismét.
Fold and unfold again.



52.
Oda-visszahajtsuk megint.
Fold and unfold again.



53.
Áthajtsuk egy fület balra.
Fold one flap over to the left.



54.
Áthajtsuk még két fület balra.
Fold two more flaps over to the left.



55.
A két oldalról visszahajtsuk az élre.
Fold the two flaps back to the crease.



56.
Préshajtások.
Squash fold.



57.
Rögzítsük belülről.
Lock inside.



58.
Váltóhajtások derékszögben.
Reverse-fold at a right angle.



59.
Rögzítsünk belülről!
Lock the inside.



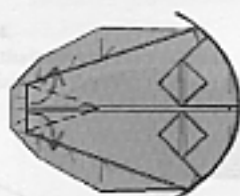
60.
...így. Oda-visszahajtás.
...like this. Fold and unfold.



61.
Váltóhajtás befelé.
Reverse-fold inside.



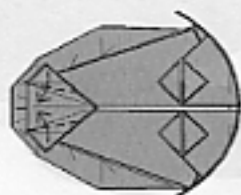
62.
A 63-72 lépésekben tovább közeletünk.
Steps 63-72 will focus furthermore.



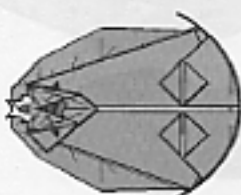
63.
Kihajtjuk a két új fület.
Fold out the two new flaps.



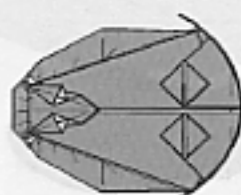
64.
Oda-visszahajtás.
Fold and unfold.



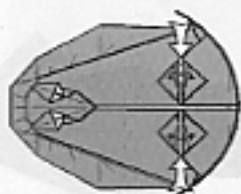
65.
Élt az éle hajtsunk!
Fold crease to crease.



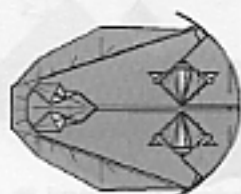
66.
Préseljünk az orrlyukaknak.
Squash-fold the nostrils.



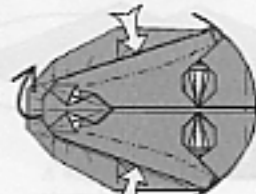
67.
Hátrahajtással kerekítjük az orrát.
Round the nose with mountain folds.



68.
Nyissuk szét a szeméit!
Open up the eyes.



69.
Hátrahajtsuk a négy sarkot.
Mountain-fold the four corners.



70.
Felemeljük és térbelivé formáljuk a felső állkapcsot.
Lift and mould the upper jaw.



71.
Hajtsuk fel az oldalakat 90 fokban!
Fold up the sides at 90 degrees.



72.
Oldalnézet. Törésék az alsó állkapcsán.
Side view. Crimp the lower jaw.



73.
Alakítsuk ki a fogakat forgóhajtásokkal!
Form the teeth with swivel folds.

Complex

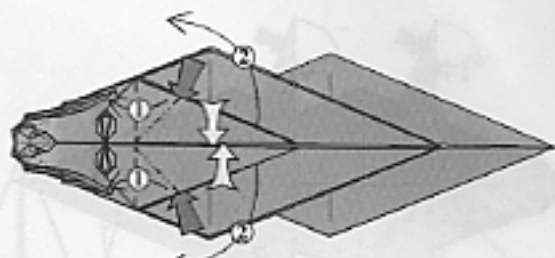
An 18" square makes a model 8" high



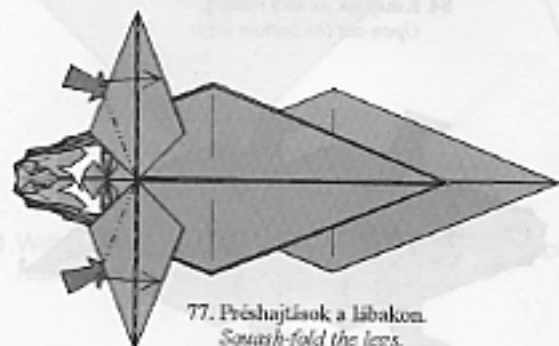
74. Készítsünk egy "V" alakú benyomást elöl...
Form an V-shaped indent in the front...



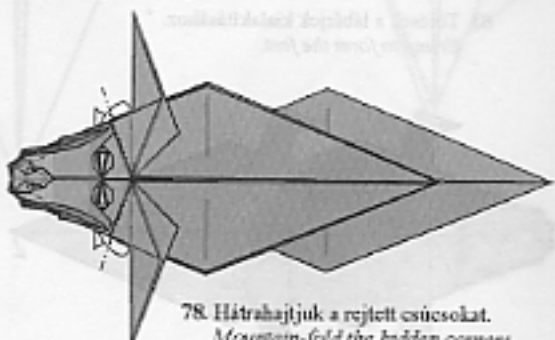
75. ...így! Kész a feje.
...like this. The head is ready.



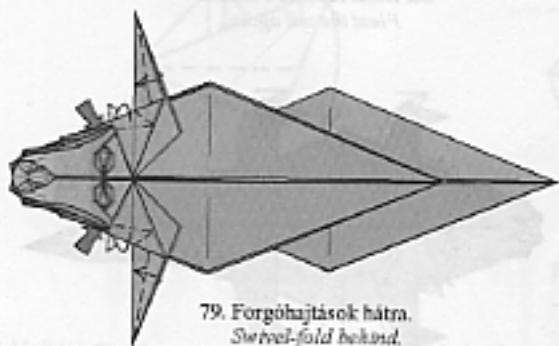
76. Váltóhajtások (egy réteg balra, kettő jobbra kerüljön).
Reverse-fold (one layer to the left, two to the right).



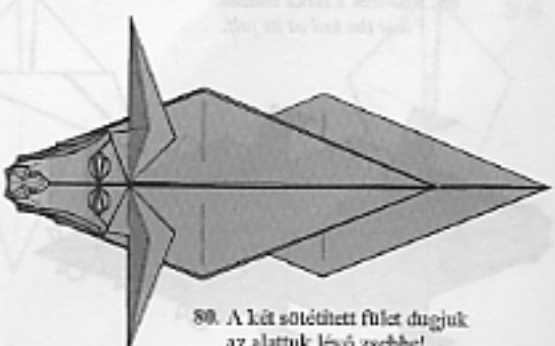
77. Préseljétek a lábakon.
Squash-fold the legs.



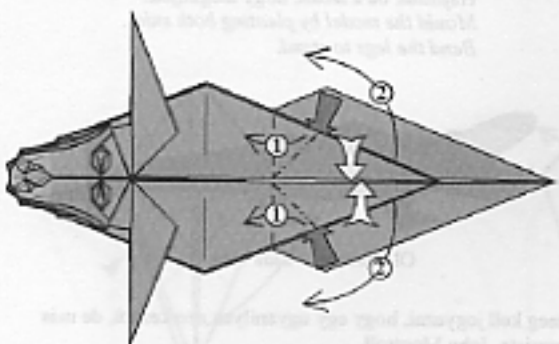
78. Hátrahajtsuk a rejtett csücsöket.
Mountain-fold the hidden corners.



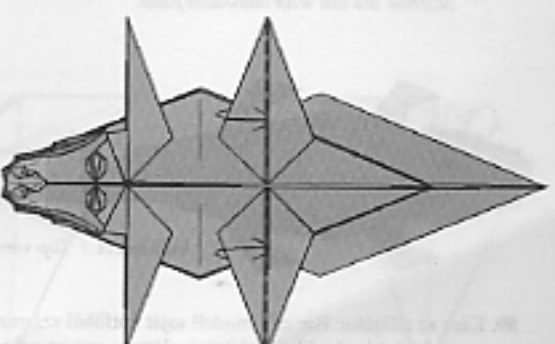
79. Forgóhajtások hátra.
Swivel-fold behind.



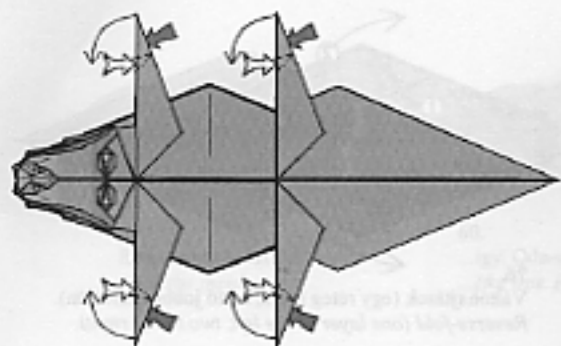
80. A két sötétített fület dugjuk az alattuk lévő zsebbe!
Tuck the two darkened flaps into the pocket below them.



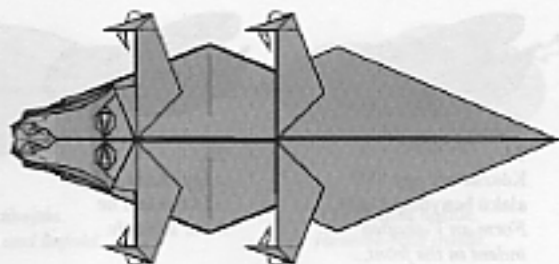
81. Váltóhajtások (egy réteg balra, kettő jobbra kerüljön).
Reverse-fold (one layer to the left, two to the right).



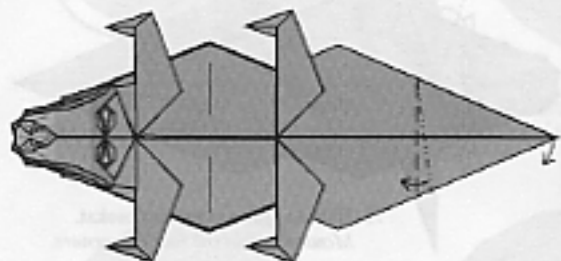
82. Hajtsuk bele a füleket a zsebekbe.
Tuck the flaps into the pockets.



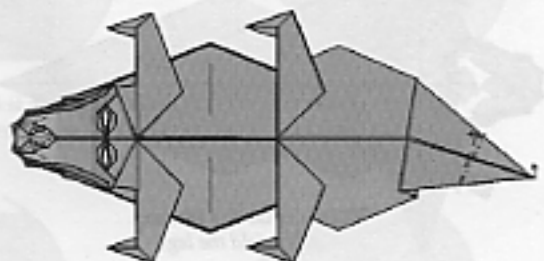
83. Törések a lábfejek kialakításához.
Crimp to form the feet.



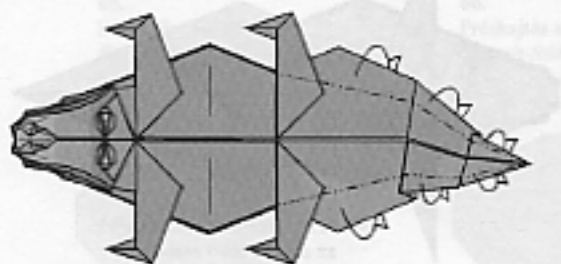
84. Kihajjuk az alsó réteget.
Open out the bottom layer.



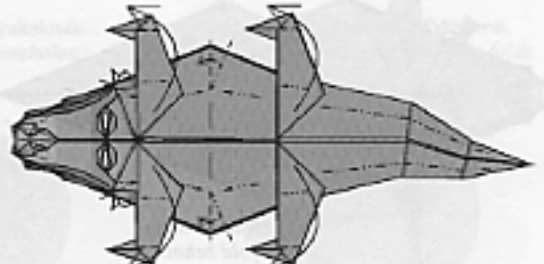
85. Rodózás a farka fölött.
Pleat the tail at its base.



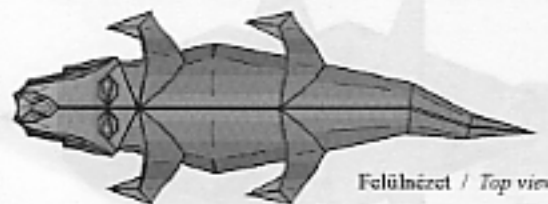
86. Ismét rodózás a farkán.
Pleat the tail again.



87. Hátrahajtásokkal vékonyítjuk a farkát.
Narrow the tail with mountain folds.



88. Domborítsuk a modellt kétoldali rodózással!
Hajlítsuk be a lábait, hogy megálljon!
*Mould the model by pleating both sides.
Bend the legs to stand.*



Felülnézet / *Top view*

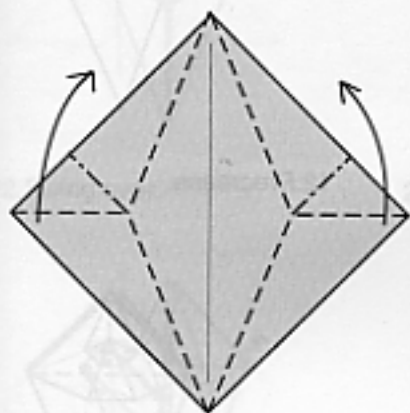


Oldalnézet / *Side view*

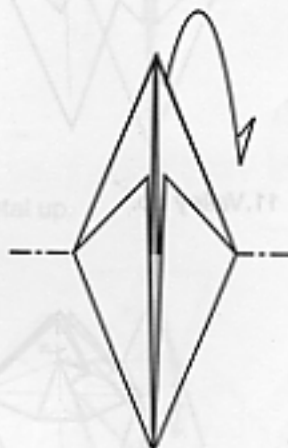
89. Kész az alligátor. Bár ez a modell saját kútforrásból származik, meg kell jegyezni, hogy egy ugyanilyen szerkezetű, de más megjelenésű krokodilt már kitalált előttem egy amerikai origamista, John Montroll.
Finished alligator. Though I created this model on my own, it must be mentioned that a crocodile with the same structure but different appearance was created before by John Montroll.

Complex

An 18" square makes a model 6" high



1. With darker side up, form rabbit ears on both sides.



2. Swing back.



3. Valley up.



4. Valley down.



5. Unfold.



6. Repeat steps 3-5 in mirror image.



7. Asymmetrical squash.



8. Squash.



9. Pull out single layer to make symmetrical.



10. Squash.



11. Valley up.



12. Precrease.



13. Form valley fold, allowing squash to form at bottom.



14. Pull one layer through.



15. Valley folds.



16. Turn over.



17. Swing down.



18. Open out top.



19. Collapse into rabbit-ear formation.



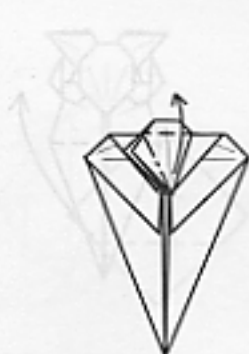
20. Squash.



21. Sink halfway.



22. Swing over.



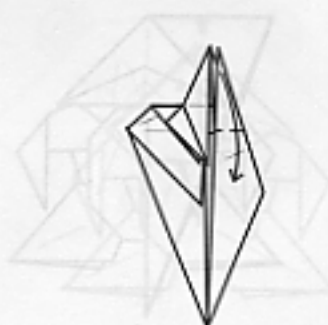
23. Petal up.



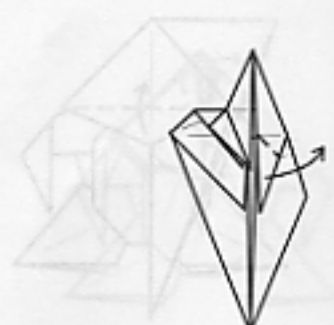
24. Swing up.



25. Sink triangularly.



26. Swing down.



27. Valley outwards.



28. Precrease flap halfway.



29. Valley along precrease.



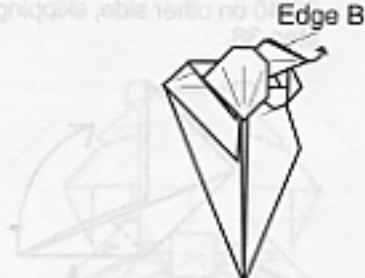
30. Valley down point, while swinging out top single layer.



31. Swing over flap A, while incorporating a reverse fold. A gusset will form where flap A meets the point.



32. Pull up the thick set of layers



33. Pull up edge B, so that it is parallel with the base of model.

22-33

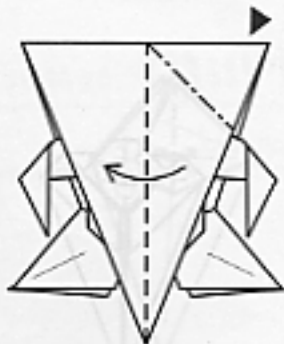


34. Repeat steps 22-33 on the other side.

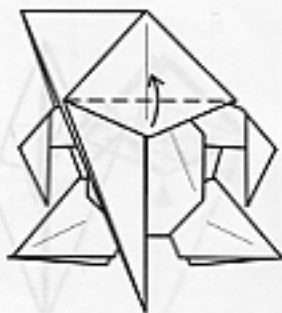


35. Valley. Rotate model.

1/2



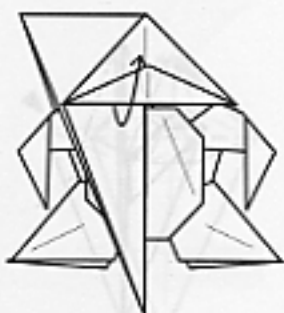
36. Squash.



37. Valley up.

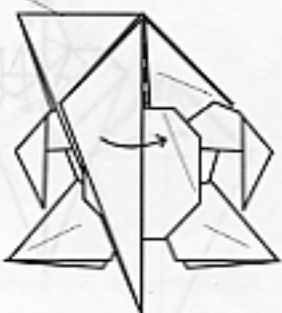


38. Mountain fold the single layer to match up with folded edge above.

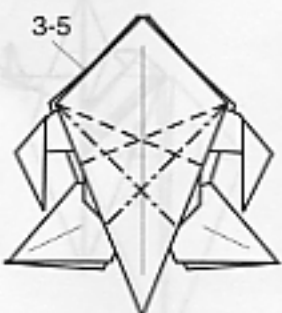


39. Pull out single layer from underneath.

36-37, 39-40



40. Swing over. Repeat steps 36-40 on other side, skipping step 38.



41. Repeat steps 3-5 on the top flap.



42. Top shown only. Fold in half, while outside reverse folding.



43. Reverse fold.



44. Pull around single layer from underneath.



45. Repeat step 44 behind (it is easier to first swing the small flap to the other side to accomplish this).



46. Swing one flap over.



47. Valley up; see next step for positioning.



48. Note that points A and B are on the same plane. Swing over.



49. Swing over.



50. Fold out top edges a small amount, allowing tip to squash.



51. Swing over head while swiveling out the ear. Form mountain fold first. Center of ear should lie at 45 angle.

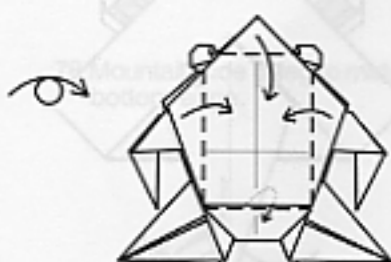
49-52



52. Mountain edge of ear to make it symmetrical. Repeat steps 49-52 on other side.



53. Turn over.



54. Fold sides in. Pull out tiny flap from bottom pocket.



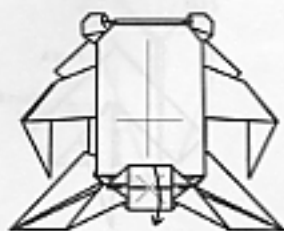
55. Pull single layer to surface (closed sink).



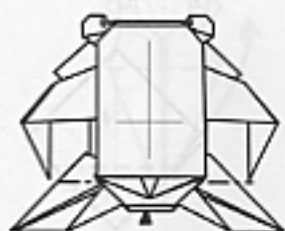
56. Stretch the bottom upwards. Valley the lower edges of the legs to the center.



57. Swivel the material from the legs behind.



58. Swing down.



59. Closed sink.



Stand

60. Note flap for stand. Turn over.



61. Reverse fold.



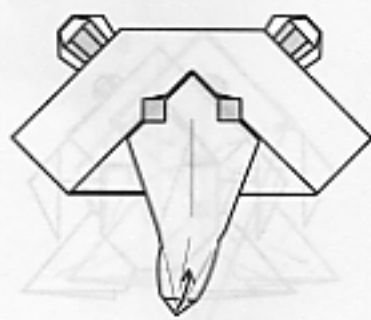
62. Squash points.



63. Wrap a single layer around to color change.



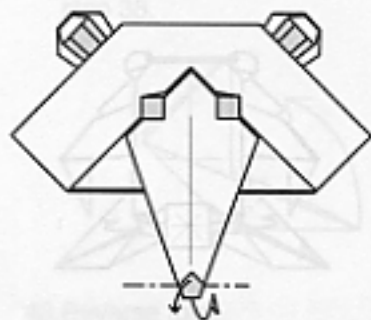
64. Spread out tip of nose.



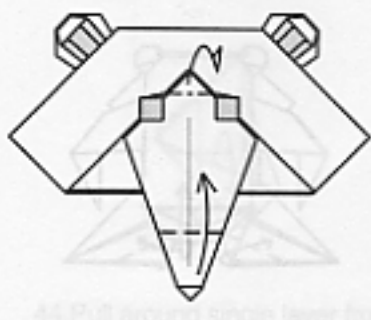
65. Valley up tip.



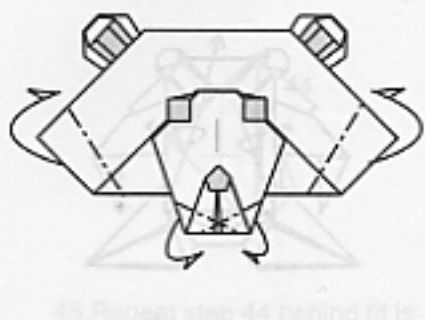
66. Fold side layers of nose back in.



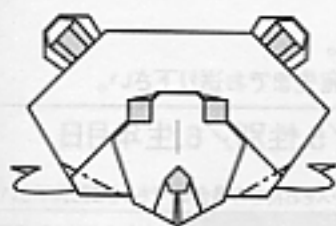
67. Flip single layer of nose down.



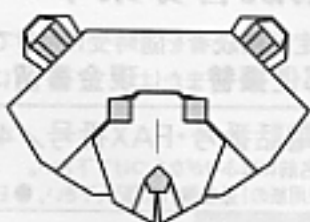
68. Mountain top of muzzle. Valley nose up.



69. Shape head to taste.



70. More shaping.



71. Completed head.



72. Squash arm.



73. Swing down while spreading out layers.



74. Valley over.



75. Valley edges in (bottom one first).



76. Mountain tip.



77. Completed arm. Repeat steps 72-76 on other arm.



78. Mountain side of leg to match bottom edge.



79. Pull out layers from sides to make leg 3-D.



80. Wrap corner over.



81. Completed leg. Repeat steps 78-80 on other leg. Stretch the stand (see step 60) down. Stretch legs forward and round model to taste.

